はじめに

トップ＆ハイレベル日本史にようこそ。

この授業は，早慶上・MARCH・関関同立をはじめとする**難関・有名私大**や，旧帝大・一橋・筑波・首都大など**難関・有名国公立大を受験する人に，土台となる知識をつけてもらうためのものです。文化史を除く「通史」**を60～70分程度の50講で，コンパクトに解説していきます。

①受講の仕方

予習は必要ありません。復習に全力投球してください。

※図説資料を参照しつつ受講すると効果倍増です。

②板書について

基礎〔ベーシック〕を**黄**，**応用〔スタンダード〕**を**白**，**発展〔ハイレベル〕**を赤で。ただ，**授業はあくまでも聞くものだと思うので，極力少なくしています。**

③復習について

理想としては…，テキストをざっと見直す⇒教科書など読み物⇒**一問一答集**⇒**問題集**⇒確認テストというのが一連の流れです。そこに年代・重要事項などの暗記を，適宜追加します。ただ，出来るようになれば何でも結構です。

※覚えていないのに問題を解くのですか？　とよく聞かれます。すでに覚えてるなら解く必要はないですよね。解いてから覚えるのではなく，解いて，間違えて覚えるのです。

④推薦図書

・**読み物系**⇒書き込み教科書詳説日本史Ｂ（山川出版社）
　世界一おもしろい日本史の授業（中経の文庫）
　世界一おもしろい日本史用語の授業（中経の文庫）
・**一問一答**⇒日本史Ｂ早わかり一問一答（KADOKAWA）
・**問題集**　⇒日本史総合テスト（山川出版社）
　大学入試日本史Ｂで高得点を稼ぐ標準問題演習（KADOKAWA）
　日本史Ｂ標準問題精講（旺文社）
　体系日本史（教学社）
・**年代暗記**⇒ゴロ合わせ朗読CD付日本史まるごと年代暗記180（中経出版）
・**過去問**　⇒各社のもの

その他，本人が普段習っている先生が書いたもの，と売れているもの，は，ほぼ外れがないと考えてください。

あとは講義で。

伊藤賀一

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

高３　トップ＆ハイレベル日本史　～通史編～　前期

目　次

第１講	旧石器・縄文・弥生文化	p4
第２講	小国の分立と地域連合国家	p10
第３講	ヤマト政権の成立と発展	p14
第４講	中央集権国家の確立	p20
第５講	律令国家のしくみと外交	p26
第６講	奈良時代の政治	p34
第７講	平安前期の政治	p42
第８講	延喜・天暦の治と武士の登場	p50
第９講	摂関政治と外交	p58
第10講	荘園公領制と地方武士	p64
第11講	院政と武士の中央進出	p70
第12講	平氏政権と源平合戦	p78
第13講	鎌倉幕府の成立	p84
第14講	執権政治	p92
第15講	元寇と鎌倉幕府の衰退	p98
第16講	鎌倉幕府の滅亡と建武の新政	p106
第17講	南北朝時代と室町幕府の成立	p112
第18講	庶民の台頭と一揆	p124
第19講	戦国時代	p130
第20講	中世の社会経済	p140
第21講	中世の外交	p148
第22講	南蛮人の来航	p156
第23講	織豊政権	p162
第24講	幕藩体制の確立	p172
第25講	鎖国体制の確立	p194

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第１講　旧石器・縄文・弥生文化

1　旧石器時代～“日本”の黎明～

①更新世の日本（約 260 万年前～約１万年前）

氷河時代ともいい，氷期にはユーラシア大陸と陸続き。北方から**マンモス・**ヘラジカ，南方から**ナウマンゾウ・オオツノジカ**などの**大型動物**が渡来。

---

②“日本人”の登場⇒古モンゴロイド

人類は地球上に約 700 万年前？に登場，**猿人**⇒**原人**⇒旧人⇒**新人**〔現生人類〕と発展。日本では，**浜北人（静岡県）**，**港川人**，山下町洞人（**沖縄県**）など新人段階の**化石人骨**が発見される。

---

③旧石器文化

生産は行わず，**狩猟**・漁労・**採取**〔**採集**〕の**採集経済**〔**獲得経済**〕段階。**打製石器**〔**旧石器**〕を使用し，食糧を求め一定地域内での**移住生活**を営んだ。

☆打製石器〔旧石器〕

楕円形石器〔握斧・握槌・ハンドアックス〕⇒**ナイフ形石器**〔石刃・ブレイド〕⇒**尖頭器**〔ポイント〕⇒**細石器**〔**マイクロリス**〕と発達。

---

④旧石器文化の遺跡

白滝（北海道），**岩宿**（**群馬県**，1946 年に**関東ローム層**から**相沢忠洋**が発見），**野尻湖**（**長野県**，**ナウマンゾウ**），はさみ山（大阪府），早水台（大分県），泉福寺洞穴，福井洞穴（長崎県）など。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

２　縄文時代～日本独自の新石器時代～

①完新世の日本（約１万年前～現在）

氷河時代が終わり，**気候の温暖化**により海面が上昇し，日本列島が現れた。森林が形成され**ニホンシカ・イノシシ**などの**中小動物**が増加。⇒**弓矢**の登場

---

②縄文文化（約１万3000年前？～紀元前５世紀ごろ？）

狩猟・漁労・採取の**採集経済**段階だが，原始農耕は存在。**晩期には九州北部で稲作も開始（福岡県板付遺跡，佐賀県菜畑遺跡）**。道具として**磨製石器〔新石器〕**（石鏃・石匙・石皿とすり石など）の他に，**縄文土器**（低温で焼かれ厚手で黒褐色）・**骨角器**（釣針・銛・やすなどの漁具）・網（石錘・土錘が出土）を使用。一般的には水辺に近い台地上に**竪穴住居**の集落を営む。集団の統率者は存在したが，原則的に貧富差・身分差のない**平等社会**であった。

☆共同墓地への**屈葬**，呪術に際する**土偶・石棒**の使用，**抜歯**・叉状研歯など通過儀礼の風習にみられるように，あらゆる自然物や自然現象に霊威を感じ畏れ敬った（＝**アニミズム**〔精霊崇拝〕）。

☆**黒曜石**（原産地＝北海道白滝・十勝岳・**長野県和田峠**・大分県姫島・熊本県阿蘇山など），**ひすい**〔硬玉〕（原産地＝**新潟県姫川**流域），**サヌカイト**〔讃岐石〕（原産地＝大阪府・奈良県境の**二上山**）などを広範囲で活発に交易。**丸木舟**で外洋に出ることもあった。

---

③縄文文化の遺跡⇒草創期・早期・前期・中期・後期・晩期の６期に区分

A　**貝塚**⇒ゴミ捨て場，当時の海岸線も判明

姥山，**加曽利（千葉県）**，**大森**（**東京都**，1877年に**アメリカ人**動物学者**モース**が発見），夏島（神奈川県），**鳥浜（福井県）**，吉胡（愛知県），津雲（岡山県）など。

B　その他

亀ヶ岡，**三内丸山（青森県）**，**大湯環状列石（秋田県）**，尖石（長野県），**板付（福岡県）**，**菜畑（佐賀県）**，早水台（大分県），泉福寺洞穴，福井洞窟（長崎県）上野原（鹿児島県）など。

☆**年輪年代法・放射性炭素** ^{14}C **測定法**など，さまざまな年代測定法が用いられる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

３　弥生時代Ⅰ～弥生文化～

①弥生文化の成立（紀元前５世紀？～紀元３世紀中ごろ）

春秋・戦国時代を経て，紀元前３世紀には中国に統一国家（**秦**・前漢）が成立。その過程で**稲作**や**金属器**〔**青銅器**・**鉄器**〕など，中国の文化が周辺地域へ波及した。

---

②弥生文化の分布（九州地方から東北地方まで）

沖縄県の**南西諸島**は**貝塚文化**〔南島文化〕，**北海道**は**続縄文文化**ののち**擦文文化**やオホーツク文化（7世紀ごろ～13世紀ごろ）とよばれる**採集経済**が**残存**した。

---

③弥生文化の特色

A　**稲作の開始**⇒**湿田**（のち**乾田**）における本格的な**生産経済**の開始
木製農具（木鍬・木鋤・えぶり・**田下駄**・大足・木臼と竪杵など）や鉄製刃先農具，**石包丁**（稲の**穂首刈**に使用）や鉄鎌を使用して耕作・収穫。収穫物は貯蔵穴や**高床倉庫**などに貯蔵。

B　**金属器**（**青銅器**・**鉄器**が同時に伝来）**の使用**
青銅器は祭器・宝器などの祭祀用，鉄器は武具・工具・農具などの実用。

C　**弥生土器**の使用⇒薄手で赤褐色。
用途に応じ甕（煮炊き）・壺（貯蔵）・高杯（盛付け）・甑（蒸し）などに多様化。

D　機織り技術の伝来
糸を紡ぐ紡錘車や木製の簡単な織機を使用。衣服は，おもに男性が袈裟衣，女性が貫頭衣を着用。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④生活の変化

一般的には水田近くの低地に**竪穴住居**・平地住居の集落を形成し**定住**。**青銅製祭器**（**銅矛**・**銅戈**＝北九州，平形**銅剣**＝瀬戸内，**銅鐸**＝近畿・東海中心に分布，各地に**銅鏡**など）を用いた**農耕儀礼**を実施。

☆墓制は，共同墓地に屈葬や**伸展葬**（土壙墓・箱式石棺墓・**甕棺墓**・**支石墓**〔**朝鮮半島南部の影響**〕など）⇒**方形周溝墓**⇒**墳丘墓**へと，副葬品を伴う特定個人の墓に発展。

---

⑤弥生文化の遺跡⇒（早期）・前期・中期・後期の３期（４期）に区分

砂沢，垂柳（青森県），宇津木，**弥生町**（**東京都**），大塚（神奈川県），**登呂**，山木（**静岡県**），**唐古**・**鍵**（**奈良県**），池上曽根（大阪府），楯築（岡山県），**荒神谷**，**加茂岩倉**（**島根県**），紫雲出山（香川県），土井ヶ浜（山口県），**板付**（**福岡県**），**菜畑**，**吉野ヶ里**（**佐賀県**），原の辻（長崎県壱岐）など。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第１講　旧石器・縄文・弥生文化　テスト

1　氷河時代ともいう，約 260 万年前～約１万年前をさす地質学上の年代とは？
①　鮮新世　②　更新世　③　完新世　④　沖積世

2　氷河時代にヘラジカと同じく日本に北方から渡来した象とは？
①　マンモス　②　インドゾウ　③　アフリカゾウ　④　ナウマンゾウ

3　沖縄県でほぼ完全体で発見された，新人段階の化石人骨とは？
①　浜北人骨　②　明石人骨　③　山下町洞人骨　④　港川人骨

4　木や骨に細石刃を埋め込んだ，北方から伝来した組み合わせ型の石器を何というか？
①　細石器　②　弓矢　③　石皿とすり石　④　石包丁

5　湖底から打製石器とともにナウマンゾウやオオツノジカの化石が発見された，長野県の湖とは？
①　琵琶湖　②　野尻湖　③　サロマ湖　④　浜名湖

6　縄文時代晩期に稲作を行っていたとされる，福岡県の遺跡とは？
①　菜畑遺跡　②　三内丸山遺跡　③　上野原遺跡　④　板付遺跡

7　縄文時代，獣骨や角・牙などで制作された，銛・やす・釣針などの総称とは？
①　骨角器　②　細石器　③　土師器　④　尖頭器

8　地面を浅く掘り込んだ，縄文時代以降の一般的な住居とは？
①　竪穴住居　②　平地住居　③　掘立柱住居　④　入母屋造

9　1877 年，アメリカ人動物学者モースが発見した東京都の貝塚とは？
①　加曽利貝塚　②　大森貝塚　③　鳥浜貝塚　④　津雲貝塚

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　青森県で発見された，縄文前期～中期にわたる巨大集落遺跡とは？

①　亀ヶ岡遺跡　②　菜畑遺跡　③　三内丸山遺跡　④　垂柳遺跡

11　弥生時代以降も北海道に残存した，採集経済段階の文化とは？

①　貝塚文化　②　アイヌ文化　③　擦文文化　④　続縄文文化

12　稲の穂首刈りに使用した，朝鮮半島の影響が強い鋭利な磨製石器とは？

①　磨製石斧　②　石包丁　③　細石刃　④　石槍

13　近畿地方や東海地方を中心に分布する，日本独自の青銅製祭器とは？

①　銅鏡　②　銅矛　③　銅戈　④　銅鐸

14　朝鮮半島南部の影響を受けて九州北部に広がった，甕棺墓などの上に巨石を配置した形式の墓とは？

①　箱式石棺墓　②　方形周溝墓　③　墳丘墓　④　支石墓

15　戦中に発見された，水田や水路，住居や高床倉庫などの遺構で有名な静岡県の遺跡とは？

①　唐古・鍵遺跡　②　登呂遺跡

③　加茂岩倉遺跡　④　吉野ヶ里遺跡

解答

1	②	2	①	3	④	4	①	5	②
6	④	7	①	8	①	9	②	10	③
11	④	12	②	13	④	14	④	15	②

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第２講　小国の分立と地域連合国家

１　弥生時代Ⅱ～小国の分立～

①社会の変化（集落〔ムラ〕の成立）

稲作の開始による共同作業・**余剰生産物の発生**などから**貧富差・身分差**が**発生**し，**階級社会**へと変化。

☆**集落〔ムラ〕**内に，支配者である**首長〔ムラオサ〕**が出現。

---

②小国〔クニ〕の成立

用水・耕地・余剰生産物などをめぐる集落〔ムラ〕どうしの対立が激化，**環濠集落・高地性集落**の登場にみられるように抗争が繰り返され，各地に**小国〔クニ〕**が成立した。

☆小国の首長は**王**とよばれ，のちの豪族へと発展していく。

---

③紀元前１世紀の日本―『漢書』地理志―

倭は**百余り**の小国に分立し，定期的に**楽浪郡**（前漢の武帝が紀元前 108 年に**朝鮮半島**に設置した４郡の一つ，現在の平壌付近）を通じ**前漢**に朝貢。

☆中国の**皇帝**に遣使し，ある地域の**王**に任命される**冊封**体制に組み込まれる。

---

④１～２世紀の日本―『後漢書』東夷伝―

A　建武中元二年（**57 年**）

倭の**奴国王**が**後漢**の都洛陽に遣使，**光武帝**から印綬を授かる。

☆江戸時代，**福岡県志賀島**で「**漢委奴国王**」と刻まれた**金印**が発見される。

B　永初元年　　（107 年）

倭国王帥升ら，安帝に生口（＝奴隷）160 人を献上する。

C　桓・霊の間　（**２世紀後半**）

倭国大乱⇒近畿・瀬戸内に高地性集落が登場。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

２　弥生時代Ⅲ～地域連合国家の成立～

①３世紀の東アジア

A　**中国**の情勢

後漢の滅亡（220年）⇒**三国時代**（**魏**・呉・蜀）⇒西晋が統一（280年）

B　**朝鮮半島**の情勢

あ　北部⇒**魏**の支配，楽浪郡の南部から**帯方郡**（現在のソウル付近）が分立。
高句麗（中国東北部に建国，首都＝丸都）が朝鮮半島北部に進出。

い　南部⇒小国家連合である“三韓”が並立
馬韓，**弁韓**，**辰韓**

---

②３世紀の日本―『三国志』の「魏志」倭人伝―

A　**邪馬台国連合**の成立（２世紀後半）

約30の小国連合が，**邪馬台国（女王＝卑弥呼）**を盟主とあおぐ。

B　位置（邪馬台国論争）

九州説〔九州北部説〕**vs 近畿説**〔畿内説〕

☆**ヤマト政権の成立時期に関わる**，日本史学界最大の論争。

C　統治

巫女としての卑弥呼の**鬼道**〔**呪術**〕による支配（＝**シャーマニズム**）。**大人**と**下戸**の身分制度，ある程度の統治組織や租税・刑罰制度も整い，**市**も開かれていた。

D　**魏との外交（239年**〔景初二年⇒景初三年の誤り〕**）**

帯方郡を通じ，魏の都洛陽に大夫難升米らを派遣。明帝から**「親魏倭王」**の称号と金印紫綬，銅鏡100枚（**三角縁神獣鏡**か？）を授かる。

E　動揺

狗奴国連合との抗争⇒卑弥呼の死（247年？）⇒男王が立つが混乱

F　再建

卑弥呼の宗女（＝同族の女）**壱与**〔台与〕が女王となり安定。いまだ**共立王権**の段階。

☆壱与による西晋への遣使（266年）以降，約150年間にわたり中国の歴史書から倭国関係の記事は消える。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第２講　小国の分立と地域連合国家　テスト

1　中国大陸最大の人口を誇る民族名とは？

①　漢民族　　②　蒙古民族　　③　満州民族　　④　チベット民族

2　紀元前 221 年，初めて中国を統一し王が皇帝を名乗った王朝とは？

①　殷　　②　周　　③　秦　　④　前漢

3　正史『漢書』地理志を編纂した人物とは？

①　班固　　②　范曄　　③　陳寿　　④　沈約

4　中国の皇帝に朝貢し，ある地域の王に任命されることを何というか？

①　封建　　②　冊封　　③　海禁　　④　奉公

5　前漢の武帝が朝鮮半島に設置した４郡のうち，現在の平壌（朝鮮民主主義人民共和国の首都）付近にあたるものとは？

①　楽浪郡　　②　臨屯郡　　③　帯方郡　　④　奥六郡

6　１～２世紀ごろの倭のようすを記す，中国の正史とは？

①　『漢書』地理志　　②　『後漢書』東夷伝

③　「魏志」倭人伝　　④　『宋書』倭国伝

7　57 年，首都洛陽に遣使した奴国王に印綬を授けた，後漢の皇帝とは？

①　光武帝　　②　文帝　　③　煬帝　　④　洪武帝

8　“倭国大乱”があったとされる「桓・霊の間」にあたる時期は？

①　１世紀後半　　②　２世紀前半　　③　２世紀後半　　④　３世紀前半

9　楽浪郡から分立した帯方郡があったとされる地域とは？

①　北京付近　　②　天津付近　　③　ソウル付近　　④　釜山付近

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　中国東北部に建国，朝鮮半島北部へと南下した，ツングース語族系の国家とは？

①　高句麗　　②　百済　　③　加耶〔伽耶・加羅〕　　④　新羅

11　のち新羅となった，小国の連合体“三韓”の一つとは？

①　馬韓　　②　弁韓　　③　辰韓　　④　大韓

12　邪馬台国を中心に女王卑弥呼を擁した地域連合国家は，おおむね何カ国から構成されていたか？

①　10 カ国　　②　20 カ国　　③　30 カ国　　④　40 カ国

13　邪馬台国連合に存在した身分制度のうち，庶民階級とされたものとは？

①　大夫　　②　生口　　③　大人　　④　下戸

14　239 年，魏に遣使した卑弥呼が魏王から授かった称号とは？

①　倭国王　　②　親魏倭王　　③　安東大将軍　　④　日本国王

15　卑弥呼の死後，男王を挟み女王となった宗女（一族の女）とは？

①　帥升　　②　難升米　　③　壱与〔台与〕　　④　神功皇后

解答

1	①	2	③	3	①	4	②	5	①
6	②	7	①	8	③	9	③	10	①
11	③	12	③	13	④	14	②	15	③

第３講　ヤマト政権の成立と発展

１　大和時代Ⅰ～ヤマト政権の成立～

①ヤマト政権の成立

大王（おおきみ）を中心とする畿内（きない）有力豪族の連合政権。遅くとも**４世紀中ごろまでに**，九州北部～中部地方を統一。５世紀には畿内の平野（へいや）部で大王の**前方後円墳（ぜんぽうこうえんふん）**が巨大化，勢力範囲も九州中部～東北の一部まで拡大。

---

②４～５世紀の東アジア情勢

Ａ　**中国**（五胡十六国（ごこじゅうろっこく）から**南北朝（なんぼくちょう）時代**へ）

中国の周辺地域への支配力が弱体化（じゃくたいか），朝鮮半島・日本で国家形成（けいせい）の動きが進展する。

Ｂ　**朝鮮半島**

313年，**高句麗（こうくり）が楽浪郡を滅ぼし**て南下。翌年，帯方郡も滅ぼし“三韓（さんかん）”を圧迫（あっぱく）。４世紀半ば，馬韓（ばかん）から**百済（くだら）**，辰韓（しんかん）から**新羅（しらぎ）**が統一国家を形成するが，弁韓（べんかん）は**加耶（かや）〔加羅（から）〕諸国**とよばれ，いまだ小国分立（ぶんりつ）の状態が続く。

☆『**日本書紀**』では加耶諸国を**任那（みまな）**とよび，「日本府」が置かれたとする。

---

③ヤマト政権の対外政策

Ａ　４世紀の日本―“空白の４世紀”―

４世紀末以降，先進技術と**鉄資源の獲得**を目的に，朝鮮半島に進出。

☆現在の中国吉林省（きつりんしょう）にある**好太王（こうたいおう）〔広開土王（こうかいどおう）〕碑（ひ）**には，**辛卯（しんぼう）の年（391年）**以降，日本が**高句麗**と交戦し敗（やぶ）れたと刻（きざ）まれている。⇒**金石文（きんせきぶん）**史料

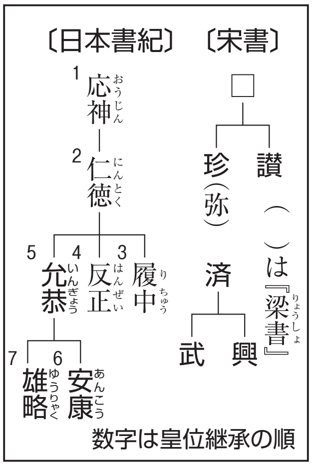
Ｂ　**５世紀の日本―中国の歴史書に復活―**

朝鮮半島南部における外交・軍事上の立場を有利にするため，ヤマト政権の大王である**倭の五王〔讃（さん）・珍・済（せい）・興（こう）・武〕**が，中国の**南朝（なんちょう）**に遣使（けんし）して冊封（さくほう）される。

☆**男子による世襲（せしゅう）王権制が確立**。

☆『**宋書（そうじょ）**』**倭国伝**には，**昇明（しょうめい）二年〔478年〕**，**倭王武〔雄略（ゆうりゃく）天皇＝ワカタケル大王〕**が，**宋**の順帝に上表文（じょうひょうぶん）を送ったことが記されている。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。



倭の五王と天皇

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

２　大和時代Ⅱ～ヤマト政権の発展～

①支配体制の整備―５世紀後半～６世紀―

A　**氏姓**（しせい）**制度**

あ　**氏**（ウジ）

同族の擬制（ぎせい）的な血縁（けつえん）・政治集団。**氏上**（うじのかみ）が氏人（うじびと）を統率。

い　**姓**（カバネ）

氏のヤマト政権内における世襲（せしゅうてき）**的な政治的地位を示す称号**で，大王が授（さず）ける。

☆**臣**（おみ）（おもに大和（やまと）地方の自立的有力豪族，葛城（かずらき）・平群（へぐり）・巨勢（こせ）・**蘇我**（そが）など），**連**（むらじ）（特定の職務（しょくむ）により大王に仕（つか）える有力豪族，**大伴**（おおとも）・**物部**（もののべ）・中臣（なかとみ）など），**君**（きみ）（有力地方豪族，**筑紫**（つくし）・毛野（けの）など），**直**（あたえ）（地方豪族），造（みやつこ），首（おびと），村主（すぐり），史（ふひと）など。

B　政治機構⇒**大王を中心とする畿内有力豪族の連合政権**

あ　中央

大王――大臣（おおおみ）**・大連**（おおむらじ）（中央豪族）――**伴造**（とものみやつこ）――伴（とも）――**部**（べ）（**品部**（しなべ）など）

い　地方

大王――**国造**（くにのみやつこ）・県主（あがたぬし）・稲置（いなぎ）（地方豪族）

C　経済基盤⇒**私地私民制**（しちしみんせい）・部民（べみん）制

地方豪族は，支配権を保障される一方で，大王のもとに子女を舎人（とねり）・采女（うねめ）として出仕させ，特産物を貢納するなどした。

あ　朝廷

直轄地（ちょっかつち）として**屯倉**（みやけ）（**田部**（たべ）が耕作），直属民（ちょくぞくみん）として**子代**（こしろ）**・名代**（なしろ）の部を各地に設けた。

い　豪族

私有地として**田荘**（たどころ），私有民として**部曲**（かきべ）を所有。

☆奴隷としてヤツコ〔奴婢（ぬひ）〕も所有した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②ヤマト政権の動揺

A　**朝鮮半島経営の衰退**⇒高句麗・新羅が強大化

512 年　ヤマト政権が百済に任那四県を割譲

☆大連の**大伴金村**が主導⇒のちこれが原因で失脚

527 年　筑紫国造磐井，新羅と結びヤマト政権に反乱。

☆**継体天皇**，大連の物部麁鹿火に命じ鎮圧させる。

562 年　新羅により加耶諸国滅亡

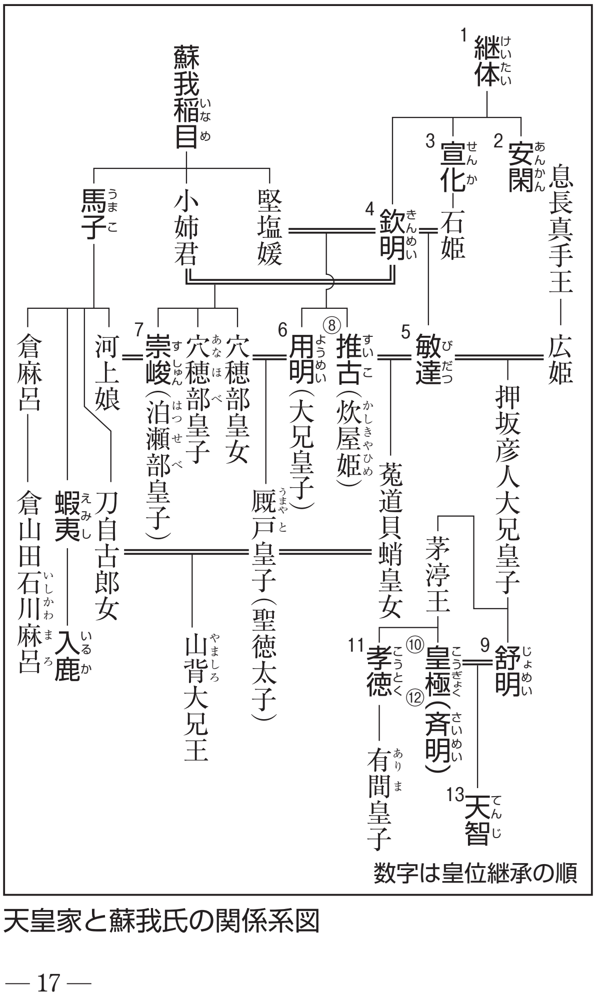
☆ヤマト政権は朝鮮半島経営の拠点を失う。

B　**蘇我氏の独裁**⇒三蔵〔斎蔵・内蔵・大蔵〕を管理，渡来人を組織化。

587 年　蘇我馬子（大臣），物部守屋（大連）を滅ぼす。

592 年　蘇我馬子，**崇峻天皇**を暗殺し**推古天皇（初の女帝）**を擁立。

☆二人は蘇我馬子の甥と姪。



天皇家と蘇我氏の関係系図

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第３講　ヤマト政権の成立と発展　テスト

1　畿内有力豪族の連合政権であるヤマト政権の，世襲制の王を何というか？
①　大夫　②　大王　③　皇帝　④　天皇

2　ヤマト政権の勢力範囲に広くみられる，カギ穴型の古墳を何というか？
①　円墳　②　方墳　③　前方後円墳　④　前方後方墳

3　５世紀前半から約150年間，中国の王朝が二分していた時期を何というか？
①　春秋時代　②　戦国時代　③　三国時代　④　南北朝時代

4　加耶〔加羅〕諸国は，『日本書紀』では何とよばれているか？
①　任那　②　毛人　③　衆夷　④　海北

5　中華人民共和国吉林省に現存する好太王〔広開土王〕碑に刻まれた，「辛卯の年」とは西暦何年のことか？
①　57年　②　239年　③　391年　④　478年

6　『宋書』倭国伝の倭王武は，『日本書紀』では何という天皇にあたるか？
①　仁徳天皇　②　允恭天皇　③　安康天皇　④　雄略天皇

7　特定の職務により大王に仕える，畿内の有力豪族に授けられた姓とは？
①　臣　②　連　③　君　④　直

8　伴造とよばれる豪族に支配され，伴の監督下で作業に従事する専業者集団とは？
①　品部　②　雑戸　③　奴婢　④　稲置

9　各地で田部が耕作した，ヤマト政権の直轄地とは？
①　屯田　②　屯倉　③　田荘　④　官田

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　各豪族の私有民を何というか？

①　部曲　②　品部　③　子代　④　名代

11　大和時代の一部でもある，おもに７世紀前半をさす時代名とは？

①　古墳時代　②　飛鳥時代　③　白鳳時代　④　天平時代

12　武烈天皇にかわりヤマト政権に迎えられ即位した天皇とは？

①　神武天皇　②　応神天皇　③　継体天皇　④　欽明天皇

13　527年，新羅と結びヤマト政権に反乱を起こした地方豪族とは？

①　大伴金村　②　（筑紫国造）磐井　③　蘇我稲目　④　物部尾輿

14　587年，蘇我馬子に滅ぼされた大連とは？

①　大伴金村　②　物部麁鹿火　③　物部尾輿　④　物部守屋

15　592年，叔父の蘇我馬子に殺害された天皇とは？

①　欽明天皇　②　敏達天皇　③　用明天皇　④　崇峻天皇

解答

1　②	2　③	3　④	4　①	5　③
6　④	7　②	8　①	9　②	10　①
11　②	12　③	13　②	14　④	15　④

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第４講　中央集権国家の確立

1　大和時代Ⅲ～ヤマト政権から朝廷へ～

①聖徳太子（しょうとくたいし）〔厩戸皇子（うまやどのおうじ）〕の政治―中央集権国家の準備―

A　聖徳太子の政治改革⇒蘇我馬子との二頭（にとう）政治

593年　**聖徳太子，推古天皇の摂政（せっしょう）・皇太子（こうたいし）となる。**

594年　仏教興隆（こうりゅう）の詔（みことのり）

603年　冠位（かんい）十二階の制⇒徳（とく）・仁（じん）・礼（らい）・信（しん）・義（ぎ）・智（ち）を大小に分ける

☆姓（かばね）にとらわれない人材登用と，世襲（せしゅう）制の打破（だは）が目的。

604年　憲法十七条⇒わが国初の成文法（せいぶんほう）

☆豪族に対し，朝廷の官人としての政治的・道徳的訓戒（くんかい）を示す。

607年　**斑鳩寺（いかるがでら）〔法隆寺（ほうりゅうじ）〕**の建立（こんりゅう）

620年　**『天皇記』『国記（こっき）』**の編纂（へんさん）⇒蘇我馬子と共同で国史（こくし）を編纂

B　**遣隋使（けんずいし）の派遣⇒隋との対等外交をめざす**

589年　北朝（ほくちょう）の**隋**が南北朝を統一

598年　隋が高句麗（こうくり）征討を開始

600年　聖徳太子，新羅征討を計画（602年にも）

『**隋書**』**倭国伝**による第一回遣隋使

607年　遣隋使として**小野妹子（おののいもこ）**を派遣⇒『日本書紀』にも記述

☆２代皇帝煬帝（ようだい），答礼使（とうれいし）として**裴世清（はいせいせい）**を派遣。

608年　小野妹子再派遣

☆**高向玄理（たかむこのくろまろ）・旻（みん）・南淵請安（みなぶちのしょうあん）**らが，留学生・学問僧として同行。

614年　遣隋使として**犬上御田鍬（いぬがみのみたすき）**らを派遣

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②大化の改新―中央集権国家の目標設定―

A　改新政治の背景

あ　東アジア情勢

644年，**唐**（618年成立）が高句麗征討を開始，朝鮮半島に緊張が走る。

☆日本は**630年，第一回遣唐使**として**犬上御田鍬を派遣**（舒明天皇）。

い　国内情勢

舒明天皇に続きその妻を**皇極天皇**として擁立した，**蘇我蝦夷・入鹿**父子が強大な権力を握り，**山背大兄王（聖徳太子の子）**を斑鳩宮に滅ぼす（643年）。

☆古人大兄皇子を擁立。

B　**大化の改新**

あ　**乙巳の変（645年）**

中大兄皇子・中臣鎌足ら，飛鳥板蓋宮で**蘇我入鹿を殺害**（蝦夷は自害）。

☆皇極天皇にかわり弟の**孝徳天皇**が即位，**年号〔元号〕**を**大化**と定め，**難波（長柄豊碕宮）**に遷都。

☆**中大兄皇子は皇太子，中臣鎌足は内臣，高向玄理・旻は国博士**となる。

☆阿倍内麻呂を左大臣，蘇我倉山田石川麻呂を右大臣とする。

い　**改新の詔（646〔大化２〕年）⇒４カ条**

1　**公地公民制**の原則。有力豪族には**食封**を，その他には布帛を支給。

2　地方行政組織，軍事・交通制度の整備。

3　戸籍・計帳の作成，班田収授法。

4　統一的な新しい税制の規定。

う　**東北征討**

647年　孝徳天皇，越後国に**渟足柵**を設置。

648年　孝徳天皇，越後国に**磐舟柵**を設置。

658年　斉明天皇，**阿倍比羅夫**に**蝦夷**・粛慎？を征討させる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③外政の失敗―白村江の敗戦―

A　孝徳天皇の死（654 年）

翌年，**斉明天皇**が即位（皇極天皇が**重祚**），飛鳥に宮を戻す。

B　有間皇子の死（658 年）

孝徳天皇の皇子を謀反の罪で処刑。

C　**百済の滅亡**と日本の対応⇒朝鮮半島では**新羅が唐と結び**統一に向かう。

660 年　唐・新羅連合により，**百済が滅亡**。

661 年　斉明天皇，旧百済救援に向かう途中，九州で死去。

☆中大兄皇子の**称制**（即位式を挙げず政務を行う）開始。

663 年　白村江の戦い

☆**唐・新羅連合に大敗**，日本は朝鮮半島から完全に撤退。

D　**国防の強化**

対馬・壱岐や九州北部に**防人**・烽(火)，大宰府北西に**水城**を設置。西日本各地に**朝鮮式山城**（大野城〔筑前国〕・高安城〔大和国〕など）を築造。

☆ 665 年には遣唐使も派遣。

E　**新羅の朝鮮半島統一**

668 年　唐・新羅連合により，高句麗が滅亡。

676 年　**新羅が唐の勢力を追放，朝鮮半島を統一。**

☆このころから，唐との対立のため日本に形式的に朝貢。

---

④内政の充実―天智天皇の政治―

急速な大王への権力集中は，諸豪族に深刻な不安をもたらした。

664 年　甲子の宣

☆冠位二十六階制への移行，民部・家部の私有を許可。

667 年　**近江大津宮**へ遷都

668 年　中大兄皇子，**天智天皇**として即位。

近江令の制定？⇒わが国最初の令？

669 年　中臣鎌足死去，臨終に際し**藤原**姓と大織冠を授かる。

670 年　庚午年籍の作成

☆**最初の全国的戸籍，氏姓を正す根本台帳として永久保存が義務づけられる。**

☆徴税・徴兵は行いやすくなったが，公地公民が徹底していない時期だったため，地方豪族の不満は高まった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑤中央集権国家“日本”の成立

A　**壬申の乱（672 年）**

天智天皇の死後，**大海人皇子**（天智の**弟**，吉野軍）と**大友皇子**（天智の**子**，近江朝廷軍）が**皇位を争い**，中小豪族の協力を得て東国の兵を結集した大海人皇子が勝利。

☆大伴氏などを除く多くの大豪族が没落，大王の権威が高揚。

B　**天武天皇**の政治⇒**飛鳥浄御原宮**で即位，**「天皇」**号の使用開始。

皇后・皇子を登用し**皇親政治**を展開。**歴史書の編纂を開始**，**富本銭**の鋳造も行うが，**遣唐使派遣は中断**。

681 年～**飛鳥浄御原令の編纂開始**

684 年　**八色の姓**〔**真人・朝臣・宿禰**・忌寸・道師・臣・連・稲置〕を制定

685 年　冠位 48 階制への移行

C　**持統天皇**（天武天皇の皇后）の政治⇒称制ののち即位，高市皇子が補佐。

686 年　大津皇子の死

☆謀反の罪で自害に追い込まれる。

689 年　**飛鳥浄御原令の施行**

690 年　**庚寅年籍**の作成

☆6 年＝1 比として 5 比 30 年間保存，**班田収授法**が確立。

694 年　**藤原京**遷都⇒**中国の都城制を模倣**した，初の本格的首都。

☆畝傍山・耳成山・天香具山の大和三山を内包する，わが国最大の都城。

☆大量の**木簡**が出土し，**郡評論争**に決着。

D　**文武天皇**（天武・持統天皇の孫，草壁皇子の子）の政治

701 年　**大宝律令の制定**⇒**刑部親王・藤原不比等**が編纂した**初の律令**。

702 年　遣唐使派遣の再開

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第４講　中央集権国家の確立　テスト

1　聖徳太子により603年に制定された，姓にとらわれない人材登用と世襲制の打破を目的とする制度とは？
①　冠位十二階の制　②　憲法十七条　③　官位相当の制　④　蔭位の制

2　『天皇記』『国記』を聖徳太子と共同で編纂した人物とは？
①　蘇我馬子　②　推古天皇　③　小野妹子　④　山背大兄王

3　607年の遣隋使の答礼使として隋の２代皇帝煬帝から日本に遣わされた人物とは？
①　魏徴　②　裴世清　③　南淵請安　④　曇徴

4　630年，第一回遣唐使として犬上御田鍬を派遣した天皇とは？
①　推古天皇　②　舒明天皇　③　皇極天皇　④　孝徳天皇

5　中大兄皇子・中臣鎌足らが，乙巳の変で蘇我入鹿を殺害した年とは？
①　643年　②　645年　③　646年　④　663年

6　改新政治において国博士に任命され，最後は唐に渡り死んだ人物とは？
①　南淵請安　②　旻　③　高向玄理　④　阿倍仲麻呂

7　647年，孝徳天皇により越後国に設置された施設とは？
①　大宰府　②　渟足柵　③　磐舟柵　④　多賀城

8　天皇としての即位式を挙げず，政務を採ることを何というか？
①　外戚政策　②　重祚　③　称制　④　皇親政治

9　663年，朝鮮半島で唐・新羅の連合軍に敗れた戦いを何というか？
①　白村江の戦い　②　刀伊の入寇　③　文永の役　④　応永の外寇

10　670 年に編纂された初の全国的戸籍で，氏姓を正す根本台帳として永久保存が義務づけられたものとは？

①　庚午年籍　②　庚寅年籍　③　大田文　④　壬申戸籍

11　672 年，古代最大の内乱である壬申の乱で敗れた人物とは？

①　中臣鎌足　②　有間皇子　③　大海人皇子　④　大友皇子〔弘文天皇〕

12　天武天皇が即位した，大和国の宮とは？

①　飛鳥板蓋宮　②　難波長柄豊碕宮　③　近江大津宮　④　飛鳥浄御原宮

13　天武天皇が鋳造した，わが国初の貨幣とは？

①　富本銭　②　和同開珎　③　開元通宝　④　乾元大宝

14　689 年，持統天皇が施行した令とは？

①　近江令　②　飛鳥浄御原令　③　大宝令　④　養老令

15　694 年に遷都された，中国の都城制を模倣したわが国初の本格的首都は？

①　近江大津宮　②　飛鳥浄御原宮　③　藤原京　④　平城京

解答

1　①	2　①	3　②	4　②	5　②
6　③	7　②	8　③	9　①	10　①
11　④	12　④	13　①	14　②	15　③

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第５講　律令国家のしくみと外交

1　律令国家のしくみ

①律令の完成

律⇒刑法　**令**⇒一般法　**格**⇒律・令の追加修正　**式**⇒律・令・格の施行細則

A　**近江令**　（668 年制定？ **天智天皇**⇒編者は中臣鎌足，わが国初の令？）

B　**飛鳥浄御原令**（681 年制定開始，**天武天皇**⇒ 689 年施行，**持統天皇**）

C　**大宝律令**　（**701 年制定**，**文武天皇**⇒編者は**刑部親王・藤原不比等**）

D　**養老律令**　（**718 年制定**，元正天皇⇒編者は**藤原不比等**）

☆**施行は 757 年**，孝謙天皇（**藤原仲麻呂政権**）

---

②律令体制の政治機構

A　中央官制（二官・八省・一台・五衛府）

あ　**二官**

神祇官

太政官⇒（**太政大臣**）・左大臣・右大臣・大納言が公卿会議〔議政官〕

☆少納言・左弁官・右弁官が事務局。

い　太政官の**八省**

左弁官⇒**中務省**，**式部省**，**治部省**，**民部省**

右弁官⇒**兵部省**，**刑部省**，**大蔵省**，**宮内省**

う　**弾正台**

え　**五衛府**⇒衛門府・左右衛士府・左右兵衛府

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

B　地方官制（**国**・**郡**・**里**〔**郷**〕**制**，左右京職・東西**市司**，摂津職，**大宰府**〔**遠の朝廷**〕・防人司・鴻臚館など）

あ　**畿内**〔**五畿**〕
大和国・**山背国**〔**のち山城国**〕・**摂津国**・**河内国**・**和泉国**

い　七道
東山道・**東海道**・**北陸道**・**山陰道**・**山陽道**・**南海道**・**西海道**

う　三関
東山道**不破関**（**美濃国**），東海道**鈴鹿関**（**伊勢国**），北陸道**愛発関**（**越前国**）
☆のち**逢坂関**（**近江国**）が愛発関にかわり三関の一つとなる。

え　地方官⇒中央集権体制の確立
国司（**京から中央貴族を**６年のち４年交代で**派遣**），**郡司**（**在地の有力豪族**〔**もとの国造**〕**が世襲**，**終身官**），**里長**〔**郷長**〕（里〔郷〕内の有力者）

お　**四等官制**

	長官	**次官**	**判官**	**主典**
省	**卿**	大少輔	大少丞	大少録
大宰府	**帥**	大少弐	大少監	大少典
国	**守**	介	大少掾	大少目
郡	大領	少領	主政	主帳

C　交通・通信制度
京と国衙を結ぶ駅路の 30 里（約 16km）ごとに**駅家**を設置し，**駅鈴**により使用させる（＝**駅制**）。
☆地方では，駅路を離れて国衙と郡衙〔郡家〕を結ぶ伝路が網目状に発達（＝伝馬制）。

D　身分制度
良民（貴族，下級官人，公民，品部・雑戸）と**賤民**（**五色の賤＝陵戸・官戸・公奴婢・家人・私奴婢**）に区分。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

E　上級官人の特権⇒有力豪族が特権を得て，**貴族**（五位以上の官人）へと成長。

あ　政治的特権

官位相当の制（それぞれの**位階**に応じた官職に任命する），**蔭位の制**（五位以上の子および三位以上の孫に，父や祖父の位階に応じ自動的に一定の位階を与える）が適用される。

い　経済的特権

位階に応じて**位田**・位封・季禄・資人を，官職に応じて**職田**・職封・資人を給付される。

う　課役（調・庸・雑徭）と兵役の免除

え　減刑の特典⇒貴族など官人の場合実刑は少なく，免職や罰金で済む場合が多い。

五刑（笞・杖・徒・流・死）の刑罰制度があったが，**八虐**とよばれる天皇・国家・尊属に対する重罪には，減刑の特典はなかった。

F　教育制度⇒式部省の管轄

京に**大学**（貴族の子弟を対象），地方に**国学**（郡司の子弟を対象）が置かれたが，**官人養成を主目的とし，庶民教育はほとんど行われなかった。**

G　公民の編成

あ　**戸籍**

口分田班給のための基本台帳，６年ごとに作成。

い　**計帳**

調・庸賦課のための基本台帳，身体的特徴も記載し**毎年作成**。

H　**班田収授法**⇒唐の均田制にならう

６歳以上の男女に口分田を班給して最低生活を保障し，徴税対象を確保。

あ　６年ごとに国司が戸籍を作成し，班田収授を実施（**６年１班**）。**死者の田は次回の班田を待ち収公。**

☆班給面積は，**良民男子２段**〔720 歩〕，**良民女子１段 120 歩**〔480 歩〕。
　賤民のうち，家人・私奴婢には良民の３分の１を班給。

い　**条里制**により田地を碁盤目状に区画

う　**口分田は売買禁止**，宅地・園地は私有を許され売買も自由。

☆**輸租田**　（**租を納める**）　⇒**口分田**，**墾田**，位田，郡司職田など
☆**不輸租田（租を免除）**　⇒**職田**，**寺田**・**神田**など
☆輸地子田（地子を納める）⇒**乗田**（**賃租**形式で耕作）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

Ⅰ　租税と兵役（へいえき）

あ　成人男子の呼称

正丁（せいてい）　⇒ 21 歳～ 60 歳
次丁（じてい）〔**老丁**（ろうてい）〕　⇒ 61 歳～ 65 歳
中男（ちゅうなん）〔**少丁**（しょうてい）〕　⇒ 17 歳～ 20 歳

い　租税の種類

租（そ）（**地方**の土地税）⇒**田１段につき稲２束**（そく）**２把**（わ）（収穫の約３％）
調（ちょう）（**中央**の人頭税（じんとうぜい））⇒**郷土**（きょうど）**の産物**の一部を京（みやこ）に**運脚**（うんきゃく）
庸（よう）（**中央**の人頭税）⇒京（みやこ）での歳役（さいえき）（年 10 日）に代え，**布２丈**（じょう）**６尺**（しゃく）を**運脚**。
☆京・畿内はなし。

雑徭（ぞうよう）（**地方**の人頭税）⇒国司の指揮で，**地方の労役**（ろうえき）**に年間 60 日以内**従事（じゅうじ）。

う　負担率（ふたんりつ）の差異（さい）

租　⇒**男・女・老人・子供すべて一律**（いちりつ）
調　⇒次丁は正丁の２分の１，中男は４分の１
庸　⇒次丁は正丁の２分の１，**中男はなし**
雑徭⇒次丁は正丁の２分の１，中男は４分の１

え　その他の負担

義倉（ぎそう）⇒備荒貯蓄（びこうちょちく）のため，毎年一定量（いっていりょう）の**粟**（あわ）を納める。
出挙（すいこ）⇒**稲の貸付け，のち強制となり租税化し地方の重要財源となる。**
☆**公出挙**（くすいこ）＝年利５割のち３割，**私出挙**（しすいこ）＝年利 10 割のち５割のち禁止。

仕丁（しちょう）⇒ 50 戸（こ）に正丁２人の割合で，中央官庁の雑役（ざつえき）に３年間従事（じゅうじ）。

お　**兵役⇒正丁３～４人に１人**の割合で徴兵（ちょうへい）（＝**軍団制**）
軍団兵士（諸国の軍団で勤務），**衛士**（えじ）（**１年間，京の警備**），**防人**（さきもり）（**３年間，大宰府に所属して北九州を警備**）
☆兵士は庸・雑徭を免除されたが，食糧・衣類・武器は自己負担とされた。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

２　律令国家の外交

①**唐**（首都長安（ちょうあん）を中心に発展）⇒**遣唐使**を派遣

630年，第一回遣唐使として**犬上御田鍬（いぬがみのみたすき）**を派遣（舒明（じょめい）天皇）。８世紀以降，**新羅（しらぎ）との関係悪化のため，北路（ほくろ）から**南島路（なんとうろ）・**南路（なんろ）へと航路を変更**したが，ほぼ20年に１回渡航。ふつう４隻で編成されたので「よつのふね」ともいわれた。

☆**894年，菅原道真（すがわらのみちざね）の建議により廃止（宇多天皇）**。唐の先進文化・制度の直接摂取（せっしゅ）が，律令国家の支柱（しちゅう）となった。

A　使節・留学生・学問僧

高向玄理（たかむこのくろまろ），山上憶良（やまのうえのおくら），**阿倍仲麻呂（あべのなかまろ）**，**玄昉（げんぼう）**，**吉備真備（きびのまきび）**，藤原清河（きよかわ），**最澄**，**空海**，橘逸勢（たちばなのはやなり），円仁（えんにん）など

B　渡来僧

鑑真（がんじん）など

---

②**新羅**（唐に冊封（さくほう）される）⇒遣（けん）新羅使を派遣（～８世紀後半）

８世紀初めまで唐との対立が激しく，日本に形式的に朝貢（ちょうこう）していた。のち**新羅の対等外交要求と日本の朝貢継続要求とが対立し，関係が悪化。**

---

③**渤海（ぼっかい）**（中国東北部に建国，当初は唐・新羅と対立）

⇒遣（けん）渤海使を派遣（～９世紀初め）

727年以降，渤海使は**松原客院（まつばらのきゃくいん）（越前国）・能登客院（のとのきゃくいん）（能登国）**を経（へ）て頻繁（ひんぱん）に来朝。毛皮・朝鮮人参（にんじん）・蜂蜜（はちみつ）などをもたらし，**友好関係が続いた。**

☆当初の政治的・外交的な意味は薄れ，通商を中心とする関係であった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈***Note***〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第５講　律令国家のしくみと外交　テスト

1　律・令の追加・修正にあたるものを何というか？
①　格　②　式　③　詔　④　勅

2　718年，養老律令を編纂した人物とは？
①　刑部親王　②　藤原不比等　③　舎人親王　④　長屋王

3　太政官の八省のうち，民政一般・租税・財政を扱う省とは？
①　中務省　②　治部省　③　民部省　④　大蔵省

4　西海道諸国を管轄，防人司も管轄し，“遠の朝廷”ともよばれた役所とは？
①　摂津職　②　大宰府　③　鎮守府　④　鎮西奉行

5　位階は，皇族は一品～四品の４階級であったが，貴族・下級官人は正一位～少初位下まで何階級に分かれていたか？
①　12階　②　19階　③　30階　④　48階

6　父や祖父の位階に応じ，自動的に一定の位階を与える制度とは？
①　八色の姓　②　官位相当の制　③　蔭位の制　④　健児の制

7　おもに郡司の子弟を対象に，各国へ設置された教育機関とは？
①　大学　②　国学　③　藩学　④　郷学

8　班田収授は，原則として何年に１度行われたか？
①　毎年　②　５年　③　６年　④　12年

9　身体的特徴も記載して毎年作成された，調・庸賦課のための基本台帳とは？
①　戸籍　②　計帳　③　大田文　④　人別改帳

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　田地を碁盤目状に区画することを何というか？

①　均田制　　②　班田制　　③　条坊制　　④　条里制

11　調・庸・雑徭負担の中心となる，21 歳～ 60 歳の成人男子の呼称とは？

①　正丁　　②　次丁　　③　少丁〔中男〕　　④　老丁

12　諸国の軍団で勤務する軍団兵士の他に，上京して１年間宮城の警備にあたる者を何というか？

①　衛士　　②　兵衛　　③　防人　　④　健児

13　国際都市として繁栄を極めた，唐の首都とは？

①　洛陽　　②　長安　　③　大都　　④　漢城

14　唐に渡り６代皇帝玄宗に仕え，ついに帰国できなかった人物のうち，「天の原ふりさけ見れば春日なる三笠の山に出でし月かも」と歌を詠んだ人物とは？

①　高向玄理　　②　阿倍仲麻呂　　③　井真成　　④　藤原清河

15　日本と友好関係を保った，中国東北部・沿海州の国家とは？

①　高句麗　　②　新羅　　③　渤海　　④　遼〔契丹〕

解答

1　①	2　②	3　③	4　②	5　③
6　③	7　②	8　③	9　②	10　④
11　①	12　①	13　②	14　②	15　③

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第６講　奈良時代の政治

1　奈良時代Ⅰ～権力闘争の時代～

①平城京（大和国）―“南都”の繁栄―

「青丹よし　ならの都は　咲く花の　匂うがごとく　今さかりなり」（小野老）

710 年，藤原不比等の建議により**元明天皇**が遷都。唐の**長安**にならった都城制を採用。道路は碁盤目状の**条坊制**。**大内裏**（**内裏**・大極殿・朝堂院など）や貴族の邸宅・庶民の家・寺院・**東西市**などで構成され，南北を走る**朱雀大路**により**左京**・**右京**に分かれていた。

☆長安にはない**外京**・北辺もあった。

☆**平城宮跡**・**長屋王邸跡**（大量の木簡が出土）など大規模な発掘調査が行われている。

---

②流通・生産の促進

A　**市**の発達

平城京内の東西市の他に，海石榴市・軽市（大和国），餌香市（河内国）などもあった。

B　**和同開珎**の鋳造（**708〔和銅元〕年，元明天皇**）

唐の開元通宝を模倣し鋳銭司で鋳造。**乾元大宝**（**958 年**，村上天皇）まで続く**皇朝〔本朝〕十二銭**のはじめ。

☆ **711 年**に**蓄銭叙位令**が出され，流通の促進がはかられたが，**一般には物々交換**が主流を占め，貨幣の使用はおもに京とその周辺に限られた。

C　生産の促進

金（陸奥国），銀（対馬国），銅（武蔵国・周防国・長門国），石油（越後国）など国産資源の開発が進んだ。

☆朝廷や寺社の工房では職人の品部・雑戸が活躍し，手工業も発達した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③支配領域の拡大―蝦夷(えみし)・隼人(はやと)の支配―

712 年　**出羽国**(でわのくに)を設置

713 年　**大隅国**(おおすみのくに)を設置

720 年　隼人の乱⇒大伴旅人(たびと)が鎮圧

724 年　**多賀城**を築く（陸奥国府・**鎮守府**(ちんじゅふ)を設置）

733 年　秋田城を築く（出羽国府を設置）

---

④奈良政界の推移―藤原氏を中心とする権力闘争の激化―

A　**藤原不比等政権**（元明・元正(げんしょう)天皇）⇒中臣(なかとみの)〔藤原〕鎌足(かまたり)の子，外戚(がいせき)政策により台頭(たいとう)。

710 年　平城京に遷都(せんと)

711 年　蓄銭叙位令(ちくせんじょいれい)

712 年　古事記(こじき)の完成

　　　　出羽国の設置

713 年　諸国に風土記(ふどき)の編纂(へんさん)を命じる

　　　　大隅国の設置

718 年　養老律令(りつりょう)の制定

720 年　日本書紀の完成

B　**長屋王政権**（元正・聖武(しょうむ)天皇）⇒**天武天皇の孫**，高市皇子(たけちのおうじ)の子

722 年（良田）百万町歩(ぶ)の開墾計画

723 年　三世一身法(さんぜいっしんのほう)

724 年　**聖武天皇**(しょうむ)即位

　　　　多賀城（陸奥国）の築造⇒鎮守府を設置

729 年　長屋王の変

　　　　藤原光明子(こうみょうし)立后(りっこう)⇒人臣初の皇后(こうごう)（光明皇后）

C　**藤原四子(しし)政権**（聖武天皇）⇒藤原不比等の子，光明皇后の異母兄(いぼけい)

武智麻呂(むちまろ)（南家(なんけ)），房前(ふささき)（北家(ほっけ)），宇合(うまかい)（式家(しきけ)），麻呂(まろ)（京家(きょうけ)）

733 年　秋田城（出羽国）の築造

737 年　天然痘(てんねんとう)〔疱瘡(ほうそう)〕により四子ともに死亡

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

D　**橘諸兄政権**（聖武･孝謙天皇）⇒光明皇后の異父兄，皇族から臣下に下る。唐から帰朝した**玄昉・吉備真備**を登用。

740 年　藤原広嗣の乱⇒宇合の子（式家）

☆玄昉・吉備真備の排除を要求し，**大宰府で反乱**⇒大野東人が鎮圧

恭仁京（山背国）に遷都

741 年　国分寺建立の詔

743 年　墾田永年私財法　⇒恭仁京で発布

大仏造立の詔⇒紫香楽宮で発布，**行基**・国中公麻呂の活躍。

744 年　**難波宮（摂津国）**に遷都

紫香楽宮（近江国）に遷都

745 年　行基，大僧正となる

平城京（大和国）に還都

752 年　東大寺大仏開眼供養会

☆菩提僊那（バラモン僧）や仏哲（林邑僧）を招く。

754 年　**鑑真**来朝，日本に戒律を伝える。

E　**藤原仲麻呂〔恵美押勝〕政権**（孝謙・淳仁天皇）⇒武智麻呂の子（南家）皇后宮式〔紫微中台〕の長官として，叔母にあたる光明皇太后の信任を受け，人臣初の**太政大臣**〔太師〕となる。**官名の唐風化**，新羅征討計画などを進めた。

☆**雑徭の半減**，問民苦使の設置など農民政策にも積極的。

757 年　養老律令の施行

橘奈良麻呂の変⇒諸兄の子

758 年　淳仁天皇を擁立，即位させる。⇒**恵美押勝**の名を賜る

764 年　恵美押勝の乱⇒近江国で敗死

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

F　**道鏡政権**（称徳天皇）⇒孝謙上皇〔称徳天皇〕の寵愛を受け台頭した僧

764年　淳仁天皇を廃し（＝“淡路廃帝”），**孝謙上皇が重祚して称徳天皇となる。**

765年　加墾禁止令

道鏡，**太政大臣禅師**となる。

766年　道鏡，**法王**となる。

769年　宇佐八幡宮神託事件〔道鏡皇位事件〕

☆**藤原百川・和気清麻呂**らが道鏡の天皇即位を阻止。

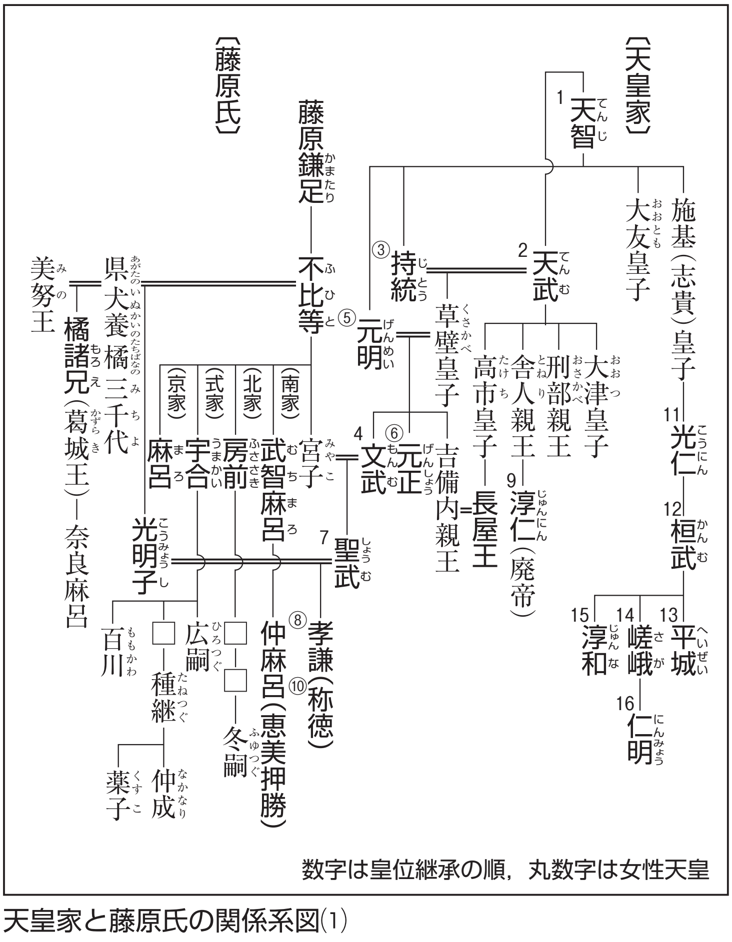
770年　道鏡，**下野国薬師寺**に左遷。

G　**藤原百川政権**（光仁天皇）⇒宇合の子（式家）

770年　白壁王（＝**天智天皇の孫**）が即位，**光仁天皇**となる。

☆**天智系の皇室が復活。**

772年　加墾禁止令を解禁



天皇家と藤原氏の関係系図(1)

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

２　奈良時代Ⅱ～律令国家体制の矛盾～

①公民制の崩壊

A　農民の家族形態

農民は，**郷戸**（＝租税単位の大家族）のもとで房戸（＝生活単位の小家族）を形成，**妻問婚**を中心とするさまざまな婚姻形態をとった。女性は結婚しても姓を改めず，自身の財産を所有した。

B　農民の生活

竪穴住居や平地式住居に住み，口分田や乗田を耕作して生活したが，各種の負担が非常に重く困窮した。⇒**山上憶良「貧窮問答歌」**（万葉集）

C　農民の疲弊

飢饉や疫病，過大な負担により，**偽籍**，**浮浪・逃亡**，**私度僧**などが激増。口分田の荒廃，税の滞納や品質低下，兵士の弱体化を招いた。

☆自然災害や人口増加もあり**口分田が不足**して，国家的問題となった。

---

②公地制の崩壊⇒**初期荘園**の成立

A　経過

722年　（良田）百万町歩の開墾計画（元正天皇，長屋王政権）

723年　三世一身法　（元正天皇，長屋王政権）

☆**開墾地の私有を，期限付きで許可。**

☆灌漑施設を新設した場合は三代，既存施設の利用は本人一代限り。

743年　墾田永年私財法　（聖武天皇，橘諸兄政権）

☆**開墾地の私有を条件付きで，無期限に公認。**

☆**位階別に開墾面積を限定**，国司の許可が必要で，許可後３年以内に開墾を終了することが条件。

765年　加墾禁止令　（称徳天皇，道鏡政権）

☆**寺院**・百姓以外の開墾を禁止。

772年　加墾禁止令を解禁　（光仁天皇，藤原百川政権）

☆**面積制限も撤廃**。

B　**初期荘園〔墾田地系荘園〕**の特徴⇒**輸租田**

国司や在地の郡司の権威に依存してはいたが，**形式的には荘園領主の直接経営**で，周辺の班田農民や浮浪・逃亡農民が**賃租形式で耕作**した。

☆９世紀後半には律令国家体制の崩壊にともない，労働力不足により大半の荘園が荒廃した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第６講　奈良時代の政治　テスト

1　708 年に鋳造された，皇朝十二銭〔本朝十二銭〕の始めとなる貨幣とは？

①　富本銭　②　和同開珎　③　開元通宝　④　乾元大宝

2　710 年，平城京遷都を元明天皇に建議した人物とは？

①　粟田真人　②　藤原不比等　③　太安万侶　④　舎人親王

3　大内裏の南面に位置する門を何というか？

①　朱雀門　②　玄武門　③　羅城門　④　応天門

4　元正天皇の 720 年，大伴旅人により反乱を鎮圧された，九州南部の古モンゴロイド系民族を何といったか？

①　熊襲　②　隼人　③　蝦夷　④　粛慎

5　光明子立后に反対した長屋王が，藤原四子により自害に追い込まれた年とは？

①　718 年　②　720 年　③　724 年　④　729 年

6　藤原四子のうち，北家の祖となった人物とは？

①　武智麻呂　②　房前　③　麻呂　④　仲麻呂

7　740 年，大宰府で反乱を起こし敗れた，藤原氏の式家宇合の子とは？

①　武智麻呂　②　房前　③　広嗣　④　百川

8　764 年，恵美押勝の乱後に廃位され，淡路国に配流された天皇とは？

①　孝謙天皇　②　淳仁天皇　③　称徳天皇　④　光仁天皇

9　769 年，藤原百川と結ぶ和気清麻呂が道鏡の天皇即位を阻止する舞台となった，豊前国の神社とは？

①　宇佐八幡宮　②　石清水八幡宮　③　大宰府天満宮　④　鶴岡八幡宮

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　藤原百川らが即位させた，天智天皇の孫とは？
①　淳仁天皇　②　称徳天皇　③　光仁天皇　④　桓武天皇

11　生活単位の小家族の房戸に対し，租税単位の大家族を何というか？
①　封戸　②　郷戸　③　雑戸　④　柵戸

12　奈良時代の民衆の暮らしを詠んだ，『万葉集』に収録された「貧窮問答歌」の作者とは？
①　柿本人麻呂　②　山部赤人　③　額田王　④　山上憶良

13　722 年，（良田）百万町歩の開墾計画を立てた政権担当者とは？
①　藤原不比等　②　長屋王　③　藤原四子　④　橘諸兄

14　元正天皇が三世一身の法を制定した年は？
①　723 年　②　729 年　③　737 年　④　740 年

15　743 年，墾田永年私財法が制定された当時の首都とは？
①　平城京　②　恭仁京　③　難波宮　④　紫香楽宮

解答

1	②	2	②	3	①	4	②	5	④
6	②	7	③	8	②	9	①	10	③
11	②	12	④	13	②	14	①	15	②

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第７講　平安前期の政治

1　平安時代Ⅰ－律令国家(りつりょうこっか)再建の努力－

①長岡京・平安京への遷都(せんと)⇒桓武(かんむ)天皇，大和国から山背国(やましろのくに)〔山城国〕へ

A　理由

あ　**政治の刷新(さっしん)**

仏教勢力の政治介入(かいにゅう)を排除⇒新都(しんと)への寺院移転を禁止

い　天智系皇室の威勢(いせい)を誇示(こじ)

う　水陸交通の利便性(りべんせい)

B　年表

784 年　長岡京（**山背国**）遷都⇒**藤原種継(たねつぐ)**（**式家**）の進言

785 年　藤原種継暗殺事件

☆大伴氏や皇太弟(こうたいてい)早良親王らを処罰。

794 年　平安京（**山城国**）遷都⇒**和気清麻呂(わけのきよまろ)**の進言

805 年　徳政相論(とくせいそうろん)（**○藤原緒嗣(おつぐ)**（**式家**）**vs 菅野真道(すがののまみち)●**）

☆桓武天皇が「**軍事と造作(ぞうさく)**」（**＝蝦夷(えみし)征討と平安京造営**）を中断。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②本格的な東北支配―蝦夷征討―

俘囚(ふしゅう)⇒朝廷に服属した蝦夷　　**柵戸**(さくこ)⇒東北・九州南部に移住させられた農民

A　光仁朝(こうにんちょう)

780 年　**伊治呰麻呂**(これはりのあざまろ)**の乱**

☆多賀城を焼き，按察使(あぜち)の紀広純(きのひろずみ)を殺害する。

B　**桓武朝**

789 年～征東大使紀古佐美(きのこさみ)の征討失敗

791 年～征夷大将軍大伴弟麻呂(せいいたいしょうぐんおおとものおとまろ)の征討失敗

797 年～征夷大将軍坂上田村麻呂(さかのうえのたむらまろ)の征討

☆蝦夷の族長阿弖流為(アテルイ)ら降伏。

802 年　坂上田村麻呂，北上川(きたかみがわ)沿いを北上し**胆沢城**(いさわじょう)を築く。

☆多賀城から鎮守府(ちんじゅふ)**を移転**。

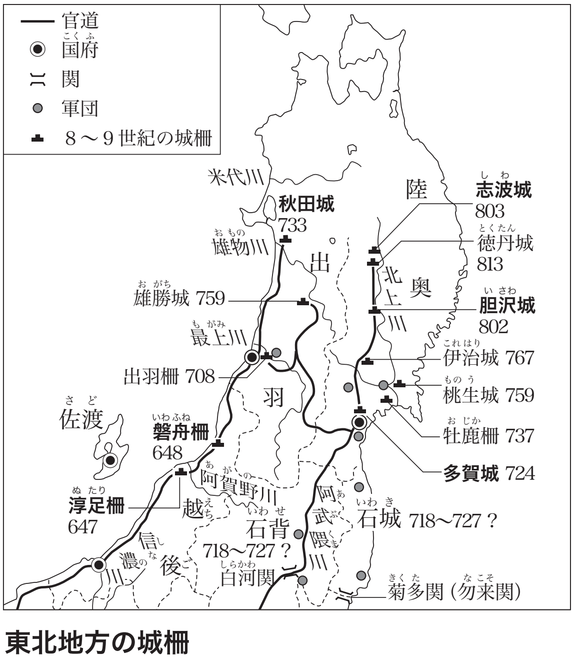
803 年　さらに北方に**志波城**(しわじょう)を築く

805 年　徳政相論により征討中断

C　**嵯峨朝**

811 年　征夷大将軍文室綿麻呂(ふんやのわたまろ)の征討

その後，９世紀後半には征討事業を完了したが，蝦夷の抵抗は 10 世紀前半まで続き，境(さかい)を接する東国には，その後長く武芸を尊重する気風(きふう)が育つこととなった。



東北地方の城柵

③現実に即した律令制の再建

A　桓武天皇の政治

あ　**農民負担の軽減**

雑徭の半減，班田の励行（畿内に限り６年１班⇒12年１班へ），公出挙利稲の軽減（５割⇒３割へ），**徳政相論による「軍事と造作」の中断**。

い　**地方政治の監督強化**

国司交代時における**解由状**の受け渡しにともなう紛争や不正を防止するため，**勘解由使**を設置。

う　**軍団制の廃止⇒健児の制（792年）**

大宰府管内・陸奥・出羽・佐渡を除き軍団制を廃止，**郡司の子弟**を健児として採用し，国衙を警備させる。

B　嵯峨天皇の政治

810年　**蔵人所**を設置，**蔵人頭**に**藤原冬嗣**・巨勢野足を任命。

⇒藤原氏北家が台頭

☆天皇の詔勅を太政官を通じて下すと，手続きが煩雑で機密事項も漏れやすいため，側近の**蔵人**に政務を取り扱わせた。

薬子の変〔平城太上天皇の変〕　**⇒藤原氏式家は没落**

☆**藤原仲成・薬子**兄妹が，**平城上皇**重祚と平城京遷都を画策するが失敗。

815年　万多親王による新撰姓氏録の編纂

☆畿内1182氏の系譜を，皇別・神別・諸蕃に分けて記録。

816年　**検非違使**の設置

☆弾正台・衛門府・刑部省・左右京職の治安維持や裁判に関する業務を吸収。のち，各国にも国検非違使を設置。

820年　**弘仁格式**の編纂

823年　大宰府管内に**公営田**を設置

C　**令外官**の増設

内大臣，中納言，参議，近衛府，**【征夷大将軍，勘解由使，蔵人所，検非違使】**，押領使，追捕使，**人臣摂政**，**関白**，内覧など

D　**三代格式**の編纂開始

弘仁格式（嵯峨天皇），**貞観格式（清和天皇）**，**延喜格式（醍醐天皇）**

☆格は「**類聚三代格**」（10世紀半ば）で分類，式は延喜式のみ現存。

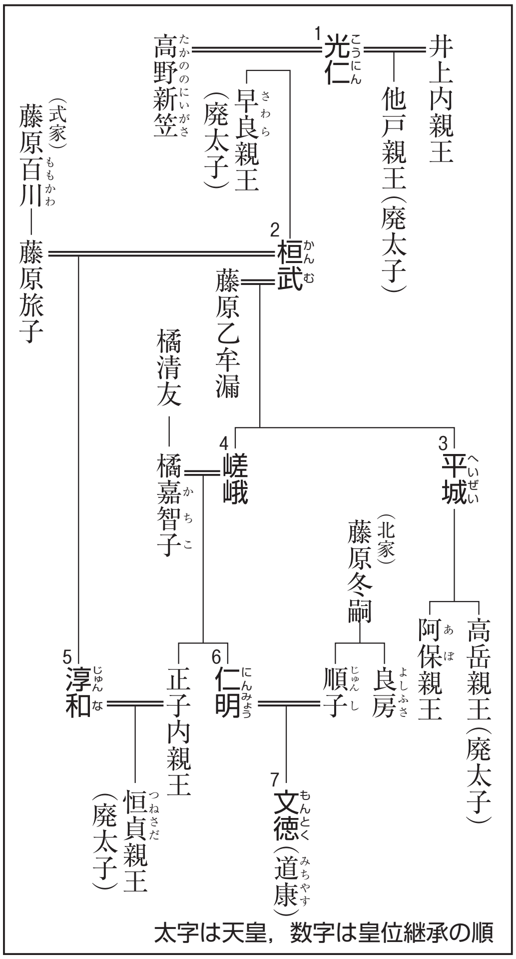
E　**養老令の注釈書**

あ　**令義解（官撰）**⇒833年，淳和天皇が**清原夏野**らに編纂させる。

い　**令集解（私撰）**⇒９世紀後半，**惟宗直本**が私的に編纂。

© RECRUIT HOLDINGS

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。



天皇家と藤原氏の関係系図(2)

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

２　平安時代Ⅱ～律令体制の放棄～

①律令体制の動揺

A　班田制の後退（８世紀後半～９世紀）

農民の偽籍，浮浪・逃亡が一般化し，戸籍・計帳が形骸化，班田の実施が次第に困難となる。律令制が機能せず，地方政治も混乱した。

B　有力農民の台頭⇒農民の階層分化の進行

私出挙や税の肩代わりなどを通じ，有力農民が中小農民を支配。口分田を集積し私有地化，墾田開発も推進し，“富豪の輩”へと成長。

C　**農民の個別人身支配の困難による税収の減少**

あ　貴族・寺社の私有地である**初期荘園**の増加

い　税収の確保を目的とする**直営田**の増加

☆**公営田**（823 年，**大宰府管内に設置**），**官田**（879 年，**畿内に設置**），諸司田（諸官司が所有），**勅旨田**（天皇の命令により設定される皇室領），賜田（皇族が天皇より賜る）など

う　天皇と結ぶ特権的な皇族・貴族である，院宮王臣家（のち大寺社も含み**権門勢家**とよぶ）の勢力が増大。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②徴税方式の転換と国司の変容（10 世紀）

A　律令制維持の努力（醍醐天皇，延喜の治）

902 年　延喜の荘園整理令（＝勅旨田・非合法荘園の停止）

最後の班田実施

914 年　三善清行「意見封事十二箇条」

☆醍醐天皇に地方政治混乱の実情を指摘。

B　**徴税方式の転換**（朱雀天皇，藤原忠平摂関政治期）

戸籍・計帳にもとづく個別人身単位の租税賦課方式を廃止

☆従来の税制（租・調・庸・雑徭など）を放棄，以後戸籍・計帳は作成されず。

あ　**国司の徴税請負人化**

国司は一定量の税を朝廷に納入する義務を負う代わりに，一国の支配を一任される。

☆もと郡司であった地方豪族たちが**在庁官人**となり，国衙の実務を担当。

い　**人頭税から土地税へと徴税方式が転換**

公田（もとの口分田・乗田）をいくつかの**名**〔**名田**〕に分割し，**田堵**〔**負名**〕や**大名田堵**とよばれる有力農民･地方豪族に耕作を請け負わせ，租・調・庸・雑徭にかわる**官物**・**臨時雑役**を賦課。⇒「**負名体制**」

☆当初，耕作権しかもたなかった田堵は，院政期（11 世紀末以降）には土地支配権も手に入れ，**名主**とよばれるようになる。

C　**国司制度の変容**

あ　**売官売位の風潮**

成功（寺社の造営などに際し，朝廷に私財を献じて新たな官職を得る），**重任**（成功によって国司などに再任される）が一般化。

い　国司の形態

遙任⇒任国に赴任せず京に留まり得分のみを得る国司

☆任国には**目代**を派遣，国衙で**在庁官人**を指揮し政務にあたる。

☆遙任国司の国衙を**留守所**という。

受領⇒自ら任国に赴任する国司の最上級者（おもに守）

う　地方豪族・有力農民との対立

尾張守藤原元命⇒尾張国郡司百姓等解文（988 年）で 31 カ条にわたり訴えられ，翌年解任された。

信濃守藤原陳忠⇒『今昔物語集』に貪欲さを示す逸話が掲載される。

―「受領ハ倒ルル所ニ土ヲツカメ」―

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第７講　平安前期の政治　テスト

1　784 年に桓武天皇が遷都した，山背国（のち山城国）の京とは？

①　恭仁京　②　長岡京　③　平安京　④　福原京

2　785 年の藤原種継暗殺事件で捕えられた，桓武天皇の弟である皇太子は？

①　刑部親王　②　舎人親王　③　早良親王　④　恒貞親王

3　794 年，平安京遷都を桓武天皇に建言した人物とは？

①　高野新笠　②　和気清麻呂　③　藤原緒嗣　④　菅野真道

4　光仁天皇の 780 年に反乱を起こし，多賀城を焼いた俘囚とは？

①　阿倍比羅夫　②　伊治呰麻呂　③　阿弖流為　④　安倍頼時

5　蝦夷との同化のため，東北地方に移住させられた農民とは？

①　部曲　②　封戸　③　健児　④　柵戸

6　802 年，征夷大将軍坂上田村麻呂が築き，多賀城から鎮守府を移転した城とは？

①　秋田城　②　伊治城　③　胆沢城　④　志波城

7　805 年，“徳政相論”で菅野真道と論争し，桓武天皇に「軍事と造作」の中断を建言した人物とは？

①　和気清麻呂　②　大伴家持　③　藤原緒嗣　④　最澄

8　811 年，嵯峨天皇の命をうけ蝦夷の征討を一応完了した征夷大将軍とは？

①　紀古佐美　②　大伴弟麻呂　③　坂上田村麻呂　④　文室綿麻呂

9　国司交代時の紛争・不正を防止するために設置された令外官とは？

①　問民苦使　②　按察使　③　勘解由使　④　検非違使

10　810 年，藤原式家の仲成・薬子兄妹が重祚をはかった上皇とは？

①　孝謙上皇　②　平城上皇　③　嵯峨上皇　④　宇多上皇

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

11　嵯峨天皇の命で編纂された，三代格式のうち最初のものとは？

①　弘仁格式　　②　貞観格式　　③　延喜格式　　④　天暦格式

12　淳和天皇が清原夏野らに編纂させた，養老令の注釈書とは？

①　令義解　　②　令集解　　③　凌雲集　　④　文華秀麗集

13　823 年，小野岑守の建議で，嵯峨天皇が大宰府管内に設置した直営田とは？

①　公営田　　②　官田　　③　勅旨田　　④　諸司田

14　任国に赴任せず，京に留まり得分のみを得る国司を何というか？

①　受領　　②　遙任　　③　目代　　④　重任

15　988 年，「尾張国郡司百姓等解（文）」で 31 カ条にわたり太政官に訴えられ，翌年解任された受領とは？

①　三善清行　　②　藤原元命　　③　藤原信忠　　④　源頼光

解答

1	②	2	③	3	②	4	②	5	④
6	③	7	③	8	④	9	③	10	②
11	①	12	①	13	①	14	②	15	②

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第８講　延喜・天暦の治と武士の登場

1　平安時代Ⅲ～（前期）摂関政治～

①藤原北家の台頭―摂関政治の開始―

A　**藤原北家発展**の要因

あ　**外戚政策**

娘を入内･出産させ，天皇の**外戚**〔母方の親戚，**外祖父**など〕となる。

い　**他氏排斥**

伴氏（もとの大伴氏）・橘氏・紀氏・菅原氏・醍醐源氏などを排斥。さらに一族内の“氏の長者”争いに突入。

う　**高位高官の独占と寄進地系荘園の集積**

摂政・関白は藤原北家が独占し（＝**摂関家**），荘園の寄進が集中。その広大な荘園群は，**殿下渡領**とよばれる。

B　**藤原冬嗣**

810 年　嵯峨天皇の蔵人頭に就任

☆のち娘の順子を仁明天皇に入内させ，皇室との外戚関係を確立。

C　**藤原良房**（冬嗣の子）

842 年　承和の変　（仁明天皇）

☆皇太子恒貞親王･**伴健岑**･**橘逸勢**を謀反の疑いありとして排斥，甥にあたる道康親王（のちの文徳天皇）を立太子。

857 年　太政大臣に就任　（文徳天皇）

858 年　事実上の摂政に就任（清和天皇）

☆文徳天皇に入内した娘明子が産んだ惟仁親王が，わずか９歳で即位。

866 年　応天門の変　（清和天皇）

☆**左大臣源信**（嵯峨源氏）を陥れるため大内裏の応天門に放火した疑いのある，**大納言伴善男**や紀夏井・豊城らを排斥。

☆伴善男は伊豆国に流罪，**藤原良房は正式の摂政となる。**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

D　**藤原基経**（良房の養子）

884年　乱行が絶えない陽成天皇を廃位，事実上の関白に就任（光孝天皇）

887年　正式の関白に就任　（宇多天皇）

887年～阿衡の紛議〔阿衡事件〕（～888年）（宇多天皇）

☆**藤原基経の示威事件，宇多天皇が屈服**し橘広相が責を問われる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

２　平安時代Ⅳ～延喜・天暦の治～

①天皇の親政―摂関政治の中断―

A　**宇多天皇の親政―寛平の治―**⇒藤原基経死後，摂政･関白を置かず親政を展開。

あ　文章博士菅原道真を蔵人頭に登用

い　滝口の武士を設置

う　遣唐大使**菅原道真の建議により遣唐使を廃止（894 年）**

え　醍醐天皇への譲位時に「寛平御遺誡」を遺す

B　**醍醐天皇の親政―延喜の治―**

⇒左大臣藤原時平，右大臣菅原道真体制で親政を開始。

901 年　昌泰の変

☆菅原道真，藤原時平の讒言により大宰権帥に左遷される。

日本三代実録（六国史の最後）の完成

902 年　最終班田

延喜の荘園整理令⇒勅旨田・非合法荘園の停止。

905 年　古今和歌集の完成

907 年　唐の滅亡

延喜格を編纂

914 年　三善清行「意見封事十二箇条」を奏上

926 年　遼〔契丹〕により渤海が滅亡

927 年　**延喜式**を編纂

C　朱雀天皇の政治⇒一時的に摂関政治が復活（摂政・関白藤原忠平）

935 年　承平・天慶の乱（～ 941 年）

☆関東で平将門，瀬戸内海で藤原純友が反乱。

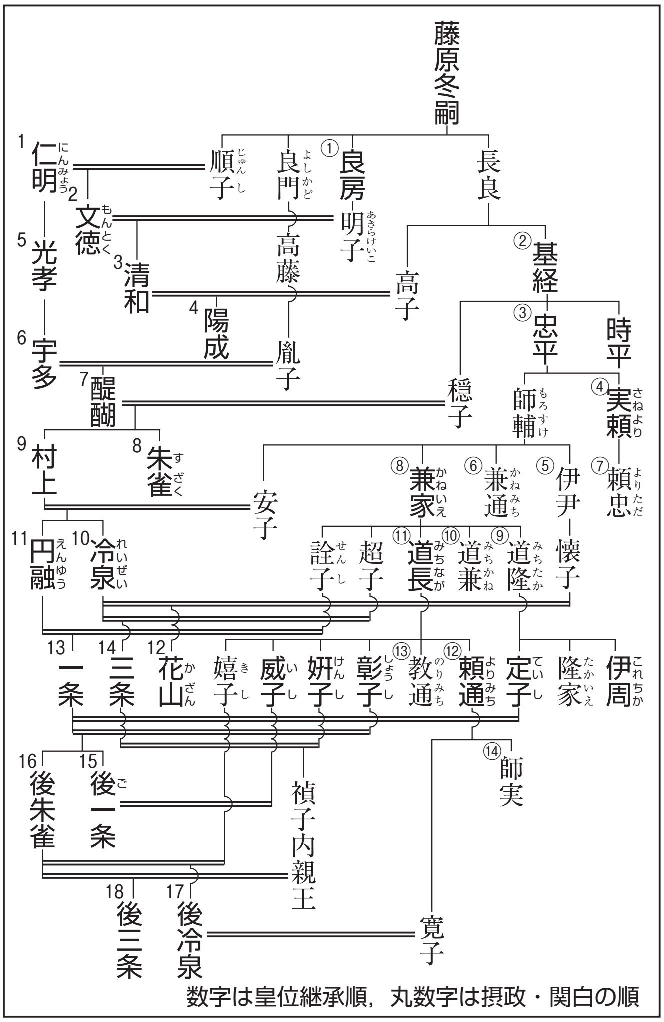
936 年　高麗，新羅に代わり朝鮮半島を統一

D　**村上天皇の親政―天暦の治―**

⇒関白藤原忠平の死後は摂関を置かず，親政を展開。

958 年　乾元大宝（最後の皇朝〔本朝〕十二銭）の鋳造

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。



天皇家と藤原氏の関係系図(3)

３　武士の登場

①武士団の形成と貴族による利用

A　**武士団**の形成（10 世紀以降）

律令国家の崩壊（ほうかい）にともない地方の治安は悪化。徴税請負人（ちょうぜいうけおいにん）化した国司は激しい圧迫・徴税攻勢をかける。

↓↓↓

開発領主である地方豪族・有力農民が武装，**家子**（いえのこ）**・郎党**（ろうとう）や**下人**（げにん）**・所従**（しょじゅう）を結集し，**小武士団**を形成。

☆その他にも，荘園領主との対立のために国司の子弟や在庁官人たちが国衙に組織され，**小武士団**を形成。

↓↓↓

軍事貴族が受領（ずりょう）**として土着化**，小武士団を統合し**大武士団**を形成，**棟梁**（とうりょう）となる。

☆**桓武平氏**（**平高望**（たいらのたかもち）〔高望王（たかもちおう）〕が祖），**清和源氏**（**源経基**（みなもとのつねもと）〔経基王（つねもとおう）〕が祖）は武家の二大棟梁とされる。

B　武士団の利用

あ　朝廷の警固　**滝口**（たきぐち）**の武士（宇多天皇）**

い　院の警固　**北面の武士（白河上皇）**

う　貴族の警護　**家人**（けにん）**〔侍**（さむらい）**〕**

え　中央の治安維持　**検非違使**（けびいし）

お　地方の治安維持　押領使（おうりょうし）・追捕使（ついぶし）・国検非違使

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②地方武士の反乱─承平(じょうへい)・天慶(てんぎょう)の乱（935 年～ 941 年）─

A　**平将門(まさかど)の乱**（939 年～ 940 年，根拠地＝下総国猿島(しもうさのくにさしま)）

935 年以降, 父である鎮守府将軍平良将(よしまさ)の遺領をめぐる, 一族の内紛に勝利。

☆叔父(おじ)の平国香(くにか)を殺害。

↓↓↓

939 年，常陸(ひたち)・下野(しもつけ)・上野(こうずけ)の国府を襲撃，「**新皇(しんのう)**」と称し**関東**八カ国の大半を支配。

↓↓↓

同じ桓武平氏一族の**平貞盛(さだもり)**と, 下野国押領使(しもつけのくにおうりょうし)**藤原秀郷(ひでさと)**〔俵藤太(たわらのとうた)〕により鎮圧。

B　**藤原純友(すみとも)の乱**（939 年～ 941 年，根拠地＝伊予国日振島(いよのくにひぶりじま)）

もと伊予国の国司（伊予掾(いよのじょう)）であったが土着(どちゃく)，**瀬戸内海の海賊と結び**伊予(いよ)・讃岐(さぬき)国府を襲い，大宰府(だざいふ)を焼き討ち。

↓↓↓

清和源氏の**源経基**と追捕使小野好古(おののよしふる)により鎮圧

C　**意義**

中央政府の無力さと地方武士の実力を確認

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第８講　延喜・天暦の治と武士の登場　テスト

1　810 年，巨勢野足とともに初めて蔵人頭に任命された人物とは？
①　藤原緒嗣　②　菅野真道　③　藤原冬嗣　④　小野岑守

2　摂関家の“氏の長者”が所有する，広大な荘園群を俗に何というか？
①　禁裏御料　②　仙洞御料　③　殿下渡領　④　関東御料

3　842 年，伴健岑・橘逸勢が謀反の疑いありとして排斥された事件とは？
①　薬子の変　②　承和の変　③　応天門の変　④　安和の変

4　858 年，父の文徳天皇を継いで即位し，外祖父藤原良房を事実上の摂政に就任させた天皇とは？
①　仁明天皇　②　清和天皇　③　陽成天皇　④　光孝天皇

5　866 年，左大臣源信排斥に失敗し，伊豆国に流罪となった大納言とは？
①　伴善男　②　紀豊城　③　藤原公任　④　藤原成親

6　887 年，宇多天皇により正式に関白に任じられた人物とは？
①　藤原良房　②　藤原基経　③　藤原時平　④　藤原忠平

7　宇多天皇により蔵人頭に登用された文章博士とは？
①　吉備真備　②　菅原道真　③　三善清行　④　大江匡房

8　「延喜の治」とよばれる親政を展開した天皇とは？
①　宇多天皇　②　醍醐天皇　③　朱雀天皇　④　村上天皇

9　901 年の昌泰の変で，右大臣菅原道真が左大臣藤原時平の讒言により左遷された地とは？
①　大宰府　②　観世音寺　③　薬師寺　④　鎮守府

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　朱雀天皇および村上天皇の初期治世に，摂政や関白に就任した人物とは？
　①　藤原忠平　　②　藤原実頼　　③　藤原忠通　　④　藤原道長

11　958 年に村上天皇が鋳造させた，最後の皇朝〔本朝〕十二銭とは？
　①　乾元大宝　　②　乾坤通宝　　③　永楽通宝　　④　寛永通宝

12　宇多天皇により新設された，朝廷を警護する武士たちを何というか？
　①　弾正台　　②　近衛府　　③　滝口の武士　　④　北面の武士

13　下総国猿島を本拠地に「新皇」と称し，関東地方で反乱を起こした人物とは？
　①　平将門　　②　藤原純友　　③　平忠常　　④　源義親

14　平貞盛とともに平将門の反乱を平定した，下野国の押領使とは？
　①　大伴旅人　　②　大野東人　　③　藤原忠文　　④　藤原秀郷

15　追捕使小野好古とともに藤原純友の反乱を平定した，清和源氏の棟梁とは？
　①　源経基〔経基王〕　　②　源満仲　　③　源頼光　　④　源頼信

解答

1	③	2	③	3	②	4	②	5	①
6	②	7	②	8	②	9	①	10	①
11	①	12	③	13	①	14	④	15	①

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第９講　摂関政治と外交

１　東アジア情勢の変化～王朝の交代～

①中国

894年　**菅原道真**(すがわらのみちざね)**の建議により遣唐使を廃止（宇多**(うだ)**天皇）**

☆朝廷の財政難，航海の危険，文化の十分な吸収，唐の衰退などが要因。

907年　唐の滅亡

☆この後，五代十国(ごだいじっこく)の分裂時代が続く。

960年　趙匡胤(ちょうきょういん)による**宋**の建国

979年　**宋〔北宋〕**の中国統一

☆宋船が博多(はかた)**に来航し貿易・文化交流は継続され，日本からの僧の渡航もあった。**

---

②朝鮮半島

935年　新羅(しらぎ)の滅亡

936年　**高麗**(こうらい)が半島を統一

---

③中国東北部とその周辺（沿海州(えんかいしゅう)など）

926年　**遼**(りょう)**〔契丹**(きったん)**〕**により渤海(ぼっかい)が滅亡

1019年　渤海遺民(いみん)である**女真**(じょしん)**〔刀伊**(とい)**〕**が九州北部に来襲(らいしゅう)⇒**刀伊の入寇**(にゅうこう)

☆**大宰権帥**(だざいのごんのそち)**藤原隆家**が率いる地方武士団の活躍で撃退。

☆対外問題に対する中央政府の無力さが露呈(ろてい)。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈*Note*〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

２　平安時代Ⅴ～（後期）摂関政治～

①藤原北家の全盛(ぜんせい)―摂関政治の全盛―

969年　**安和(あんな)の変**（冷泉(れいぜい)天皇，関白藤原実頼(さねより)）

⇒藤原北家による**最後の他氏排斥(はいせき)事件**

☆**左大臣 源 高明(みなもとのたかあきら)（醍醐源氏）が，藤原北家と通じる 源 満仲(みなもとのみつなか)（清和源氏）の讒言(ざんげん)により，大宰権帥(だざいのごんのそち)に左遷(させん)される。**

☆藤原実頼が円融(えんゆう)天皇の摂政となり，**以後ほぼ摂関常置(じょうち)体制となる。**

Ａ　摂政・関白の独占

他氏排斥完了後，藤原北家一族内での“氏(うじ)の長者(ちょうじゃ)”争いを展開。

☆兼通(かねみち)（兄）と**兼家(かねいえ)（弟）**，道隆(みちたか)（兄）と道兼(みちかね)（弟），**道長（叔父(おじ)）と伊周(これちか)（甥(おい)）**の争いを経て，**藤原道長・頼通(よりみち)**父子の摂関政治全盛期へ。

Ｂ　**摂関の立場**⇒天皇権威や律令は否定せず

あ　**天皇の外戚(がいせき)**

摂関の条件。当時は**妻問婚(つまどいこん)〔招婿婚(しょうせいこん)・婿入婚(むこいりこん)〕**の風習であり，男児も幼少時は妻の実家で養育された。

い　**天皇の政務を代行・補佐**

摂政（幼少時）・関白（成人後）は左大臣などと兼任した。

う　**経済基盤**

律令官人としての収入（位田(いでん)・位封(いふ)・職田(しきでん)・職封(しきふ)・資人(しじん)など）の他に，**寄進地系荘園からの収入**があった。

☆**官吏任免権(かんりにんめんけん)を掌握(しょうあく)**していたため，国司任命にともなう成功(じょうごう)による収入もあった。

Ｃ　政治の運営⇒律令の枠内で公私混同的政治を展開

あ　実情

重要政務は，公卿(くぎょう)が参加する近衛(このえ)の陣における**陣定(じんのさだめ)**で決定され，摂関家が天皇権威を代行・補佐。詔勅(しょうちょく)・宣旨(せんじ)・太政官符(だいじょうかんぷ)の他に，摂関家の下(くだ)す政所下文(まんどころくだしぶみ)・御教書(みぎょうしょ)なども政治的権力をもった。

☆**内政・外交ともに積極的政策はなく，先例・儀式が重視され，年中行事が発達した。**

☆**個人・一族の栄達(えいたつ)に執着し，国政を軽視する傾向が強く**，官人の責任感は著(いちじる)しく欠如(けつじょ)していた。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

い　結果

国政は形式的となり，国司に一任された地方政治は乱れ，武士団発生の要因となった。10 世紀に王朝の交代が相次いだ東アジア外交でも消極的態度を取り，国際社会から孤立した。

D　**藤原道長〔御堂（みどう）関白〕と頼通（よりみち）〔宇治関白・宇治殿〕の栄華**

995 年　道長，一条天皇の内覧（ないらん）となる⇒甥の伊周・隆家との政争に勝利

1000 年　道長の娘**彰子（しょうし），一条天皇の中宮（ちゅうぐう）となる。**

☆中宮であった道隆の娘（伊周の妹）**定子（ていし）**は，皇后として並立（へいりつ）される。

1012 年　道長の娘妍子（けんし），**三条天皇の中宮となる。**

1016 年　**道長，後一条天皇の摂政となる。**

1017 年　道長，摂政を子の頼通に譲（ゆず）り太政大臣に昇進。

1018 年　道長の娘**威子（いし），後一条天皇の中宮となる。**

☆**一家三立后（いっかさんりっこう）**を達成。

1019 年　刀伊（とい）の入寇（にゅうこう）

☆大宰権帥（だざいのごんのそち）藤原隆家（伊周の弟）が，地方武士を動員して撃退。

1020 年　**道長，京都に法成寺（ほうじょうじ）〔無量寿院（むりょうじゅいん）〕を建立（こんりゅう）。**

1021 年　道長，**日記『御堂関白記』**を完成。

1051 年　前九年合戦（ぜんくねんかっせん）〔前九年の役（えき）〕（～ 62 年）

☆源頼義（よりよし）・義家が，陸奥国で発生した安倍（あべ）氏の反乱を鎮圧（ちんあつ）。

1052 年　末法（まっぽう）思想による末法の始まり

1053 年　**頼通，宇治に平等院鳳凰堂（びょうどういんほうおうどう）を建立。**

1068 年　頼通，関白を弟の教通（のりみち）に譲る（後冷泉（ごれいぜい）天皇）。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第９講　摂関政治と外交　テスト

1　894 年，菅原道真の建議により遣唐使廃止を決定した天皇とは？

①　光孝天皇　　②　宇多天皇　　③　醍醐天皇　　④　朱雀天皇

2　唐の滅亡後，五代十国の分裂時代を経て趙匡胤が建国した統一国家とは？

①　宋〔北宋〕　　②　金　　③　宋〔南宋〕　　④　元

3　10 世紀前半，新羅にかわり朝鮮半島を統一した国家とは？

①　高句麗　　②　高麗　　③　遼〔契丹〕　　④　朝鮮（李朝）

4　926 年，中国東北部・沿海州の渤海を滅ぼした国とは？

①　唐　　②　新羅　　③　高麗　　④　遼〔契丹〕

5　1019 年，九州北部に来襲した女真〔刀伊〕を地方武士とともに撃退した大宰権帥とは？

①　菅原道真　　②　源高明　　③　藤原隆家　　④　源経基

6　幼少時に天皇の政務を代行する（人臣）摂政に対し，成人後に補佐をする令外官とは？

①　太師　　②　内覧　　③　関白　　④　相国

7　969 年，安和の変で大宰権帥に左遷された，醍醐天皇の子である左大臣とは？

①　源信　　②　菅原道真　　③　源高明　　④　藤原頼長

8　冷泉天皇の関白に続き，円融天皇の摂政に就任した人物とは？

①　藤原忠平　　②　藤原実頼　　③　藤原師輔　　④　藤原兼通

9　兄の藤原兼通と摂関家の“氏の長者”を争い，外戚政策を展開した人物とは？

①　藤原師輔　　②　藤原兼家　　③　藤原道隆　　④　藤原道兼

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　藤原道長の娘，藤原頼通・教通の姉である彰子〔上東門院〕が嫁いだ，後一条天皇の父となる天皇とは？

①　円融天皇　　②　花山天皇　　③　一条天皇　　④　三条天皇

11　摂関政治期には，皇后のことを何というようになったか？

①　中宮　　②　女御　　③　更衣　　④　三后

12「小野宮右大臣」ともよばれる，日記『小右記』の作者とは？

①　藤原実資　　②　藤原伊周　　③　藤原宗忠　　④　藤原通憲

13　摂関政治期における，摂関家の経済基盤としてふさわしくないものを一つ選べ。

①　位田・職田・位封・職封など　　②　寄進地系荘園

③　成功　　④　知行国

14　“御堂関白”とよばれた藤原道長が一家三立后を達成した年は？

①　985 年　　②　1016 年　　③　1018 年　　④　1019 年

15　藤原道長が京都に建立し，のち火災に遭い廃絶した寺院とは？

①　法成寺〔無量寿院〕　　②　法勝寺　　③　法性寺　　④　無量光院

解答

1　②	2　①	3　②	4　④	5　③
6　③	7　③	8　②	9　②	10　③
11　①	12　①	13　④	14　③	15　①

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 10 講　荘園公領制と地方武士

1　寄進地系荘園の発生と発展

①寄進地系荘園の発生と発展（10 世紀～ 12 世紀ごろ）

A　**寄進地系荘園**の発生

地方豪族・有力農民〔大名田堵（だいみょうたと）〕が，**開発領主**（かいはつりょうしゅ）として大規模な土地経営を始める。

↓↓↓

国司〔受領（ずりょう）・遙任（ようにん）国司の目代（もくだい）〕の激しい徴税（ちょうぜい）攻勢や圧迫（あっぱく），開発領主間の抗争。

↓↓↓

不輸（ふゆ）・不入（ふにゅう）の権などの保護を求め，**国司方につかない開発領主が，自分の土地を中央の貴族・寺社に名目上（めいもくじょう）寄進（＝領家（りょうけ））。**

☆土地を寄進した開発領主は，**荘官**（しょうかん）（**預所**（あずかりどころ）・下司（げし）・公文（くもん）・荘司（しょうじ）・田所（たどころ）など）として実質的な土地支配権は確保。

↓↓↓

領家はさらに権門勢家（けんもんせいか）（皇族・摂関家・大寺社など）に名目上寄進（＝本家）。

☆領家・本家のうち，荘園の実質的支配者を**本所**（ほんじょ）という。

B　寄進地系荘園の**特権**

あ　**不輸の権**（10 世紀～）

租税（そぜい）免除の特権，その手続きを**立券荘号**（りっけんしょうごう）という。

☆**官省符荘**（かんしょうふしょう）（**太政官符・民部省符**により不輸を認められたもの）と**国免荘**（こくめんのしょう）（国司の独断で不輸を認められたもの）がある。

い　**不入の権**（11 世紀～）

国司が派遣する**検田使**（けんでんし）・収納使などの立ち入りを拒否する権利。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

C　**公領〔国衙領〕**の形成と**荘園公領制**の確立

国司・国衙の在庁官人らによる**公有地の私有化が進行**し，**公領〔国衙領〕**が形成される。

↓↓↓

国司は公領〔国衙領〕を**郡**・**郷**・**保**という新たな単位に再編

↓↓↓

国司方についた開発領主・在庁官人などから任命された**郡司**・**郷司**・**保司**が実質的に土地を支配，国司に一定の税を納める。

☆荘園と同様に，公領〔国衙領〕内でも**年貢**・**公事**・**夫役**を徴収。

↓↓↓

「**荘園公領制**」の確立（11 世紀ごろ）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

２　東国武士の台頭

①清和源氏の台頭⇒摂関家と結ぶ

A　**源経基**〔経基王〕

小野好古とともに藤原純友の乱を鎮圧（941 年）

B　**源満仲**（経基の子）

安和の変で摂関家の源高明排斥に協力（969 年）

☆**摂関家に接近**，摂津国多田荘に土着。

C　源頼光（満仲の子，頼信の兄）

藤原兼家・道長の家人として勢力を伸張，受領を歴任し富裕を誇る。

☆丹波国大江山“酒呑童子”退治の伝説でも知られる。

D　**源頼信**（満仲の子，頼光の弟）

藤原道長の家人として勢力を伸張。甲斐守の時，房総半島で起きた**平忠常の乱（1028 年～ 31 年）**を戦わずして平定。のち河内守として畿内に土着。

☆**清和源氏の東国進出の契機となり，東国における源平勢力が交代した。**

E　**源頼義**（頼信の子）

陸奥守・鎮守府将軍として**前九年合戦（1051 年**～ 62 年，陸奥国）を平定。

☆子の**義家**とともに，**安倍頼時**・貞任・宗任（**陸奥国，俘囚の長）の反乱を鎮圧。**

☆苦戦のため，清原武則（出羽国，俘囚の長）の協力をあおぐ。

F　**源義家**〔八幡太郎〕（頼義の子）

陸奥守・鎮守府将軍として**後三年合戦（1083 年**～ 87 年，出羽国）を平定。

☆**清原氏の内紛に介入，清原〔藤原〕清衡**を助け清原家衡を鎮圧。

☆**源義家が東国武士団全体の棟梁となり**，荘園の寄進が集中（のちに禁止）。

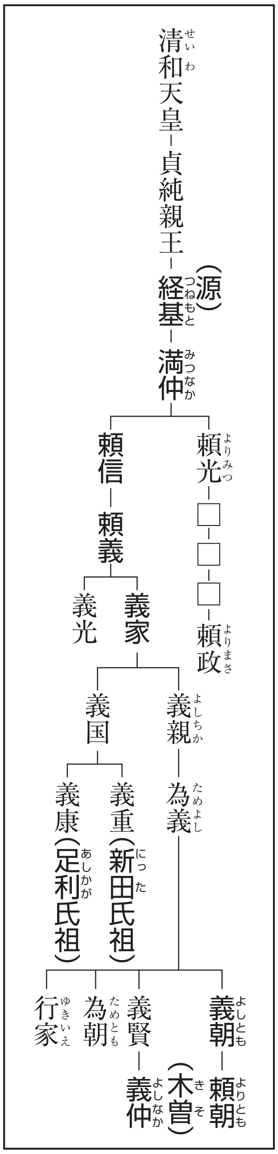
☆ 1098 年には，白河上皇から院の昇殿を許可される。

---

②奥州藤原氏の繁栄

後三年の役以後，**藤原清衡・基衡・秀衡**の三代，約 100 年間にわたり，**平泉（陸奥国，岩手県）**を中心に覇権を確立。**金**・良馬の産出を背景に**京文化を移植**し**平泉文化**を創出した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。



源氏略系図(1)

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第10講　荘園公領制と地方武士　テスト

1　寄進地系荘園の成立過程を伝える史料が残る，肥後国の荘園とは？

①　道守荘　②　桛田荘　③　鹿子木荘　④　東郷荘

2　荘官の呼称としてふさわしくないものを一つ選べ。

①　預所　②　下司　③　公文　④　部曲

3　領家・本家のうち，寄進地系荘園の実質的支配者を何というか？

①　負名　②　受領　③　預所　④　本所

4　租税免除の特権である不輸の権を得るための手続きを何というか？

①　偽籍　②　成功　③　立券荘号　④　刈田狼藉

5　太政官符・民部省符により不輸の件を認められた荘園を何というか？

①　官省符荘　②　国免荘　③　長講堂領　④　蔵入地

6　収納使とともに，寄進地系荘園内への立ち入りを拒否された（＝“不入の権”の一種），国司が派遣する役人とは？

①　按察使　②　検非違使　③　押領使　④　検田使

7　荘園公領制における，公領〔国衙領〕の新たな区分ではないものを一つ選べ。

①　郡　②　郷　③　保　④　里

8　荘園公領制における農民の負担として，適当でないものを一つ選べ。

①　官物　②　年貢　③　公事　④　夫役

9　969年，安和の変で摂関家の源高明排斥に協力した武士とは？

①　源満仲　②　源行綱　③　平貞盛　④　平頼綱

10　御伽草子『酒呑童子』の悪鬼退治伝説で有名な，清和源氏の武将とは？

①　源頼光　②　源頼信　③　源頼義　④　源義家

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

11　1028年，東国における源平勢力交代の契機となる反乱を起こし，のち源頼信に戦わずして平定された人物とは？

①　平良将　　②　平将門　　③　平貞盛　　④　平忠常

12　俘囚の長である安倍氏により，陸奥国で前九年合戦が発生した年は？

①　1051年　　②　1052年　　③　1068年　　④　1069年

13　後三年合戦（＝俘囚の長である清原氏の後継争い）を平定した“八幡太郎”とは？

①　源頼義　　②　源義家　　③　源義親　　④　源為義

14　奥州藤原氏３代（清衡・基衡・秀衡）が拠点とした，岩手県の地名とは？

①　胆沢　　②　志波　　③　徳丹　　④　平泉

15　藤原清衡が建立した建築物とは？

①　富貴寺大堂　　②　白水阿弥陀堂　　③　中尊寺金色堂　　④　無量光院

解答

1	③	2	④	3	④	4	③	5	①
6	④	7	④	8	①	9	①	10	①
11	④	12	①	13	②	14	④	15	③

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 11 講　院政と武士の中央進出

1　平安時代Ⅵ～院政の開始と展開～

①後三条天皇の親政―摂関政治の終焉―

A　**後三条天皇**（在位 1068 年～ 72 年）

摂関家を外戚とせず，摂関家にとらわれない人材登用（源師房・**大江匡房**ら）による**親政**を行った。また，早期に白河天皇に譲位し皇統を摂関家から独立させた。

B　**延久の荘園整理令（1069 年，国司に任せず朝廷で厳正に採決）**

あ　**1045〔寛徳２〕年以降の新立荘園の停止**

い　1045 年以前の荘園でも**券契**不明のものは停止

う　1045 年以前の荘園でも国務の妨げとなるものは停止

☆石清水八幡宮領は 34 カ所中 13 カ所が停止される。

C　**記録荘園券契所〔記録所〕**の設置（**1069 年**）

あ　**摂関家の荘園も一部整理し天皇権威が回復**，皇室に荘園の寄進が集中。

い　公領〔国衙領〕が回復，**国司〔受領・遙任〕の台頭を促す。**

う　朝廷公認の荘園を確定，荘園公領制の発展を促す。

D　**宣旨枡**の制定

E　一国平均役の導入

荘園・公領の別なくすべての土地に賦課する制度を導入し，財政の再建をはかった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②院政

A　**院政の開始（1086 年，白河天皇が堀河天皇に譲位）**

上皇〔太上天皇〕として天皇を後見，**院庁**において政治の実権を掌握。

☆院政を行う上皇を **“治天の君”** という。

B　院政の実施

あ　**白河上皇**　（堀河・鳥羽・崇徳天皇）

い　**鳥羽上皇**　（崇徳・近衛・後白河天皇）

う　**後白河上皇**（二条・六条・高倉・安徳・後鳥羽天皇）

え　後鳥羽上皇（土御門・順徳・仲恭天皇）

C　**院庁**の構成⇒**院近臣**＝反摂関家の**中下級貴族（受領層），后妃・乳母の一族など。**

あ　職員　**院司**

い　命令　**院庁下文，院宣**

う　武力　**北面の武士（白河上皇）**

西面の武士（後鳥羽上皇）

D　**院の経済基盤**

あ　**院分国（＝院の知行国）からの収入**

☆院分国の制度＝院や女院が一国の国司推薦権と公領〔国衙領〕からの税収の大半を得る。

☆**知行国の制度**＝権門勢家を**知行国主**とし，**国司推薦権と公領〔国衙領〕からの税収の大半を与える。**

い　**寄進地系荘園からの収入**

☆**鳥羽上皇の八条（女）院領，後白河上皇の長講堂領。**

E　**院の仏教保護**（白河・鳥羽・後白河の３上皇は，出家して**法皇**となる）

造寺造仏（**六勝寺**），寺社参詣（**高野詣・熊野詣**），盛大な法会などに執心。

☆**六勝寺＝法勝寺（白河天皇）**，尊勝寺（堀河天皇），最勝寺（鳥羽天皇），円勝寺（待賢門院），成勝寺（崇徳天皇），延勝寺（近衛天皇）

↓↓↓

財政難を招き政治が腐敗（成功・重任の流行），僧兵の横暴により社会不安が増大。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

F　**僧兵**の横暴

白河法皇の天下三不如意　―『源平盛衰記』より―

1　賀茂川の水　　2　双六のサイ　　3　山法師

あ　種類

南都〔**興福寺**〕＝春日神社の神木（榊）を掲げる**奈良法師**

北嶺〔**延暦寺**〕＝日吉神社の神輿を担ぐ**山法師**

☆**園城寺**〔**三井寺**〕の僧兵は**寺法師**という。

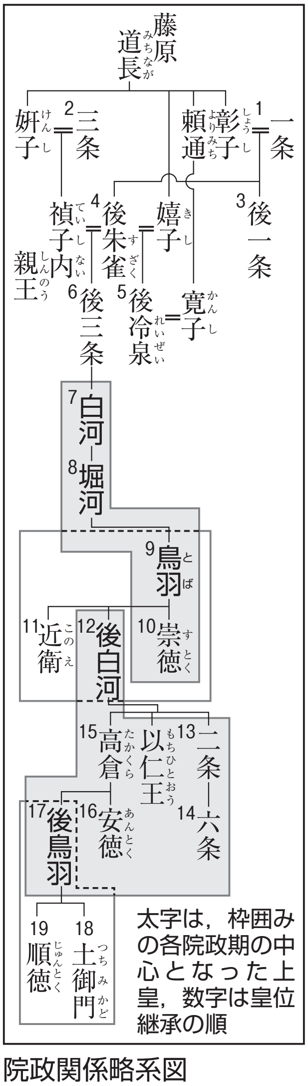
い　活動

国司との抗争，朝廷・院に対する**強訴**，大寺院間の合戦など。

う　結果

社会が混乱，上皇・天皇・貴族の仏教勢力に対する無力さが露呈。

☆**武士による僧兵の鎮圧が，地方武士の中央進出を招く。**



院政関係略系図

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

２　平安時代Ⅶ～武士の中央進出～

①桓武平氏〔うち伊勢平氏〕の台頭⇒院と結ぶ

A　**平正盛**

白河上皇の北面の武士となり中央に進出。海賊討伐で名を上げ，出雲国では清和源氏の棟梁である源義親の乱を鎮圧（1107 年～ 08 年）。

B　**平忠盛**（正盛の子）

瀬戸内海の海賊追討などで活躍し，鳥羽上皇の院庁別当となる。西国の国司を歴任し，日宋貿易を開始。

C　**平清盛**（忠盛の子）

保元・平治の乱を経て**太政大臣**となる（1167 年）。のち**後白河法皇を幽閉し平氏政権を確立し，日宋貿易を大規模に展開。**

---

②保元の乱（1156 年）

A　**原因**

鳥羽法皇の死を契機に，天皇家・摂関家の内部対立が表面化。

B　経過

源平各武士が両陣営に組織され，戦闘を展開。

C　関係図

	天　皇　方		上　皇　方
天皇家	**後白河天皇（弟）**		**崇徳上皇（兄）**
摂関家	藤原忠通　（兄）		藤原頼長〔悪左府〕（弟）
平　氏	**平　清盛**　（甥） 重盛	ＶＳ	平　忠正（叔父）
源　氏	**源　義朝**　（子） （兄）		源　為義（父） 為朝〔鎮西八郎〕（弟）

☆天皇方の実質的采配者は**信西〔藤原通憲〕**

D　結果

崇徳上皇方が敗北，後白河上皇による院政の開始。

☆崇徳上皇は讃岐へ配流，平忠正・源為義は斬首となる。

E　**意義**

中央政界の抗争に武士の力が必要不可欠と判明，武士の中央政界進出を決定づける。

☆京都を舞台にした初の合戦であったため，皇族･貴族たちに衝撃を与えた。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③平治の乱（1159 年）

A　**原因**

保元の乱後，**後白河上皇の院近臣の対立に源平二大棟梁の対立が絡み発生。**

B　経過

平清盛が熊野詣の留守中に，**藤原信頼・源義朝**が挙兵。院庁の三条殿や内裏を襲い後白河上皇・二条天皇を幽閉したうえ，**信西〔藤原通憲〕**を自殺に追い込む。事件を知った平清盛が急ぎ帰京し，源平間で戦闘が展開された。

C　関係図

	平　氏　方		源　氏　方
武　家	**平　清盛**		**源　義朝**
	重盛	ＶＳ	義平〔悪源太〕
			頼朝
院近臣	**信西〔藤原通憲〕**		**藤原信頼**

D　結果

源氏方が敗北，平氏が政権担当への強力な足掛かりをつかむ。

☆源頼朝は**伊豆国**の蛭ヶ小島に配流となる。

E　**意義**

中央政界の抗争を武士の力でのみ解決，平清盛の地位と権力が高揚。

☆翌年には，武家で初の公卿となる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 11 講　院政と武士の中央進出　テスト

1　摂関家を外戚とせず，源師房・大江匡房らを登用して親政を行った天皇とは？

①　後朱雀天皇　②　後冷泉天皇　③　後三条天皇　④　白河天皇

2　記録荘園券契所〔記録所〕の職員を何というか？

①　資人　②　宿直　③　蔵人　④　寄人

3　後三条天皇が新たに導入した，荘園・公領の別なく賦課する税とは？

①　官物　②　一国平均役　③　関銭・津料　④　本途物成

4　堀河天皇に譲位した白河上皇が院政を始めた年は？

①　1069 年　②　1083 年　③　1086 年　④　1095 年

5　院政〔太上天皇〕を行う上皇を俗に何というか？

①　氏の長者　②　治天の君　③　公方　④　大御所

6　反摂関家の受領や后妃・乳母の一族などからなる，上皇の側近たちを何というか？

①　院近臣　②　院司　③　北面の武士　④　西面の武士

7　一国の国司推薦権と公領〔国衙〕からの税収の大半を，院や摂関家など有力者に与える制度を何というか？

①　公地公民制　②　荘園公領制　③　知行国制　④　新制

8　鳥羽上皇が集積した荘園群を何というか？

①　殿下渡領　②　八条（女）院領　③　長講堂領　④　禁裏御料

9「六勝寺」のうち，白河天皇が建立した寺院とは？

①　法勝寺　②　尊勝寺　③　最勝寺　④　円勝寺

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　日吉神社の神輿を担ぎ強訴する比叡山延暦寺の僧兵を，俗に何というか？

①　堂衆　②　奈良法師　③　山法師　④　寺法師

11　瀬戸内海の海賊討伐で名を上げ，桓武平氏としての日宋貿易を開始した，鳥羽上皇の院庁別当とは？

①　平維衡　②　平正盛　③　平忠盛　④　平忠正

12　1156 年，保元の乱に敗れ讃岐国に配流された上皇とは？

①　鳥羽上皇　②　崇徳上皇　③　後白河上皇　④　高倉上皇

13　保元の乱で兄の藤原忠通と争い敗死した，摂関家の人物とは？

①　藤原教通　②　藤原宗忠　③　藤原頼長　④　藤原信頼

14　保元の乱で後白河天皇方の実質上の采配者であった人物とは？

①　藤原忠通　②　平清盛　③　源義朝　④　信西〔藤原通憲〕

15　1159 年，平治の乱に敗れ尾張国で殺害された清和源氏の棟梁とは？

①　源為義　②　源義朝　③　源為朝　④　源義平

解答

1	③	2	④	3	②	4	③	5	②
6	①	7	③	8	②	9	①	10	③
11	③	12	②	13	③	14	④	15	②

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 12 講　平氏政権と源平合戦

1　平安時代Ⅷ～武家出身の貴族政権～

①平氏政権〔六波羅（ろくはら）政権〕

A　**平清盛**〔六波羅殿（ろくはらどの）・入道相国（にゅうどうしょうこく）〕の栄達（えいたつ）

1167 年，武家で初の太政大臣に就任，一族で高位高官を独占する。

B　平氏全盛の背景

あ　畿内・西国武士の家人（けにん）化

地頭（じとう）に任命し，直接主従関係を結ぶ。

い　**外戚（がいせき）政策**

娘の**平徳子（とくこ）〔建礼門院（けんれいもんいん）〕**を**高倉天皇の中宮（ちゅうぐう）**とする。

☆**安徳（あんとく）天皇**が誕生し，平清盛は外祖父（がいそふ）となる。

う　**膨大（ぼうだい）な経済基盤**

約 30 カ国の知行国主（ちぎょうこくしゅ）としての収入の他，**500 カ所に及ぶ寄進地系荘園・日宋貿易の収益**が平氏政権を支えた。

C　**平氏政権の二面性**

高位高官の独占，外戚政策，知行国･寄進地系荘園を経済基盤にするなど，**武家**出身ではあるが，上級公家としての性格が強かった。

D　**日宋貿易**

大輪田泊（おおわだのとまり）（摂津国（せっつのくに））の修築や音戸（おんど）の瀬戸（安芸国（あきのくに））の開削（かいさく）を行い，**宋の商船を直接畿内に入港させ，莫大（ばくだい）な利益を得た**。また，航海の安全を祈（いの）り一族をあげて**厳島神社（いつくしま）（安芸国**，宮島（みやじま））を崇拝（すうはい）した。

☆**輸出品**　　金・硫黄（いおう）・刀剣・漆器（しっき）・水銀・真珠（しんじゅ）など

☆**輸入品**　　**宋銭**・陶磁器・書籍（**太平御覧（たいへいぎょらん）**）・絹織物など

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②平氏政権の動揺

A　反平氏勢力の増大

「此一門にあらざらむ人は皆人非人なるべし」（平時忠＝清盛の義弟）という『**平家物語**』の言葉に象徴されるように，平氏の独裁傾向が強まった。後白河法皇や他の院近臣との対立は激しくなり，**伝統勢力である皇族・摂関家・大寺社ばかりか地方武士の反感も強くなった。**

B　政変の実行

1177 年　鹿ケ谷の陰謀〔鹿ケ谷事件〕

☆院近臣である**俊寛**・西光〔藤原師光〕・藤原成親らの平氏打倒計画が，源〔多田〕行綱の密告により判明。厳罰が下されたが，あえて後白河法皇の責任は問わなかった。

1179 年　**平清盛が後白河法皇を鳥羽殿に幽閉**，反対派貴族を大量に処罰。

☆この年死んだ嫡子重盛の知行国を法皇が没収したことに激怒，清盛が政治の全権を掌握。

1180 年　安徳天皇が即位

☆平氏の独裁政権が確立したが，かえって反対勢力の結集を促し，没落を早める結果となった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

２　東国武士 VS 西国武士～源平合戦～

①治承(じしょう)・寿永(じゅえい)の乱〔源平合戦〕（1180 年～ 85 年）

1180 年　5 月　**以仁王(もちひとおう)**（後白河法皇の子）・**源 頼政(みなもとのよりまさ)**ら，南都北嶺(なんとほくれい)の支持を得て挙兵するが，宇治平等院で敗死。

6 月　摂津国(せっつのくに)**福原京**に遷都(せんと)⇒反対多く 11 月に還都(かんと)

8 月　**源頼朝，以仁王の令旨(りょうじ)により北条時政とともに伊豆国で挙兵。**

☆相模国(さがみのくに)**石橋山の戦い**で平氏方の大庭景親(おおばかげちか)に敗れ，安房国(あわのくに)に逃れる。

9 月　**源〔木曽〕義仲(よしなか)，以仁王の令旨により信濃国(しなののくに)で挙兵。**

10 月　源頼朝，相模国**鎌倉**に入る。

駿河国(するがのくに)**富士川の戦い（○源頼朝 vs 平維盛(これもり)●）**

12 月　**平重衡(しげひら)，南都（興福寺・東大寺など）を焼打ち。**

1181 年閏(うるう) 2 月　平清盛，熱病により死亡。⇒三男の**宗盛(むねもり)**が棟梁となる。

☆このころ畿内・西国一帯に養和(ようわ)の飢饉(ききん)起きる。

1183 年　5 月　越中国倶利伽羅峠(くりからとうげ)〔砺波山(となみやま)〕の戦い（○源義仲 vs 平維盛●）

7 月　平氏の都落ち，源義仲入京。

10 月　**後白河法皇，源頼朝の東国支配権を事実上承認。**

☆いわゆる「**寿永二年十月宣旨(せんじ)**」

1184 年　1 月　源義仲，征夷大将軍となる。⇒ “旭(あさひ)将軍”

宇治川の戦い　　（○源義経・範頼(のりより) vs 源義仲●）

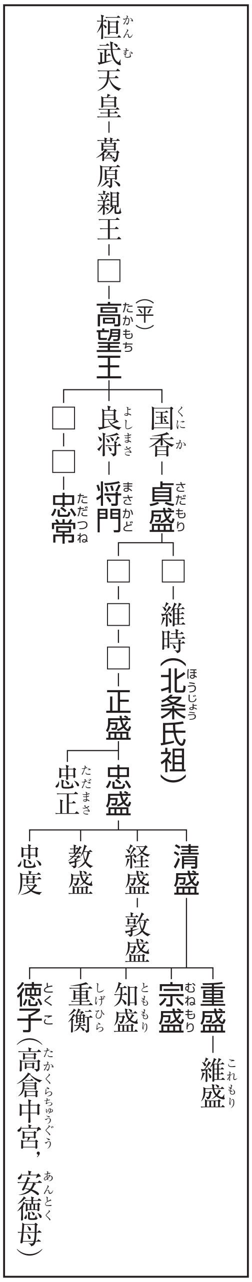
2 月　摂津国**一(いち)の谷(たに)の戦い（○源義経・範頼 vs 平氏●）**

1185 年　2 月　讃岐国(さぬきのくに)**屋島(やしま)の戦い　（○源義経 vs 平氏●）**

3 月　長門国(ながとのくに)**壇(だん)の浦(うら)の戦い（○源義経・範頼 vs 平氏●）**

☆安徳天皇ら入水(じゅすい)自殺，平氏は滅亡。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。



平氏略系図

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 12 講　平氏政権と源平合戦　テスト

1　平清盛〔六波羅殿・入道相国〕が，武家初の太政大臣に就任した年は？

①　1159 年　②　1167 年　③　1177 年　④　1179 年

2　平氏政権の主たる経済基盤にふさわしくないものを一つ選べ。

①　知行国　②　寄進地系荘園　③　日宋貿易　④　御料所

3　平清盛が修築した，現在の神戸港にあたる摂津国の港とは？

①　難波津　②　博多津　③　大輪田泊　④　和賀江津

4　平氏一門が崇拝した，安芸国宮島にある神社とは？

①　住吉大社　②　宇佐八幡宮　③　厳島神社　④　石清水八幡宮

5 「この一門にあらざらむ人は皆人非人なるべし」(平時忠)　この文の出典とは？

①　保元物語　②　平治物語　③　平家物語　④　太平記

6　1177 年に判明した“鹿ヶ谷の陰謀”で捕えられた人間としてふさわしくないものを一つ選べ。

①　信西　②　俊寛　③　西光　④　藤原成親

7　平清盛が後白河法皇を鳥羽殿に幽閉し，院政を停止した年は？

①　1177 年　②　1179 年　③　1180 年　④　1183 年

8　高倉天皇と平徳子〔建礼門院〕との間に生まれた，平清盛の孫にあたる天皇とは？

①　二条天皇　②　六条天皇　③　安徳天皇　④　後鳥羽天皇

9　1180 年，平氏追討の令旨を発し摂津源氏の源頼政とともに挙兵した，後白河法皇の子とは？

①　二条天皇　②　以仁王　③　宗尊親王　④　護良親王

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　1180 年，平清盛が短期間のみ遷都した，摂津国の京とは？

①　藤原京　②　恭仁京　③　長岡京　④　福原京

11　1180 年，源頼朝が駿河国で平維盛を破った戦いとは？

①　石橋山の戦い　②　富士川の戦い

③　砺波山の戦い　④　宇治川の戦い

12　1180 年，南都（興福寺・東大寺など）を焼打ちした，平清盛の子とは？

①　平重盛　②　平宗盛　③　平知盛　④　平重衡

13　1180 年～ 81 年，畿内・西国一帯に発生した飢饉とは？

①　養和の飢饉　②　寛喜の飢饉　③　寛永の飢饉　④　享保の飢饉

14　1184 年，源範頼・義経軍に敗死した“旭将軍”とは？

①　源行綱　②　源行家　③　源義平　④　源義仲

15　1185 年，源義経らが平氏を滅亡させた，長門国における戦いとは？

①　宇治川の戦い　②　一の谷の戦い

③　屋島の戦い　④　壇の浦の戦い

解答

1	②	2	④	3	③	4	③	5	③
6	①	7	②	8	③	9	②	10	④
11	②	12	④	13	①	14	④	15	④

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 13 講　鎌倉幕府の成立

1　鎌倉時代～初の本格的武家政権～

①幕府の成立

A　**源頼朝**〔鎌倉殿・右大将家(うだいしょうけ)〕の幕府創設

1180 年　相模国**鎌倉**に入る

侍所(さむらいどころ)の設置

1183 年　**後白河法皇より，東国（東海道・東山道）支配権を事実上承認される。**

1184 年　**公文所(くもんじょ)・問注所(もんちゅうじょ)を設置**

1185 年　**守護・地頭の任命権**，段別(たんべつ)５升の兵粮米(ひょうろうまい)徴収権，在庁官人の支配権を承認される。

☆後白河法皇の源頼朝追討令に対抗，源義経・行家(ゆきいえ)追討および反乱防止が口実(こうじつ)。

1189 年　藤原泰衡(やすひら)，匿(かくま)っていた源義経や武蔵坊弁慶(むさしぼうべんけい)を衣川館(ころもがわのたち)で殺害。

奥州藤原氏を平定（○源頼朝 vs 藤原泰衡●）

1190 年　上洛(じょうらく)し**右近衛大将(うこのえのたいしょう)**となるが，まもなく辞退。

1191 年　公文所を**政所(まんどころ)**と改組

1192 年　**後白河法皇死去**，後鳥羽天皇より**征夷大将軍**の宣下(せんげ)を受ける。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

B　**鎌倉幕府の職制⇒簡素で実務的**，京下（くだ）りの下級貴族が側近として補佐。

あ　**中央（鎌倉）**

将　軍	**（1192年）**	**征夷大将軍，初代将軍は源頼朝。**
執（しっ）　権（けん）	**（1203年）**	**将軍の補佐，初代執権は北条時政。**
連（れん）　署（しょ）	**（1225年）**	**執権の補佐，初代連署は北条時房。**
侍　所	**（1180年）**	**御家人の統制，初代別当は和田義盛。**
政　所	（1191年）	**一般政務・財政，初代別当は大江広元（おおえのひろもと）。**
		☆はじめ**公文所**（1184年）
問 注 所	（1184年）	**訴訟（そしょう）・裁判，初代執事（しつじ）は三善康信（みよしのやすのぶ）。**
評（ひょう） 定（じょう） 衆（しゅう）	**（1225年）**	**重要政務の評議**
引（ひき） 付（つけ） 衆（しゅう）	**（1249年）**	**所領関係の裁判**

い　**地方**

六波羅探題（ろくはらたんだい）	**（1221年）**	**朝廷の監視・西国（さいごく）御家人の統制**
		☆はじめ**京都守護**（1185年）
奥州総奉行	（1189年）	奥州御家人の統制
鎮西（ちんぜい）奉行	（1185年）	九州御家人の統制
		☆**鎮西探題**の設置（1293年）により権限縮小。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②守護・地頭の設置（1185年，大江広元の建議）

A　**守護**（はじめ惣追捕使（そうついぶし））

任命　**一国ごとに１名，東国の有力御家人を任命。**⇒世襲や数カ国の兼任も可

任務　**大犯三カ条（たいぼん）（＝大番催促（さいそく），謀叛人（むほんにん）・殺害人の逮捕）**

☆その他，御家人を指揮して国内の治安維持にあたり，国衙（こくが）において在庁官人を支配した。

設置　**全国**

収入　**なし**

B　**地頭**

任命　**荘園・公領〔国衙領〕ごとに１名，御家人を任命。**

任務　**下地管理，年貢の徴収・納入，治安維持。**

設置　1185年，東国および畿内・西国に設置。⇒国（くに）地頭

1186年，東国および**平家没官領（へいけもっかんりょう）**・謀叛人所領に限定。⇒**荘郷（しょうごう）地頭**

☆次第に全国に拡大。

収入　旧来の荘官・郷司（ごうじ）などとしての収益（＝**特定の基準はなし**）

---

③封建（ほうけん）体制の成立（御家人制の確立）

鎌倉殿〔将軍〕

御恩（ごおん）（**地頭職（しきぶにん）**補任＝**本領安堵（ほんりょうあんど）・新恩給与（しんおんきゅうよ）**など）

→→→→→→→→→→→→→→→→→

所領（しょりょう）を媒介（ばいかい）とする主従関係

←←←←←←←←←←←←←←←←←

奉公（ほうこう）（戦時の**軍役**，平時の**京都大番役**・**鎌倉番役**，関東御公事（みくうじ）など）

御家人

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④幕府と朝廷

A　**公武二元的支配**

あ　**朝廷〔皇族・公家・寺社〕**（畿内・西国が基盤）

一国ごとに**国司**，荘園・公領〔国衙領〕ごとに**荘官・郷司など**を任命，全国に**新制**を発布。

☆源頼朝の要請により設置された**議奏公卿** 10 名が，幕府との連絡役を担う。

い　**鎌倉幕府〔将軍・御家人〕**（東国が基盤）

一国ごとに**守護**，荘園・公領〔国衙領〕ごとに**地頭**を任命。

B　鎌倉幕府の二面性

あ　貴族的性格

関東御領（＝将軍の荘園，はじめ約 500 カ所），**関東知行国〔関東御分国〕**（＝将軍の知行国，最大９カ国），関東進止の地（幕府が地頭を設置），関東御口入地（幕府が地頭を推挙）などを経済基盤とし，**朝廷の発布する新制にもとづき支配体制に協力。**

☆**守護・地頭を通じて全国の治安を維持**，地頭の年貢滞納の取り締まりなど「荘園公領制」維持に努める。

い　武士的性格

地方武士団を御家人として組織化し，強固な所領支配を実現したことにより，次第に公武の対立が強まった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑤武家社会と農村

A　**地方武士の生活⇒兵農未分離・一所懸命（いっしょけんめい）**

あ　領地〔荘園・公領〕内に**館（やかた）**を構えて生活，現地支配者（**地頭**，荘官・郷司など）として下地（したじ）管理・年貢（ねんぐ）徴収にあたる。

☆下人（げにん）・所従（しょじゅう）を使い，税負担のない直営地（佃（つくだ）・門田（かどた）・正作（しょうさく）・用作（ようさく））も経営。

い　御家人〔地頭〕であれば常に**“いざ鎌倉”**を想定し，**騎射三物（きしゃみつもの）（犬追物（いぬおうもの）・笠懸（かさがけ）・流鏑馬（やぶさめ））**などで武芸を修練。

☆“武家のならい”“兵（つわもの）の道”“弓馬（きゅうば）の道”とよばれる武家道徳が形成される。

B　農村の構成

あ　武士〔侍（さむらい）身分〕

地頭・荘官・郷司などの現地支配者として，年貢・公事（くじ）・夫役（ぶやく）を徴収。

い　名主（みょうしゅ）

名田（みょうでん）を経営，年貢・公事・夫役を負担。

う　作人（さくにん）

名主に**加地子（かじし）**を納入し，名田を請作（うけさく）。

え　下人・所従

武士の直営地や名主の名田を耕作，名主に隷属（れいぞく）。

C　**惣領制**

武士の**血縁的結合（けつえんてき）**（＝一門（いちもん）・一家（いっか））。**惣領（そうりょう）〔家督（かとく）〕**が**庶子（しょし）**を統率し，所領を一族で共同して知行した。

あ　幕府と惣領の関係

幕府は惣領のみを御家人として一族全体を掌握（しょうあく）。一族内部の問題には基本的に不介入（ふかいにゅう）・不干渉（ふかんしょう）。

い　所領の**分割相続**

惣領だけでなく庶子もそれぞれの所領を相続した。また，当時の婚姻（こんいん）形態は**嫁入婚（よめいりこん）**が主流であったが，**女子も相続権をもった。**

☆**悔（く）い返し**が認められるなど，親権（しんけん）は強大であった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 13 講　鎌倉幕府の成立　テスト

1　鎌倉を貫く若宮大路の起点となる神社とは？
①　北野天満宮　②　宇佐八幡宮　③　石清水八幡宮　④　鶴岡八幡宮

2　鎌倉の外港となった施設名とは？
①　大輪田泊　②　和賀江島　③　十三湊　④　大湊

3　以下の幕府の主要機関のうち，最初（1180 年）に設置されたものは？
①　侍所　②　公文所（のち政所）　③　問注所　④　京都守護

4　鎌倉幕府において，訴訟・裁判にあたる問注所の初代執事となった人物とは？
①　和田義盛　②　大江広元　③　三善康信　④　北条時政

5　1185 年，源頼朝に守護・地頭の設置を建議した政所別当とは？
①　大江広元　②　北条時政　③　和田義盛　④　梶原景時

6　1189 年，源頼朝により平定された奥州藤原氏の武将とは？
①　藤原清衡　②　藤原基衡　③　藤原秀衡　④　藤原泰衡

7　1190 年，上洛した源頼朝が任命され，まもなく辞退した官職とは？
①　鎮守府将軍　②　太政大臣　③　右近衛大将　④　征夷大将軍

8　1192 年，上洛した源頼朝を征夷大将軍に任命した人物とは？
①　後白河法皇　②　九条兼実　③　後鳥羽天皇　④　土御門天皇

9　源頼朝の要請により朝廷内で任命された，幕府との連絡役を担う 10 名の上級貴族たちを何というか？
①　議奏公卿　②　院評定衆　③　武家伝奏　④　清華家

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　守護に認められた大犯三カ条としてふさわしくないものを一つ選べ。

①　大番催促　　②　謀叛人の逮捕

③　殺害人の逮捕　④　刈田狼藉の取締り

11　鎌倉幕府の将軍と，所領を媒介とする命懸けの主従関係（御恩と奉公）を結ぶ武士を何というか？

①　侍（家人）　②　御家人　③　国人　④　旗本

12　平家没官領を中心に当初は約500カ所であった，将軍の荘園群を何というか？

①　関東御領　②　御料所　③　蔵入地　④　天領

13　武芸訓練“騎射三物”としてふさわしくないものを一つ選べ。

①　流鏑馬　②　笠懸　③　犬追物　④　巻狩

14　惣領〔家督〕から所領を分割相続した一族の人間を，俗に何というか？

①　家子　②　郎党　③　庶子　④　家人

15　親が子に一旦譲った家督を取り戻し，他の子に相続させることを何というか？

①　悔い返し　②　下地中文　③　地頭請　④　借上

解答

1	④	2	②	3	①	4	③	5	①
6	④	7	③	8	③	9	①	10	④
11	②	12	①	13	④	14	③	15	①

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 14 講　執権政治

1　執権政治の確立

①北条氏の台頭

A　**初代執権北条時政**（源頼朝の妻**北条政子の父**）

1199 年　源頼朝が死亡し，子の**頼家**が家督（かとく）を継ぐ。
　頼家の親裁（しんさい）を制限，有力御家人 13 名の合議制を採用。

1200 年　**梶原景時**（かじわらかげとき）を討滅

1202 年　源頼家が２代将軍となる

1203 年　比企氏（ひき）**の乱**（**比企能員**（よしかず）〔頼家の義父〕，一幡（いちまん）〔頼家の長男〕を殺害）
　☆頼家を伊豆国修禅寺（しゅぜんじ）に幽閉（ゆうへい），弟の**実朝**（さねとも）を３代将軍とする。
　☆北条時政，大江広元と並び政所（まんどころ）**別当となる。＝事実上の執権**

1204 年　頼家を修禅寺で謀殺（ぼうさつ）

1205 年　**畠山重忠**（しげただ）を討滅
　時政，平賀朝雅（ともまさ）を将軍に推（お）すが失敗，子の義時・政子により追放される。

B　**２代執権北条義時**（時政の子，政子の弟）

1205 年　父時政を追放，義時が政所別当となる。

1213 年　和田合戦（鎌倉で**侍所別当和田義盛**を討滅）
　☆義時，政所と侍所の別当を兼務。＝執権の地位確立

1218 年　３代将軍源実朝，右大臣に昇進。

1219 年　実朝，鶴岡八幡宮（つるがおかはちまんぐう）**で甥の公暁**（おい）（くぎょう）**に暗殺され，清和源氏の正統が断絶。**
　☆**藤原〔九条〕頼経**（よりつね）が，幕府の要請（ようせい）で鎌倉に下（くだ）る。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②承久の乱（1221 年）

A　**原因**

公武二元支配の矛盾，**院政を行う後鳥羽上皇の討幕計画（西面の武士を設置）**。

B　契機

1219 年の 3 代将軍源実朝暗殺後，幕府方は皇族〔親王〕将軍を要請したが，後鳥羽上皇が拒否し対立が深まる。

☆前天台座主**慈円**（関白九条兼実の弟）は史論書『**愚管抄**』を著し，後鳥羽上皇を諫めるが…。

C　経過

あ　朝廷方

北条義時追討の院宣を発し，畿内・西国武士や大寺院の僧兵を中心に挙兵。

い　幕府方

北条政子〔尼将軍〕の演説に鼓舞された**北条泰時（義時の子）・時房（義時の弟）**率いる 19 万の大軍が上洛。

D　結果

幕府方の圧勝

あ　**三上皇の配流**

後鳥羽⇒隠岐，**土御門**⇒土佐のち阿波，**順徳⇒佐渡**

い　**仲恭天皇**の廃位

後堀河天皇が即位，後高倉院政の開始。

う　**朝廷方の所領を没収**

約 3000 カ所を没収，**新補率法**にもとづく**新補地頭**を設置。**(1223 年)**

☆**新補地頭の得分＝ 11 町ごとに 1 町の免田**〔給田〕，**段別 5 升の加徴米**，山・川からの収益の半分。

☆**畿内・西国の荘園・公領〔国衙領〕にも幕府の支配力が浸透。**

え　**六波羅探題**を設置（京都守護を改組）

朝廷の監視，西国御家人の統括（尾張国〔のち三河国〕以西）。

☆初代六波羅探題には，北条泰時・時房が京に留まり就任。

E　**意義**

あ　**朝廷に対する幕府の優位が確定**

い　**新補地頭設置による畿内・西国への幕府支配権の拡大**

☆**大田文**の作成（1223 年）。

う　**北条氏による執権政治の確立**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　幕府の勢力拡大

①執権政治の展開

A　**3 代執権北条泰時**（1224 年，父義時の死去にともない執権に就任）

1225 年　**連署**（れんしょ）の設置　**（初代連署＝北条時房）**

評定衆（ひょうじょうしゅう）の設置（11 名のち 15 ～ 16 名の**有力御家人による合議制**）

1226 年　**藤原〔九条〕頼経，4 代将軍**となる。（**藤原〔摂家〕将軍**のはじめ）

1232 年　**御成敗式目**（ごせいばいしきもく）**〔貞永式目**（じょうえい）**〕**の制定

☆**所領紛争の裁判基準を明確化・公正化**するために **51 カ条**を制定。**頼朝以来の先例**と**道理（＝武家社会の慣習）を制定基準とする。適用は幕府の勢力範囲に限定**され，**公家法・本所法と並存，最初の武家法典**として御家人の支持を得（え）て執権政治の確立に貢献（こうけん）した。

☆追加法を**式目追加**といい，『新編追加』として編纂。

☆のち**室町幕府の基本法典**としても重視され，**戦国大名の分国法にも多大な影響**を与えた。

B　**5 代執権北条時頼**（泰時の孫）

得宗（とくそう）（北条氏本家の当主）として寄合（よりあい）を開き私的政治を開始，出家後も実権を握る。

1246 年　名越光時（なごえみつとき）の乱〔宮（みや）騒動〕

☆ 4 代将軍藤原〔九条〕頼経を追放，京では父の道家が排斥（はいせき）される。

1247 年　**宝治合戦**（ほうじ）（鎌倉で**三浦泰村**（やすむら）一族を討滅）

1249 年　**引付衆**（ひきつけしゅう）の設置

☆**所領関係裁判の合理化・迅速化**（じんそく）**をはかる。**

1252 年　**5 代将軍藤原〔九条〕頼嗣**（よりつぐ）**を追放**，後嵯峨上皇の皇子**宗尊親王**（むねたかしんのう）が 6 代将軍となる。（**皇族**（こうぞく）**〔親王〕将軍**のはじめ）

☆後嵯峨上皇は，幕府の要請で院評定衆（いんのひょうじょうしゅう）（公家から 5 ～ 6 名を選任）を設置するなど，朝幕関係の安定に努（つと）めた。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②地頭の荘園侵略―“泣く子と地頭には勝てぬ”―

承久の乱後，畿内・西国に幕府の勢力が伸張（しんちょう）すると，年貢の未進（みしん）・抑留（よくりゅう），農民の不法支配など地頭の不法行為（こうい）が激増した。罷免（ひめん）権のない荘園領主は幕府相手に訴訟（そしょう）を起こしたが，次第に**地頭請（うけ）**や**下地中分（したじちゅうぶん）**による解決策を取るようになった。その結果，**支配権を得た地頭の領主化が進行**し，地頭と荘園領主・農民との対立が激化する例もみられた。

☆農民たちが，地頭湯浅宗親の横暴を領家の寂楽寺に訴えた「**紀伊国阿氐河荘（あてがわのしょう）民訴状（みんそじょう）**」（1275 年）など。

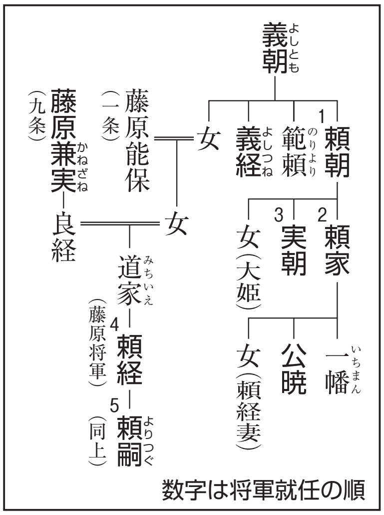
A　**地頭請〔地頭請所（しょ）〕**

荘園領主が所領経営を地頭に一任（いちにん），毎年一定額の年貢納入を請け負わせる。

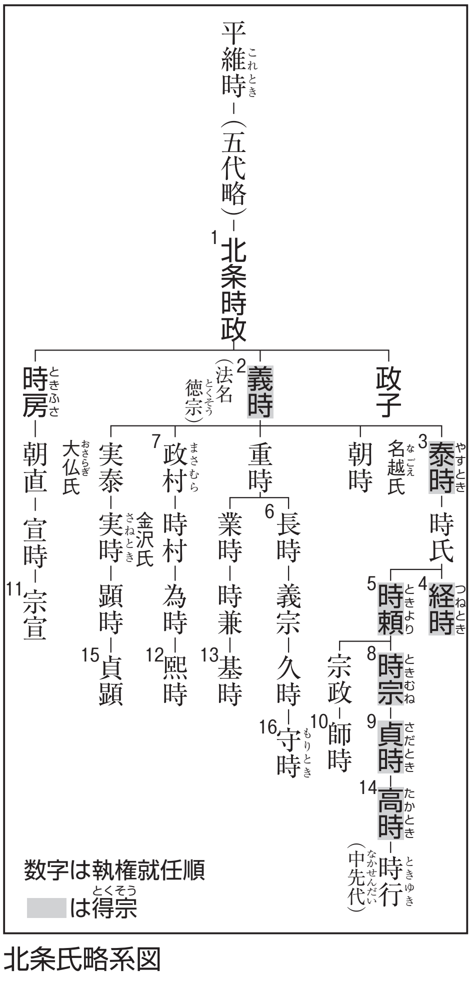
B　**下地中分**（和与（わよ）中分・強制中分）

荘園領主と地頭が所領を折半（せっぱん）し，相互（そうご）の干渉を排除。

☆「伯耆国東郷荘下地中分絵図（ほうきのくにとうごうのしょう）」などが残る。



源氏略系図(2)



北条氏略系図

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 14 講　執権政治　テスト

1　最終的に伊豆国の修禅寺で謀殺された，鎌倉幕府の２代将軍とは？

①　頼家　　②　実朝　　③　頼経　　④　頼嗣

2　1203 年，比企氏の乱後に事実上の初代執権となった人物とは？

①　北条時政　　②　北条義時　　③　北条泰時　　④　北条経時

3　1205 年，北条時政・義時に討たれた武蔵国の有力御家人とは？

①　梶原景時　　②　比企能員　　③　畠山重忠　　④　平賀朝雅

4　1213 年，鎌倉で敗死した，初代侍所別当であった人物とは？

①　和田義盛　　②　梶原景時　　③　大江広元　　④　三善康信

5　1219 年，３代将軍源実朝を鶴岡八幡宮で暗殺した人物とは？

①　一幡　　②　公暁　　③　北条時政　　④　名越光時

6　４代将軍候補として鎌倉に迎えられ，当初は“尼将軍”北条政子がその権威を代行した人物とは？

①　藤原（九条）道家　　②　藤原（九条）頼経

③　藤原（九条）頼嗣　　④　宗尊親王

7　後鳥羽上皇が北面の武士に加え設置した武力とは？

①　僦馬の党　　②　滝口の武士　　③　西面の武士　　④　奉公衆

8　後鳥羽上皇が北条義時追討の院宣を発し，承久の乱が発生した年は？

①　1221 年　　②　1223 年　　③　1225 年　　④　1232 年

9　承久の乱に敗れた三上皇（後鳥羽・土御門・順徳）が配流された地名として，ふさわしくないものを一つ選べ。

①　隠岐　　②　土佐のち阿波　　③　佐渡　　④　伊豆

© RECRUIT HOLDINGS

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　承久の乱で鎌倉幕府に没収された，朝廷方の所領の数は？

①　約 180 カ所　②　約 220 カ所　③　約 500 カ所　④　約 3000 カ所

11　初代連署となった，３代執権北条泰時の叔父にあたる人物とは？

①　北条時房　②　北条重時　③　北条経時　④　北条実時

12　御成敗式目が制定の基準の一つとしていた，武家社会の慣習を俗に何というか？

①　格式　②　新制　③　先例　④　道理

13　1247 年，北条時頼らにより三浦泰村が滅亡した戦いを何というか？

①　宝治合戦　②　三別抄の乱　③　霜月騒動　④　平禅門の乱

14　1249 年，所領関係裁判の合理化・迅速化をはかり設置された役職とは？

①　評定衆　②　引付衆〔引付〕　③　記録所　④　雑訴決断所

15　６代将軍（＝皇族〔親王〕将軍のはじめ）となった，後嵯峨天皇の皇子とは？

①　宗尊親王　②　惟康親王　③　久明親王　④　守邦親王

解答

1	①	2	①	3	③	4	①	5	②
6	②	7	③	8	①	9	④	10	④
11	①	12	④	13	①	14	②	15	①

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 15 講　元寇と鎌倉幕府の衰退

1　元寇（げんこう）〔蒙古襲来（もうこしゅうらい）〕

①元寇〔蒙古襲来〕とその影響

A　**モンゴル帝国**

13世紀初め，**チンギス＝ハン**が**蒙古〔モンゴル〕民族**を統一。1234年，２代皇帝オゴタイが中国北部の女真（じょしん）〔刀伊（とい）〕の王朝**金**（きん）を滅ぼし，以後大帝国へ成長。

B　**元**（げん）

1271 年，モンゴル帝国５代皇帝**フビライ**が中国に**元**（首都＝**大都**（だいと）〔現在の北京（ペキン）〕）を建国し，「世祖（せいそ）」となる。征服した**高麗**（こうらい）を通じ日本に服属を要求するが，**８代執権北条時宗**（ときむね）は拒否。

☆高麗でも**三別抄**（さんべつしょう）が強烈な抵抗を示し，元の日本侵攻に大きな障害となった。

C　**文永の役**（ぶんえいのえき）**（1274 年）**

元・高麗連合軍約３万が対馬（つしま）・壱岐（いき）を経て**博多湾**に上陸。**集団戦法**や**火薬〔てつはう〕**により日本軍を悩ませるが，夜間，船上で**暴風雨にあい撤退**。

D　国防の強化

あ　**異国警固番役**を**強化**，長門（ながと）警固番役を設置。(1275 年)

い　博多湾沿岸に**防塁**（ぼうるい）〔**石塁**（せきるい）・**石築地**（いしついじ）〕を構築

う　本所一円地（ほんじょいちえんち）の武士（＝**非御家人**）をも動員

え　九州から北陸にかけて守護を入れ替え，北条氏一門を配置。

E　**弘安の役**（こうあんのえき）**（1281 年）**

1279 年に**南宋**（なんそう）を滅ぼし勢いづく元と高麗・南宋連合軍 14 万（**東路軍**（とうろぐん）・**江南軍**（こうなんぐん））が再度襲来するが，**またも暴風雨により撤退**。

F　**警戒態勢の維持**

非御家人も動員し，公家・寺社支配下の荘園・公領からも物資を徴発（ちょうはつ）。

1293 年には**鎮西探題**（ちんぜいたんだい）を設置し，北条氏一門（いちもん）が就任した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

G　**元寇の影響**

あ　**幕府の支配力が強大化**　（非御家人への影響）

い　**北条氏の強大化**　（本家の当主である**得宗**（とくそう）の地位強化）

う　**“神風**（かみかぜ）**”による神国**（しんこく）**思想の広まり**　（末法（まっぽう）思想からの解放）

え　**御家人の窮乏**（きゅうぼう）**と没落**　（**惣領**（そうりょう）**制の解体**が進行）

☆**恩賞の不十分**・警戒体制の維持による。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　鎌倉幕府の衰退

①得宗専制政治の確立

A　**北条氏の強大化**（全国の守護の半数以上）

北条氏本家の当主である**得宗**が，独裁を開始。

☆得宗の私邸で開かれる寄合（よりあい）が最高会議となり，得宗の家人（けにん）である**御内人**（みうちびと）（筆頭＝**内管領**（うちかんれい））と，北条氏以外の外様（とざま）御家人の対立が激化。

B　**霜月**（しもつき）**騒動　(1285 年)**

○ **9 代執権北条貞時**（さだとき）**・内管領 平 頼綱**（たいらのよりつな） vs **外様御家人　安達泰盛**（あだちやすもり）●

C　平禅門（へいぜんもん）の乱（1293 年）

○ 9 代執権北条貞時 vs 内管領平頼綱〔平禅門〕●

☆以後は**長崎氏**が内管領となり，得宗専制政治は全盛期を迎える。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②御家人の窮乏（きゅうぼう）と惣領制の解体

A　**御家人の窮乏**

あ　**原因**

1　**元寇による多大な犠牲と出費，恩賞の不十分。**

☆元寇後も異国警固番役は続く。

2　**分割相続の繰り返しによる所領の細分化**

3　貨幣経済の進展による生活の向上と出費の増大

い　窮乏化

1　**所領の質入れ・売却が一般化**

2　**幕府に対する信頼感の動揺（どうよう）**（＝封建的（ほうけんてき）主従関係の動揺）

☆**北条氏の得宗専制政治に対する不満が増大。**

う　対策＝**永仁（えいにん）の徳政令（1297 年，9 代執権北条貞時）**

御家人の救済を目的としたが，**一時的効果のみに終わる。**

1　**御家人の所領売買・質入れの禁止**

2　**売却・質入れ済み所領の無償（むしょう）返還**

☆**御家人相手の場合＝売却後 20 年以内のものに限定**

☆非御家人・凡下（ぼんげ）（庶民＝**借上（かしあげ）**）相手の場合＝無期限

3　越訴（おっそ）制度の廃止

4　金銀貸借（たいしゃく）訴訟の不受理

B　**惣領制の解体**

あ　分割相続から嫡子（ちゃくし）の**単独相続**へ

☆女子の相続は**一期分（いちごぶん）**が一般化し，**女性の地位は低下**。

い　血縁（けつえん）的結合から，利害関係によって結びつく**地縁（ちえん）的結合**に変化

う　**悪党**（畿内を中心とした，**主君をもたない新興武士層**）の発生

え　守護などの有力武士の権力強化

お　**北条氏の得宗専制政治に対する不満が増大**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③幕府の衰退

A　皇統の対立

13 世紀後半，**後嵯峨上皇**の２子が皇統をめぐり対立。解決策として幕府が**両統迭立**(りょうとうてつりつ)を提示。以後，幕府は皇位継承に大きく介入(かいにゅう)することとなった。

あ　**持明院統**(じみょういんとう)

後深草天皇系，後白河上皇の**長講堂領を経済基盤**とする。

い　**大覚寺統**(だいかくじとう)

亀山天皇系，鳥羽上皇の**八条（女）院領を経済基盤**とする。

B　**文保**(ぶんぽう)**の和談（1317 年～ 18 年）**

幕府は以後の皇位継承に介入(かいにゅう)しないかわりに，**10 年ごとの両統迭立**を強引に決定。しかし，両統ともに十分な合意に達せず，かえって反幕府感情が高まった。

C　**後醍醐天皇の親政**（1321 年～）

1318 年　持明院統の花園(はなぞの)天皇のあとをうけて，**大覚寺統から即位。**

☆宋学〔朱子学〕の大義名分論を信奉(しんぽう)，延喜(えんぎ)・天暦(てんりゃく)の治にならい天皇親政をめざす。

1321 年　父である後宇多法皇の院政を停止，**記録所を再興**し親政を開始。

☆皇位継承の決定権を，幕府から取り戻すことをめざした。

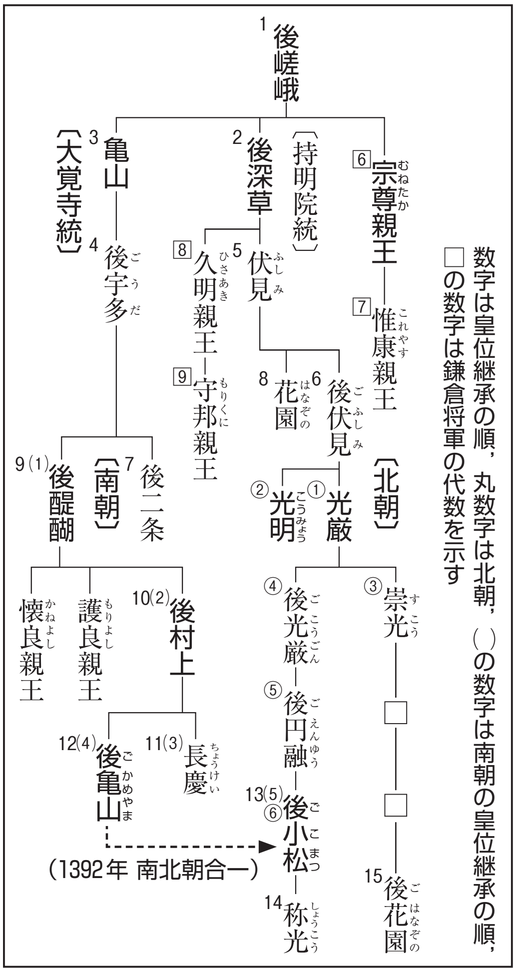
D　幕府支配の弱体化

あ　**得宗専制政治への反発**

14 代執権北条高時は田楽(でんがく)・闘犬にふけり，政治を委(ゆだ)ねられた**内管領長崎高資**(たかすけ)の専横と賄賂(わいろ)政治が，外様御家人の反発を招いた。

い　畿内周辺の新興武士（＝**悪党**）の新秩序要求運動

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。



天皇家略系図

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第15講　元寇と鎌倉幕府の衰退　テスト

1　1271年，大都を首都に元を建国し「世祖」となった人物とは？

①　チンギス＝ハン　　②　オゴタイ　　③　バトゥ　　④　フビライ

2　元寇時，幕府執権として朝廷からの依頼を受け，国防の責任を負った人物とは？

①　北条経時　　②　北条時頼　　③　北条時宗　　④　北条貞時

3　元に服属した朝鮮半島の高麗では，首都防衛軍が強烈な抵抗を示し，結果的に日本への圧力を緩和することとなったが，その名称とは？

①　近衛府　　②　三別抄　　③　御親兵　　④　常勝軍

4　２度目の蒙古襲来である弘安の役が起きた年は？

①　1274年　　②　1275年　　③　1281年　　④　1293年

5　執権北条氏本家〔宗家〕の惣領を，俗に何といったか？

①　治天の君　　②　鎌倉殿　　③　得宗　　④　公方

6　５の家人である御内人の代表者を何といったか？

①　連署　　②　内管領　　③　執事　　④　年寄

7　1285年の霜月騒動で敗死した，有力外様御家人とは？

①　三浦泰村　　②　名越光時　　③　安達泰盛　　④　長崎高資

8　1293年，幕府が九州に新設した機関とは？

①　鎮西奉行　　②　六波羅探題　　③　長門探題　　④　鎮西探題

9　1297年，永仁の徳政令を発布した９代執権とは？

①　北条時宗　　②　北条貞時　　③　北条高時　　④　北条実時

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　武家の女性に適用された，本人一代限りの相続のことを何というか？
①　女人養子　　②　一期分　　③　半知　　④　三行半

11　畿内を中心に活動した，主君をもたない新興武士層を俗に何といったか？
①　悪党　　②　婆娑羅　　③　足軽　　④　傾奇者

12　持明院党の祖となった，後嵯峨上皇の子である天皇とは？
①　後深草天皇　　②　亀山天皇　　③　後宇多天皇　　④　伏見天皇

13　大覚寺党の経済基盤となった荘園群の名称とは？
①　八条（女）院領　　②　長講堂領　　③　関東御領　　④　御料地

14　1317 年～ 18 年，幕府は以後の皇位継承に介入せず，10 年ごとに両党迭立とすることを強引に決定した。これを何というか？
①　寛平御遺戒　　②　保元の新制
③　寿永二年十月宣旨　　④　文保の和談

15　内管領長崎高資に政務を委ね田楽や闘犬にふけった，最後の得宗とは？
①　北条貞時　　②　北条高時　　③　北条守時　　④　北条時行

解答

1	④	2	③	3	②	4	③	5	③
6	②	7	③	8	④	9	②	10	②
11	①	12	①	13	①	14	④	15	②

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 16 講　鎌倉幕府の滅亡と建武の新政

1　鎌倉幕府の滅亡

1324 年　**正中の変**⇒後醍醐天皇による討幕計画

☆密告により失敗。側近の日野資朝は佐渡に流されるが，天皇と日野俊基は赦免。

1331 年　**元弘の変**⇒後醍醐天皇による討幕計画再び

☆側近の吉田定房の密告により失敗。日野資朝・俊基は死罪，天皇は京を脱出するが山城国笠置山で捕縛され廃位。幕府は**持明院統の光厳天皇**を擁立。

河内国の悪党**楠木正成**が赤坂城で挙兵

1332 年　後醍醐天皇，幕府により**隠岐**に配流。

大和国吉野で後醍醐天皇の皇子**護良親王**，河内国千早城で楠木正成が挙兵。

1333 年　**後醍醐天皇，隠岐を脱出**し，名和長年により伯耆国船上山に迎えられる。

足利高氏・赤松則村が**六波羅探題**，**新田義貞**・足利義詮が**鎌倉幕府**を攻略。

☆**得宗の北条高時**，16 代執権守時は自害し**鎌倉幕府滅亡**。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　建武(けんむ)の新政（1333 年～ 36 年）

①建武政権の職制

天皇親政が理想。しかし，**国司・守護の併置(へいち)**にみられるように，**実質は公家政治と武家政治の折衷(せっちゅう)**であった。

A　中央（京都）

天　　皇	**後醍醐天皇**
記 録 所	**重要政務**
雑訴決断所(ざっそけつだんしょ)	**所領関係の裁判**，鎌倉幕府の引付衆を継承。
恩賞方(おんしょうがた)	恩賞事務
武者所(むしゃどころ)	京都の治安維持，**頭人(とうにん)は新田義貞**。

B　地方

征夷大将軍	護良(もりよし)親王
鎌倉将軍府	**成良(なりよし)親王を足利直義(ただよし)（尊氏の弟）が補佐**，関東の統治にあたる。
陸奥(むつ)将軍府	**義良(よしなが※)親王を北畠顕家(きたばたけあきいえ)が補佐**，東北の統治にあたる。
国　　司	一国ごとに１名，公家中心に天皇が直接任命。
守　　護	一国ごとに１名，武家を天皇が直接任命。

※義良（よしなが／のりよし／のりなが）

②新政の混乱（“二条河原落書”による批判・風刺）

A　**後醍醐天皇の独裁**

「今の例は昔の新儀なり，朕の新儀は後世の先例たるべし」―『梅松論』より―**綸旨**を絶対万能とし濫発。とくに「所領個別安堵法」は，**武家社会の慣習である知行年紀法**〔**20 カ年年紀法**〕**を無視**したので訴訟が爆発的に増加，政務停滞をもたらした。

B　**公家優位の政治⇒武家の反発・離反**

討幕の恩賞では公家・寺社・一部の武士を優遇。大内裏造営計画や乾坤通宝鋳造計画など，諸国の武士に重い負担。

C　伝統的勢力の冷遇⇒摂関家などの反発

D　負担増大による農民の反発

東寺領太良荘民訴状（若狭国）など

E　**建武政権内部の対立**

あ　**後醍醐天皇派**

新田義貞・楠木正成・名和長年ら

い　護良親王派

北畠親房・顕家ら

う　**足利尊氏派**

足利直義・高師直・赤松則村〔円心〕・佐々木高氏〔道誉〕ら

---

③建武政権の崩壊

1334 年　足利尊氏が，征夷大将軍護良親王を鎌倉に幽閉。

1335 年　中先代の乱

☆信濃国で挙兵した北条高時の子**時行**〔中先代〕が鎌倉を攻略，敗れた足利直義は脱出時に護良親王を殺害。

☆足利尊氏が天皇の許可なく鎌倉へ下り鎮圧，のち建武政権に反乱し西上。

1336 年　駿河国竹下の戦いで新田義貞を破った足利尊氏が入京するが，北畠顕家に京都を奪回され九州に敗走。のち光厳上皇の院宣を得た尊氏が東上，摂津国**湊川の戦い**で**楠木正成**を破り再入京した。

☆**持明院統**の**光明天皇**を擁立，**建武式目**を制定。（＝**北朝**の成立）

☆**大覚寺統**の**後醍醐天皇**は，大和国**吉野**へ脱出。（＝**南朝**の成立）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 16 講　鎌倉幕府の滅亡と建武の新政　テスト

1　1324 年，密告により失敗した，後醍醐天皇による討幕計画とは？

①　正中の変　　②　元弘の変　　③　嘉吉の変　　④　慶安の変

2　1331 年～ 33 年の，鎌倉幕府が滅亡した戦乱を何というか？

①　元弘の乱　　②　観応の擾乱　　③　明徳の乱　　④　嘉吉の乱

3　1331 年，笠置山で捕縛された後醍醐天皇が配流された地名は？

①　佐渡　　②　伊豆　　③　隠岐　　④　土佐

4　1331 年～ 32 年，討幕のため赤坂城・千早城で挙兵した河内国の悪党とは？

①　楠木正成　　②　名和長年　　③　赤松則村　　④　佐々木高氏

5　1332 年，大和国吉野で挙兵した後醍醐天皇の皇子とは？

①　護良親王　　②　義良親王　　③　宗良親王　　④　懐良親王

6　1333 年，足利高氏とともに六波羅探題を攻略した播磨国の武将とは？

①　高師直　　②　佐々木高氏　　③　赤松則村〔円心〕　　④　新田義貞

7　建武政権において，鎌倉幕府の引付〔引付衆〕を継承し所領関係の裁判にあたった機関とは？

①　評定衆　　②　評定会議　　③　記録所　　④　雑訴決断所

8　武者所の頭人として，京都の治安維持にあたった人物とは？

①　足利尊氏　　②　新田義貞　　③　楠木正成　　④　名和長年

9　陸奥将軍府で義良親王を補佐し，東北地方の統治にあたった人物とは？

①　護良親王　　②　北畠親房　　③　北畠顕家　　④　吉田定房

10　後醍醐天皇が絶対万能として濫発した命令形式を何というか？

①　詔　　②　勅　　③　宣旨　　④　綸旨

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

11　建武政権の失政を批判・風刺した「二条河原落書」が掲示されていたのは，何という川の河原であったか？

①　桂川〔大堰川〕　②　賀茂川〔鴨川〕　③　高瀬川　④　宇治川

12　1335 年，鎌倉に乱入し中先代の乱を起こした，14 代執権北条高時の子とは？

①　北条時房　②　北条実時　③　北条守時　④　北条時行

13　1336 年，楠木正成が敗死した摂津国における戦いとは？

①　竹下の戦い　②　湊川の戦い　③　石津の戦い　④　藤島の戦い

14　1336 年，足利尊氏が擁立した持明院統（＝北朝）の天皇とは？

①　後深草天皇　②　光厳天皇　③　光明天皇　④　後小松天皇

15　1336 年，京を脱出した後醍醐天皇が南朝を置いた，大和国の地名とは？

①　吉野　②　賀名生　③　柳生　④　五條

解答

1	①	2	①	3	③	4	①	5	①
6	③	7	④	8	②	9	③	10	④
11	②	12	④	13	②	14	③	15	①

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 17 講　南北朝時代と室町幕府の成立

1　南北朝の動乱（1336 年～ 92 年）

①南北朝の対立

A　**足利尊氏の幕府開設（北朝）**

あ　**持明院統の光明（こうみょう）天皇を擁立**　（1336 年）

い　**建武式目を制定**　（1336 年）

鎌倉幕府評定衆であった**二階堂是円（にかいどうぜえん）**らへの施政（しせい）方針の諮問（しもん）を２項 **17 条**に記す。

☆**基本法はあくまでも御成敗式目**，これ以後の追加法は**建武以来追加**という。

う　**足利尊氏，征夷大将軍に就任**　（1338 年）

弟直義（ただよし）との二頭政治を開始（軍事＝尊氏，行政・司法＝直義）

B　**後醍醐天皇の吉野脱出（南朝）**

三種の神器（じんぎ）を所有し**大覚寺統**の正統性を主張，独自の元号を発布。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②動乱の全国化と長期化

A　**南朝方の抵抗**⇒常(つね)に苦戦

あ　諸将の戦死

楠木正成(まさしげ)**(1336年, 摂津国湊川**(みなとがわ)**の戦い)**，名和長年(なわながとし)(1336年)，北畠顕家(きたばたけあきいえ)(1338 年，和泉国石津(いずみのくにいしづ)の戦い)，**新田義貞**（1338 年，越前国藤島の戦い）

い　**後醍醐天皇の死**（1339 年）

義良(よしなが※)親王が**後村上天皇**として即位

☆菩提(ぼだい)を弔(とむら)うため，臨済宗の**夢窓疎石**(むそうそせき)の勧めをうけた足利尊氏・直義は，京都に**天竜寺**(てんりゅうじ)を造営。

う　**北畠親房**(ちかふさ)の抵抗

常陸国(ひたちのくに)小田城など東国を転戦後，吉野へ帰還。歴史書『**神皇正統記**(じんのうしょうとうき)』を後村上天皇に献上(けんじょう)し，**南朝の正統性を強調。**

え　楠木正行(まさつら)の戦死

1348 年，河内国四条畷(しじょうなわて)の戦いに敗れ吉野も陥落(かんらく)。後村上天皇は賀名生(あのう)へ退(しりぞ)き，当地を行在所(あんざいしょ)〔行宮(あんぐう)〕とする。

お　征西(せいせい)将軍**懐良親王**(かねよし)の抵抗（1370 年代まで）

肥後国の菊池(きくち)氏と結び九州各地を転戦するが，幕府の**九州探題今川了俊**(りょうしゅん)**〔貞世**(さだよ)**〕**の下向(げこう)により敗退。

B　**北朝方の内紛**

あ　**二頭政治の対立**

地方武士の要望を汲(く)む新体制樹立をめざす，急進派である**足利尊氏**とその執事(しつじ)**高師直**(こうのもろなお)が，漸進派(ぜんしんは)の**足利直義**・直冬(ただふゆ)(直義の養子)との対立を深める。

い　**観応**(かんのう)**の擾乱**(じょうらん)**（1350 年～ 52 年）**

足利直義による高師直殺害を契機に北朝の二派が武力で衝突，双方が一時的に南朝と和睦(わぼく)するなどして長期化したが，最終的に尊氏が弟の直義を殺害？

☆のち直冬が南朝と結び，尊氏の死後も 2 代将軍義詮(よしあきら)と激戦を展開。

※義良（よしなが／のりよし／のりなが）

C　全国化・長期化の背景

あ　惣領制の解体

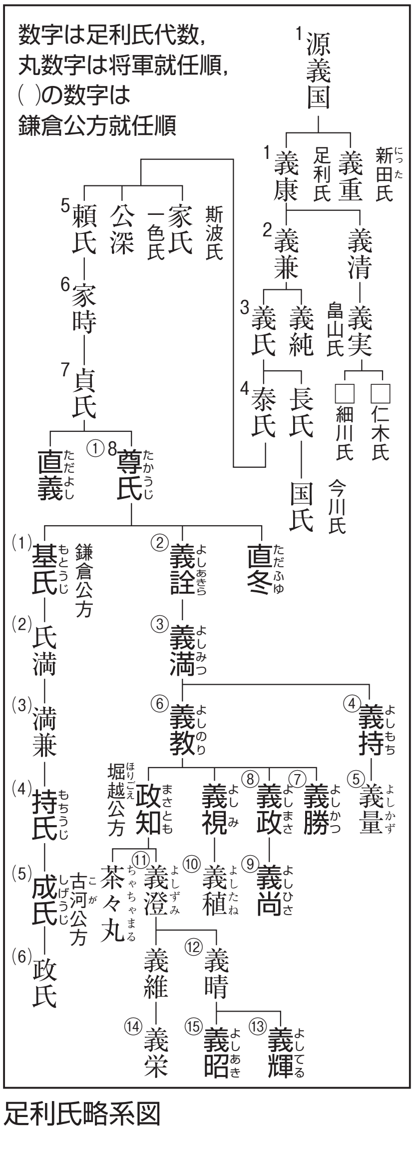
鎌倉後期から**単独相続**が一般化し，血縁的結合から**地縁的結合**へ変化。

それにともない分家〔庶子家〕独立の傾向も強くなった。

☆支配力の拡大をめざし，地方武士の闘争が激化。

い　**守護大名**の成長⇒守護領国制を展開

う　自治的結合である**惣**(そう)〔**惣村**(そうそん)〕の形成・発展



足利氏略系図

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　室町幕府の成立

①幕府体制の安定・確立

A　**3 代将軍足利義満**（在職 1368 年～）の権力強化

幼少時には初代管領細川頼之が政務を代行するが，のち斯波義将を管領として実権を確立。1378 年には**室町**に将軍邸**花の御所**〔**室町殿**〕を造営。**京都の市政権・諸国の段銭徴収権・外交権など朝廷の権限を吸収**し，公武を統一した全国政権を成立させた。

B　**南北朝の合一（1392 年）**

九州探題今川了俊〔貞世〕の活躍もあり，南朝勢力を平定。足利義満の斡旋で，**南朝の後亀山天皇**が京都に帰り，**北朝の後小松天皇**に三種の神器を譲る。

☆両統迭立などが和議の条件であったが，結局履行されなかった。

C　**有力守護大名の圧伏**

1390 年　土岐康行の乱

☆美濃・尾張・伊勢 3 カ国の守護を討伐。

1391 年　明徳の乱

☆11カ国の守護山名氏〔**六分一殿**〕の一族である**山名氏清**を討伐。

1399 年　応永の乱

☆周防・長門など 6 カ国の守護**大内義弘**を，和泉国堺で討伐。

D　**義満，太政大臣に就任**（1394 年）

4 代義持に将軍職を譲り，公武にわたる最高権力者として君臨。のち准三后の称号を与えられ，**日本国王として明から冊封される**など，皇位に肉薄した稀有な存在。

☆翌年引退，出家後は**北山山荘〔北山第・北山殿〕**に**金閣**を造営。

☆ **1401 年**以降，**明との国交を樹立**。**日明〔勘合〕貿易を始める。（1404 年）**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②室町幕府の職制

A　中央（京都）

将　軍　**有力守護大名連合の頂点**，公方（くぼう）ともいう。

管（かん）　領（れい）　もと執事，**将軍の補佐・政務の総括（そうかつ）**。
☆足利氏一族の**三管領（細川・斯波（しば）・畠山（はたけやま））**が交替で就任。

侍　所　京都の警備・刑事裁判
☆長官である**所司（しょし）**には，**四職（ししき）（山名・赤松・一色（いっしき）・京極（きょうごく））**が交替（こうたい）で就任。

政　所　財政・将軍家の家政（かせい）

問 注 所　記録・訴訟文書の保管

評 定 衆　形式上の合議機関

引 付 衆　所領関係の裁判

B　地方

鎌 倉 府　関東８カ国＋甲斐国（かいのくに）・伊豆国（いずのくに）10 カ国（のち陸奥（むつ）・出羽（でわ）を加え 12 カ国）の統治。
☆**鎌倉公方（くぼう）**は**足利基氏（もとうじ）**の子孫が世襲，**関東管領**はおもに**上杉氏**が世襲。京都の幕府と同様の機構を備えていた。

奥州探題　陸奥国の軍事・民政

羽州（うしゅう）探題　出羽国の軍事・民政

九州探題　九州の守護大名を統制

守　護　**守護大名**に成長し幕政を担当
☆在京または在鎌倉が原則，領国には守護所（しゅごしょ）を置き**守護代（しゅごだい）**が支配。
☆独自の守護法制定・**守護段銭（たんせん）**賦（ふ）課（か）などの権限をもつ。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③室町幕府の経済基盤

A　**御料所**（ごりょうしょ）

畿内･東海を中心に散在する**幕府直轄**（ちょっかつ）**の荘園**で，将軍直属の**奉公衆**が管理。

B　**段銭**（たんせん）**・棟別銭**（むなべつせん）

守護を通して庶民に臨時課税，のちに定期的な税となる。

C　**土倉役**（どそうやく）**〔倉役**（くらやく）**〕・酒屋役**（さかややく）

都市金融業者の**土倉･酒屋**に課税，彼らから選ばれた納銭方（のうせんかた）が徴収にあたった。

D　**関銭**（せきせん）**・津料**（つりょう）

陸上・水上交通にかけられる通行税。

E　**抽分銭**（ちゅうぶんせん）

日明貿易に課税（輸入品国内売価の 10 分の 1）。

F　**分一銭**（ぶいちせん）

分一徳政令発布にともなう収入（10 分の 1 または 5 分の 1）。

G　その他，京都五山（ござん）への課税や守護分担金など。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④守護大名の登場（守護領国制の展開）

A　**守護の権限強化**⇒司法権を追加

大犯三カ条＋**刈田狼藉の取締り権・使節遵行権**

B　**半済令**（**1352 年，観応半済令**）

あ　期限　**一年限り**　　　　　　（**のち永続化**）

い　地域　**近江・美濃・尾張３国（のち全国化）**

う　方法　**荘園・公領の年貢を半済（のち土地分割化**⇒1368年，応安半済令）

☆皇室領〔禁裏御料・仙洞御料〕・殿下渡領・寺社一円領には適用せず。

☆南北朝動乱の最中，**荘園・公領の年貢の半分を兵粮米として守護が収納（のち土地を折半）。守護は，その年貢や土地を国人（在地の武士）に分給**することにより，ゆるやかな家臣化を進めた。

C　**守護請**

争乱が続くなか，**荘園・公領の年貢徴収を守護が一括して請負い，領主は経営から手を引く**ことも多かった。

D　守護の荘園侵略

守護は半済令・守護請を通じて荘園・公領内の諸権利を獲得。その権利を家臣に分与することによってゆるやかな主従関係を発生させた。結果，荘園領主・知行国主は有名無実化，守護は**守護大名**とよばれるようになった。

☆ 14 世紀末には，**一国全体に及ぶ地域的支配体制**である**守護領国制**が成立。独自の守護法を制定し，**守護段銭**を徴収する者もあった。

☆国衙の機能は守護所が吸収，おもに**守護代**が実務にあたった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑤国人(こくじん)の成長

守護大名は幕府（将軍）権力を背景に地方武士である**国人**を取りまとめてはいたが，土地を媒介(ばいかい)とした厳密な主従関係を結んだわけではなかった。自立的気風の強い国人たちの中には，自らの領主権を守るため**一味神水**(いちみじんすい)の儀式により**国人一揆**(いっき)を結び，守護領国制に抵抗するものもあった。

☆国人間の紛争の自主的解決や，農民の台頭を共同して抑えるなどの必要性もあった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 17 講　南北朝時代と室町幕府の成立　テスト

1　1336 年，足利尊氏の二階堂〔中原〕是円らへの諮問を，十七条に記したものとは？

①　建武式目　②　応安新式　③　菟玖波集　④　武家諸法度

2　足利尊氏が征夷大将軍に就任した年は？

①　1335 年　②　1336 年　③　1338 年　④　1339 年

3　後醍醐天皇の菩提を弔うため，夢窓疎石の勧めで足利尊氏・直義が京都に建立した寺院とは？

①　南禅寺　②　天竜寺　③　相国寺　④　建仁寺

4　後村上天皇に『神皇正統記』を献上し，南朝の正統性を説いた人物とは？

①　北畠親房　②　楠木正行　③　懐良親王　④　二条良基

5　九州地方で抵抗を続けた，南朝方の征西将軍とは？

①　護良親王　②　懐良親王　③　楠木正行　④　今川了俊〔貞世〕

6　1350 年～ 52 年に発生した，北朝方の内紛とは？

①　元弘の乱　②　観応の擾乱　③　明徳の乱　④　応永の乱

7　1378 年，３代将軍足利義満が京都室町に造営した将軍邸とは？

①　東三条殿　②　花の御所　③　北山第　④　聚楽第

8　1390 年，足利義満に討伐された有力守護大名とは？

①　土岐康行　②　山名氏清　③　大内義弘　④　今川了俊〔貞世〕

9　1392 年，北朝の後小松天皇に三種の神器を譲った，南朝の天皇とは？

①　光厳天皇　②　後宇多天皇　③　後村上天皇　④　後亀山天皇

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　もと執事とよばれ，京において将軍の補佐・政務の総括にあたった役職とは？

①　管領　　②　奉公衆　　③　年寄　　④　老中

11　鎌倉府の鎌倉公方は，何という人物の子孫が代々世襲していったか？

①　足利義詮　　②　足利直冬　　③　足利基氏　　④　足利持氏

12　畿内・東海を中心に散在する，奉公衆が管理にあたった室町幕府直轄の荘園とは？

①　関東御料　　②　御料所　　③　蔵入地　　④　天領

13　室町幕府が課した税としてふさわしくないものを一つ選べ。

①　段銭　　②　棟別銭　　③　倉役〔土倉役〕　　④　伝馬役

14　守護に認められた，将軍にかわり裁判の結果を執行する権利を何というか？

①　刈田狼藉の取締権　　②　使節遵行権　　③　半済　　④　自検断

15　荘園・公領〔国衙領〕の年貢を守護が一括して請負い，領主は経営から手を引くことを何というか？

①　分割相続　　②　下地中分　　③　守護請　　④　指出検地

解答

1	①	2	③	3	②	4	①	5	②
6	②	7	②	8	①	9	④	10	①
11	③	12	②	13	④	14	②	15	③

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 18 講　庶民の台頭と一揆

1　庶民の台頭

①惣〔惣村〕の成立

荘園・公領の枠を越えた自然村落の自立的・自治的結合をいう。鎌倉末期に**畿内**やその周辺に発生，**南北朝時代**以後に全国化。

A　**自治的結合の背景**

あ　**鎌倉期の生産力向上による，独立小農民の成長。**⇒作人が小名主に成長

い　**入会地**の入会権や用水問題に関する結合の必要性

う　荘園領主や国人の不当な要求への対抗

え　**鎌倉末期・南北朝時代の戦乱期における，略奪・傷害に対する自衛。**

B　惣〔惣村〕の構成

あ　構成員＝**惣百姓**

名主および新興の独立小農民（もとの作人）

い　指導階層＝**おとな〔長・乙名〕・沙汰人**・番頭・年寄

有力名主の代表者で，守護大名・国人などと主従関係を結び，**地侍**となる者もあった。

---

②惣〔惣村〕の運営

A　**寄合**⇒村民の会議

あ　**宮座**（＝上層農民たちの祭祀集団）が主導

い　**惣掟〔村掟〕**を定め，違反者は**地下検断〔自検断〕**により追放。

う　鎮守の祭礼，入会地・用水の管理・整備。

B　**地下請**〔百姓請・村請〕

領主に納める年貢を，惣全体の責任で一括して請け負う。

C　**共同作業**

結・もやい

D　相互金融

無尽（講）・頼母子（講）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③惣郷・惣荘

幾つもの惣が荘園・公領ごとに結合・発展し，より大規模な自治組織も生まれた（＝惣郷・惣荘）。惣百姓は領内の枠を越えて相互に連帯したため，**荘園公領制の解体が進行**した。

---

④土民の抵抗

A　背景

惣百姓など庶民（＝**土民**）の強い連帯意識⇒起請文を作成し，**一味神水**により結束を固める。

B　要求

不法代官の罷免，水害・冷害・干害時の年貢減免，関所の撤廃，徳政令発布など。

C　抵抗手段⇒“荘家の一揆”

あ　**愁訴**

年貢減免などを百姓申状にして，領主に嘆願すること。

い　**強訴**

集団の威力を背景に，強圧的に訴えること。

う　**逃散**

一村が団結して耕作を放棄し，他領へ一時退去するなどの方法で抵抗すること。

D　連帯行動

指導者は武士化（＝**地侍**）し，広く周辺の惣と連合。荘園領主や国人の領主支配は次第に困難化。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑤一揆の拡大

A　土一揆

1428 年　正長の徳政一揆

—**尋尊『大乗院日記目録』**・**“柳生の徳政碑文”**より—

☆**近江国坂本の馬借の蜂起**が発端

☆京内に乱入，酒屋・土倉・寺院を襲撃し**畿内各地で私徳政を実行。**

1429 年　播磨の土一揆　—中山定親『薩戒記』より—

☆**守護赤松満祐**による守護領国制の展開に抵抗

⇒“侍をして国中に在らしむべからず”

1441 年　嘉吉の徳政一揆

☆土民勢力が嘉吉の変に乗じ**“代始めの徳政”**を要求，幕府は**初の徳政令**（山城一国平均）を発布。

☆以後の幕府は，**分一銭**獲得のために分一徳政令や徳政禁制令を濫発。

B　国一揆　（国人一揆と土一揆が**一国単位**で結合）

1485 年　山城の国一揆　**—尋尊ら『大乗院寺社雑事記』**より—

☆**両畠山軍（政長・義就）の山城国退去**，寺社本所領の還付，関所の新設停止の３点を要求し，畠山氏を追放。**国人の月行事〔36 人衆〕らによる自治が 8 年間続いた。**

C　一向一揆（**一向宗〔浄土真宗〕**の坊主・門徒による一揆）

1488 年　加賀の一向一揆　—『蔭凉軒日録』『実悟記拾遺』より—

☆**本願寺 8 世蓮如**が，**越前国吉崎**を拠点に**講**を組織し惣を直接掌握，平易な**御文〔御文章〕**を用いて布教。

☆**加賀国守護富樫政親を滅ぼし**て富樫泰高を擁立し，**約 1 世紀の間自治支配を続けた**が，1580年，織田信長により討滅される。

D　法華一揆（京都町衆の日蓮宗徒による一揆）

15 世紀半ば，京都における**日親**〔鍋冠り上人〕の戦闘的な布教が，商工業者の信者を生み出す。

1532 年　法華一揆

☆京都を守るため，一向宗の**山科本願寺**（10 世証如）を焼打ち。

1536 年　天文法華の乱

☆比叡山延暦寺と六角氏（近江国）による，京都の日蓮宗寺院の焼打ち事件。法華一揆は一時的に京都を退くこととなった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈***Note***〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 18 講　庶民の台頭と一揆　テスト

1　鎌倉末期，畿内やその周辺に発生し南北朝期以降に全国化した，荘園・公領の枠を越えた自然村落の自立的結合を何というか？

①　里　②　郷　③　荘　④　惣

2　村民〔惣百姓〕たちの共同利用地を一般に何というか？

①　入会地　②　村入用　③　宮座　④　高請地

3　一揆を結成するための一味同心の儀式を，一般に何というか？

①　寄合　②　一味神水　③　結・もやい　④　無尽・頼母子

4　室町時代の農民の抵抗手段としてふさわしくないものを一つあげよ。

①　愁訴　②　強訴　③　逃訴　④　国訴

5　1428 年に発生した正長の徳政一揆に関する碑文が現存する，大和国の地名を選べ。

①　飛鳥　②　斑鳩　③　吉野　④　柳生

6　正長の徳政一揆を平定した管領とは？

①　細川頼之　②　斯波義将　③　畠山満家　④　細川勝元

7　『大乗院日記目録』『大乗院寺社雑事記』の著者でもある，一条兼良の子とは？

①　成尋　②　慈円　③　尋尊　④　如拙

8　1429 年，播磨の土一揆を平定した“四職”の一人とは？

①　赤松則村〔円心〕　②　山名氏清　③　赤松満祐　④　山名持豊〔宗全〕

9　嘉吉の変・嘉吉の徳政一揆が発生した年は？

①　1428 年　②　1429 年　③　1438 年　④　1441 年

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　領主化した地方武士たちの一揆を何というか？

①　国人一揆　　②　土一揆　　③　国一揆　　④　一向一揆

11　1485 年に発生した山城の国一揆で退去を余儀なくされた，“三管領”の一つである守護大名とは？

①　細川氏　　②　斯波氏　　③　畠山氏　　④　京極氏

12　本願寺８世法主である蓮如〔兼寿〕が拠点とした，越前国の地名とは？

①　吉崎　　②　山科　　③　石山　　④　今井

13　1488 年，一向一揆により滅ぼされた，加賀国の守護大名とは？

①　富樫政親　　②　富樫泰高　　③　朝倉孝景〔敏景〕　　④　前田利家

14　６代将軍足利義教に『立正治国論』を献じ，焼鍋冠りの拷問にあった僧とは？

①　春屋妙葩　　②　明兆〔兆殿司〕　　③　日親　　④　日奥

15　1536 年に発生した，京都の日蓮宗 21カ寺焼打ち事件を何というか？

①　上杉禅秀の乱　　②　永享の乱　　③　享徳の乱　　④　天文法華の乱

解答

1　④	2　①	3　②	4　④	5　④
6　③	7　③	8　③	9　④	10　①
11　③	12　①	13　①	14　③	15　④

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第19講　戦国時代

1　室町幕府の衰退

①幕府政治の衰退

守護大名の台頭と農民層の自立化により，内乱・一揆が頻発。

A　**4代将軍足利義持**（＝安定）

将軍と有力守護大名の勢力が均衡，**幕府が守護大名の連合政権的性格を強める。**

1416年～上杉禅秀の乱（17年終結）

☆**鎌倉公方足利持氏**の要請を受けた幕府が，前関東管領上杉禅秀〔氏憲〕を討伐。

B　**6代将軍足利義教（＝専制）**

将軍権力強化のため，有力守護大名など他勢力を強烈に圧迫。

1438年～永享の乱（39年終結）

6代将軍義教・関東管領上杉憲実が，鎌倉公方足利持氏を討伐。

1440年～結城合戦（41年終結）

幕府軍＋関東管領上杉憲実が結城氏朝（足利持氏の遺児春王丸・安王丸を擁立）を討伐。

1441年　嘉吉の変

播磨国守護赤松満祐が，6代将軍義教を謀殺。

☆**山名持豊〔宗全〕**らの幕府軍が赤松満祐を討伐。

C　**8代将軍足利義政（＝失政）**

政務の放棄，造営事業の浪費。

1454年～享徳の乱（82年終結）

幕府軍＋関東管領上杉氏が**鎌倉公方足利成氏**と戦う。

☆鎌倉公方は**古河公方（足利成氏）**と**堀越公方（足利政知）**に分裂。

☆関東管領上杉氏も**山内上杉家**と**扇谷上杉家**に分裂。

1461年　寛正の大飢饉

☆中世最大の飢饉。

1467年～応仁・文明の乱（77年終結）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②応仁・文明の乱（1467 年～ 77 年）

A　**原因**

あ　**8 代将軍足利義政の失政**と夫人**日野富子**の政治介入

い　**将軍家の家督相続争い（足利義視〔義政の弟〕vs 足利義尚〔義政の子〕）**

う　管領家（畠山氏〔政長・義就〕・斯波氏〔義敏・義廉〕）の家督相続争い

え　**細川勝元と山名宗全〔持豊〕の勢力争い**

B　経過

1467 年，畠山政長軍と義就軍が京都で衝突。守護大名たちが**東軍（細川方）・西軍（山名方）**に分かれて対立，**京都を主戦場とするが，戦いは全国に波及。**

☆ 1473 年には両軍の総大将が死去，将軍義政も引退し**9 代将軍に義尚が就任**するが戦乱は収まらず，全国各地で土一揆や国人の反乱が続発。**1477 年**に至り戦いに疲れた両軍の間に和議が結ばれ，諸将は帰国した。

C　**結果**

あ　**幕府（将軍）権威の失墜**

将軍の支配力は，ほぼ山城国一国のみとなる。

☆幕府本体も，有力守護大名の連合政権という形式をとれない事態となった。

い　**京都の焼失・荒廃⇒足軽**の横暴

「汝ヤシル都ハ野辺ノ夕雲雀アガルヲ見テモ落ル涙ハ」

（飯尾彦六左衛門尉）―『応仁記』より―

☆公家・僧侶の没落と地方下向により，**文化の地方普及が進む。**

う　荘園公領制の崩壊

戦乱の中で，地方武士が荘園を略奪。

え　**守護領国制の衰退**

下剋上の風潮が高まり，守護代や国人に領国を奪われる守護大名もあった。

お　**戦国大名の登場**

争乱が全国に波及し，以後約 100 年にわたる戦国時代に突入。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　戦国時代

①戦国大名の出自と下剋上

A　**戦国大名**の出自

あ　**守護大名**

武田（甲斐），**今川（駿河・遠江）**，六角（南近江），大内（周防・長門），大友（豊後），**島津（薩摩）**など

い　**守護代**

上杉（越後），**朝倉（越前）**，**織田（尾張）**，尼子（出雲）など

う　国人・土豪など地方武士

伊達（陸奥），浅井（北近江），**毛利（安芸）**，**長宗我部（土佐）**など

え　その他

北条早雲〔伊勢宗瑞・伊勢新九郎長氏〕（**伊豆・相模**⇒牢人？），**斎藤道三**（**美濃**⇒商人？）

B　**室町幕府**の情勢

1493年，細川政元が10代将軍義稙を廃し11代義澄を擁立し管領として実権を握る。（＝明応の政変）

☆16世紀半ば，管領細川晴元を重臣の三好長慶が追放したが，その死後，家臣**松永久秀**がさらに下剋上。1565年，**久秀は13代将軍足利義輝を殺害**，のち筒井順慶・三好三人衆と戦い，東大寺大仏殿も焼打ちし，畿内で強勢を誇った。

C　**東北地方**の情勢

陸奥の**伊達氏**，出羽の最上氏などが群雄割拠。

D　**関東地方**の情勢

あ　鎌倉公方・関東管領の分裂⇒古河公方・堀越公方，山内上杉・扇谷上杉

い　**北条氏〔後北条氏〕**の制覇

早雲⇒氏綱⇒氏康⇒氏政の4代で関東の大半を支配

☆北条早雲は堀越公方足利政知の遺児茶々丸を滅ぼし伊豆を支配。のち小田原城に入り，相模も支配した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

E　**中部地方**の情勢

あ　**甲斐**

守護の**武田信玄**(しんげん)〔**晴信**(はるのぶ)〕が信濃(しなの)に進出し，上杉謙信(けんしん)と対立。5 度にわたり**川中島**で戦う。

い　**越後**

守護代**上杉謙信**〔**長尾景虎**(かげとら)〕が，上杉〔山内(やまのうち)〕憲政(のりまさ)から守護職・関東管領職を継承。

う　**越前**

守護代朝倉孝景(たかかげ)〔敏景(としかげ)〕が斯波(しば)氏から守護職を奪う。**一乗谷**(いちじょうだに)を拠点とし勢力を伸長(しんちょう)。

え　**駿河・遠江**

今川氏親(うじちか)・**義元**父子が強大化，のち三河の松平氏などを服属させ上洛をはかる。

お　**尾張**

守護代の一族**織田**信秀(のぶひで)・**信長**父子が守護の**斯波氏**にかわり台頭。

か　**美濃**

斎藤道三が守護の土岐(とき)氏を滅ぼす。

F　**近畿地方**の情勢

あ　近江(おうみ)

浅井氏(あざい)が守護の京極氏を倒し北近江を制圧，南近江は六角(ろっかく)氏が支配。

い　京都

松永久秀が主家の三好(みよし)氏を追放，幕府の実権を掌握(しょうあく)。

G　**中国地方**の情勢

守護代陶晴賢(すえはるかた)により，**大内義隆**(よしたか)が滅亡（1551 年）。

☆ 1555 年の**厳島の戦い**(いつくしま)で陶晴賢を滅ぼした，**安芸**(あき)の**毛利元就**(もとなり)が台頭。のち出雲の尼子(あまご)氏も滅ぼし中国全土を支配。

H　**四国地方**の情勢

土佐の**長宗我部元親**(もとちか)が四国を統一。

I　**九州地方**の情勢

肥前の龍造寺(りゅうぞうじ)氏，豊後(ぶんご)の大友氏，**薩摩**の**島津氏**などが群雄割拠。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②戦国大名の分国（ぶんこく）〔領国〕支配＝大名領国制

A　**性格**

あ　**幕府（将軍）権力から独立，分国内の一円支配を達成。**

い　**荘園公領制を否定，惣郷（そうごう）・惣荘（そうしょう）全体の農民を直接支配。**

B　**家臣団**の編成

あ　国人・地侍を家臣化⇒**寄親（よりおや）・寄子（よりこ）制**

☆親子関係に似た協力体制を軍事行動・日常生活ともに維持し，家臣団内の連携（れんけい）をはかろうとした制度。

い　**有力家臣を城下町（じょうかまち）に集住（しゅうじゅう）させる**

C　**分国法〔家法（かほう）〕**の制定⇒分国経営の基本法，中世法の集大成。

あ　**家臣団の統制**⇒当時は依然（いぜん）家臣団の独立性が強く，統制に苦慮（くりょ）。

私的同盟の禁止，領地の自由売買禁止，**城下町への集住，嫡子（ちゃくし）単独相続の励行（れいこう），喧嘩両成敗法（けんかりょうせいばいほう）（私闘の禁止），連坐（れんざ）制・縁坐（えんざ）制**など。

い　農民の統制

年貢納入の規定，逃散（ちょうさん）対策の規定など。

D　**おもな分国法**

あ　**家訓（かくん）**

朝　倉　氏（越前）⇒『朝倉孝景条々（たかかげじょうじょう）〔朝倉敏景（としかげ）十七箇条〕』

北　条　氏（相模）⇒『早雲寺殿廿一箇条（そううんじどのにじゅういっかじょう）』

い　**家法（かほう）**

相（さが）　良（ら）　氏（肥後）⇒『相良氏法度（はっと）』

大　内　氏（周防）⇒『大内氏掟書（おきてがき）〔大内家壁書（かべがき）〕』

今　川　氏（駿河）⇒『今川仮名目録』『今川仮名目録追加』

☆今川氏親（うじちか）・義元（よしもと）父子がそれぞれ制定。

伊　達　氏（陸奥（むつ））⇒『塵芥集（じんかいしゅう）』

☆伊達稙宗（たねむね）が制定した**最大の分国法（171条）**。

武　田　氏（甲斐）⇒『甲州法度之次第（こうしゅうはっとのしだい）〔信玄家法〕』

結（ゆう）　城（き）　氏（下総（しもうさ））⇒『結城氏新法度』

六　角　氏（近江）⇒『六角氏式目〔義治（よしはる）式目〕』

三　好　氏（阿波（あわ））⇒『新加制式』

長宗我部氏（土佐）⇒『長宗我部氏掟書〔長宗我部元親百箇条〕』

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

E　土地支配⇒**荘園公領制を否定**

家臣の地位・収入を保障する代わりに，自己申告制の**指出検地**により**貫高制**〔永高制〕にもとづく軍役を賦課。

F　**富国強兵策**

あ　鉱山の開発

金山（甲斐・伊豆・駿河），銀山（**但馬生野**・**石見大森**）など

い　農業の振興

灌漑施設の整備，治水事業（**信玄堤**〔釜無川と御勅使川の合流点〕など）

う　**商業の振興**

撰銭令，**楽市・楽座**，**宿駅**・伝馬の設置と**関所の撤廃**，**城下町の建設**など

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③都市の発達

A　**城下町**⇒軍事・経済の拠点

小田原（相模国・北条氏），春日山（越後国・上杉氏），**一乗谷（越前国・朝倉氏）**，府中〔甲府〕（甲斐国･武田氏），府中〔駿府〕（駿河国･今川氏），**山口（周防国・大内氏）**，府内（豊後国・大友氏），鹿児島（薩摩国・島津氏）など

B　**門前町**

長野（信濃国･善光寺），**坂本（近江国･延暦寺）**，大津（近江国･園城寺），奈良（大和国・興福寺など），**宇治・山田（伊勢国・伊勢神宮）**など

C　**寺内町**⇒おもに**浄土真宗〔一向宗〕**寺院の境内に成立した自治都市

石山（摂津国･石山本願寺），**山科（山城国･山科本願寺）**，**吉崎（越前国・吉崎道場）**，金沢（加賀国），今井（大和国），富田林（河内国），貝塚（和泉国）など

D　**港町**

堺（和泉国），**博多（筑前国）**，**十三湊（陸奥国）**，三国（越前国），敦賀（越前国），小浜（若狭国），坂本（近江国），大津（近江国），桑名（伊勢国），**大湊（伊勢国）**，淀（山城国）・山崎（山城国），兵庫（摂津国），**草戸千軒町（備後国）**，尾道（備後国），平戸（肥前国），坊津（薩摩国）など

E　**自由都市〔自治都市〕**⇒自らの生命と財産を護るために結合

あ　**京都**⇒上京と下京に大きく分かれる

月行事〔月行司〕を中心とする**町衆**の手で，**祇園祭**を再興。（1500 年）

い　**堺**　⇒遣明船の発着地，のち南蛮貿易の拠点。

36 人の会合衆〔納屋衆〕が自治を行う“東洋のヴェニス”

う　**博多**⇒大内氏と結び，勘合貿易〔日明貿易〕の拠点となる。

12 人の年行司が自治を行う

え　その他

桑名（伊勢国），大湊（伊勢国），平野（摂津国）など

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 19 講　戦国時代　テスト

1　1438 年～ 39 年の永享の乱で，鎌倉公方である主人の足利持氏を討滅した関東管領とは？

①　上杉氏憲〔禅秀〕　②　上杉憲実　③　上杉憲政　④　上杉謙信

2　1454 年～ 82 年に発生した，関東地方の戦乱とは？

①　応永の乱　②　嘉吉の乱　③　享徳の乱　④　寧波の乱

3　政治に積極的に介入した，８代将軍義政の妻とは？

①　北条政子　②　日野富子　③　小谷の方〔お市の方〕　④　春日局

4　1467 年～，応仁の乱で東軍の総大将となった人物は？

①　細川勝元　②　畠山政長　③　斯波義敏　④　山名宗全

5　13 代将軍足利義輝を殺害し，室町幕府の実権を握った戦国大名とは？

①　細川晴元　②　三好長慶　③　松永久秀　④　織田信長

6　武田信玄と上杉謙信が５度にわたり戦った，信濃国の地名は？

①　川中島　②　厳島　③　姉川　④　長篠

7　守護の土岐氏を滅ぼし，美濃国の戦国大名へと下剋上を果たした人物とは？

①　三好長好　②　伊勢宗瑞　③　斎藤道三　④　浅井長政

8　1555 年，厳島の戦いで陶晴賢を滅ぼした，安芸国の戦国大名とは？

①　大内義弘　②　毛利元就　③　尼子経久　④　小早川隆景

9　戦国大名が採用した，強固な協力体制を軍事行動・日常生活ともに維持し，家臣団の連携をはかろうとした制度とは？

①　御家人制　②　寄親・寄子制　③　月番制　④　場所請負制

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　陸奥国の伊達稙宗が制定した，最大の分国法（171 条）とは？

①　新加制式　②　塵芥集　③　甲州法度之次第　④　義治式目

11　土地の年貢高を銭で換算し，家臣に軍役を課す制度を何というか？

①　指出検地　②　貫高制〔永高制〕　③　石高制　④　商場知行制

12　“小京都”“西の京”とよばれる，周防国大内氏の城下町とは？

①　山口　②　萩　③　下関　④　府内

13　武家屋敷跡などで有名な，越前国朝倉氏の城下町とは？

①　小田原　②　府中　③　春日山　④　一乗谷

14　広島県福山市芦田川の底から発掘された，中世の港町とは？

①　坊津　②　尾道　③　草戸千軒町　④　十三湊

15　36 人の会合衆〔納屋衆〕が自治を行う，“東洋のヴェニス”とは？

①　博多　②　堺　③　桑名　④　大湊

解答

1　②	2　③	3　②	4　①	5　③
6　①	7　③	8　②	9　②	10　②
11　②	12　①	13　④	14　③	15　②

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 20 講　中世の社会経済

1　鎌倉時代の産業・経済

①農業・手工業(しゅこうぎょう)の発達

A　農業技術の改良

あ　畿内・瀬戸内における**二毛作**(にもうさく)の開始

い　多収穫米である大唐米(だいとうまい)〔赤米(あかまい)〕の導入

う　青草・堆肥(たいひ)にかわる新肥料**刈敷**(かりしき)・**草木灰**(そうもくばい)・厩肥(きゅうひ)の登場

え　西日本における**牛馬耕**(ぎゅうばこう)の普及

☆『松崎天神縁起絵巻』に，牛耕の様子が描かれている。

B　副業の進展

あ　**商品作物**の栽培

楮(こうぞ)・**藍**(あい)・**漆**(うるし)・**荏胡麻**(えごま)・苧(お)〔苧麻(ちょま)〕

い　手工業者の登場

鍛冶(かじ)・鋳物師(いもじ)・番匠(ばんしょう)・紺屋(こうや)・鎧師(よろいし)など

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②商業の発達

A　**定期市**の発達⇒月に**三度の市**＝**三斎市**

荘園・公領の中心，交通の要地，寺社の門前などに発達。年貢米や特産品の交換・売買が行われた。

☆**『一遍上人絵伝』の備前国福岡市**など。

B　**行商人（振売・連雀商人）**の出現

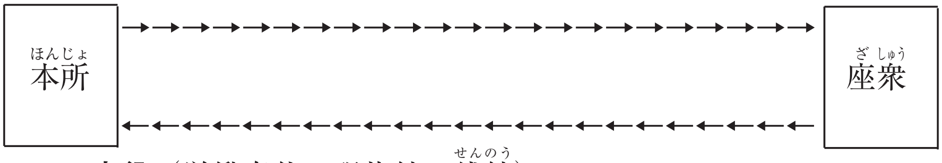
C　**見世棚〔店棚〕**の登場

京都・奈良・鎌倉などの都市に出現した**常設小売店舗**

D　**座**の成長

平安末期に登場した，**商工業者の特権的同業者組合**。室町期までに発展したが，新儀商人の出現や**戦国大名の楽市・楽座政策により，独占的・特権的な座は廃止された。**

保護（仕入れ・販売の独占権，営業税・関銭の免除）



座役（労働奉仕，現物納・銭納）

---

③貨幣経済の発達

A　**問丸〔問〕**の発生

年貢・商品の中継ぎや委託販売も行う，**運送・倉庫業者**。

B　**為替〔替銭〕**の発生

遠隔地の商取引の貸借決済に，手形〔割符〕を使用。

C　**借上**の発生

都市を中心とする高利貸業者。

D　無尽（講）・頼母子（講）の普及

農村の共済的な相互金融制度。

E　荘園領主への**年貢の銭納〔代銭納〕**開始（地頭・荘官・郷司⇒荘園領主へ）

農民から地頭・荘官・郷司へ納入する段階では，依然現物納。

F　**貨幣の流通**

日宋貿易による宋銭の大量流入が，商業・交通の発達と連動。年貢の銭納化や都市における借上の発達を促進した。

G　生産力の向上による零細農民の自立

作人⇒名主へ　　下人・所従⇒作人へ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　室町時代の産業・経済

①農業の発達

A　特色

耕地面積の拡大が困難なこともあり，集約化・多角化が進展。

B　稲作の進歩

あ　灌漑(かんがい)・排水施設の整備・改善（水車に加(くわ)え，**竜骨車(りゅうこつしゃ)**を導入）

い　肥料の発達（**下肥(しもごえ)**〔人糞尿(じんぷんにょう)〕・魚肥(ぎょひ)の使用開始）

う　稲の品種改良（**早稲(わせ)**・**中稲(なかて)**・**晩稲(おくて)**）

え　二毛作の関東への普及と畿内における三毛作の開始

☆畿内の三毛作については，朝鮮からの使者宋希璟(そうきけい)が著した『老松堂(ろうしょうどう)日本行録(にほんこうろく)』に記述がある。

お　鉄製農具・牛馬耕の全国的普及

C　商品作物の多様化

楮(こうぞ)・**桑**・**茶**・漆・藍・荏胡麻(えごま)・苧(お)〔苧麻(ちょま)〕・**木綿(もめん)**〔**綿花(めんか)**〕など

---

②手工業の発達→全国的に座が結成され，各地で特産物の生産が発達。

A　**絹織物**

京都西陣，丹後，加賀，常陸(ひたち)，上野(こうずけ)，下野(しもつけ)，筑前(ちくぜん)など

B　麻(あさ)織物

越後など

C　**和紙**

播磨（**杉原紙(すいばらがみ)**），美濃（美濃紙），**越前**（**鳥(とり)の子紙**・**奉書紙(ほうしょ)**）など

D　陶器

尾張（瀬戸焼・常滑焼(とこなめやき)），近江（信楽焼(しがらきやき)），備前（備前焼）など

E　**漆器(しっき)**

能登(のと)（**輪島塗(わじまぬり)**），和泉(いずみ)（堺春慶塗(しゅんけいぬり)）など

F　金属

河内(かわち)（鍋(なべ)），能登・筑前（釜(かま)），出雲（鍬(くわ)），山城粟田口(あわたぐち)・相模(さがみ)鎌倉・備前長船(おさふね)（刀剣）など

G　酒造業

京都・大和・摂津・河内など

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③諸産業の発達

A　漁業

専業漁師の出現，上方を中心とした漁法の進歩。

☆地曳網・刺網などの網漁が発達。

B　**製塩業**

塩田の進歩（揚浜法⇒**古式入浜法**へ）

C　鉱業

甲斐・伊豆の金山，**但馬生野・石見大森の銀山**など，鉱山の開発が進む。

---

④商業の発達

A　応仁の乱後，**六斎市**が登場。

B　市座（＝市の特定商人の販売座席）の設定

C　振売・連雀商人の増加と**女性の行商参加（大原女・桂女**など）

D　見世棚〔店棚〕の増加

E　専門市場〔卸売市場〕の発生

京都三条・七条の米場，京都六角・淀の魚市など。

F　**全国的な座の結成**

大山崎の油座（石清水八幡宮の末社離宮八幡宮が本所），北野神社の麹座，祇園社の綿座・材木座など。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑤貨幣経済の発達

A　流通の進展

年貢銭納〔代銭納〕の一般化，遠隔地取引の拡大による為替〔替銭〕利用の増加。

B　貨幣の種類⇒統一貨幣はなし

宋銭，元銭，**明銭**（**洪武通宝**・**永楽通宝**・宣徳通宝）など。

☆粗悪な鐚銭（**私鋳銭**など）も大量に流通。

C　混乱

悪貨の横行⇒**撰銭**行為の増加⇒貨幣の円滑な流通を阻害

D　対策

幕府や戦国大名は，**撰銭令**（**悪銭と良銭の交換率規定・特定の悪銭流通の禁止など**）を発布するが，効果は不十分。

E　都市金融業者（**土倉**・**酒屋**）の発達

幕府は土倉役〔倉役〕・酒屋役を得るかわりに，これらを保護。

☆**寺院**も**祠堂銭**の名目で集めた銭を，高利で貸し付けていた。

F　無尽（講）・頼母子（講）の発達

---

⑥交通の発達

A　**発達の要因**

地方産業の発達による遠隔地取引の活発化

B　海上交通の発達

廻船の往来

C　陸上交通の発達

都市近郊における**馬借**・**車借**の発達

D　**問屋**の発生

問丸〔問〕が，専門の卸売商人に発展したもの。

☆商品の運送・保管・売買の他，商人宿を兼ねる。

E　**関所の発達**

荘園公領制の崩壊による公家・寺社の困窮⇒**関銭・津料の徴収をはかる**

☆交通･通商を著しく阻害したので，**戦国大名により撤廃命令**が出された。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 20 講　中世の社会経済　テスト

1　中世には畿内・瀬戸内で二毛作が始まり多収穫米も伝わったが，その名称とは？

①　ジャポニカ種　②　大唐米〔赤米〕　③　切米　④　蔵米

2　中世の代表的な灯油の原料となった商品作物とは？

①　漆　②　荏胡麻　③　菜種　④　紅花

3　中世には大工を何とよんだか？

①　鍛冶　②　鋳物師　③　番匠　④　紺屋

4　平安末期に登場し鎌倉期に成長，室町期に発展した，商工業者の特権的な同業者組合とは？

①　講　②　結　③　座　④　株仲間

5　定期市の三斎市が六斎市となったのは，いつごろの事か？

①　元寇　②　建武の新政　③　南北朝合一　④　応仁の乱

6　日本に輸入された明銭としてふさわしくないものを一つ選べ。

①　洪武通宝　②　永楽通宝　③　宣徳通宝　④　寛永通宝

7　遠隔地の取引・決済を，貨幣を使わず手形〔割符〕で決済する方法を何というか？

①　徳政　②　借上　③　為替〔替銭〕　④　両替

8　室町時代後期から導入された，複数名で動かす揚水機とは？

①　なげつるべ　②　水車　③　竜骨車　④　踏車

9　室町時代の稲の品種改良の例としてふさわしくないものを一つ選べ。

①　陸稲　②　早稲　③　中稲　④　晩稲

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　室町時代，高級絹織物の生産で有名になった，京都の地名とは？

①　西陣　②　桐生　③　伊勢崎　④　結城

11　播磨国の特産品である和紙の名称とは？

①　杉原紙　②　鳥の子紙　③　奉書紙　④　檀紙

12　2007年にはユネスコの世界文化遺産にも登録された，石見国の銀山とは？

①　生野銀山　②　大森銀山　③　阿仁銀山　④　佐渡銀山

13　室町時代の高利貸しとしてふさわしくないものを一つ選べ。

①　借上　②　土倉　③　酒屋　④　寺院

14　中世の運送業者としてふさわしくないものを一つ選べ。

①　問丸　②　馬借　③　車借　④　振売

15　悪銭との交換率の規定や，特定の悪銭（私鋳銭など）流通の禁止などを規定した，幕府や戦国大名が発した法令とは？

①　徳政令　②　撰銭令　③　楽市令　④　棄捐令

解答

1	②	2	②	3	③	4	③	5	④
6	④	7	③	8	③	9	①	10	①
11	①	12	②	13	①	14	④	15	②

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 21 講　中世の外交

1　中国大陸と倭寇

①日宋貿易（平安後期～鎌倉中期）

A　**平氏による私貿易の推進**

平清盛による大輪田泊（おおわだのとまり）（摂津国）の修築，音戸（おんど）の瀬戸（安芸国）の開削（かいさく）など。

B　**平氏滅亡後も私貿易は活発**

輸出品⇒金・硫黄（いおう）・刀剣・漆器（しっき）・水銀・真珠（しんじゅ）など

輸入品⇒宋銭・陶磁器・書籍（**太平御覧**（たいへいぎょらん））・絹織物など

---

②日元貿易（鎌倉後期～南北朝時代）

私貿易は宋の時代と同様に盛んに行われたが，幕府による公的な派遣もあった。

A　**鎌倉幕府による建長寺船の派遣**

1325 年，建長寺の再建費を得るために **14 代執権北条高時が派遣。**

B　**足利尊氏・直義による天竜寺船の派遣**

1341〔42〕年，天竜寺を造営するため**夢窓疎石（むそうそせき）の勧（すす）めにより派遣。**

---

③前期倭寇（わこう）（南北朝時代および日明貿易開始前後）

A　**日本人中心**の武装海賊（かいぞく）集団

特に**明（みん）の海禁（かいきん）政策**による私貿易の不調から，海賊行為に及ぶ場合が多かった。

B　朝鮮半島沿岸・中国北部沿岸で，人間や食糧（米・大豆）などを略奪。

C　**対馬（つしま）**・壱岐（いき）・肥前松浦（まつら）地方などが根拠地

D　**高麗（こうらい）・明の倭寇禁圧要求**

1369 年，南朝の征西（せいせい）将軍懐良（かねよし）親王に対して禁圧を要求したが，南北朝の動乱中であったため対処されなかった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④日明貿易

A　**明**の成立

白蓮教徒による紅巾の乱を経て，**朱元璋〔洪武帝〕**が建国（1368年）。**中国を中心とする伝統的な国際秩序の回復をめざし**，私的な海外渡航や貿易を禁じる**海禁政策**を推進。**日本には通交と倭寇の禁圧を要求，足利義満がこれに応じた。**

B　**日明貿易〔勘合貿易〕**

あ　背景

（室町幕府）貿易の利益⇔倭寇の禁圧（明）

い　開始

1401 年　足利義満の遣使（正使は祖阿，副使は博多商人肥富）

1402 年　「**日本国王源道義**」として**大統暦**を受け取り，２代皇帝建文帝に冊封される。

1403 年　「**日本国王臣源**」と名乗り再度遣使，**勘合**を入手。

1404 年　３代皇帝永楽帝と**貿易開始**

う　方法

勘合（明＝日字勘合，日本＝本字勘合）と底簿を符合させ，倭寇・私貿易船と区別。

え　形式

朝貢形式で遣明船を派遣。寧波の市舶司で査証，北京で査証・交易。

☆渡航費や滞在費などはすべて明の負担＋無関税＝**日本側の利益は莫大**

お　貿易品

輸出品⇒銅・金・硫黄・刀剣・漆器・扇など

輸入品⇒銅銭・生糸・絹織物・陶磁器・書籍など

か　経過

1404 年　幕府の直接経営で貿易開始

1411 年　４代将軍義持が朝貢形式を好まず**国交を中絶**

☆倭寇の活動が再び活発化。

1432 **年　６代将軍義教**が**貿易再開**

☆守護大名や商人に経営主体が移行，幕府は**抽分銭**を徴収。

1523 年　寧波の乱（○博多商人と結ぶ大内氏vs堺商人と結ぶ細川氏●）

☆以後は博多商人と結ぶ大内氏が貿易を独占。

1547 年　最後の遣明船派遣

1551 年　**大内氏の滅亡により貿易終結**

☆後期倭寇の活動が活発化。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑤後期倭寇（室町後期～安土桃山時代）

A　**中国人中心**の武装海賊集団

日本人と結ぶ中国人の密貿易者（王直(おうちょく)など）やポルトガル人など

B　中国中部・南部沿岸や南海地域で銭貨(せんか)や生糸などを略奪

C　肥前松浦(まつら)地方などが根拠地

D　**豊臣秀吉の海賊〔倭寇〕取締令（1588 年）**まで続く

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　朝鮮半島

①日朝貿易

倭寇の被害や国内対立・凶作により**高麗**(こうらい)が衰退，倭寇討伐に功のあった**李成桂**(りせいけい)が**朝鮮**（**李朝**(りちょう)・**李氏朝鮮**）を建国。（**1392 年**）

A　開始

14 世紀末，倭寇の捕虜(ほりょ)送還を契機に貿易開始。

B　形式

通信符を用い，幕府だけでなく守護大名・国人・商人らにも幅広く許可。

対馬(つしま)**の宗**(そう)**氏**が文引(ぶんいん)という渡航(とこう)認可証を発行して運営，莫大(ばくだい)な利益を上げる。

☆**三浦**(さんぽ)（乃而浦(ないじほ)・富山浦(ふざんほ)・塩浦(えんぽ)）で交易，三浦と漢城(かんじょう)に**倭館**(わかん)を設置。

C　貿易品

輸出品⇒銅・硫黄・刀剣・琉球貿易による南海の産物など

輸入品⇒綿布(めんぷ)**〔木綿**(もめん)**〕・大蔵経**(だいぞうきょう)**〔一切経**(いっさいきょう)**〕**・朝鮮人参など

D　経過

1419 年　応永(おうえい)**の外寇**(がいこう)

☆宗貞茂(さだしげ)の死後，**朝鮮が対馬を襲撃**し貿易は中断。

☆翌年朝鮮から宋希璟(そうきけい)が来日するなどの後，1423 年に修復。

1443 年　癸亥(きがい)約条〔嘉吉条約〕

☆宗貞盛(さだもり)と朝鮮との間で，渡航船を年間 50 隻に制限。

1510 年　三浦(さんぽ)**の乱**

☆対馬の宗氏と結ぶ三浦の恒居倭(こうきょわ)（日本人居留民）の暴動。

1512 年　壬申(じんしん)約条

☆貿易再開，以後は乃而浦のみが残り，**宗氏が貿易を独占**した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3　琉球（りゅうきゅう）・蝦夷ヶ島（えぞがしま）

①琉球王国

A　**琉球王国の成立（1429 年）**⇒第一尚（しょう）王朝

按司（アジ）（**城（グスク）**を築く小領主）から中山王（ちゅうざんおう）となった**尚巴志（しょうはし）**による，**三山（さんざん）**（**北山（ほくざん）**・**中山**・**南山（なんざん）**）の統一。

☆**首里城（しゅりじょう）**に琉球王府を設置，**日本・明の両国に朝貢（ちょうこう）**。

B　第二尚王朝の成立（1470 年）

尚円（しょうえん）〔内間金丸（うちまかなまる）〕が再統一。

C　**中継貿易（なかつぎぼうえき）**の展開

那覇（なは）を中心に，明・日本・李氏朝鮮と東南アジア諸国を結ぶ。

☆のちポルトガル・スペイン商人の進出や，明の海禁政策緩和（かんわ）などにより衰退。

D　歌謡集『**おもろさうし**』の編纂（16 世紀～）

中国から三線（サンシン）〔蛇皮線〕が伝来し，伝統的歌謡「**おもろ**」が発達。

---

②蝦夷ヶ島

A　アイヌ文化（13 世紀ごろ～）⇒口承（こうしょう）文学「**ユーカラ**」が発達

擦文（さつもん）文化・オホーツク文化に続く，狩猟・漁撈を中心とする文化。

B　**和人（わじん）**の進出（13 世紀～）

北海道南部に志苔館（しのりたて）など**道南十二館（たて）**を建設，館主（たてぬし）は津軽の豪族**安藤〔安東〕氏**の支配下に属する。

☆北海（ほっかい）の産物（サケ・マス・昆布・毛皮など）を，津軽の**十三湊（とさみなと）**を通じて畿内へ輸送していた。

C　**コシャマインの戦い（1457 年）**

和人〔シャモ〕とアイヌの紛争，安藤氏の部将である花沢館（はなざわたて）の**蠣崎氏（かきざきし）**が討滅。

☆蠣崎氏の客将（きゃくしょう）武田信広（のぶひろ）が，大首長コシャマインを射殺。

☆強引な和人の進出は，各地のアイヌの生活を狩猟・漁撈およびその産物の交易に大きく依存させるようになり，やがてアイヌ社会を圧迫することにつながった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 21 講　中世の外交　テスト

1　日宋貿易を大規模に展開した，武家出身で初の太政大臣とは？

①　平清盛　②　源頼朝　③　足利義満　④　徳川家康

2　1325 年，14 代執権北条高時が派遣した日元貿易船の名称とは？

①　建長寺船　②　東福寺船　③　天竜寺船　④　相国寺船

3　足利尊氏・直義兄弟に日元貿易船を派遣するきっかけを与えた禅僧とは？

①　一山一寧　②　虎関師錬　③　夢窓疎石　④　春屋妙葩

4　1976 年，14 世紀前半の東福寺関連とみられる“新安沈（没）船”が発見された国とは？

①　大韓民国　②　朝鮮民主主義人民共和国

③　中華人民共和国　④　ロシア連邦

5　1368 年に明を建国し，太祖洪武帝となった人物とは？

①　楊堅　②　李淵　③　趙匡胤　④　朱元璋

6　1401 年，足利義満により明に派遣された副使で，博多商人であった人物とは？

①　祖阿　②　肥富　③　神谷寿禎　④　島井宗室

7　勘合貿易において，もっとも収益率が高いとされた主要輸入品とは（明銭を除く）？

①　生糸　②　絹織物　③　陶磁器　④　書籍

8　生糸の輸入で巨利を得た，インド人と日本人の混血商人とは？

①　楠葉西忍　②　神谷寿禎　③　小西隆佐　④　角倉了以

9　３代皇帝の名を冠した，もっとも良質とされる明銭とは？

①　洪武通宝　②　永楽通宝　③　宣徳通宝　④　寛永通宝

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　1411年，日明貿易の朝貢形式を好まず国交を中絶した4代将軍とは？
①　足利義詮　②　足利義持　③　足利義教　④　足利義勝

11　1392年，朝鮮を建国した人物とは？
①　王建　②　李成桂　③　李舜臣　④　李承晩

12　宗貞茂の死後，朝鮮が対馬を襲撃した事件とは？
①　刀伊の入寇　②　三別抄の乱　③　応永の外寇　④　三浦の乱

13　按司から中山王となり，のち三山を統一して琉球王国を建国した人物とは？
①　尚巴志　②　尚円　③　尚寧　④　尚泰

14　琉球王国は15世紀～16世紀にかけて中継貿易で繁栄し，“万国の津梁（＝架け橋)”とよばれたが，中心となった港とは？
①　首里　②　那覇　③　名護　④　普天間

15　1457年に和人〔シャモ〕と大紛争を起こした，アイヌの指導者とは？
①　シャクシャイン　②　武田信広　③　蠣崎慶広　④　コシャマイン

解答

1	①	2	①	3	③	4	①	5	④
6	②	7	①	8	①	9	②	10	②
11	②	12	③	13	①	14	②	15	④

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 22 講　南蛮人の来航

1　ヨーロッパ人の来航

①西洋人の東洋進出と日本来航

A　時代背景

あ　イタリア人**マルコ＝ポーロ**の『**東方見聞録〔世界の記述〕**』などによる刺激。

い　**大航海時代**（15 世紀末～ 17 世紀）の始まり

☆新航路開拓・**貿易拡大**・**キリスト教布教**・**植民地獲得**などが目的。

B　**ポルトガル**（東廻りでアジアに到達）

1488 年　バルトロメウ＝ディアスの喜望峰発見

1498 年　ヴァスコ＝ダ＝ガマのインド航路開拓

☆以後ポルトガルは，ゴア（インド）⇒セイロン（スリランカ）⇒マラッカ（マレーシア）⇒**マカオ（中国）**へと進出。

1543 年　種子島（大隅国）に漂着した商人が，**鉄砲**を伝える。

☆島主の**種子島時尭**が鉄砲２丁を購入。

―文之玄昌〔南浦文之〕『鉄炮記』より―

☆以後，頻繁に**平戸（肥前国）**などに来航し対日貿易の主導権を握る。

C　**スペイン〔イスパニア〕**（西廻りでアジアに到達）

1492 年　コロンブス，新大陸〔アメリカ大陸〕到達。

1519 年～マゼラン船団の世界周航

1521 年　コルテスのメキシコ〔アステカ王国〕征服

1533 年　ピサロのペルー〔インカ帝国〕征服

1557 年　**マニラ（フィリピン）**へ進出

1584 年　平戸に来航し貿易を開始

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②南蛮（なんばん）貿易（南蛮人＝ポルトガル人・スペイン人など）

A　背景

日本の銀産出量増大⇔**中国の生糸（きいと）**〔**白糸（しらいと）**〕生産量増大。

B　性格

日本の銀と中国の生糸を交換する中継（なかつぎ）貿易。キリスト教の布教と一体化していたので，利潤（りじゅん）を求める戦国大名の中に，**キリシタン**〔**切支丹（キリシタン）**〕**大名**が発生した。

C　**貿易品**

輸出品⇒銀・硫黄（いおう）・刀剣・漆器（しっき）など

輸入品⇒生糸・絹織物・**鉄砲・火薬**・砂糖・ラシャ〔毛織物〕など

D　**貿易港**

平戸（肥前国，松浦（まつら）氏），長崎（肥前国，大村氏），府内（豊後国，大友氏），鹿児島（薩摩国，島津氏）などに南蛮船が来航。

E　結果

南蛮人が東アジアの貿易を独占。中継貿易で栄えた琉球王国や後期倭寇は衰退。

---

③鉄砲〔火縄銃（ひなわじゅう）・種子島〕の伝来

A　**戦法の変化**

騎馬戦主体の戦法⇒**足軽鉄砲隊**による**集団戦法**へ

B　**築城法の変化**

山城（やまじろ）⇒平山城（ひらやまじろ）・平城（ひらじろ）へ

C　鉄砲鍛冶（かじ）による国産化

堺（和泉国（いずみのくに）），**国友（くにとも）（近江国（おうみのくに））**，根来（ねごろ）・雑賀（さいか）（紀伊国）など

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④キリスト教の伝来⇒イエズス会〔耶蘇会〕宣教師の活躍

A　背景

16 世紀，ドイツ人マルティン＝ルターやフランス人カルヴァンの宗教改革（＝プロテスタント〔新教〕）に対する**カトリック〔旧教〕**の対応。1534年，イグナティウス＝ロヨラやフランシスコ＝ザビエルがパリで**イエズス会**を結成。

B　**フランシスコ＝ザビエル（スペイン人）**の布教

1549 年，マラッカで洗礼した日本人アンジロー〔弥次郎〕の案内で，コスモ＝デ＝トルレス（スペイン人）とともに**鹿児島**に上陸，島津貴久に布教許可を得る。のち松浦隆信の平戸，**大内義隆**の**山口**（周防国）を経て京都に入るが，将軍・天皇ともに布教許可を得られず，約 2 年間山口や大友義鎮〔宗麟〕の府内（豊後国）など西日本各地に布教後，日本を退去。

C　後継者たちの布教⇒**『耶蘇会士日本通信』**によりイエズス会に報告

あ　**ガスパル＝ヴィレラ**（ポルトガル人）

13 代将軍義輝の許可を得て畿内へ布教，**堺**へも住む。

い　**ルイス＝フロイス**　（ポルトガル人）

織田信長・豊臣秀吉の庇護を受けたがバテレン〔宣教師〕追放令で退去。再来日し，**『日本史』**を著したのち長崎で死去。

う　**オルガンティーノ**　（イタリア人）

織田信長の庇護を受け，京都に**南蛮寺〔教会堂〕**・安土（近江国）に**セミナリオ**〔神学校〕を設立。

え　**ヴァリニャーニ**　（イタリア人）

有馬（肥前国）にセミナリオを合併，豊後府内に**コレジオ**〔大学〕を設立。**1582 年には天正遣欧使節派遣を提案**し，インドのゴアまで同行。90 年，使節の帰国時に再来日し，**活字印刷機を伝えた。**

D　**キリシタン大名**⇒多くは貿易利潤のために入信，**ローマ字印章〔印判〕**を用いる。

大村純忠，**有馬晴信**，**大友義鎮〔宗麟〕**，黒田孝高〔如水〕，小西行長，**高山右近**ら。

E　**天正遣欧使節（1582 年～ 90 年）⇒ヴァリニャーニの勧め**

九州の**大村・有馬・大友の三大名**が，**伊東マンショ**・千々石ミゲル・中浦ジュリアン・原マルチノの 4 少年を派遣。

☆ローマ教皇グレゴリウス 13 世に謁見し，1590 年に帰国するが，日本ではバテレン追放令が発布されており，布教活動は著しく制限された。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第22講　南蛮人の来航　テスト

1　世界の諸地域がヨーロッパを中心に広く交流する，15世紀末〜17世紀ごろを俗に何時代というか？

①　ヘレニズム時代　②　ルネサンス　③　大航海時代　④　科学革命

2　『東方見聞録〔世界の記述〕』でヨーロッパ人に刺激を与えたイタリア人とは？

①　マルコ＝ポーロ　②　ヴァスコダ＝ガマ

③　コロンブス　④　マゼラン

3　大航海時代，おもなヨーロッパ人のアジア進出目的として不適切なものを一つ選べ。

①　香辛料貿易　②　キリスト教布教　③　植民地獲得　④　移民

4　ポルトガル人・スペイン人など，旧教〔カトリック〕を信仰するヨーロッパのラテン系民族を，日本では何とよんだか？

①　紅毛人　②　南蛮人　③　北狄人　④　西戎人

5　ポルトガルがおもな拠点とした，中国の地名とは？

①　マカオ　②　香港　③　上海　④　寧波

6　1543年，ポルトガル人が来航して鉄砲〔火縄銃〕を伝えた，大隅国の地名とは？

①　種子島　②　屋久島　③　鹿児島　④　坊津

7　鉄砲の代表的な生産地として不適切なものを一つ選べ。

①　博多　②　堺　③　根来・雑賀　④　国友

8　南蛮貿易の輸入品として不適切なものを一つ選べ。

①　生糸　②　鉄砲・火薬　③　砂糖　④　銀

9　南蛮貿易の主要貿易港として不適切なものを一つ選べ。

①　平戸　②　長崎　③　府内　④　下田

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　1549 年，フランシスコ＝ザビエルが上陸してキリスト教を伝えた，薩摩国の地名を答えよ。

①　平戸　　②　島原　　③　鹿児島　　④　坊津

11　安土桃山時代に日本に来航したキリスト教修道会として不適切なものを一つ選べ。

①　イエズス会　　②　フランシスコ会

③　ドミニコ会　　④　東方正教会

12　長崎で死去したイエズス会宣教師ルイス＝フロイスの著書とは？

①　『日本』　　②　『日本史』　　③　『日本誌』　　④　『日本その日その日』

13　イエズス会に長崎（肥前国）を寄進した，わが国初のキリシタン大名とは？

①　大村純忠　　②　有間晴信　　③　大友義鎮〔宗麟〕　　④　高山右近

14　３大名に天正遣欧使節派遣を勧め，のち活字印刷機も伝えたイエズス会宣教師とは？

①　トルレス　　②　ガスパル＝ヴィレラ

③　オルガンティーノ　　④　ヴァリニャーニ

15　イエズス会の神学校を何というか？

①　セミナリオ　　②　ノビシャド　　③　コレジオ　　④　南蛮寺〔教会堂〕

解答

1	③	2	①	3	④	4	②	5	①
6	①	7	①	8	④	9	④	10	③
11	④	12	②	13	①	14	④	15	①

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 23 講　織豊政権

1　織田信長の統一事業

①信長の統一過程

尾張国出身，斯波氏の守護代一族から父の信秀が戦国大名となる。「**天下布武**」**の印章**を用い，全国統一をめざす。

1560 年　**桶狭間の戦い（尾張国）（○織田信長vs今川義元〔駿河・遠江・三河〕●）**

1562 年　三河国の松平元康（のちの徳川家康）と同盟〔清洲同盟〕

1567 年　美濃国を制圧（○織田信長 vs 斉藤竜興〔美濃〕●）

☆稲葉山城を**岐阜城**と改称。尾張国清洲城から移り居城とし，城下町〔加納〕に**楽市令**を発布。

1568 年　**足利義昭**を奉じて入京，**15 代将軍**とする。（○織田信長 vs 松永久秀●）

1569 年　堺の会合衆に２万貫の矢銭を要求，直轄地とする。

1570 年　**姉川の戦い（近江国）**

（○織田・徳川連合軍 vs 浅井長政〔近江〕・朝倉義景〔越前〕●）

石山戦争〔石山本願寺攻め〕開始（**摂津国**）

1571 年　**比叡山延暦寺焼打ち（近江国）**

1572 年　三方ヶ原の戦い（遠江国）（●徳川家康・織田の援軍vs武田信玄〔甲斐〕○）

1573 年　**15 代将軍義昭を追放，室町幕府を滅亡させる。**

一乗谷（越前国）で朝倉義景，小谷城（近江国）で浅井長政を滅ぼす。

1574 年　**長島の一向一揆**を平定（**伊勢国**）

1575 年　**長篠の戦い（三河国）（○織田・徳川連合軍 vs 武田勝頼〔甲斐〕●）**

☆多数の**足軽鉄砲隊**で，武田の騎馬隊を破る。

越前の一向一揆を平定（越前国）

1576 年　琵琶湖畔に**安土城**を築城（**近江国**），岐阜城から移り居城とする。

☆五層七重の**天守閣〔天主〕**をもつ，わが国初の近世的城郭。

1577 年　安土山下町に**楽市令**を発布

信長の家臣羽柴秀吉による，中国攻め〔毛利攻め〕開始。

1578 年　上杉謙信の死

1579 年　安土宗論により日蓮宗を弾圧，京都町衆の団結を阻止。

1580 年　**石山戦争終結（摂津国）（○織田信長 vs 本願寺 11 世顕如〔光佐〕●）**

☆正親町天皇の仲介により終結。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

1582 年　天目山の戦い（甲斐国）（〇織田・徳川連合軍 vs 武田勝頼〔甲斐〕●）
☆武田氏を滅ぼす。
本能寺の変（京都）で，有力家臣の**明智光秀**に攻められ自害。

---

②信長の政策

A　統一の要因

あ　地理的有利⇒**尾張国**

京都に近く，肥沃な濃尾平野を抱える。

い　優れた軍事力

足軽鉄砲隊を組織，強力な家臣団編成により常備軍を保持。

う　突出した革新性

旧体制･旧権力への挑戦，新技術の積極的導入，人材の積極的登用（**明智光秀・羽柴秀吉**ら）など。

B　経済政策

あ　重要都市の直轄（堺・大津など）

い　**楽市令〔楽市・楽座〕**⇒特定地域の都市・市場の繁栄をめざす
美濃加納（1567 年），安土山下町（1577 年）

う　**関所の撤廃**，撰銭令，指出検地，倭寇の禁圧など。

C　宗教政策

あ　**仏教の弾圧**

天台宗　⇒比叡山延暦寺焼打ち（1571 年）

日蓮宗　⇒安土宗論（1579 年）

浄土真宗⇒石山戦争（1580 年終結）

い　**キリスト教の保護**

ルイス＝フロイス，オルガンティーノらを保護。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　豊臣〔羽柴〕秀吉の天下統一

①秀吉の統一過程

尾張国の農村出身。木下藤吉郎（とうきちろう）の名で**織田信長に仕え**足軽から次第に頭角を現し, 1573年には近江国長浜（ながはま）城主となる。1582年, 中国攻め〔毛利攻め〕の最中（さいちゅう）に, 本能寺で主君を失う。

1582年　**山崎の戦い**　**（山城国）**　**（○羽柴秀吉 vs 明智光秀●）**
　山城国で**太閤検地**（たいこうけんち）を開始
1583年　**賤ヶ岳（しずがたけ）の戦い**　**（近江国）**　**（○羽柴秀吉 vs 柴田勝家（かついえ）●）**
　石山本願寺跡（あと）に**大坂城**築城を開始**（摂津国）**
1584年　**小牧・長久手（こまき・ながくて）の戦い（尾張国）（▲羽柴秀吉 vs 織田信雄（のぶかつ）・徳川家康△）**
1585年　紀伊平定**（○羽柴秀吉 vs 根来（ねごろ）・雑賀（さいか）一揆●）**
　正親町（おおぎまち）天皇の**関白**に就任
　四国平定（○羽柴秀吉 vs 長宗我部元親（ちょうそかべもとちか）〔土佐〕●）
1586年　**太政大臣**となり, 後陽成（ごようぜい）天皇より**豊臣**（とよとみ）姓を賜（たまわ）る。
1587年　関白として全国に**惣無事令**（そうぶじれい）を発布
　九州平定（○豊臣秀吉 vs 島津義久（よしひさ）〔薩摩〕●）
　博多で**バテレン〔宣教師〕追放令**を発布
　北野大茶湯（きたののおおちゃのゆ）〔北野大茶会（きたののおおちゃのえ）〕
1588年　後陽成天皇, **聚楽第（じゅらくだい）（京都）**に行幸（ぎょうこう）。
　刀狩令（かたながりれい）
　海賊取締令（かいぞく）
1590年　**小田原攻め**により関東平定　**（○豊臣秀吉 vs 北条**氏政（うじまさ）・氏直（うじなお）〔相模〕**●）**
　奥州平定により天下統一　**（○豊臣秀吉 vs 伊達政宗（だてまさむね）〔陸奥〕●）**
1591年　全国の大名に**国絵図（くにえず）・郷帳（ごうちょう）**, **御前帳**（ごぜんちょう）を提出させる。
　豊臣秀吉の人掃令（ひとばらいれい）〔身分統制令・身分法令〕
　甥（おい）の秀次（ひでつぐ）に関白を譲り, **太閤**（たいこう）を称する。
1592年　豊臣秀次の人掃令〔身分統制令〕
　文禄の役（ぶんろくのえき）〔壬辰倭乱（じんしんわらん）〕開始
1593年　側室の**淀殿**（よどどの）〔**淀君**（よどぎみ）〕との間に**秀頼**（ひでより）誕生
　関白秀次を追放, 自害に追い込む。
1596年　サン＝フェリペ号事件⇒長崎で二十六聖人殉教（せいじんじゅんきょう）
1597年　**慶長の役**（けいちょう）〔丁酉倭乱（ていゆう）〕開始
1598年　病（やまい）のため伏見城（山城国）で死去

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②秀吉の国内政策

A　**朝廷の利用**⇒自らの権威づけに利用

1585 年　近衛(このえ)家の養子となり，正親町天皇の**関白**に就任。

1586 年　**太政大臣**に就任，後陽成天皇より**豊臣**姓を賜る。

1588 年　**聚楽第に後陽成天皇を歓待**，諸大名に秀吉への忠誠を誓わせる。

B　**大名の統制**

諸国の大名に**惣無事**(そうぶじ)(全国の平和)をよびかけ，国分け･城破(しろわり)を秀吉が確定。

☆徳川家康は東海から関東へ国替(くにが)えとなる。

C　商工業政策

天正大判の鋳造(後藤徳乗(とくじょう)に命じる),楽市令,関所の撤廃,一里塚(いちりづか)の設置など。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③太閤検地〔天正の石(こく)直し〕（1582 年～）

A　目的

年貢の確保，農民統制，大名への軍役賦課(ふか)基準の明確化。

B　内容

あ　指出(さしだし)から検地奉行による竿入(さおいり)へと変更（1589 年～）

い　**町(ちょう)・段(たん)・畝(せ)・歩へ面積単位を統一**　　（1594 年～）

☆**1 町＝ 10 段，1 段＝ 10 畝，1 畝＝ 30 歩，1 歩＝ 6 尺 3 寸四方**

う　枡を**京枡(きょうます)**に統一

☆1 石(こく)＝ 10 斗(と)，1 斗＝ 10 升(しょう)，1 升＝ 10 合(ごう)

え　田畑・屋敷地ごとに等級を定め，**1 段あたりの標準収穫高**である**石盛(こくもり)**〔**斗代(とだい)**〕を決定。

☆上田(じょうでん)＝ 1 石 5 斗，中田(ちゅうでん)＝ 1 石 3 斗，下田(げでん)＝ 1 石 1 斗，下々田(げげでん)＝ 9 斗

お　田畑の生産力を**石高(こくだか)（＝石盛×面積）**で表示，石高に応じて村単位に課税（＝**石高制**）。

☆二公一民(にこういちみん)（３分の２）の年貢が基準。

か　**一地一作人の原則**が確立

☆村ごとに作成する**検地帳**〔水帳(みず)〕に登録された耕作者（名請人(なうけにん)）に直接課税し，中間搾取(さくしゅ)の**作合(さくあい)**を否定。

☆反面，**農民は納税義務を負い土地に束縛される**こととなった。

C　**意義**

あ　武士階級による農民の直接支配が確立

☆**兵農分離の促進**，年貢負担者の確定（＝耕作権の確立）。

い　貫高制から**石高制**への移行

う　**荘園公領制の完全崩壊**

☆石高を基準とする大名知行制の基礎が確立。

☆肥後・陸奥などで国人たちが主導する**検地反対一揆**が起きる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④刀狩令（かたながりれい）（1588年）

A　**目的**

検地反対などの一揆防止，兵農分離の徹底。

B　内容

方広寺（ほうこうじ）（京都）の大仏造営を口実に，農村から武器を没収。

C　**意義**

兵農分離の徹底により，近世身分制度の基礎が確立。

---

⑤人掃令（ひとばらいれい）〔身分統制令・身分法令〕

あ　**豊臣秀吉（1591年）**

武士の百姓・町人化および百姓の町人化禁止，主人の無断変更禁止。

い　豊臣秀次（ひでつぐ）（1592年）

全国の戸口（ここう）調査を実施。朝鮮出兵の動員準備でもあった。

---

⑥豊臣政権の特色

A　**政治組織**⇒秀吉の独裁色が強く，未整備。

あ　**五奉行（ごぶぎょう）**（実務を担当）

浅野長政，増田長盛（ましたながもり），**石田三成（いしだみつなり）**，前田玄以（げんい），長束正家（なつかまさいえ）

☆浅野長政が五奉行の首座とされる。

い　**五大老（ごたいろう）**（五奉行の顧問）

徳川家康，前田利家（としいえ），毛利輝元（てるもと），宇喜多秀家（うきたひでいえ），小早川隆景（たかかげ），**上杉景勝（かげかつ）**

☆小早川隆景の死後，五大老とよばれ，徳川家康が五大老筆頭とされる。

B　**経済基盤**

あ　**蔵入地（くらいりち）〔太閤（たいこう）蔵入地〕**

約220万石の直轄地（ちょっかつち）

い　**直轄都市**

京都（周囲に御土居（おどい）を構築），伏見，大坂，堺，博多，長崎など

☆**堺の千利休（せんのりきゅう）〔宗易（そうえき）〕・今井宗久（そうきゅう）・津田宗及（そうぎゅう）**・小西隆佐（りゅうさ），**博多の島井宗室（そうしつ）・神谷宗湛（かみやそうたん）**ら，**豪商**の財力を利用。

う　**直轄鉱山**

佐渡の金山，石見（いわみ）大森・但馬生野（いくの）の銀山など。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑦秀吉の対外政策

A　特色

強圧的実力外交，貿易利潤（りじゅん）の追求。

B　**貿易の奨励（しょうれい）**

あ　**海賊取締令を発布（1588 年）**し，南蛮貿易を奨励。

☆後期倭寇は終焉（しゅうえん）。

い　朱印船貿易を開始

☆東南アジア各地における日本船による出会（であい）貿易で，制度化したのは徳川家康。

う　アジア各地（朝鮮，琉球王国，高山国（たかさんぐに）〔台湾〕，マカオ・ゴアのポルトガル政庁，マニラのスペイン政庁）に服属と入貢（にゅうこう）を要求し，拒否される。

C　**禁教政策**

あ　理由

自らの統一支配の障害となることを懸念（けねん）。また，大村純忠（すみただ）によるイエズス会への長崎寄進や，日本人を奴隷（どれい）として輸出するなどの事実を，ポルトガル・スペインの領土的野心とみなした。

い　**バテレン〔宣教師〕追放令（1587 年，**九州平定後の**博多**で発布）

大名のキリスト教入信を許可制にしたうえで，宣教師の 20 日以内の国外退去を命令。しかし，**貿易は奨励したため禁教策は不徹底に終わる。**

う　**サン＝フェリペ号事件**　　（1596 年）

土佐国浦戸（うらと）沖に漂着した**スペイン船**を調査。乗務員ともにマニラに返したが，その際，“スペインは宣教師を植民地獲得の手先としている”との船員の失言から，**長崎**でフランシスコ会宣教師ペドロ＝パブチスタら **26 聖人殉教（せいじんじゅんきょう）**が起きた。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

D　**朝鮮侵略**〔壬辰・丁酉倭乱〕**(1592 年～ 98 年)**

あ　**目的**

朝鮮・明の征服，大名対策（国内の領土的行き詰まり）など。

い　**文禄の役**〔壬辰倭乱〕**(1592 年～ 93 年)**

肥前国**名護屋城**に本陣を置き，小西行長・加藤清正ら 15 万人を出兵。釜山に上陸後，漢城・平壌を制圧し豆満江に到達した。しかし，**李舜臣**率いる**朝鮮水軍**（**亀甲船**を使用）や，民衆が蜂起した**義兵**の抵抗，李如松率いる明の援軍などにより苦戦し長期化。

☆冬の寒さも重なり死傷者が続出，厭戦気分による諸将の不和も起こったため，碧蹄館の戦い（1593 年）を機に小西行長と明の沈惟敬との間で講和工作が進められたが，秀吉が強圧的な講和条件を提示したため決裂した。

う　**慶長の役**〔丁酉倭乱〕**(1597 年～ 98 年)**

講和決裂により，実力で朝鮮南部を奪うため 14 万人を再出兵したが苦戦。翌年秀吉が死去，その遺命により撤兵となる。

え　**影響**

豊臣政権の衰退（徳川家康は出兵せず）。朝鮮・明の疲弊と，強烈な反日感情の発生。

☆文化面では朱子学研究が発展。また，**活字印刷術**が伝えられ，**後陽成天皇**が**慶長版本**〔**慶長勅版**〕を出版した。その他，連れ帰った朝鮮の陶工（李参平ら）により陶磁器の新技法も伝来し，各地で**お国焼き**を創出した（肥前国の**有田焼**〔**伊万里焼**〕･長門国の萩焼など）。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 23 講　織豊(しょくほう)政権　テスト

1　織田信長（尾張国）の使用した印章〔印判〕に刻まれた文字とは？
①　鎮護国家　②　風林火山　③　天下布武　④　元和偃武

2　1560 年，尾張国で織田信長が今川義元を破った戦いを何というか？
①　桶狭間の戦い　②　石山戦争　③　長篠の戦い　④　天目山の戦い

3　1570 年，織田・徳川連合軍が浅井・朝倉連合軍を破った「姉川の戦い」は，どこで行われたか？
①　尾張国　②　摂津国　③　三河国　④　近江国

4　1573 年，織田信長に追放された室町幕府 15 代将軍とは？
①　足利義稙　②　足利義澄　③　足利義輝　④　足利義昭

5　琵琶湖（近江国）の畔に築かれた，五層七重の天守〔天主〕をもつ，わが国初の近世的城郭とは？
①　清洲城　②　岐阜城　③　安土城　④　伏見城

6　1580 年，石山本願寺（摂津国）において，正親町天皇の仲介により織田信長に屈服した本願寺 11 世とは？
①　覚如　②　蓮如　③　証如　④　顕如

7　1582 年，織田信長を本能寺の変で自害に追い込んだ重臣とは？
①　明智光秀　②　柴田勝家　③　丹羽長秀　④　滝川一益

8　竹中半兵衛とともに豊臣秀吉に軍師として仕えたキリシタン大名とは？
①　黒田孝高〔如水・官兵衛〕　②　高山右近
③　大村純忠　④　小西行長

9　1583 年，近江国で羽柴秀吉が柴田勝家を破った戦いとは？
①　三方ヶ原の戦い　②　山崎の戦い
③　賤ヶ岳の戦い　④　小牧・長久手の戦い

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　1590年，豊臣秀吉に屈服した北条氏の城下町とは？

①　韮山　②　小田原　③　石垣山　④　江戸

11　太閤検地のために統一された枡を何というか？

①　宣旨枡　②　京枡　③　大坂枡　④　天正枡

12　斗代ともいう，一段あたりの米の標準収穫高を示す用語とは？

①　貫高　②　石高　③　石盛　④　水帳

13　豊臣政権の五奉行として不適切な人物を一名選べ。

①　浅野長政　②　石田三成　③　前田玄以　④　小西行長

14　豊臣政権の五大老として不適切な人物を一名選べ。

①　徳川家康　②　前田利家　③　毛利輝元　④　加藤清正

15　朝鮮侵略（＝文禄・慶長の役〔壬辰・丁酉倭乱〕）のさい，本陣が置かれた肥前国の城とは？

①　長浜城　②　姫路城　③　伏見城　④　名護屋城

解答

1	③	2	①	3	④	4	④	5	③
6	④	7	①	8	①	9	③	10	②
11	②	12	③	13	④	14	④	15	④

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 24 講　幕藩体制の確立

1　徳川家康の統一過程

「鳴かぬなら鳴くまで待とうホトトギス」

「織田がつき羽柴がこねし天下餅(もち)座りしままに食うは徳川」

①人質(ひとじち)時代

1542 年　**三河国**西部の弱小戦国大名であった松平広忠(ひろただ)の長男竹千代(たけちよ)として，岡崎城に生まれる。

1547 年～織田信秀(のぶひで)（尾張），のち今川義元（駿河・遠江）の人質となる。

---

②三河時代〔戦国大名〕

1560 年　桶狭間(おけはざま)の戦い（尾張国）に乗(じょう)じ，今川氏から独立。

1562 年　織田信長と清洲(きよす)同盟を結ぶ

1564 年　三河の一向一揆を鎮圧

1570 年　姉川の戦い　　（近江国）（○織田・徳川連合軍 vs 浅井・朝倉連合軍●）

1572 年　三方ヶ原の戦い（遠江国）（●徳川家康・織田の援軍 vs 武田信玄○）

1575 年　長篠の戦い　　（三河国）（○織田・徳川連合軍 vs 武田勝頼●）

1582 年　天目山(てんもくざん)の戦い　（甲斐国）（○織田・徳川連合軍 vs 武田勝頼●）

本能寺の変　　（京都）（●織田信長 vs 明智光秀○）

☆信長の死後，三河・遠江・駿河・甲斐・信濃 5 カ国の大名となる。

1584 年　小牧(こまき)・長久手(ながくて)の戦い（尾張国）（△織田信雄・徳川家康 vs 豊臣秀吉▲）

1586 年　豊臣秀吉に臣従

---

③関東時代〔近世大名〕

1590 年　秀吉の命により，北条氏滅亡後の関東へ国替え。

☆**江戸城**へ入り武蔵(むさし)・相模(さがみ)・上総(かずさ)・下総(しもうさ)・上野(こうずけ)・伊豆(いず)6 カ国約 250 万石の大名となる。

1598 年　豊臣秀吉死後，五大老筆頭として伏見城で政務をとる。

1599 年　五大老の前田利家死後，大坂城に入る。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④天下統一〔征夷大将軍・大御所〕

1600 年　**関ヶ原の戦い（美濃国）（○徳川家康〔東軍〕vs 石田三成〔西軍〕●）**

○東軍（北政所が支持）

徳川家康・（徳川秀忠）・**福島正則**・（加藤清正）・黒田長政・池田輝政ら

●西軍（**豊臣秀頼・淀殿**が支持）

石田三成・小西行長・宇喜多秀家・島津義弘・**小早川秀秋（⇐東軍に寝返る）（毛利輝元）・（上杉景勝）**ら

☆豊臣秀頼は，摂津・河内・和泉約 60 万石の大名に減封。

1603 年　**徳川家康**，**後陽成天皇**より**征夷大将軍**を宣下される。

☆諸大名に江戸の普請と，国絵図・郷帳・御前帳の作成を命じる。

1605 年　家康，子の**秀忠**に将軍職を譲る。

☆「天下は回り持ち」とする下剋上の思想を否定・根絶。

1607 年　**駿府**へ隠居するも**大御所**として政権を握る

☆**金地院崇伝〔以心崇伝〕**・南光坊天海・本多正純らが補佐。

☆江戸では本多正信が 2 代将軍秀忠を補佐。

1614 年　方広寺鐘銘問題

☆「国家安康」「君臣豊楽」の部分に言い掛かりをつけ，豊臣方を挑発。

大坂冬の陣（摂津国）（△徳川家康 vs 豊臣秀頼・淀殿▲）

☆家康が全国の大名を動員し，**“大坂の役”**を開始。

☆豊臣方には大野治長・真田幸村らの武将が参戦。

1615 年　**大坂夏の陣（摂津国）（○徳川家康 vs 豊臣秀頼・淀殿●）**

☆**“元和偃武”**となる⇒戦乱の世が終わるが，**かぶき者〔傾奇者〕**は横行。

1616 年　太政大臣に就任後，死去。

☆駿河国久能山に葬られるが，翌年下野国**日光**に改葬。東照大権現として祀られる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

２　２代将軍秀忠の政治～大名（だいみょう）の統制～

①一国一城令（いっこくいちじょうれい）（1615 年）

大阪城落城後，**元和偃武（げんなえんぶ）**となり各大名に**居城以外の城破（しろわり）**を行わせる。

---

②武家諸法度（ぶけしょはっと）元和令（1615 年）

A　起草者（きそうしゃ）

金地院崇伝（こんちいんすうでん）

B　内容

「**文武弓馬（ぶんぶきゅうば）の道**，専（もっぱ）ら相嗜（あいたしな）むべき事」

☆**新規築城の禁止と修理時の申し出**，隣国（りんごく）動向の監視，**私婚（しこん）の禁止**など。

C　修正

原則的に**将軍代替（だいが）わりごとに発布**され，少しずつ修正が加えられる。

---

③大名の区分（約 260 ～ 270 家）

各大名は，領地から年貢を徴収する権利（＝領知）を，将軍が発給する**領知宛行状（りょうちあてがいじょう）**により与えられた。

A　**親藩（しんぱん）**（徳川氏一門）

御三家（ごさんけ）（尾張・紀伊・水戸），御家門（ごかもん）（松平など）

☆大名扱（あつか）いではないが，**御三卿（ごさんきょう）（田安（たやす）・一橋（ひとつばし）・清水）**も含まれる。

B　**譜代（ふだい）**（**関ヶ原以前**から徳川氏に服属）

井伊・土井・堀田・酒井・本多など

C　**外様（とざま）**（**関ヶ原以後**に徳川氏に服属）

前田（加賀）・**島津（薩摩）**・**伊達（だて）（仙台・宇和島（うわじま））**・細川（熊本）・黒田（福岡）・**毛利（長州）**・鍋島（なべしま）（肥前）・**山内（やまのうち）（土佐）**など

---

④大名の配置

A　**親藩・譜代を要地**（関八州（かんはっしゅう）・畿内周辺や主要街道沿い），**外様を遠隔地（えんかくち）**に置く。

B　親疎（しんそ）を隣り合わせ，天領〔幕領〕をその間に置く。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑤大名の負担

A　**軍役**

石高(こくだか)に応じた軍事上の負担

B　**お手伝普請(てつだいぶしん)**

城郭(じょうかく)建築・河川(かせん)改修など

☆**宝暦治水(ほうれきちすい)**事件の悲劇（1755 年，**薩摩藩**）は有名。

C　**証人〔人質〕**

大名が江戸に妻子を置くのとは別に，家臣の子弟を江戸城内の証人屋敷に預ける。

D　**参勤交代(さんきんこうたい)（1635 年に制度化）**

原則的に**江戸と国元とを 1 年交代で往復，妻子は江戸藩邸住みを強制される。**

☆関東の大名は半年交代。また，対馬藩宗(そう)氏は 3 年 1 勤，蝦夷地(えぞち)の松前藩松前氏は 6（5）年 1 勤。

☆老中・若年寄など重職に就(つ)く者および水戸藩は江戸常府(じょうふ)。

---

⑥大名の処分⇒**武断(ぶだん)主義**政策を採る

改易(かいえき)〔御家断絶(おいえだんぜつ)〕・**減封(げんぽう)**・**転封(てんぽう)**〔国替(くにがえ)〕を断行，**牢人(ろうにん)〔浪人〕**が大量に発生。

A　松平忠輝(ただてる)（越後高田藩〔親藩〕）

徳川家康の 6 男であったが，大坂夏の陣不参加などの不行跡(ふぎょうせき)により勘当(かんどう)。のち改易・追放された。

B　**福島正則(まさのり)（広島藩〔外様〕）**

広島城の無断修築を理由に改易，信濃国川中島(かわなかじま)に配流。

C　本多正純(まさずみ)（宇都宮藩〔譜代〕）

大御所家康の側近であったが突如秀忠の勘気(かんき)に触れ改易，出羽国に配流。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3　3代将軍家光の政治～大名の圧伏～

①**大名の処分**⇒引き続き**武断主義**政策を採り，**牢人**が大量に発生。

A　加藤忠広（ただひろ）（熊本藩〔外様〕）

領内不統一を理由？に改易，出羽国に配流。

B　徳川忠長（ただなが）（駿府藩〔親藩〕）

家光の弟であったが，乱行（らんぎょう）を理由に上野国に幽閉（ゆうへい），自刃（じじん）に追い込まれる。

---

②武家諸法度寛永令（かんえいれい）（1635年）

A　起草者

林羅山（はやしらざん）〔道春（どうしゅん）〕

B　内容

参勤交代の制度化，500石積（づみ）以上の大船（おおぶね）建造の禁など。

☆参勤交代の影響⇒江戸幕府の絶対的支配が確立。**諸藩の財政負担は増大**したが，江戸の町や主要街道沿いの宿場町が繁栄（はんえい）した。

---

③幕藩（ばくはん）体制の確立

強力な領主権をもつ**幕府〔将軍〕と藩〔大名〕**が，**全国の土地と人民を直接統括支配する体制**が確立。

☆強大な軍事力と経済力をもつ幕府が，諸藩に自主性を認める一方で，武家諸法度により厳しく統制。幕府･藩ともに**経済的には農村からの年貢収入に依存（いぞん）した**。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

4　幕府権力の優越

①**経済力**⇒圧倒的な富力を誇る

A　**天領〔幕領〕＝約 400 万石**

旗本知行地 300 万石と合わせ**全国 3000 万石の約 4 分の 1** を占める。

B　**主要鉱山の直轄**

佐渡相川・伊豆の**金山**，**但馬生野・石見大森**の**銀山**，**足尾の銅山**など

C　**主要都市の直轄**

江戸・京都・大坂・長崎・駿府・伏見・奈良・佐渡・日光・山田・堺・下田など

D　**主要街道の直轄**

五街道を道中奉行，脇街道〔脇往還〕を勘定奉行が支配。

E　**貨幣鋳造権の独占**

金座・銀座・銭座で鋳造

F　**長崎貿易の独占**

中国・オランダとの貿易を，長崎奉行が統制。

---

②**軍事力**⇒圧倒的な軍事力，俗に“旗本八万騎”

直参〔旗本・御家人〕および諸大名の**軍役**により，他勢力を圧倒。

A　**旗本**　（御目見得以上）

約 5000 人，**1 万石未満**の**地方知行制〔知行取〕**が多い。

☆大番頭，町奉行，勘定奉行，大目付，目付など。

B　**御家人**（御目見得以下）

約 1 万 7000 人，**俸禄制〔蔵米取〕**が多い。

☆同心など。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

5　幕藩体制

①江戸幕府の職制

A　将軍直属（原則的に譜代大名が就任）

（大老（たいろう））	**非常置の最高職**，10 万石以上から選任。
老中（ろうじゅう）	**政務の総括（そうかつ）を行う常置の最高職**（はじめ年寄），2 万 5000 石以上から 4 ～ 5 名選任。
（側用人（そばようにん））	**非常置の将軍側近**，将軍の命（めい）を老中に伝える。
若年寄（わかどしより）	**老中の補佐**，3 ～ 5 名。
寺社（じしゃ）奉行	**寺社の監察や宗教統制**，4 ～ 5 名。
奏者番（そうじゃばん）	大名・旗本の将軍謁見（えっけん）や，諸事（しょじ）の披露（ひろう）を担当。
京都所司代（しょしだい）	**朝廷の監察**，西国大名の監視。
大坂城代（じょうだい）	**大坂城の守護**，西国大名の監視。

B　老中支配（旗本が就任）

大番頭（おおばんがしら）	**江戸城などの警備**，4 ～ 5 名。
大目付（おおめつけ）	**大名の監察**，4 ～ 5 名。
町奉行（まちぶぎょう）	**江戸町方（まちかた）の行政・司法**を担当（与力（よりき）・同心を支配），南北 2 名。
勘定奉行（かんじょうぶぎょう）	**幕府財政，天領の租税徴収や訴訟**，関八州の私領の訴訟を担当（**郡代（ぐんだい）・代官**を支配）。4 名だが，享保の改革で公事方（くじかた）（訴訟担当）と勝手方（かってがた）（財政担当）に分かれる。
勘定吟味役（かんじょうぎんみやく）	勘定奉行所の財政の監査，5 代将軍綱吉が設置。
道中奉行（どうちゅうぶぎょう）	**五街道の宿駅や道路行政を管轄**，大目付・勘定奉行各 1 名が兼務。
宗門改役（しゅうもんあらためやく）	**宗門改め，キリシタン摘発（てきはつ）**などを担当。
高家（こうけ）	儀式典礼（てんれい）・勅使（ちょくし）公家衆の接待
城代	二条・伏見（のち廃止）・駿府
町奉行	京都・大坂・駿府
奉行	**長崎**・奈良・佐渡・日光・山田・堺・下田など

C　若年寄支配（旗本が就任）

書院番頭（しょいんばんがしら）	将軍の護衛
小姓組番頭（こしょうぐみばんがしら）	将軍の護衛
目付（めつけ）	**旗本・御家人の監察**，はじめ 10 名。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

D　職制の特色

あ　三河以来の職制の拡充（かくじゅう）・整備⇒“庄屋仕立て（しょうやじたて）”

い　**将軍独裁体制，要職はすべて譜代・旗本から選任。**

う　**月番交代（つきばん）**・合議制を採用，役職は軍事関係（番方（ばんかた））と一般政務（役方（やくかた））とに大別（たいべつ）。

え　平時（へいじ）の編成が，そのまま戦時の編成となる。

---

②藩（はん）〔国（くに）・国元（くにもと）〕の制度⇒大名＝藩主

A　職制

家老（かろう）〔国家老（くにがろう）・城代家老と江戸家老〕以下の諸役人。町奉行・勘定奉行・郡（こおり）奉行など，幕府の職制を模倣（もほう）。

B　支配

領地・領民を直接支配（＝領内一円支配）。**幕府の政策範囲内で，独自の支配を展開。**

C　収入

主たるものは直轄地からの年貢収入，その他に国産品の専売など。

D　**藩士**

藩政を分担し，原則的に城下町に集住。収入は大半が俸禄制〔蔵米取〕。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

6　朝廷の統制

①朝廷に対する規制

A　**禁中並公家諸法度**（1615 年，**金地院崇伝が起草**）

「天子諸芸能の事，第一御学問なり」

B　行政

あ　**京都所司代（幕府）**

朝廷の監察と行動の規制にあたる。

い　**武家伝奏　（朝廷）**

公家から２名を選任。朝廷に幕府からの指示を伝え，摂関とともに朝議をつかさどる重職。

C　**領地**

禁裏御料３万石，公家領など７万石。

D　行動⇒大名・寺社との接触を警戒

あ　天皇

学問第一，行幸は原則として認めず。

い　公家

京都からの他行は，武家伝奏を通じ届出が必要。

---

②朝廷との関係

幕府は天皇権威を自らの支配に利用。２代将軍秀忠の娘和子〔東福門院〕は，**後水尾天皇**に入内し外戚関係を結ぶ。

☆征夷大将軍は形式的に内大臣を兼任した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③朝廷との紛争

A　**紫衣事件（1627 年）**

幕府が大徳寺・妙心寺などの禅僧に対する紫衣着用の勅許を無効とする。

☆幕府の法度が天皇の勅許に優先することを決定づけた事件。

B　**後水尾天皇の退位（1629 年）**

この年，紫衣事件に異を唱えた大徳寺の**沢庵宗彭**は出羽に配流，幕府の許可のない 1615 年以降の紫衣勅許もすべて無効となった。**相次ぐ幕府の介入に反発した天皇が独断で退位**，大御所秀忠の孫にあたる皇女が即位して**明正天皇**となった。

☆幕府は武家伝奏を交代させ，摂関家に朝廷の厳重統制を命令。

☆ 1634 年，3 代将軍家光は 30 万の大軍を率い上洛，幕府の威勢を示した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

7　幕府の宗教統制

①キリスト教の禁止

A　**理由⇒統一的支配の障害**

ポルトガル・スペインの侵略に対する懸念（けねん），信者の団結・抵抗の強さを恐れる。

☆信者は 17 世紀初めで約 70 ～ 75 万人。

B　推移

1609 年　マードレ＝デ＝デウス号事件

☆有馬晴信（ありまはるのぶ）が長崎でポルトガル船を撃沈（げきちん）。

1612 年　天領〔幕領〕に禁教令を発布

☆岡本大八（だいはち）事件が契機（けいき）となる。

1613 年　全国に禁教令を発布

1614 年　**高山右近**（うこん）らをマニラ・マカオに追放

1622 年　元和（げんな）の大殉教（だいじゅんきょう）

☆**長崎**で宣教師を含むキリシタン **55 名**を処刑。

1630 年　禁書令

☆洋書の輸入を禁止。

C　**島原の乱〔島原・天草（あまくさ）一揆〕（1637 年～ 38 年）**

天草四郎時貞〔益田（ますだ）時貞〕を中心とする約 3 万 8000 の**キリシタン農民**や牢人が蜂起（ほうき），原城跡（はらじょうあと）に籠城（ろうじょう）。

あ　原因

松倉勝家（肥前国島原藩）と寺沢堅高（かたたか）（肥後国天草）による，過酷（かこく）な年貢徴収とキリシタン弾圧に領民が反抗。

☆安土桃山時代に島原半島は有馬晴信，天草諸島は小西行長の支配下にあったため，旧キリシタン大名領としての風潮が依然（いぜん）残っていた。

い　結果

九州の外様など約 12 万人を大動員し，譜代の板倉重昌（いたくらしげまさ）が指揮にあたったが失敗。**老中松平信綱**（まつだいらのぶつな）〔知恵（ちえ）伊豆〕が出陣し，オランダ船の援護も得てようやく鎮圧した。

☆乱後，松倉氏と寺沢氏は改易（かいえき）。

う　意義

幕府権力のさらなる集中と，**鎖国政策促進の契機**となった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

D　禁教政策の強化

あ　**踏絵**

九州北部を中心に**絵踏**を実施し改宗を強制したが，**隠れキリシタン**も残存した。

い　**寺請制度〔寺檀制度〕**

1640 年，**宗門改役**を設置して**宗門改め**を実施。結婚・奉公・旅行などに際し檀那寺が寺請証文を発行，檀家〔檀徒・檀那〕を監視した。

☆幕府・諸藩は**宗門改帳〔宗旨人別帳〕**を作成，**寺院を通しての民衆支配**を進めた。のち人別改と合わせ宗門人別改帳となり，戸籍の役割を果たした。

---

②寺社の統制

A　禁教

キリスト教の他にも，**日蓮宗不受不施派**（日奥を祖とする）を禁止。

☆神道・修験道・陰陽道は容認。

B　領地

朱印地（将軍の朱印状により安堵），黒印地（旗本・大名の黒印状により安堵）など約 40 万石。

C　法度

1601 年～**寺院法度〔諸宗諸本山法度〕**

☆**各宗派ごと**に出し，**本末制度**を実施。

1665 年　諸宗寺院法度

☆**仏教各宗派共通**の，寺院・僧侶統制令。

諸社禰宜神主法度

☆**神社・神職の統制令**，吉田家が支配を強める。

D　行政

将軍⇒**寺社奉行**⇒各宗派の**本山**⇒**末寺**⇒檀家

E　結果

仏教・神道ともに，独立した宗教としての活力を失う。

F　**黄檗宗**の伝来（17 世紀半ば）

禅宗の一派。中国から来日した**隠元隆琦**が開祖，本山は山城国宇治の**万福寺**。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

8　農村の生活（村と百姓）

①村落

A　性格

百姓の集落中心の共同体で，幕藩体制社会の基盤。

☆あくまでも行政村で，完全な自治組織ではない。

B　成立

中世の惣村や惣郷（そうごう）・惣荘（そうしょう）などを分割（ぶんかつ）して成立。新田開発により新たに成立したものも含め，全国に約６万。

☆幕府・藩が，総検地のあと 50 ～ 60 戸（こ）単位の“村切り（むらぎ）”を行う。

C　種類

農村・山村・漁村・在郷町（ざいごうちょう）など

D　支配組織

将軍⇒大名・旗本⇒郡代・代官⇒**村方三役（むらかた）（村役人）⇒本百姓**

E　**村方三役（むらかた）**〔地方（じかた）三役〕

あ　**名主（なぬし）〔関西＝庄屋（しょうや），東北＝肝煎（きもいり）〕**⇒１名

年貢割当（わりあて）と納入，法令の伝達，村内秩序維持，用水管理，宗門改めなどの責任を負う。

い　**組頭（くみがしら）**〔年寄〕⇒１～３名

名主の補佐

う　**百姓代（ひゃくしょうだい）**⇒１～３名

名主・組頭の不正監視役で，**一般百姓の代表**。

F　**五人組**

貢租（こうそ）納入の連帯責任，キリシタン・犯罪人の相互検察（けんさつ）を目的に５戸を一組とする。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②農民の生活

A　仕事

農作業の他，**入会地**（いりあいち）の共同利用・用水の管理・治安や防災にあたる。

☆**結**（ゆい）**・もやい**とよばれる共同作業により生活を支え合った。

B　経費

村入用（むらいりよう）とよばれる経費は共同負担。

C　運営

村法（そんぽう）〔**村掟**（むらおきて）〕によって村政を運営。違反者には**村八分**（むらはちぶ）などの制裁が加えられた。

D　貢租（こうそ）納入

村請制で実施。村高にかかる年貢を，百姓が石高に応じて公平に負担した。

---

③農民の階層

A　**本百姓**（ほんびゃくしょう）〔高持（たかもち）百姓〕⇒**検地帳に記載**

本田畑（ほんでんぱた）〔高請地（たかうけち）〕をもち，年貢・諸役を納入し**村政**（そんせい）**に参加**。

B　**水呑百姓**（みずのみびゃくしょう）〔無高（むだか）百姓〕⇒検地帳に無記載

田畑をもたず，**小作**（こさく）や日傭（ひよう）仕事に従事。

C　隷属（れいぞく）農民〔**名子**（なご）**・被官**（ひかん）・家抱（けほう）・譜代など〕

有力な本百姓に隷属（れいぞく）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④農民の負担

各種の負担は非常に厳しく，走り百姓・潰れ百姓が続出した。

A　**本途物成〔本年貢〕**

田畑・屋敷地に課税，村請制により**米納**した。

☆税率ははじめ**四公六民**程度の**検見法**，享保期以降は天領を中心に**五公五民**の**定免法**が一般化。

B　**小物成**

副業・特産物・山野河海からの収益などにかかる**雑税**，貨幣で納入した。

C　**高掛物**

村高に応じて課する付加税，貨幣で納入した。

D　**国役**

天領・私領を問わず，一国または数カ国単位で課す労役。道路・河川の土木工事や朝鮮通信使の接待など。のちに貨幣による代納が一般化した。

E　**助郷役**（**伝馬役**の一種）

主要街道における幕府・藩の御用通行時，常備人馬で負担しきれない場合は，宿駅周辺の村（**助郷**）に補助的に人馬を負担させた。のち，貨幣で代納することが一般化した。

☆増大する一方の負担に対し，**伝馬騒動（助郷役反対一揆）**も起きた。

---

⑤為政者の農民観

A　江戸時代前期⇒農民の生活が成り立つことを前提とする

徳川家康　―『昇平夜話』より―

「百姓共は死なぬ様に，生きぬ様に…」

本多正信　―『本佐録』より―

「百姓は財の余らぬように，不足なきように治むること道なり」

B　江戸時代後期⇒農民の生活を無視

神尾春央　―本多利明『西域物語』より―

「胡麻の油と百姓は，絞れば絞る程出る物也」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑥農民に対する規制

A　**田畑永代売買の禁令　　　　　　　（1643 年，3 代将軍家光）**

寛永の大飢饉（1641 年～ 42 年）を背景に，**富農への土地集中防止と本百姓体制維持のため，田畑の売買を禁止**。しかし，**質流れによる田畑の実質的移動は行われた**ため，不徹底に終わる。

☆明治時代の **1872 年まで存続。**

B　**田畑勝手作りの禁〔作付制限令〕（1643 年，3 代将軍家光）**

本百姓体制維持のため，本田畑における五穀（米・麦・黍・粟・豆）以外の商品作物栽培を禁止したが，のち有名無実化。

☆明治時代の **1871 年まで存続。**

C　慶安の触書？（1649 年，3 代将軍家光？）

幕府による農民に対する 32 条の衣食住制限？

☆近年，幕府の法令ではないという説が強い。

D　**分地制限令　（1673 年，4 代将軍家綱）**

本百姓体制維持のため，名主 20 石・一般百姓 10 石未満の者の分地を禁止。

☆ 1713 年に改正され，分地高・残高ともに 1 町・10 石未満になることを禁止。

E　その他

あ　移住・転業の制限

い　**麻・木綿**の筒袖を着用

う　麦または稗・粟などの雑穀主体の食事

え　茅葺・わら葺の粗末な住居

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

9　都市の生活（町と町人）

①城下町の生活

A　成立

兵農分離策による武士（＝消費者）の集住と，自由営業認可・地子銭免除による町人（＝商工業者）の集住による，物資の生産・集散の活発化。

B　城下町の例

江戸（武蔵国），**大坂（摂津国）**，駿府（駿河国），**名古屋（尾張国）**，和歌山（紀伊国），水戸（常陸国），福井（越前国），会津（陸奥国），金沢（加賀国），鹿児島（薩摩国），仙台（陸奥国），熊本（肥後国），福岡（筑前国），萩（長門国），佐賀（肥前国），高知（土佐国）など

C　構造⇒町割が行われ，村と類似した自治的組織である**町**が多数発生する。

あ　武家地

城郭と合わせ，城下町の大半を占める。

い　寺社地

寺院・神社を集める

う　町人地

町方〔**町屋**〕ともいう経済活動の中心地で，商工業者の職業別居住区。

D　生活

あ　住民

市民権をもつ本来の**町人**（地主・家持）は少数だが，農民との対比で下層民を含む住民全体を町人ともよぶ。

い　運営

町法〔**町掟**〕にもとづき運営。

☆江戸（南北の町奉行⇒町年寄⇒町名主⇒五人組）

☆大坂（東西の町奉行⇒惣年寄⇒町年寄⇒五人組）

E　負担

年貢は賦課されず，地子銭も免除の場合が多い。町人足役（上下水道の整備・城郭や堀の清掃・防火など）や**町入用**（共同経費）は負担。

☆商工業者は営業税として運上・冥加を，職人は国役を納める場合があった。

F　町人の階層⇒**町政に参加できるのは地主・家持のみ**

地主・家持⇒地借⇒店借〔借家〕・商家奉公人など

☆店賃を支払う店借の多くは**棟割長屋**〔九尺二間〕に住む。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②その他の都市

A　**港町（みなとまち）**

長崎（肥前国），堺（和泉国），下田（しもだ）（伊豆国），**松前（蝦夷地）**，**酒田（さかた）（出羽国）**，三国（みくに）（越前国），敦賀（つるが）（越前国），小浜（おばま）（若狭国），**下関（しものせき）（長門国）**，博多（筑前国），坊津（ぼうのつ）（薩摩国）など

B　**門前町（もんぜんまち）**

奈良（大和国・興福寺など），**山田（伊勢国・伊勢外宮（げくう））**，**日光（にっこう）（下野国・日光東照宮（とうしょうぐう））**，長野（信濃国・善光寺）など

C　**宿場町（しゅくばまち）**

品川（武蔵国），神奈川（かながわ）（相模国），小田原（相模国），島田（駿河国），金谷（かなや）（遠江国），熱田（あつた）〔宮（みや）〕（尾張国），桑名（伊勢国），草津（近江国），大津（近江国），下諏訪（しもすわ）（信濃国），妻籠（つまご）（信濃国），馬籠（まごめ）（信濃国）など

D　鉱山町

あ　**幕府の直営**

佐渡（さど）相川金山・但馬（たじま）生野銀山・石見（いわみ）大森銀山・下野（しもつけ）足尾銅山

い　秋田藩佐竹氏の経営

院内（いんない）銀山・阿仁（あに）銀山〔銅山〕（出羽国）

う　**泉屋（いずみや）〔住友家（すみともけ）〕**の経営

別子（べっし）銅山（伊予国）

E　**幕府直轄都市**

三都〔江戸・大坂・京都〕，**長崎**，駿府，伏見，奈良，佐渡，山田，日光，堺など

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　身分秩序（みぶんちつじょ）

①士農工商（しのうこうしょう）

A　制定の目的と特色

身分秩序の維持による社会の安定をはかり制定。**地位・職業は世襲（せしゅう），階層的主従関係が存在**した。

B　**士**（10％未満）

あ　種類

将軍⇒大名・直参（じきさん）〔旗本・御家人〕⇒陪臣（ばいしん）〔大名・旗本の家臣〕⇒軽輩（けいはい）〔足軽・中間（ちゅうげん）・小者（こもの）〕，**牢人**など

い　**特権**

苗字（みょうじ）・帯刀（たいとう），切捨御免（きりすてごめん）〔無礼（ぶれい）打ち〕

う　その他

皇族，公家，上級の僧侶・神職も武士と並ぶ支配階級。

C　**農（約 80％）**⇒山民（さんみん）・漁民（ぎょみん）を含む

百姓は幕藩体制の経済基盤として，幕府・藩の強い統制を受ける。

D　**工・商**（10％未満）⇒家持（いえもち）町人

職人と商人

---

②賤民階級（せんみん）

A　**えた　〔穢多〕**（西日本＝かわた，東日本＝長吏（ちょうり）とも）

農業の他，皮革（ひかく）製造･わら細工や雑役（ざつえき）（死牛馬の処理･行刑役（ぎょうけい）など）に従事。

B　**ひにん〔非人〕**

物乞（ものご）い・遊芸（ゆうげい）・清掃・牢屋役などに従事。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

11　封建的意識⇒分際のわきまえを重視

①主従関係

A　武士　　主君と家臣，本家と分家。

B　農民　　地主と小作人

C　漁民　　網元と網子

D　職人　　親方〔師匠〕と徒弟〔弟子〕

E　**商人**　　**主人⇒番頭⇒手代⇒丁稚**，のれん分けによる本家と別家。

---

②家族関係

A　**家**の重視＝**家制度**の確立

個人よりも家名第一，家同士にも家格が存在。

B　強大な**家長〔戸主〕権**

財産や家業の**長子単独相続**や，勘当・婚姻・住居などを決定。

C　強烈な**男尊女卑**⇒家督・財産の相続権なし

あ　三従の教え　―『女大学』より―

「家にありては父，嫁しては夫，夫死して後は子に従え」

い　七去を理由とする男性からの一方的離縁（＝**三行半・三下半**）

女性からどうしても離縁したい場合は，鎌倉の東慶寺・上野国の満徳寺などの**縁切寺〔駆込寺〕**に逃げ込んだ。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 24 講　幕藩体制の確立　テスト

1　1600 年，関ヶ原の戦い（美濃国）時は大坂城にいた西軍の総大将とは？
①　豊臣秀頼　②　前田利家　③　毛利輝元　④　石田三成

2　1615 年，大坂夏の陣で徳川家康に敗れ自害した，豊臣秀吉の子とは？
①　豊臣秀長　②　豊臣秀次　③　豊臣秀頼　④　小早川秀秋

3　関ヶ原の戦い以後に徳川氏に服属した大名を何というか？
①　親藩　②　譜代　③　外様　④　旗本

4　大名が江戸と国元を一年交代で往復，妻子は江戸住みを強制されること（1635 年の武家諸法度寛永令で制度化）を何というか？
①　参勤交代　②　お手伝普請　③　本途物成　④　関東御公事

5　はじめ年寄とよばれ，原則２万 5000 石以上の譜代が就任し，江戸幕府の政務の総括を行う常置の最高職とは？
①　大老　②　老中　③　側用人　④　若年寄

6　三奉行としてふさわしくないものを一つ選べ。
①　寺社奉行　②　町奉行　③　勘定奉行　④　道中奉行

7　２代将軍秀忠に突如改易された，もと大御所家康の側近であった譜代とは？
①　松平忠輝　②　本多正純　③　福島正則　④　加藤忠広

8　江戸幕府開幕当初，天領〔幕領〕の石高は，約何万石であったか？
①　220 万石　②　250 万石　③　400 万石　④　700 万石

9　1627 年の紫衣事件に異を唱え，大御所秀忠により出羽国に配流された大徳寺の僧とは？
①　金地院崇伝〔以心崇伝〕　②　南光坊天海
③　沢庵宗彭　④　隠元隆琦

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　1665 年に発布された，仏教各宗派共通の寺院・僧侶統制令とは？

①　寺院法度〔諸宗諸本山法度〕　②　諸宗寺院法度

③　諸社禰宜神主法度　④　諸士法度

11　田畑をもたず（検地帳〔水帳〕に無記載），小作や日傭仕事に従事する農民とは？

①　名主　②　本百姓　③　水呑百姓　④　名子

12　副業・特産物・山野河海からの収益にかかる雑税とは？

①　本途物成　②　小物成　③　高掛物　④　国役

13　広義の町人階層として不適切なものを一つ選べ。

①　地主・家持　②　地借　③　店借〔借家〕　④　借上

14　商家に住み込み，衣食住を保障され無給で下働きをする最年少者たちとは？

①　主人　②　番頭　③　手代　④　丁稚

15　原則的に武士にのみ認められた特権ではないものを一つ選べ。

①　苗字　②　帯刀　③　切捨御免〔無礼討ち〕　④　税の免除

解答

1	③	2	③	3	③	4	①	5	②
6	④	7	②	8	③	9	③	10	②
11	③	12	②	13	④	14	④	15	④

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 25 講　鎖国体制の確立

1　江戸幕府の外交

①徳川家康の平和外交

豊臣秀吉の強圧的外交を改め，平和外交を展開。キリスト教は当初黙認したが，のち厳禁した。

A　背景

あ　**南蛮人**（＝ポルトガル人・スペイン人など）

15 世紀末以降の大航海時代における**旧教〔カトリック〕国**ポルトガル・スペインの植民地獲得活動。

い　**紅毛人**（＝オランダ人・イギリス人など）

16 世紀後半の**新教〔プロテスタント〕国**オランダ・イギリスの台頭。

☆それぞれ**東インド会社**を設立，貿易独占権を持ち植民地を経営した。

B　**明**

家康は李氏朝鮮や琉球王国を介して明との国交回復を交渉したが，**海禁政策**により拒否され，日明貿易の復活はなかった。

☆中国商人が東南アジア各地で日本人と**出会貿易**を展開（＝**朱印船貿易**）。

C　**ポルトガル**（拠点＝ゴア，セイロン，マラッカ，**マカオ**）

種子島に漂着（1543 年）後，各地で**中継貿易**形式の**南蛮貿易**を展開。江戸時代初期には中国の**マカオ**を拠点に**白糸（中国産の高級生糸）**をもち込み日本の**銀**と交換，巨利を得ていた。

1604 年　**糸割符制度**の実施により，大打撃を被る。

☆**京都・堺・長崎**の**三カ所商人**に糸割符仲間をつくらせ，**生糸を一定価格で一括購入**させてポルトガル商人の暴利を抑えた。

1609 年　マードレ＝デ＝デウス号事件により貿易中断

☆有馬晴信が長崎でポルトガル船を焼打ち。

1611 年　貿易は復活するが，以後はオランダなどに押され不活発。

1616 年　中国船以外の外国船来航を，平戸・長崎に限定。

1631 年　糸割符仲間に**江戸・大坂**を加え**五カ所商人**となる

1636 年　貿易に関係のない南蛮人の混血児を追放

☆ポルトガル人を出島に集める。

1639 年　ポルトガル船の来航を禁止

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

D　**スペイン〔イスパニア〕**（拠点＝**マニラ**）

平戸に来航（1584 年）後，各地で南蛮貿易を展開。**1596 年のサン＝フェリペ号事件**で通交は断絶したが，17 世紀初めに復活。家康は**スペイン領メキシコ〔ノヴィスパン〕**との貿易を希望。

1609 年　前ルソン総督**ドン＝ロドリゴ**，上総国（かずさのくに）に漂着。

1610 年　家康，ノヴィスパンに向かうドン＝ロドリゴに船を与え，**京都商人田中勝介（しょうすけ）**を同行させたが，通商ルート開拓（かいたく）の目的は果たせず。

1611 年　答礼使ビスカイノをともない，田中勝介が帰国。

1613 年　**伊達政宗**（**仙台藩**の外様），家臣の**支倉常長（はせくらつねなが）**をメキシコ⇒スペイン⇒イタリアへと派遣（＝**慶長遣欧使節（けいちょうけんおう）**）。

☆フランシスコ会士ルイス＝ソテロが同行，ローマ教皇（きょうこう）に謁見（えっけん）したが，通商ルート開拓には失敗。

1616 年　中国船以外の外国船来航を，平戸・長崎に限定。

1620 年　支倉常長帰国，以後は禁教政策の影響で貿易は不活発。

1624 年　スペイン船の来航を禁止

E　**オランダ**（拠点＝**バタビア〔ジャカルタ〕**）

オランダ船リーフデ号が**豊後国臼杵湾（うすきわん）**に来航（**1600 年**）後，航海士（こうかいし）**ヤン＝ヨーステン〔耶揚子（やようす）〕**が家康に登用され，外交・貿易顧問（こもん）となる。

1602 年　東インド会社を設立

1609 年　平戸にオランダ商館を開設，貿易開始。

1616 年　中国船以外の外国船来航を，平戸・長崎に限定。

1623 年　アンボイナ事件でイギリス勢力を一掃

1637 年～島原の乱鎮圧に協力

1641 年　平戸のオランダ商館を長崎の出島（でじま）に移す

☆この年から糸割符制度をオランダにも適用。

F　**イギリス**

リーフデ号の水先（みずさき）案内人**ウイリアム＝アダムズ〔三浦按針（あんじん）〕**が家康に登用され外交・貿易顧問となる。

1600 年　東インド会社を設立

1613年　平戸にイギリス商館を開設，貿易開始。

1616年　中国船以外の外国船来航を，平戸・長崎に限定。

1623年　アンボイナ事件でオランダに敗北

☆**自ら日本を退去**，以後インド経営に専念する。

②朱印船貿易

A　**朱印船**⇒将軍が**朱印状**を交付

多数の商人・大名・旗本らが共同出資し，おもに東南アジアで中国船との**出会(であい)貿易**を行う。

B　渡航国・地域

あ　中国沿岸方面

マカオ，高山国(たかさんぐに)（現在の台湾）。

い　インドシナ半島・マレー半島方面

アンナン〔北部はトンキン, 中南部はコーチ〕（現在のヴェトナム），シャム（現在のタイ），カンボジア，ビルマ（現在のミャンマー）など。

う　南洋方面

ルソン（現在のフィリピン），ブルネイなど。

C　**貿易家**

あ　**商人〔初期豪商〕**

末次平蔵(すえつぐへいぞう)，荒木宗太郎(そうたろう)（長崎），**納屋助左衛門(なやすけざえもん)**，**今井宗薫(そうくん)（堺）**，**角倉了以(すみのくらりょうい)**，**茶屋四郎次郎(しろじろう)（京都）**，**末吉孫左衛門(すえよしまござえもん)（摂津平野(ひらの)）**など。

い　西国大名(さいごく)

島津家久（薩摩），松浦鎮信(まつらしげのぶ)（肥前平戸），有馬晴信（肥前有馬）など。

う　その他

紅毛人(こうもうじん)（ヤン＝ヨーステン，ウィリアム＝アダムズら），中国人（李旦(りたん)ら）など。

D　**貿易品**

輸出品⇒**銀**・銅・硫黄(いおう)・刀剣など

輸入品⇒**生糸**・絹織物・綿織物・砂糖・鹿皮(しかがわ)・鮫皮(さめがわ)・香木(こうぼく)など

E　**日本町(にほんまち)〔日本人町〕**⇒全８カ所

あ　**シャム**　　　⇒**アユタヤ**（**山田長政(やまだながまさ)**が日本町の長となる）

い　カンボジア　　⇒プノンペン，ピニャルー

う　コーチ　　　　⇒ツーラン，フェフォ

え　ルソン〔呂宋(るそん)〕⇒ディラオ，サン＝ミゲル

お　ビルマ　　　　⇒アラカン

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③鎖国

A　目的

あ　**キリスト教禁止の徹底**　（＝幕府による統一支配の障害とみなす）

い　**幕府による貿易利潤の独占**（＝西国大名・豪商の富強化を防止）

B　経過

1600 年　オランダ船リーフデ号，豊後国臼杵湾に漂着。

1609 年　マードレ＝デ＝デウス号事件

平戸にオランダ商館開設

1612 年　岡本大八事件

天領に禁教令

1613 年　全国に禁教令

平戸にイギリス商館開設

1614 年　宣教師や高山右近ら 300 人余りをマカオ・マニラに追放

1616 年　中国船以外の外国船来航を平戸・長崎に限定

1622 年　元和の大殉教

1623 年　アンボイナ事件⇒**イギリス，自ら商館を閉鎖して退去。**

1624 年　スペイン船の来航を禁止

1630 年　禁書令

1631 年　**奉書船**制度開始⇒将軍の発行する朱印状以外に**老中奉書**も所持する

1633 年　奉書船以外の海外渡航禁止および 5 年以上の海外居住者の帰国禁止（鎖国令Ⅰ）

1634 年　海外との往来や通商を制限（鎖国令Ⅱ），長崎に**出島**を建設

1635 年　日本人の海外渡航および帰国を全面禁止（鎖国令Ⅲ）

☆中国船の来航地も平戸・長崎に限定。

☆**奉書船は廃止，朱印船貿易終結。**

1636 年　貿易に関係のない南蛮人の混血児を追放（鎖国令Ⅳ）

ポルトガル人を出島に移す

1637 年～島原の乱（～ 38 年）

1639 年　ポルトガル船の来航を禁止（鎖国令Ⅴ，寛永十六年令）

1641 年　平戸のオランダ商館を出島に移す⇒鎖国の完成

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

C　影響

あ　**貿易独占・禁教の徹底により強固（きょうこ）な幕藩体制が確立。**

い　海外進出の途絶と世界からの孤立（こりつ）

う　平和が続き，独自の気質（きしつ）や文化が発達。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　“四つの口”―長崎・対馬・薩摩・松前―

①長崎貿易

A　**中国（明(みん)⇒清(しん)へ）**

1616 年，**女真(じょしん)族〔満州(まんしゅう)民族〕**のヌルハチが後金(こうきん)を建国。その死後，子のホンタイジが内蒙古(ないもうこ)を従え国号を**大清(だいしん)**と改め李氏朝鮮を朝貢国(ちょうこうこく)とした（1636 年）。**漢(かん)民族〔漢族〕**の明は，李自成(りじせい)らの農民反乱軍により 1644 年に滅亡。**北京(ペキン)**に遷都した**清**は，中国史上最大の帝国となった。

あ　1688 年以降は長崎郊外の**唐人屋敷(とうじんやしき)**に居住

☆唐船風説書(とうせんふうせつがき)を提出，長崎奉行が唐通詞(とうつうじ)を通じて聴取(ちょうしゅ)した。

い　貿易品⇒清は海禁政策を解除した（＝展海令(てんかいれい)）ので貿易額は増大

輸出品⇒銀・金・銅・海産物（俵物(たわらもの)〔いりこ・ほしあわび・ふかのひれ〕）

輸入品⇒生糸・絹織物・書籍・西欧や南方の産物など

B　**オランダ〔和蘭・阿蘭陀〕**

あ　**出島のオランダ商館**が貿易を独占

い　**オランダ風説書**による海外情報の獲得

☆オランダ船の入港ごとに，**オランダ商館長〔カピタン・甲比丹〕**が長崎奉行を通じて老中に提出。原文の翻訳(ほんやく)には**オランダ通詞〔長崎通詞〕**があたった。

う　貿易品

輸出品⇒銀・金・銅・有田焼〔伊万里焼〕・漆器(しっき)・樟脳(しょうのう)〔カンフル〕など

輸入品⇒生糸・絹織物・綿織物・毛織物など

C　貿易の推移

1655 年　糸割符制度を一時中断

1685 年　糸割符制度を復活

初めて長崎貿易の輸入額を制限⇒「定高(さだめだか)（貿易）仕法(しほう)」

1688年　清船の来航を年間 70 隻に制限

長崎郊外に**唐人屋敷**を建設

1697 年　清船の来航を年間 80 隻とする

1715年　**海舶互市新例(かいはくごししんれい)〔長崎新令・正徳(しょうとく)新令〕**

☆中国〔清〕＝年間 30 隻・銀 6000 貫目

オランダ　＝年間　2 隻・銀 3000 貫目

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②朝鮮（李朝・李氏朝鮮）との関係

A　貿易の再開

1609 年，朝鮮政府と**宗氏**（**対馬藩**）が**己酉約条**〔**慶長条約**〕を結び貿易再開。日本からの使節は将軍と宗氏とに限られ，**宗氏が貿易を独占**。釜山に倭館が設置され，年間 20 隻の歳遣船を派遣。

B　**(朝鮮)通信使**（1607 年～ 1811 年，計 12 回）

あ　目的

当初は朝鮮侵略時の捕虜返還要求（回答使兼刷還使，３回）。その後，**新将軍就任の慶賀**（**通信使**，９回）**が名目**。

い　待遇

対馬藩が同行し，幕府は丁重に応対。

☆文化交流のみでなく，将軍の対外的権威誇示の場でもあった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③琉球王国との関係

家康は当初，対明交渉の仲介を担わせようとしたが，琉球王国はこれを拒否。

A　**薩摩藩の支配（1609 年～）**

幕府の許可を得た**島津家久**が琉球に侵攻，首里城（しゅりじょう）を落とし国王**尚寧**（しょうねい）を服属させる。

☆与論島（よろんじま）以北は薩摩藩領となる。

B　**日中両属**

王国の形式を残し，**中国（明のち清）との朝貢**（ちょうこう）**貿易も継続。**

☆清には毎年進貢船（しんこうせん）を派遣，清からは冊封使（さくほうし）が来琉（らいりゅう）した。

C　**琉球からの使節**(計20回, 薩摩藩が同行)⇒異国風の服装･髪型などを強制

あ　**慶賀使**（けいがし）　　**将軍の代替わりごとに派遣**

い　**謝恩使**（しゃおんし）　　**国王の代替わりごとに派遣**

D　正史（せいし）『中山世鑑』（ちゅうざんせいかん）の編纂（17 世紀半ば）

向象賢（しょうしょうけん）〔羽地朝秀（はねじちょうしゅう）〕による

---

④蝦夷地との関係

A　**松前藩**の支配（1604 年～）

1599 年　**蠣崎慶広**（かきざきよしひろ）が家康から蝦夷地支配を認められ，**松前氏**と改称。

1604 年　家康から**アイヌ**との交易独占権を保障される。

☆１万石の外様大名として松前藩を形成し，**商場知行制**（あきないばちぎょうせい）を採用。

B　**和人**（わじん）**〔シャモ〕**へのアイヌの抵抗

1669 年　シャクシャインの戦い

☆津軽藩の協力を得た松前藩により鎮圧。

☆ 18 世紀前半までには**場所請負制**（ばしょうけおいせい）に転換。

1789 年　クナシリ島の蜂起（ほうき）〔クナシリ・メナシの蜂起〕

☆アイヌ最後の抵抗。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第25講　鎖国体制の確立　テスト

1　1600年，豊後国臼杵湾に来航したオランダ船の名称とは？

①　リーフデ号　②　サン＝フェリペ号

③　マードレ＝デ＝デウス号　④　フェートン号

2　生糸を一定価格で一括購入し，ポルトガル商人の暴利を押さえた制度とは？

①　撰銭令　②　楽市令　③　糸割符制度　④　寺請制度

3　２の制度における三カ所商人の町として不適切なものを一つ選べ。

①　長崎　②　堺　③　京都　④　江戸

4　1610年，日本人で初めて太平洋を横断した京都の商人とは？

①　田中勝介　②　角倉了以　③　茶屋四郎次郎　④　本阿弥光悦

5　1613年，フランシスコ会士ルイス＝ソテロの勧めで，外様大名の伊達政宗（仙台藩）が慶長遣欧使節として派遣した人物とは？

①　伊東マンショ　②　支倉常長　③　山田長政　④　高山右近

6　朱印船貿易家として有名な，長崎代官に登用された人物とは？

①　末次平蔵　②　荒木宗太郎　③　納屋助左衛門　④　今井宗薫

7　南蛮貿易や朱印船貿易で日本のもっとも主要な輸出品となった金属とは？

①　金　②　銀　③　銅　④　真鍮

8　シャムのアユタヤで日本町の長となった，駿河国出身の人物とは？

①　楠葉西忍　②　田中勝介　③　納屋助左衛門　④　山田長政

9　1622年，長崎で宣教師を含むキリシタン55名が処刑されたことを何というか？

①　サン＝フェリペ号事件　②　岡本大八事件

③　元和の大殉教　④　浦上信徒弾圧事件

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　日本人の海外渡航及び帰国を全面禁止する「鎖国令Ⅲ（寛永十二年令）」が出された年は？

①　1633 年　②　1635 年　③　1636 年　④　1639 年

11　戦死した板倉重昌にかわり島原の乱平定の指揮を執った，“知恵伊豆”と称される老中とは？

①　土井利勝　②　松平信綱　③　保科正之　④　酒井忠清

12　1641 年，オランダ商館はどこから長崎の出島へ移転させられたか？

①　臼杵　②　平戸　③　伊万里　④　唐津

13　対馬藩宗氏が朝鮮と己酉約条〔慶長条約〕を結び，また，薩摩藩島津家久が琉球王国に侵攻した年は？

①　1603 年　②　1604 年　③　1605 年　④　1609 年

14　将軍の代替わりごとに派遣された，薩摩藩が同行する琉球王国からの使節とは？

①　冊封使　②　通信使　③　慶賀使　④　謝恩使

15　アイヌが居住する蝦夷地を支配した藩名とは？

①　松前藩　②　津軽藩　③　南部藩　④　対馬藩

解答

1　①	2　③	3　④	4　①	5　②
6　①	7　②	8　④	9　③	10　②
11　②	12　②	13　④	14　③	15　①

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

はじめに

トップ＆ハイレベル日本史にようこそ。

この授業は，早慶上・MARCH・関関同立をはじめとする**難関・有名私大**や，旧帝大・一橋・筑波・首都大など**難関・有名国公立大を受験する人に，土台となる知識をつけてもらうためのものです。文化史を除く「通史」**を60～80分程度の50講で，コンパクトに解説していきます。

①受講の仕方

予習は必要ありません。復習に全力投球してください。

※図説資料を参照しつつ受講すると効果倍増です。

②板書について

基礎〔ベーシック〕を**黄**，**応用〔スタンダード〕**を**白**，**発展〔ハイレベル〕**を赤で。ただ，**授業はあくまでも聞くものだと思うので，極力少なくしています。**

③復習について

理想としては…，テキストをざっと見直す⇒教科書など読み物⇒**一問一答集**⇒**問題集**⇒確認テストというのが一連の流れです。そこに年代・重要事項などの暗記を，適宜追加します。ただ，出来るようになれば何でも結構です。

※覚えていないのに問題を解くのですか？　とよく聞かれます。すでに覚えてるなら解く必要はないですよね。解いてから覚えるのではなく，解いて，間違えて覚えるのです。

④推薦図書

・**読み物系**⇒書き込み教科書詳説日本史Ｂ（山川出版社）
世界一おもしろい日本史の授業（中経の文庫）
世界一おもしろい日本史＜近現代＞の授業（中経の文庫）
世界一おもしろい日本史用語の授業（中経の文庫）

・**一問一答**⇒日本史Ｂ早わかり一問一答（KADOKAWA）

・**問題集**　⇒日本史総合テスト（山川出版社）
大学入試日本史Ｂで高得点を稼ぐ標準問題演習（KADOKAWA）
日本史Ｂ標準問題精講（旺文社）
体系日本史（教学社）

・**年代暗記**⇒ゴロ合わせ朗読CD付日本史まるごと年代暗記180（中経出版）

・**過去問**　⇒各社のもの

その他，本人が普段習っている先生が書いたもの，と売れているもの，は，ほぼ外れがないと考えてください。

あとは講義で。

伊藤賀一

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

目　次

第26講	文治政治	p4
第27講	近世の社会経済	p16
第28講	享保の改革	p36
第29講	田沼時代と寛政の改革	p46
第30講	幕藩体制の動揺と天保の改革	p56
第31講	欧米列強の接近	p72
第32講	開国とその影響	p78
第33講	江戸幕府の滅亡	p86
第34講	明治維新	p96
第35講	明治初期の諸事業	p104
第36講	自由民権運動と立憲国家の成立	p118
第37講	議会政治の確立と条約改正	p138
第38講	朝鮮問題と日清戦争	p148
第39講	日露戦争と大陸進出	p158
第40講	資本主義の成立	p178
第41講	“大正デモクラシー”期	p196
第42講	第一次世界大戦と日本	p214
第43講	協調外交の時代	p226
第44講	日本経済の急展開	p238
第45講	世界恐慌と満州事変	p256
第46講	日中戦争と総動員体制	p274
第47講	第二次世界大戦	p286
第48講	戦後の民主化	p300
第49講	国際社会への復帰	p324
第50講	現代の日本	p350

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第26講　文治政治

1　武断政治から文治政治へ

①時代の転換

A　**幕政確立期（初代家康～３代家光）**

武断政治⇒圧倒的な武力により他勢力を威圧。

☆度重なる改易により**牢人**〔**浪人**〕が増加（約40万人）。**かぶき者**〔旗本奴・町奴〕も横行し，治安が悪化した。

B　転換の契機

1651年　由井正雪の乱〔慶安の変〕

☆**３代家光が没し**若年の家綱が４代将軍に就任することを契機に，牢人の**由井正雪**・丸橋忠弥らが幕府転覆を企てるが失敗。

1652年　承応の変

☆牢人の戸次〔別木〕庄左衛門らが老中襲撃を企てるが失敗。

C　**幕政安定期（４代家綱～７代家継）**

文治政治⇒朱子学にもとづく徳治主義により，人々を教化。

☆文教興隆，法律・制度・儀礼の整備。番方（武官）優位から役方（文官）優位へと転換。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

② 4代家綱の治世

叔父（おじ）にあたる**保科正之**（ほしなまさゆき）**（会津藩主）**や前代からの老中松平信綱（のぶつな）らが補佐。晩年は**大老**（たいろう）**酒井忠清**（ただきよ）**〔下馬**（げば）**将軍〕**が専権を振るう。

A　**末期養子**（まつごようし）**の禁緩和**（かんわ）（1651年）

50歳以下17歳以上の大名・旗本に末期養子を許可し，**大名の改易**（かいえき）**を緩和**。

B　**明暦**（めいれき）**の大火**（たいか）**〔振袖**（ふりそで）**火事〕（1657年）**

江戸城天守閣を含む江戸の55％を焼き，死者は10万人以上となる。大火後，広小路（ひろこうじ）とよばれる火除地（ひよけち）が設（もう）けられ，従来の**大名火消**（ひけし）に加えて旗本による**定火消**（じょうひけし）を設置した。

C　**武家諸法度寛文**（かんぶん）**令**（1663年）

キリスト教禁止を初めて明文化（めいぶんか）。

D　**寛文の二大美事**（びじ）

殉死（じゅんし）**の禁止・大名証人制〔人質**（ひとじち）**制〕の廃止**。

☆殉死の禁止により，下剋上（げこくじょう）思想が消滅した。

E　寛文の朱印改め〔寛文印知（いんち）〕（1664年）

ほぼ全国の大名から領知宛行状（りょうちあてがいじょう）を回収し再発行，将軍権威の強大さを再確認させた。

F　諸宗（しょしゅう）寺院法度・諸社禰宜神主（ねぎかんぬし）法度（1665年）

仏教各宗派共通の法度と，神社・神職の統制令を発布。

G　**分地制限令（1673年）**

本百姓体制維持のため，**名主**（なぬし）**20石**（こく）**・一般百姓10石**未満の者の分地を禁止。

H　天領の総検地〔寛文・延宝（えんぽう）総検地〕

関東・畿内近国で実施し，幕府財政の安定をはかった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③ “名君”による藩政の刷新

A　**池田光政（岡山藩〔外様〕）**

陽明学者**熊沢蕃山〔了介〕**を家老に登用。**初の郷学閑谷学校**を設立して藩士・庶民の教育にあたった。

B　**保科正之（会津藩〔親藩〕）**

３代将軍家光の異母弟。甥の４代家綱を補佐して幕政を主導した。会津藩主としては，南学の朱子学者**山崎闇斎**を礼遇，藩学稽古堂（のちの日新館）を設立。

C　**徳川光圀（水戸藩〔御三家〕）**

明の**朱舜水**を招き，江戸藩邸内の**彰考館**において歴史書『**大日本史**』の編纂を開始。前期**水戸学**の基礎を築いた。

D　**前田綱紀（加賀藩〔外様〕）**

京学の朱子学者**木下順庵**・本草学者**稲生若水**らを招き，学問を振興。独自の農政改革である改作法を実施し，藩政・民政を整備。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

２　５代綱吉の治世⇒もと上野国館林(こうずけのくにたてばやし)藩主，1680年～1709年

①展開

A　**将軍権力の強化**（綱吉の初期治世＝**天和(てんな)の治**）

あ　**大老に堀田正俊(ほったまさとし)**を登用（1681年）

専横(せんおう)が目に余る大老酒井忠清(ただきよ)〔下馬(げば)将軍〕を罷免(ひめん)，緊縮政治を実行。

☆賞罰厳明(しょうばつげんめい)，大名・旗本の改易・減封(げんぽう)，不良代官の罷免など。

☆勝手掛(かってがかり)老中および勘定吟味役(かんじょうぎんみやく)を創設し，財政を重視。

い　**武家諸法度天和令**（1683年）

旗本・御家人も含めた武家の統制法として，諸士法度を統合。**8代吉宗以後はこれを踏襲(とうしゅう)することとなった。**

☆「**文武忠孝(ぶんぶちゅうこう)**を励(はげま)し，**礼儀**を正(ただ)すべきこと」

B　**将軍の独裁**（**側用人政治**の開始＝**元禄時代**）

1684年，若年寄稲葉正休(まさやす)による大老堀田正俊殺害後は**柳沢吉保(やなぎさわよしやす)**を**側用人**として登用。これが将軍の独断を助長(じょちょう)し，以後政治は激しく混乱した。

---

②政策

A　**学問の重視**⇒京学の朱子学者**木下順庵**を侍講(じこう)とする

1684年　安井算哲(やすいさんてつ)〔渋川春海(しぶかわしゅんかい)〕が**貞享暦(じょうきょうれき)**を作成，幕府の**天文方(てんもんかた)**となる。

☆元(げん)の授時暦(じゅじれき)をもとに，従来の唐の宣明暦(せんみょうれき)に代わるものとして作成。

1689年　**北村季吟(きぎん)**が幕府の**歌学方(かがくかた)**となる

1690年　**湯島(ゆしま)聖堂・聖堂学問所**の創設

☆林羅山〔道春(どうしゅん)〕が上野忍ヶ岡(しのぶがおか)に設けた孔子廟(こうしびょう)および**私塾弘文館(こうぶんかん)**を，湯島に移転。

☆**林鳳岡(ほうこう)〔信篤(のぶあつ)〕**を**大学頭(だいがくのかみ)**に任命し**朱子学を優遇**。以後聖堂学問所は**林家(りんけ)**に代々主宰(しゅさい)させる。

B　**寺社の造営・修築**⇒生母桂昌院(けいしょういん)の影響

護国寺・護持院を建立し亮賢(りょうけん)・隆光(りゅうこう)を重用(ちょうよう)。上野の寛永寺・芝の増上寺(ぞうじょうじ)も修築，東大寺大仏殿も再建するなど**莫大(ばくだい)な費用を投入**。

C　殺生(せっしょう)・死を忌(い)み嫌う風潮の高まり

1684年　**服忌令(ぶっきれい)**

☆近親の死に際し，喪(も)に服したり忌引(きびき)をする日数を定めたもの。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

1685年　生類憐みの令（～1709年）

☆数度にわたり出された極端な動物愛護令。犬に対する施策が大きな問題となり，綱吉は“**犬公方**”とよばれすこぶる不評であった。

☆かぶき者や，戦国の威風払拭には貢献した。

D　**朝廷儀式の復興**

1687年　220年ぶりに**大嘗祭**（東山天皇）を再興

1692年　192年ぶりに賀茂祭〔葵祭〕を再興

E　**赤穂事件（1701年～02年）**

朝幕関係が密接な中，勅使の幕府下向儀式重視の風潮の下で事件が発生。

1701年　播磨国赤穂藩主浅野長矩〔浅野内匠頭〕が，高家の旗本吉良義央〔吉良上野介〕を江戸城中で斬りつけ，改易の上で即日切腹を命じられる。

1702年　大石良雄〔大石内蔵助〕ら赤穂浪士が，江戸本所の吉良邸において仇討ちに成功。

☆赤穂浪士の処分については議論があったが，結局全員（行方不明の１名を除く）切腹を命じられ，泉岳寺に葬られた。

F　**貨幣の改鋳〔元禄金銀〕（1695年）**

あ　原因

幕府の財政難の進行

☆米を中心とする農民からの貢租収入の増加が見込めない反面，**商品貨幣経済の発達とともに生活水準が上昇，消費生活が華美になった**ことにより，支出が増大した。

☆その他，**綱吉の寺社造営・修築費，明暦の大火（1657年）後の江戸城・市街の再建費，主要鉱山からの金銀産出量の激減**など様々な要因があった。

い　実施

1695年，勘定吟味役荻原重秀の建議により**元禄小判**を鋳造。

☆従来の**慶長小判**の金含有率（84％）を大きく下回る悪貨（57％）。

う　影響

約500万両の**出目**（差額収入）を得て幕府財政は一時的に潤ったが，**貨幣価値の低下によりインフレーション〔物価高〕が進行**。消費者である下級武士・庶民の不満は増大。

☆**富士山の噴火**（1707年，宝永の大噴火）による降灰被害が人々に追い打ちをかけた。⇒復興のため全国に「諸国高役金」を賦課。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③結果

A　**幕藩経済の破綻**

支出の増大により，幕府・諸藩の財政難が深刻化。

B　**インフレの激化・極端な動物愛護による社会の混乱**

元禄金銀の改鋳・生類憐みの令が引き起こす。

C　**商品貨幣経済の発達**による**元禄豪商**の出現

あ　**鴻池家**

摂津国伊丹の酒造業から発展。のち**両替商・大名貸**として大きく成長。３代目善右衛門である宗利は**河内国**に**鴻池新田**を開発・経営（＝町人請負新田）。

い　**三井家〔越後屋〕**

伊勢国松坂出身の**三井高利〔八郎兵衛〕**が**越後屋呉服店・三井両替店**で財を成し，大きく発展。越後屋では，**“現金〔銀〕掛け値なし”**の薄利多売商法を展開した。

☆孫の三井高房は『町人考見録』を著し，大名貸や贅沢を諌めた。

う　**住友家**〔泉屋〕

17 世紀後半，４代友芳が**伊予国**で**別子銅山**を発見。銀と銅を分離する南蛮吹を導入し，銅商・両替商として大坂を中心に大きく発展。

え　淀屋辰五郎

蔵元として大坂で財を成したが，幕府から贅沢を咎められ廃業となった。

お　奈良屋茂左衛門　〔奈良茂〕

江戸深川の材木商として財を成し，５代目は遊里・芝居で豪遊の逸話を残すが，商売不振で廃業した。

か　紀伊国屋文左衛門〔紀文〕

紀伊国出身で，江戸に出て材木・蜜柑で財を成した。奈良茂と同様に豪遊の逸話を残すが，商売不振で廃業した。

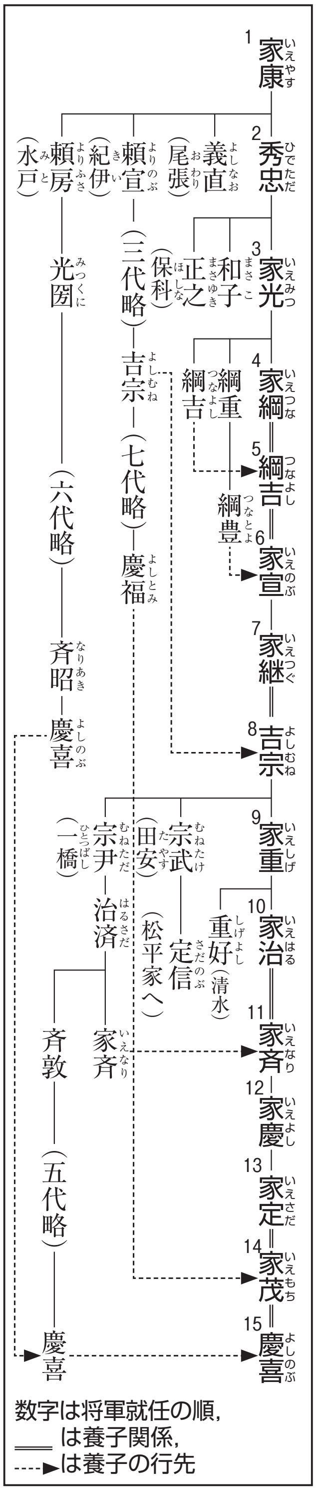
D　**元禄文化**の開花

商品貨幣経済の発達と，それによる町人の台頭が要因となる。

E　華美の風潮の広まり

武家の士風が著しく退廃した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。



徳川氏略系図

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3　正徳の治⇒6代家宣・7代家継の治世（1709年～16年）

①主導者

京学の**朱子学者**である**侍講新井白石**と**側用人間部詮房**が，綱吉の政治（元禄時代）に反発し改革を推進。**将軍権威の強化と経済復興を主目的とし**，文治政治の頂点をなした。

---

②政策

1709年　**生類憐みの令を廃止**

☆綱吉死去後，ただちに廃止。

1710年　**閑院宮家の創設**

☆伏見宮・京極〔桂〕宮・有栖川宮に追加して4宮家とした。

宝永小判〔乾字金〕の鋳造

☆金の含有率を慶長小判と同様に戻したが，目方を半分近く落としたので混乱を招いた。

1711年　**朝鮮通信使の待遇簡素化**

☆さらに「**日本国大君**」の号を「**日本国王**」と改めさせたが，**対馬藩**の朱子学者**雨森芳洲**は猛反対した。

1712年　勘定奉行荻原重秀を罷免

1713年　分地制限令の改正

☆分地高・残高ともに面積1町・石高10石未満になることを禁止。

1714年　正徳小判の鋳造

☆**質・量ともに慶長小判と同様に戻し**物価引下げをはかったが，かえって混乱を招き失敗した。

1715年　海舶互市新例〔長崎新令・正徳新令〕

☆銅の輸出能力相応に**長崎貿易を制限し，金・銀流出を防止。**

☆**中国〔清〕＝年間30隻・銀6000貫目**

オランダ　＝年間　2隻・銀3000貫目

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③結果

A　幕政の一時的安定をもたらす

B　儒教的理想主義に走り，現実と合致(がっち)せず失敗。

C　**側近政治が譜代(ふだい)・旗本の反発を買う**

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 26 講　確認テスト

1　３代将軍まで続いた，圧倒的な武力により他勢力を威圧する政治手法とは？
①　中央集権政治　②　武断政治　③　文治政治　④　文化政治

2　1651 年，慶安の変を企てた駿河国出身の牢人とは？
①　由井正雪　②　丸橋忠弥
③　戸次〔別木〕庄左衛門　④　山田長政

3　甥にあたる４代将軍家綱を補佐した会津藩主とは？
①　松平忠輝　②　保科正之　③　松平乗邑　④　松平容保

4　1651 年，改易を緩和するため 50 歳以下 17 歳以上の大名に対し実施された政策とは？
①　末期養子の禁緩和　②　殉死の禁止
③　大名証人制の廃止　④　参勤交代制の緩和

5　岡山藩主池田光政が設立した，わが国初の郷学とは？
①　足利学校　②　花畠教場　③　閑谷学校　④　咸宜園

6　朱子学者木下順庵・本草学者稲生若水らを招き学問を振興した加賀藩主とは？
①　伊達政宗　②　保科正之　③　徳川光圀　④　前田綱紀

7　酒井忠清〔下馬将軍〕罷免後，５代将軍綱吉により大老に登用された人物とは？
①　土井利勝　②　堀田正俊　③　柳沢吉保　④　間部詮房

8　1684 年，幕府の天文方となった安井算哲〔渋川春海〕が作成した暦とは？
①　宣明暦　②　授時暦　③　貞享暦　④　寛政暦

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

9　初めて大学頭に任命された，林家の人物とは？

①　林羅山〔道春〕　　②　林鵞峰〔春斎〕

③　林鳳岡〔信篤〕　　④　林信敬

10　赤穂浪士により江戸で討たれた高家の旗本とは？

①　浅野長矩　②　大石良雄　③　吉良義央　④　佐野政言

11　何度も出された生類憐みの令により，５代将軍綱吉は何と陰口されたか？

①　犬公方　②　米公方　③　八木将軍　④　小便公方

12　1695 年の元禄貨幣改鋳を建議した勘定吟味役（のち勘定奉行）とは？

①　堀田正俊　②　柳沢吉保　③　荻生徂徠　④　荻原重秀

13　摂津国伊丹の酒造業から発展，のち両替商・大名貸として成長した商家とは？

①　鴻池　②　三井　③　住友　④　三谷

14　1709 年以降，侍講の新井白石とともに正徳の治を推進した６・７代将軍（家宣・家継）の側用人とは？

①　牧野成貞　②　柳沢吉保　③　間部詮房　④　大岡忠光

15　新井白石と同様に木下順庵の門下で，朝鮮通信使の待遇簡素化に猛反対した対馬藩の朱子学者とは？

①　石川丈山　②　雨森芳洲　③　室鳩巣　④　柴野栗山

解答

1	②	2	①	3	②	4	①	5	③
6	④	7	②	8	③	9	③	10	③
11	①	12	④	13	①	14	③	15	②

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第27講　近世の社会経済

1　農業の発達

①耕地面積の増大

幕府・藩の勧農政策を背景に，164万町歩（17世紀初め）から297万町歩（18世紀初め）へと，**約２倍**に増大した。

A　治水・灌漑技術の進歩

あ　**玉川上水**　（1654年）

江戸の町人玉川兄弟（庄右衛門・清右衛門）により完成。多摩川から江戸に引水。神田上水とともに江戸市中の飲用水となった。

い　**箱根用水**　（1670年）

駿河国深良村の名主大庭源之丞・江戸浅草の豪商友野与右衛門により完成。相模国芦ノ湖から引水。

う　**見沼代用水**（1728年）

幕臣の井沢弥惣兵衛が，見沼新田（武蔵国）開発のため利根川から引水。

B　**新田開発**

開発後，検地を受けるまでの数年間は**鍬下年季**といい，年貢諸役の徴収はなかった。

また，本田畑と異なり勝手作も許されたので，農民も積極的に開発に取り組んだ。

☆椿海（下総国）などの干拓も行われた。

あ　土豪開発新田

い　**代官見立新田**

う　藩営新田

え　村請新田

お　**町人請負新田**

川口新田（摂津国），**紫雲寺潟新田（越後国）**，**鴻池新田（河内国）**，佐倉新田（下総国）など

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②農業技術の発達

A　**農具の改良**

あ　**備中鍬**⇒田の深耕具，従来の風呂鍬にかわり普及。

い　**千歯扱**⇒稲の脱穀具，従来の扱箸にかわり普及。俗に**“後家倒し”**という。

う　殻竿　⇒穀類・豆類の脱穀具，竿の先に短い竿を付けて回転させ打つ。

え　**唐箕**　⇒玄米と籾殻の選別具，従来の箕にかわり普及。

お　**千石簁**⇒米と糠の選別具，万石通などという場合もある。

か　**踏車**　⇒水田の揚水機，故障がちで効率の悪い**竜骨車**にかわり普及。

B　**金肥**の使用⇒商品作物栽培に使用

従来の刈敷・草木灰や下肥に加え，**干鰯・油粕・〆粕**などを使用。

C　農薬の使用

享保期以降，おもに西日本で害虫（蝗・ウンカなど）の駆除に鯨油を使用。

また，虫送りという悪霊退散の行事もあった。

D　**農学**の発達と農政家

あ　『**清良記**』（寛文期？）

著者不明，土居清良をめぐる軍記物語で，その一部分は最古の農書とされる。

い　**『農業全書』（元禄期）**

明の徐光啓が著した『農政全書』を学んだ**宮崎安貞**（福岡藩に仕えたのち帰農）が，見聞・体験をもとに1697年完成。**わが国初の本格的農書。**

う　**『民間省要』（享保期）**

東海道川崎宿の名主から代官に抜擢された**田中丘隅**が，8代将軍吉宗に献じた意見書。

え　**『農政本論』（化政期）**

経世家**佐藤信淵**が著した農政論。

お　**『広益国産考』『農具便利論』（化政期）**

諸国を廻った農政家**大蔵永常**が著した農書。商品貨幣経済の発展に対する農家経営として，商業的農業・農産加工を力説した。

か　**二宮尊徳〔金次郎〕（天保期）**

相模国小田原藩の農民出身。農業技術と道徳とを結びつけた独自の**“報徳仕法”**による農村復興に心血を注いだ。水野忠邦に登用され幕臣となる。

☆その節約・勤勉の精神は，戦前の修身教育の素材となった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

き　**大原幽学（天保期）**

全国を流浪後，下総国で村政改革に尽力した農民指導者。のち幕府から農民扇動の嫌疑をうけ自害。

く　その他の農書

『会津農書』（佐瀬与次右衛門），『百姓伝記』（著者不明），『耕稼春秋』（土屋又三郎），『田法記』（岩崎佐久治），『老農夜話』（中台芳昌）など

---

③商品作物栽培の発達⇒商業的農業の進展

A　**四木**

楮・桑・茶・漆

B　**三草**

紅花・藍・麻

C　その他

綿花〔木綿〕・甘藷〔さつまいも〕・甘蔗〔さとうきび〕・櫨〔蠟〕・朝鮮人参など

D　**特産地**の形成

紅花（出羽村山），漆（会津・輪島など），ぶどう（甲斐），みかん（紀伊），茶（山城宇治・駿河），**油菜〔菜種〕（近江・摂津・河内）**，**綿花〔木綿〕（河内・尾張・三河**・伊勢など），藺草（備前・備中・備後），**藍〔藍玉〕（阿波）**，黒砂糖（薩摩・讃岐），タバコ（薩摩）など

---

④牧畜の発達⇒農耕・軍事・交通用として牛馬を重視

A　馬

南部藩，津軽藩など東北地方

B　牛

但馬，出雲など山陰地方

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈***Note***〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　諸産業の発達

①林業

A　城下町における建築資材の大量需要

材木問屋の活躍により，産地は蝦夷地まで広がる。

B　**幕府・諸藩の保護**や植林

尾張藩の**木曽檜**，秋田藩の秋田杉など。

---

②漁業

A　漁法

地曳網・船曳網・定置網などの網漁を中心とする，**上方漁法**の伝播。

☆入会漁業(共同)から網元経営(網元〔網主〕と網子)へ。

B　獲物と漁場

鰯(上総九十九里浜)，**鰊(蝦夷地松前)**，鮪(肥前五島)，鰹(土佐)，鯨(紀伊・土佐・長門・肥前)，**昆布(蝦夷地)**，**俵物〔俵物三種＝いりこ・ほしあわび・ふかのひれ〕(蝦夷地)**，海苔(江戸湾)，かき(広島湾)など

---

③製塩業

瀬戸内海沿岸を中心に，**入浜式塩田**が発達。

☆**赤穂(播磨国)**，行徳(下総国)など。

---

④鉱業⇒金・銀は減少

A　**幕府直営**

金山(佐渡相川・伊豆)，**銀山(但馬生野・石見大森)**，**銅山(足尾)**など

B　藩営

あ　秋田藩

銀山(院内・阿仁)，銅山(阿仁)

い　南部藩

銅山(尾去沢)，鉄山(釜石)

☆釜石鉄山は，幕末に鉄鉱石と木炭で製鉄を開始。

C　**住友家**〔泉屋〕の経営

銅山(伊予別子)

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

D　技術の進歩⇒露天掘(ろてんぼり)から坑道法(こうどうほう)へ

あ　**灰吹法**(はいふきほう)（金銀）

室町時代，**博多商人神谷寿禎**(かみやじゅてい)により朝鮮から伝来。

い　南蛮吹(なんばんぶき)（銅）

銀と銅を吹き分ける方法。住友家が別子銅山で導入。

う　**たたら製鉄**〔精錬(せいれん)〕

砂鉄と木炭を原料として玉鋼(たまはがね)をつくり出す方法。出雲地方を中心に，古代から行われる。

E　その他の資源

石油（越後），石炭（肥前）など。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3　手工業の発達

①生産形態の発展

A　**農村家内工業　（17世紀）**

原料・器具ともに農家の自前で行う手工業。

B　**問屋制家内工業（18～19世紀）**

問屋商人が資金・原料・器具を前貸しし，農家で行う手工業。

C　**工場制手工業〔マニュファクチュア〕（19世紀）**

奉公人〔賃金労働者〕を１カ所に集め，**分業にもとづく協業**を行う。

☆酒造業・鉱山業では，17世紀の段階ですでにみられた。

---

②織物業

A　**絹**⇒高級品

18世紀以降，京都西陣の**高機**による技法が，桐生など各地の機業地に広まる。

☆**西陣織（京都）**，**桐生絹**・伊勢崎絹（**上野**），**足利絹（下野）**，結城紬（下総），**丹後縮緬（丹後）**，上田紬（信濃），博多織（筑前）など

B　**麻**と**木綿**⇒庶民の代表的衣料

いざり機〔地機〕による農村の女性労働力が支える。

☆**麻**　⇒**越後縮〔小千谷縮〕（越後）**，近江麻〔近江蚊帳〕（近江），奈良晒（大和），薩摩上布（薩摩）など

☆**木綿⇒久留米絣（筑後）**，小倉織（豊前），有松絞（尾張）など

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③その他の手工業と名産

A　**和紙**⇒流漉の普及

奉書紙・鳥の子紙（越前），美濃紙（美濃），**杉原紙（播磨）**，檀紙（讃岐），土佐紙（土佐）など

B　**陶磁器**

有田焼〔伊万里焼〕（肥前），**京焼**〔清水焼・粟田焼など〕・**楽焼（京都）**，**瀬戸焼**・常滑焼**（尾張）**，美濃焼〔多治見焼〕（美濃），**九谷焼（加賀）**，信楽焼（近江），備前焼（備前），萩焼（長門），高取焼（筑前），**唐津焼（肥前）**など

C　**漆器**

輪島塗（能登），**会津塗**・南部塗**（陸奥）**，能代春慶塗（出羽），飛騨春慶塗（飛騨）など

D　**醸造**

あ　**清酒**　　**伏見（山城）**，**灘・伊丹**・池田**（摂津）**など

い　**醤油**　　**野田・銚子（下総）**，京都，竜野（播磨）など

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

4　交通の発達

①背景

江戸幕府の全国統一による，**商品流通網の形成**と参勤交代の制度化。

☆商品作物生産が進展，庶民の旅行も増加。

---

②水上交通（モノの移動）

A　河川(かせん)交通⇒淀川(よどがわ)・利根川(とねがわ)水運が特に発達

あ　**角倉了以(すみのくらりょうい)（京都）**が開発

保津川(ほづ)〔大堰川(おおい)〕・賀茂川(かも)・**高瀬川(たかせ)（山城）**，**天竜川（遠江(とおとうみ)）**，**富士川（駿河）**

い　**河村瑞賢(かわむらずいけん)（江戸）**が開発

安治川(あじ)（摂津）

B　海上交通

あ　**南海路**　（大坂⇒⇒⇒江戸）

菱垣廻船(ひがきかいせん)（17世紀前半～），**樽(たる)廻船**〔小早(こはや)〕（18世紀前半～）が就航(しゅうこう)。

☆19世紀以降，船足(ふなあし)の速さにより**樽廻船が圧倒的優位**に立つ。

☆その他，尾州(びしゅう)廻船の内海(うつみ)船なども就航。

い　**東廻り航路〔海運〕（東北⇒⇒⇒江戸）**

寛文(かんぶん)年間の1671年，**河村瑞賢が整備**。

う　**西廻り航路〔海運〕（東北⇒⇒⇒大坂）**

寛文年間の1672年，**河村瑞賢が整備**。

☆のち蝦夷地まで延長され，**北前船(きたまえぶね)**が運行。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③陸上交通（ヒトの移動）

A　**五街道**⇒江戸の**日本橋**を起点とし，**道中奉行**が支配。

あ　**東海道**　　　　　　**（江戸日本橋～京都三条大橋）**

品川～大津**53宿**に100人・100疋を常備。

☆**関所⇒箱根（相模国），新居〔今切〕（遠江国）**

い　**中山道〔中仙道〕**　　**（江戸～草津）**

板橋～守山**67宿**に50人・50疋を常備。

☆関所⇒碓氷〔横川〕（上野国），木曽福島（信濃国）

う　**甲州道中〔甲州街道〕（江戸～下諏訪）**

内藤新宿～上諏訪44宿に25人・25疋を常備。

☆関所⇒小仏（武蔵国）

え　**日光道中〔日光街道〕（江戸～日光）**

千住～鉢石21宿に25人・25疋を常備。

☆関所⇒栗橋（武蔵国）

お　**奥州道中〔奥州街道〕（宇都宮～白河）**

千住～白河27宿に25人・25疋を常備。

☆宇都宮までの17宿は日光道中と共通。

B　**脇街道〔脇往還〕**⇒勘定奉行が支配

伊勢街道，北国街道，中国街道など

C　その他の街道

例幣使街道（中山道の倉賀野～日光道中の今市）

☆朝廷から日光東照宮への使者（日光例幣使）が通行。

D　設備

あ　**宿駅〔宿場〕**

問屋場　　　　⇒継飛脚の人馬継立などを行う，公営の施設。

本陣・脇本陣　⇒大名・公家・幕府役人が利用する，民営の宿。

旅籠屋・木賃宿⇒一般旅行者が利用する，民営の宿。

い　その他

一里塚（36町＝約4kmごと），並木，橋，渡船場，茶屋，馬，駕籠など

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

E　障害⇒治安維持を目的としたが，商品輸送には悪影響

あ　**関所**

日の出から日の入りまで通行可能で，通行には関所手形が必要。東海道箱根関(はこねのせき)は，とくに“**入鉄砲(いりでっぽう)に出女(でおんな)**”を厳しく取り締まった。

い　渡し(架橋(かきょう)の禁止)

川越人足(かわごえにんそく)⇒**大井川**・安倍川(**駿河国**)など

渡船(とせん)　⇒天竜川(遠江国)，富士川(駿河国)など

F　通信⇒**飛脚(ひきゃく)**

あ　**継飛脚(つぎびきゃく)**

幕府公用の飛脚。老中・京都所司代・大坂城代など幕府高官の利用に限られた。

い　大名飛脚

藩公用の飛脚。江戸藩邸と国元(くにもと)・大坂蔵屋敷との連絡にあたった。

う　**町飛脚(まちびきゃく)**〔定六(じょうろく)・三度飛脚〕

一般の飛脚。三都の商人が運営する**飛脚問屋**が業務を扱った。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈***Note***〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

5　商業の発達

①背景

A　**幕府・諸藩の年貢米換金（かんきん）の必要性**

B　**幕藩体制の確立による武士の都市生活**

☆参勤交代による江戸の発展。

C　**全国的な交通網（もう）の発達**

D　**準（じゅん）統一的貨幣の使用**

---

②全国的商品流通網の成立

A　**蔵物（くらもの）（年貢米・国産品）・納屋物（なやもの）**（一般流通品）の流通

三都に大量に流入・消費後，全国へ。

B　**蔵元（くらもと）・掛屋（かけや）**

大坂中之島（なかのしま）に諸藩が設置した**蔵屋敷（くらやしき）**で業務に従事。

☆蔵元は**蔵物の出納（すいとう）・売却**，掛屋は**代銀（だいぎん）の保管や藩への送付**にあたるが，
　双方を兼任する場合も多かった。

C　**札差（ふださし）〔蔵宿（くらやど）〕**

江戸浅草の蔵前（くらまえ）で，**旗本・御家人相手に蔵米（くらまい）の換金にあたる。**

D　**卸売（おろしうり）市場**〔専門市場〕

都市の**問屋商人**が，**仲買（なかがい）**を通じ**小売（こうり）**に対して納屋物を売却。

あ　**大坂**

堂島（どうじま）の米市（こめいち），雑喉場（ざこば）の魚市（うおいち），天満（てんま）の青物市（あおものいち）

い　**江戸**

日本橋の魚市，神田の青物市

---

③問屋商人の発達

同業・異業を問わず，利害を同じくする団体である**仲間**を形成。仲間掟（おきて）を定めて営業の独占をはかる。**大坂**の十人両替（じゅうにんりょうがえ）や**二十四組問屋（荷積（にづみ）問屋）**，**江戸**の**十組（とくみ）問屋**（1694年結成，**荷受（にうけ）問屋**）などが有名。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④株仲間の結成

A　意味

株札の交付をうけ，**株（幕府・諸藩公認の営業独占権）**をもつ**仲間**。都市問屋商人が主流となった。

B　変遷

あ　江戸時代初期（17世紀前半）＝禁止（糸割符仲間･金座･銀座などは例外）

☆初代将軍家康

い　元禄時代　　（17世紀後半）＝黙認

☆５代将軍綱吉

う　享保の改革　（18世紀前半）＝公認

☆８代将軍吉宗

え　**田沼時代　　（18世紀後半）＝奨励（運上・冥加**を納めさせる）

☆10代将軍家治，**老中田沼意次**

お　**天保の改革　（1841年）＝解散**

☆12代将軍家慶，**老中首座水野忠邦**

か　**嘉永年間　　（1851年）＝再興**（在郷商人も参加）

☆12代将軍家慶，老中首座阿部正弘

き　明治維新期　（1872年）＝廃止

☆明治新政府

C　義務

運上〔運上金〕・冥加〔冥加金〕とよばれる営業税を負担。

---

⑤その他の商人の活躍

A　近江商人が全国に進出

B　富山売薬商人の活躍

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

6　貨幣と金融

①三貨（金貨・銀貨・銭貨）

A　**金座**（**後藤庄三郎**の管轄）

江戸・京都に設置後，**江戸**に一本化。小判などの金貨を鋳造。当初は京都の大判座（後藤四郎兵衛の管轄）も含んだ呼称，のち江戸の小判座のみをさす。

☆金貨の単位＝両・分・朱の４進法

B　**銀座**（大黒常是らの管轄）

伏見・駿府に設置後，**江戸**に一本化。**丁銀・豆板銀**などの銀貨を鋳造。

☆銀貨の単位＝貫・匁・分・厘・毛（重量単位）

C　**銭座**（民間請負，金座・銀座の支配を受ける）

江戸・坂本に設置後，民間請負の形で各地に拡大。**寛永通宝**（1636年〜）などの**銅銭**・鉄銭・真鍮銭を鋳造。

☆銭貨の単位＝貫・文

D　**問題点**

あ　**金貨・銭貨は計数〔定位〕貨幣，銀貨は秤量貨幣。**

☆田沼時代の明和五匁銀・**南鐐二朱銀**は，例外的な計数銀貨。

い　**江戸（東日本）の金遣い，大坂（西日本）の銀遣い。**

う　**三貨交換率の変動**による混乱

☆1609年，**金１両＝銀50匁＝銭４貫〔4000文〕**と公定されたが，1700年，金１両＝銀60匁と改めた。実際はその時々の相場に従う。

え　結局，明治時代まで**正式な統一的貨幣制度は成立せず。**

---

②紙幣

A　**藩札**

藩内のみに通用，発行には幕府の許可が必要。

☆1661年，福井〔越前〕藩発行のものが最初。

B　私札⇒江戸時代前期

畿内やその周辺の先進地域で商人が発行。大坂・堺など地域限定で通用。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③両替商

A　**本両替**(ほんりょうがえ)（大坂に多い）

金貨と銀貨の交換をおもに，預金(よきん)・貸付・為替(かわせ)・手形発行などの銀行業務も行い，**大名貸**(だいみょうがし)となる者もあった。

☆大坂の有力な本両替は，十人(じゅうにん)両替に選任される（1670年＝寛文年間）。

☆**鴻池屋**(こうのいけ)・天王寺屋・平野屋（**大坂**），三谷(みたに)・鹿島(かじま)屋（江戸），**三井両替店**（**三都**）などが有名。

B　銭(ぜに)両替（各地に存在）

手数料を取り，金･銀貨と銭貨の交換を行う。商品売買との兼業も多かった。

---

④庶民金融

A　質屋・高利貸

B　無尽(むじん)・頼母子(たのもし)⇒相互金融

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

7　三都の発達

①江戸（「将軍のお膝元」）

1457年，扇谷上杉家の執事**太田道灌**が**江戸城**を築城。1590年の**徳川家康入府**以降，急速に発展。**明暦の大火（1657年）からの復興**後，市域をさらに拡大。幕府所在地で，大名の藩邸や旗本・御家人の屋敷もあり，**人口100万人**を超える世界有数の**政治都市・消費都市**。

---

②大坂（「天下の台所」）

豊臣秀吉が，石山本願寺跡に**大坂城**を築き，堺などの町人を移住させて発展。中之島を中心に諸藩が**蔵屋敷**を置き，年貢米や国産品を**蔵物**として販売，**全国の物資を集散**する**商業都市**。幕府は大坂城代・大坂町奉行を置き，西日本支配の要とする。人口約35～40万人。

---

③京都

古代からの**朝廷所在地**で，寺院の本山や高級職人・医者・儒者・芸能者が集中する**首都・文化都市**。幕府は京都所司代・京都町奉行・二条城代を置き，西日本の管轄と朝廷の監視を行う。人口約35～40万人。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈*Note*〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第27講　確認テスト

1　新田開発後，検地を受けるまでの数年の無税期間を何というか？

①　立券荘号　②　加地子　③　本途物成　④　鍬下年季

2　ふるいにかわる，米穀の選別具を何というか？

①　千歯扱　②　唐箕　③　千石簁　④　踏車

3　福岡藩出身の宮崎安貞が著した，わが国初の本格的農書とは？

①　『清良記』　②　『農政全書』　③　『農業全書』　④　『農政本論』

4　相模国小田原藩出身で，関東各地において「報徳仕法」による農村復興に心血を注ぎ，のち水野忠邦により幕臣に登用された農政家とは？

①　田中丘隅　②　大蔵永常　③　二宮尊徳　④　大原幽学

5　江戸時代の商品作物のうち，“三草”にあてはまらないものを一つ選べ。

①　桑　②　紅花　③　藍　④　麻

6　大坂の住友家〔泉屋〕が伊予国で経営した江戸時代最大の銅山がある地名とは？

①　足尾　②　別子　③　阿仁　④　釜石

7　銚子と並ぶ醤油の産地として有名な，下総国の地名とは？

①　野田　②　竜野　③　佐原　④　猿島

8　年貢米や国産品に対し，一般流通品を何というか？

①　高掛物　②　下り物　③　蔵物　④　納屋物

9　江戸で旗本・御家人相手に蔵米の換金にあたる商人とは？

①　借上　②　蔵元　③　掛屋　④　札差〔蔵宿〕

10　米の卸売市場〔専門市場〕があった大坂の地名とは？

①　堂島　②　天満　③　雑喉場　④　日本橋

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

11　江戸の小判座（金座）を代々管轄した商人とは？

①　後藤祐乗　②　後藤徳乗　③　後藤四郎兵衛　④　後藤庄三郎

12　1661年，幕府の許可を得て初めて藩札を発行した藩とは？

①　会津藩　②　越前藩　③　長州藩　④　薩摩藩

13　安治川（摂津国）水運を開発，東廻り・西廻り航路を整備した，のち幕臣となる江戸深川の材木商とは？

①　角倉了以　②　河村瑞賢　③　鴻池善右衛門　④　三井高利

14　板橋～守山67宿に50人・50疋を常備する，五街道の一つとは？

①　東海道　②　中山道〔中仙道〕　③　甲州街道　④　日光街道

15　宿駅〔宿場〕で人馬継立を行う公営施設を何というか？

①　問屋場　②　本陣　③　旅籠屋　④　関所

解答

1	④	2	③	3	③	4	③	5	①
6	②	7	①	8	④	9	④	10	①
11	④	12	②	13	②	14	②	15	①

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 28 講　享保の改革

1　幕藩財政の窮乏（きゅうぼう）

①本質的要因

A　**農村における商業的農業の進展**

商品貨幣経済に巻き込まれ，農民の階層分化が進行。“１町10石の本百姓体制”が動揺し，**年貢の確保が不安定となる。**

B　**都市における消費生活の拡大**

諸物価の高騰（こうとう）・米価の相対的（そうたいてき）低下が進行。**年貢米の換金（かんきん）により消費物資を得る武士に打撃を与える。**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②幕府の財政難

A　**収入の減少**

あ　**本百姓体制の動揺による年貢収入の停滞**

い　主要鉱山からの金銀産出量の激減

う　鎖国後の貿易利潤(りじゅん)の減少

B　**支出の増大**

あ　**商品貨幣経済の発達による消費生活の拡大**

い　明暦の大火(1657年)後の江戸城・市街の再建費

う　５代綱吉の寺社造営・修築費

え　元禄期以降の奢侈(しゃし)生活，放漫(ほうまん)財政。

C　**対策**

あ　**借り上げ〔借知(しゃくち)〕**

家臣の俸禄(ほうろく)・知行(ちぎょう)を借り上げ，報酬(ほうしゅう)を削減。

☆俸禄の半分しか支給しない場合は**半知(はんち)**という。

い　**年貢の増徴(ぞうちょう)**

新田開発・殖産興業政策などによる。

う　商品作物生産の把握(はあく)

特産品への運上賦課，**専売制**の実施など。

え　三都を中心とする**御用商人への御用金・献金(けんきん)を賦課(ふか)**

お　**貨幣改鋳(かいちゅう)による出目(でめ)(差額収入)**

貨幣改鋳⇒物価高騰⇒領主財政窮乏⇒再度，貨幣改鋳の悪循環(あくじゅんかん)が発生。

D　**消極的対応策の限界**

積極的な幕政改革が必要となる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③諸藩の財政難

A　**収入の減少**

本百姓体制の動揺による年貢収入の停滞

B　**支出の増大**

あ　貨幣経済の発達による消費生活の拡大

い　**参勤交代やお手伝い普請(ぶしん)の費用捻出(ねんしゅつ)**

C　**対策**

あ　借り上げ〔借知〕

い　年貢の増徴

う　商品作物生産の把握

え　御用商人への御用金・献金賦課，**大名貸(がし)からの借金**

お　**藩札(はんさつ)の発行**

藩札発行⇒物価高騰⇒領主財政窮乏⇒再度，藩札発行の悪循環が発生。

D　**消極的対応策の限界**

積極的な藩政改革が必要となる。

---

④結果

A　**農民の負担増加・窮乏**

農村人口の停滞(ていたい)（＝都市への人口流入），**百姓一揆**の増加を招く。

B　**都市庶民の窮乏**

農村からの人口流入もあり，棟割長屋(むねわりながや)に住む小売商人・職人・日傭(ひよう)稼ぎが増加。天災・疫病(えきびょう)・飢饉・物価高騰などの理由で簡単に生活破壊に直面。

☆無宿人(むしゅくにん)・浮浪人が大量に発生，**打ちこわし**に参加し治安が悪化。

C　**武士の窮乏**

あ　生活苦

原則的に三都や城下町に居住，消費生活の拡大により困窮。

い　対応策

武具の売却・質入による**商人からの借金**，内職，養子縁組による御家人株（武士身分）の売却など。

☆大名は大名貸，旗本・御家人は札差(ふださし)から借金。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈***Note***〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　享保の改革

はじめて御三家の**紀伊藩主**から**８代将軍**となった，**徳川吉宗**の治世（**1716年**～45年）。

①性格

A　復古理想主義

「諸事権現様（＝家康）御掟の通り」

B　財政再建を主眼とし，商業資本を掌握。

☆地方で農村支配に優れた実績をあげた者を，積極的に登用。

---

②将軍親政の開始

A　**５代綱吉以来の側近政治〔側用人政治〕を廃止**

新井白石・間部詮房を罷免，譜代大名・旗本重視の将軍独裁政治を展開。

B　**積極的な人材登用**

あ　**大岡忠相**（旗本のち譜代大名）

町奉行のち寺社奉行・奏者番に登用，町火消や小石川養生所の創設に尽力。

い　**神尾春央**（旗本）

勘定奉行に登用，強力な年貢増徴策を断行。

☆「胡麻の油と百姓は，絞れば絞るほど出る物也」―『西域物語』より―

う　**田中丘隅**（東海道川崎宿の名主）

代官に登用，意見書『**民間省要**』を吉宗に献じる。

え　**荻生徂徠（古学者〔古文辞学派〕・経世家）**

吉宗の諮問に答え，政治意見書『**政談**』を献じる。

お　**室鳩巣（朱子学者〔京学〕）**

吉宗の侍講に登用，吉宗の命により民衆教訓書『**六諭衍義大意**』を著す。

---

③封建道徳の強調

A　武士

武芸・水練の奨励，鷹狩の再興など

B　民衆

寺子屋教育における封建道徳の強調

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④政治の刷新

A　行政機構の改革・代官の綱紀粛正

B　**武家諸法度・朝鮮通信使の待遇を綱吉期と同様に戻す**

C　**相対済し令**　(1719年～)

裁判事務の簡素化を目的に，金銀貸借・売掛金等の訴訟〔金公事〕の不受理を通告。借金を踏み倒す者が続出し，結果的に窮乏する旗本・御家人の救済手段ともなった。

D　**目安箱の設置**　(1721年)

評定所の門前に設置。記名制で将軍自ら庶民・牢人の意見を聞く。

☆**町火消**(いろは四十七組)，**小石川養生所**の設置(小川笙船の提言)などが実現。

E　**足高の制**　**(1723年)**

役職の標準石高〔役高〕(大番頭＝5000石，大目付・町奉行・勘定奉行＝3000石など)を決め，**家禄に対する不足分〔役料〕を在任中のみ支給**する制度。

☆**少ない財政負担による，旗本の人材登用が目的。**

F　**公事方御定書**　**(1742年)**

従来の法令・判例を集め，裁判・刑罰の基準や連坐制の緩和などを定める。

☆上下巻に分かれ，刑法・刑事訴訟法となる下巻は『**御定書百箇条**』とよばれる。

G　御触書寛保集成(1744年)

元和期～寛保期までの，幕府の御触書を集めたもの。

☆のちの宝暦期・天明期・天保期を含め，計4度集成された。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑤財政の再建

A　倹約令

支出の抑制，生活の緊縮，士風の引き締めを命じた。

B　勝手掛老中の復活

正徳の治では一時廃止されていたが，松平乗邑を就任させた。

C　**上げ米（1722年）**⇒31年に廃止

大名から１万石につき100石を上納させるかわりに，参勤交代の江戸在府期間を半年に短縮。

☆年間約18万7000石の増収（天領の年貢収入の１割以上）となり，**幕府財政は一時的に回復。**

D　**流地禁止令〔質流しの禁令〕（1722年〜23年）**

本百姓体制の維持をはかり，**田畑の質流しによる実質的売却を禁止。**

☆これを徳政令と独断した農民により，越後頸城〔高田〕や出羽長瀞で**質地騒動**が置きたため，翌年には廃止された。

E　天領における**定免法・五公五民の採用**

従来は**検見法**で，基本的に**四公六民**であった。

☆**財政の安定と増収が見込め**，代官の不正も防止したが，農民間の貧富の差を拡大させることにもなった。

F　**株仲間の公認**

間接的な物価・流通統制をはかるため，あえて独占的な営業を認めた。

G　**米価の調節**⇒吉宗は**“米公方〔八木将軍〕”**とよばれる

大坂堂島の米市場を公認（1730年）するなど，さまざまな政策で「米価安」「諸色高」の打開をはかった。

H　元文金銀〔文字金銀〕への改鋳（1736年）

享保の飢饉（1732年）による米価高騰に対応し，享保金銀に比べ量・質ともに半分に落とした。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑥殖産興業

A　**新田開発の奨励**

日本橋に高札(こうさつ)を立て，**町人請負(うけおい)新田を奨励**(1722年)

☆武蔵野新田・見沼新田(武蔵国)，**紫雲寺潟(しうんじがた)新田(越後国)**などが実現したが，期待したほどの効果はなかった。

B　**商品作物栽培の奨励**

甘藷(かんしょ)〔さつまいも〕，**甘蔗(かんしゃ)**〔さとうきび〕，櫨(はぜ)〔蠟(ろう)の原料〕，朝鮮人参(にんじん)など

☆甘藷の栽培は，**青木昆陽(こんよう)〔甘藷先生〕**が提案。

C　**実学(じつがく)の奨励**

あ　**漢訳(かんやく)洋書輸入の禁を緩和(1720年)**

禁書令(1630年)を改め，**キリスト教に関係のない漢訳洋書の輸入を許可。**

い　**青木昆陽・野呂元丈(のろげんじょう)にオランダ語を学ばせる**

青木昆陽は『和蘭文字略考(オランダもじりゃくこう)』，野呂元丈は『阿蘭陀本草和解(オランダほんぞうわげ)』を著し，洋学〔蘭学〕勃興(ぼっこう)の契機となる。

---

⑦結果

A　**幕府財政の一時的再建に成功**

御三卿(ごさんきょう)〔田安(たやす)家・一橋(ひとつばし)家，のちに９代将軍家重の時に清水家〕も新設した吉宗は“幕府中興(ちゅうこう)の祖”とされる。

B　**享保の飢饉(ききん)(1732年)**・年貢増徴・緊縮財政の悪影響

百姓一揆が頻発(ひんぱつ)，江戸で初の打ちこわしも起こる。

C　封建社会の矛盾(むじゅん)が激化

積極的な改革により，幕藩体制の限界が露見(ろけん)。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第28講　確認テスト

1　1716年に就任した８代将軍吉宗は，何藩の出身であったか？

①　尾張藩　　②　紀伊藩　　③　水戸藩　　④　甲府藩

2　吉宗の下で，山田奉行から(江戸)町奉行を経て奏者番・寺社奉行へ，旗本から譜代大名に出世した人物とは？

①　松平乗邑　　②　大岡忠相　　③　神尾春央　　④　荻生徂徠

3　従来の判例を集め，裁判･刑罰の基準や連坐制の緩和などを定めた法令とは？

①　諸士法度　　②　御触書寛保集成

③　公事方御定書　　④　新律綱領

4　裁判事務の簡素化を目的に金銭訴訟〔金公事〕の不受理を通告し，結果的には窮乏する旗本・御家人の救済措置ともなった法令とは？

①　借り上げ〔借知〕　　②　相対済し令

③　流地禁止令　　④　棄捐令

5　吉宗が禁書令(1630年)を改め，「漢訳洋書輸入の禁」を緩和した年とは？

①　1720年　　②　1722年　　③　1732年　　④　1742年

6　1721年，将軍が直接庶民の意見を聞くため，評定所の門前に設置されたものとは？

①　陣屋　　②　町会所　　③　目安箱　　④　寄場組合

7　1722年～30年，「大名から１万石につき100石を上納させるかわりに，参勤交代の江戸在府期間を半年に短縮する」という施策とは？

①　足高の制　　②　上げ米　　③　棄捐令　　④　上知令

8　吉宗が日本橋に高札を立てて募集し，開発を奨励した新田とは？

①　土豪開発新田　　②　代官見立新田

③　村請新田　　④　町人請負新田

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

9　足高の制を建議した，『六諭衍義大意』の著者でもある京学の朱子学者とは？
①　木下順庵　②　新井白石　③　雨森芳洲　④　室鳩巣

10　天領〔幕領〕の年貢算定法が検見法から定免法に変更された際，新たな基準税率となった数値は？
①　二公一民　②　四公六民　③　五公五民　④　六公四民

11　1732年から西日本一帯で始まった飢饉とは？
①　寛永の飢饉　②　享保の飢饉
③　天明の飢饉　④　天保の飢饉

12　さつまいもの栽培を提案し，“甘藷先生”とよばれた国学者・蘭学者とは？
①　青木昆陽　②　野呂元丈　③　佐藤信淵　④　緒方洪庵

13　1736年，享保小判から改鋳された貨幣とは？
①　元禄小判　②　正徳小判　③　元文小判　④　万延小判

14　“米公方”吉宗の後を継いだ9代将軍とは？
①　家重　②　家治　③　家斉　④　家慶

15　厳密には親藩大名ではない，御三卿筆頭となった14の弟とは？
①　徳川義直　②　田安宗武　③　一橋宗尹　④　清水重好

解答

1	②	2	②	3	③	4	②	5	①
6	③	7	②	8	④	9	④	10	③
11	②	12	①	13	③	14	①	15	②

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第29講　田沼時代と寛政の改革

1　田沼時代

10代将軍家治（いえはる）の治世。小姓（こしょう）から登用され，はじめて側用人から**老中**となった**田沼意次**（おきつぐ）が実権を握る。（1767年ごろ～86年）

①性格

A　**側用人政治〔側近政治〕の完全復活**

B　**徹底した現実主義，商品貨幣経済の発達に積極的に対応。**

　☆賄賂（わいろ）や縁故（えんこ）政治の横行（おうこう）を招く。

---

②商業資本の積極的利用

物価・流通統制と**運上〔運上金〕**・**冥加**（みょうが）**〔冥加金〕**の徴収がねらい。

A　**専売制**の拡大

　特定の御用商人に，幕府直営の**銅座**・鉄座・真鍮（しんちゅう）座・〔朝鮮〕人参（にんじん）座などを新たに組織させる。

B　**株仲間の奨励**（しょうれい）

　都市問屋商人の仲間に株（営業独占などの特権）を認めるかわりに，運上・冥加を納めさせる。

　☆農民や在郷商人は，流通の独占に激しく反発。

C　**印旛沼**（いんばぬま）**・手賀沼**（てがぬま）**（下総国）の干拓**

　江戸・大坂の商人の力を借り，新田開発・水運の利便・洪水の抑止（よくし）などをはかったが，利根川大洪水や田沼意次の失脚などが原因で挫折（ざせつ）。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③蝦夷地の開発計画・対露貿易計画

A　**工藤平助『赤蝦夷風説考』**の意見を採用

工藤平助は仙台藩の医師。1778年，ロシア船の厚岸来航を背景とする。

B　**最上徳内の北方探査（1785年～）**

蝦夷地・千島列島を探査，アイヌとの交易の実態や新田開発・鉱山開発・ロシア貿易の可能性などを調査。

---

④長崎貿易の拡大

銅７：**俵物**３の割合で支払いを行い，**金・銀の輸入をはかる**積極策を展開。

---

⑤計数銀貨の鋳造

商取引の円滑化をめざし，金貨中心の貨幣制度への統一をはかる。

☆明和五匁銀（1765年），**南鐐二朱銀**（1772年～）

---

⑥結果

A　収入は年貢一辺倒ではなくなったが，**商品貨幣経済の急速な進展が，都市・農村で階層分化を引き起こした。**

B　**賄賂・縁故政治への不評**

幕府役人と商人の癒着が進行。

C　士風の退廃

文人的武士が出現し，武士の町人化が進行。

☆田沼の大胆な改革に刺激を受けて，民間の学問･芸術は多様な発展をとげる。

D　**天災の頻発**

目黒行人坂の大火〔明和の大火〕（1772年），**天明の飢饉（1782年～87年）**，**浅間山大噴火（1783年）**など。

☆それにともない，**百姓一揆・打ちこわしが激増。**

E　**田沼意知（若年寄，意次の子）殺害事件**（1784年）

私憤から，旗本の佐野政言（＝“世直し大明神”）に殿中で刺殺される。

F　田沼意次老中罷免（1786年）

10代家治の死去にともない完全に失脚。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　寛政の改革

11代将軍家斉（一橋家出身）の初期治世。白河藩主から**老中首座**・将軍補佐となった**松平定信（田安家出身）**が，幕政改革を厳しく推進。**（1787年～93年）**

①背景

A　田沼時代の混乱と，江戸・大坂など全国30余りの主要都市における**天明の打ちこわし（1787年）**。

B　**松平定信の登場**

8代将軍吉宗の孫，御三卿田安宗武の子。田沼意次の画策で白河藩主の養子となる。

☆晩年は白河楽翁とよばれ，**自伝『宇下人言』**，随筆『花月草紙』を著す。

---

②性格

A　復古理想主義

祖父吉宗の享保の改革を手本とし，**側近政治を廃止**。老中・若年寄ら譜代の集団指導制をとる。

B　**農村の復興**と商業資本の抑圧による財政再建をはかる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③政治・風俗の粛正

A　**士風の刷新**

文武奨励・綱紀粛正

B　**倹約令**

大名・旗本に指令，庶民生活にも及ぶ。

C　**寛政異学の禁（1790年）**⇒教学統制と朱子学振興が目的

朱子学を正学とし，聖堂学問所における異学（陽明学・古学・折衷学・考証学）の講義・研究を禁止。⇒大学頭林信敬へ命じ，林述斎が引き継ぎ推進。

☆**寛政の三博士（柴野栗山・尾藤二洲・岡田寒泉〔のち古賀精里〕）**を任命。

☆**1797年**，聖堂学問所を**昌平坂学問所〔昌平黌〕と改め官立化。**

D　**林子平**〔六無斎〕**の処罰**（1792年）

前年に刊行された『**海国兵談**』の版木を没収，蟄居を命じる。

☆林子平は高山彦九郎・蒲生君平とともに“寛政の三奇人”とされ，『**三国通覧図説**』の著者としても有名。

E　**洒落本・黄表紙の処罰**⇒出版統制令

山東京伝『仕懸文庫』（洒落本），恋川春町『鸚鵡返文武二道』**（黄表紙）を発禁処分**，版元の蔦屋重三郎も処罰。

F　湯屋における男女混浴の禁止

---

④商業資本の抑圧

A　鉄座・真鍮座・朝鮮人参座などの解散

年貢確保のため，商品作物栽培を抑制。

B　**棄捐令**〔蔵宿棄捐令〕**（1789年）⇒旗本・御家人の救済策**

札差〔蔵宿〕に対する６年以前の借金を帳消し，５年以内の借金は低利で年賦返済。

☆約120万両の損失となる札差には，幕府が低利で融資。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑤農村復興策⇒背景＝天明の飢饉（1782年～87年）

A　**囲米の制**（1789年）

備荒貯蓄のため，大名に１万石につき50石の囲米を命じる。

☆常平倉・義倉・社倉の三倉も整備した。

B　**旧里帰農令**（1790年）・百姓の出稼ぎ制限・間引の禁止

正業をもたない江戸在住者に対し，資金を与え帰村・帰農を奨励。

☆農村人口の確保と都市人口の抑制を目的としたが，完全な失敗に終わった。

C　その他

農村への公金貸付，助郷役の軽減，不良代官の粛清など。

---

⑥都市政策⇒天明の打ちこわし（1787年）後の再建策

両替商を中心とする10名の豪商を勘定所御用達として利用，米価調節や江戸町会所の運営に協力させる。

A　物価引き下げ令

B　**人足寄場**（1790年）⇒江戸の治安維持政策

火付盗賊改長谷川平蔵の提案で，江戸**石川島**と佃島の間を埋め立てて設置。

無宿人の軽犯罪者などの収容・職業訓練にあてる。

C　**七分積金**（1791年）⇒江戸の治安維持政策

江戸町入用の節約分の70％を積み立てて町会所で運用し，貧民救済や下層町人への低利金融にあてる。

☆幕府も２万両を補助。

---

⑦海防の強化と貿易の縮小

伊豆国・相模国の海岸巡視を開始。

☆1792年，ロシア人ラクスマンの根室来航を契機とする。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑧結果

A　**幕政の一時的緊張**

その後も基本政策は引き継がれ，幕政の相対的(そうたいてき)安定期を生み出す。

B　**諸勢力の反発**

とくに大奥(おおおく)や都市民衆から，厳しい統制・倹約の強要に対する不満が増大。

☆**「世の中に蚊(か)ほどうるさきものはなし　ぶんぶ〔文武〕というて夜も寝られず」**

「どこまでもかゆき所に行きとどく　徳ある君(きみ)の孫の手なれば」

「白河の清きに魚(うお)の住みかねて　もとの濁(にご)りの田沼こいしき」

C　財政再建・武士救済には基本的に無策

独りよがりの精神論にとどまり，効果が出る前に失脚。

D　**尊号一件(そんごういっけん)**（1789年～93年）を契機とする松平定信の失脚

光格天皇(こうかく)の父，閑院宮典仁親王(かんいんのみやすけひと)への「太上天皇(だいじょう)」尊号宣下(せんげ)要請を，定信が頑(かたく)なに却下(きゃっか)，武家伝奏(てんそう)を処分したことから朝幕関係が悪化。

☆11代家斉(いえなり)の父，一橋治済(はるさだ)が「大御所」となることにも反対した定信は，将軍とも対立し，わずか６年で失脚した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3　江戸時代中期の藩政改革

①目標

財政難の克服と藩権力の高揚(こうよう)⇒百姓一揆の対策

---

②施策

A　農村の復興（営農資金の援助など）⇒いわゆる“お救(すく)い政策”

☆新田開発も推進。

B　特産物生産と**専売制**の実施

国産会所(かいしょ)〔国産方(かた)・物産方〕を設け，領内の産物を**国産品**に指定し専売業務を行う。

☆藩が集荷・販売を独占し商業上の利益を得ようとしたが，厳しい流通統制が生産者の利益を阻害(そがい)したため，**しばしば専売制反対の一揆が起きた**。

C　**藩札の発行**

即効性のある藩財政の立て直しをはかり発行，専売制実施の資金などにあてた。

---

③藩政改革の例⇒“名君(めいくん)“自ら改革にあたる

A　**細川重賢(しげかた)**　　　**（熊本藩〔外様〕）**⇒宝暦の改革

櫨(はぜ)栽培の奨励と蠟(ろう)の専売，**藩校時習館(じしゅうかん)**の設立など。

B　**上杉治憲(はるのり)〔鷹山(ようざん)〕（米沢(よねざわ)藩〔外様〕）**

米沢織などの殖産興業，倹約奨励，**藩校興譲館(こうじょうかん)**の再興など。

☆「為(な)せば成(な)る為さねばならぬ何事も　成らぬは人の為さぬなりけり」

C　**佐竹義和(よしまさ)**　　　**（秋田藩〔外様〕）**

勧農政策・殖産興業政策（養蚕・絹織物・銅山など），**藩校明徳館(めいとくかん)**の設立など。

D　松平治郷(はるさと)　　　（松江藩〔親藩〕）

殖産興業政策にめざましい効果をあげる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈*Note*〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第29講　確認テスト

1　宝暦期を中心に，言語不明瞭の９代将軍家重を補佐した側用人とは？

①　牧野成貞　②　柳沢吉保　③　間部詮房　④　大岡忠光

2　田沼意次が側用人・老中として仕えた10代将軍とは？

①　家治　②　家斉　③　家慶　④　家定

3　幕府直営の専売制拡大のため，田沼意次が組織させたものとして不適切なものを一つ選べ。

①　銀座　②　銅座　③　鉄座　④　真鍮座

4　田沼意次が干拓事業を進めた印旛沼・手賀沼がある旧国名を一つ選べ。

①　上総国　②　下総国　③　武蔵国　④　相模国

5　『赤蝦夷風説考』を著した仙台藩の医師とは？

①　工藤平助　②　林子平　③　安藤昌益　④　高野長英

6　田沼意次により，1785年から北方探査に派遣された人物とは？

①　最上徳内　②　近藤重蔵　③　伊能忠敬　④　間宮林蔵

7　金貨中心の貨幣制度への統一をはかり，1772年に鋳造された計数貨幣とは？

①　寛永通宝　②　明和五匁銀　③　南鐐二（弐）朱銀　④　文政金銀

8　1783年に大噴火した火山の名は？

①　十勝岳　②　阿蘇山　③　富士山　④　浅間山

9　江戸城内で旗本の佐野政言に殺害された，田沼意次の子である意知の役職とは？

①　老中　②　若年寄　③　寺社奉行　④　奏者番

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　1787年～93年，老中首座・将軍補佐として寛政の改革を推進した松平定信は，何藩主であったか？

①　会津藩　②　白河藩　③　越前藩〔福井藩〕　④　松江藩

11　“寛政の三博士”としてふさわしくない人物を選べ。

①　柴野栗山　②　尾藤二洲

③　岡田寒泉（のち古賀精里）　④　林術斎

12　“寛政の三奇人”としてふさわしくない人物を選べ。

①　頼山陽　②　林子平　③　高山彦九郎　④　蒲生君平

13　備荒貯蓄のため，大名に１万石につき50石ぶんの籾の貯蔵を命じた制度とは？

①　切米　②　蔵米　③　上げ米　④　囲米

14　1790年，出稼ぎ制限・間引きの禁止とともに出された，農村人口確保と都市人口抑制を目的とした法令とは？

①　人掃令　②　流地禁止令　③　旧里帰農令　④　人返し令

15　藩校の興譲館を再興，また，「為せば成る…」という言葉で有名な米沢藩主とは？

①　細川重賢　②　上杉治憲〔鷹山〕

③　佐竹義和　④　松平治郷

解答

1	④	2	①	3	①	4	②	5	①
6	①	7	③	8	④	9	②	10	②
11	④	12	①	13	④	14	③	15	②

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第30講　幕藩体制の動揺と天保の改革

1　百姓一揆と打ちこわし

①背景

A　天災・地変の連続による凶作・飢饉(ききん)の頻発(ひんぱつ)⇒**三大飢饉**など

あ　**享保(きょうほう)の飢饉**（1732年）

西日本一帯。長雨(ながあめ)，冷害，蝗(いなご)・ウンカの大発生が原因。

☆幕府・各藩は積極的な“お救い政策”を行ったが，**江戸では初の打ちこわし**が起きた。

い　**天明(てんめい)の飢饉**（1782年〜87年）

東北・関東地方を中心とする全国一帯。長雨，冷害，**浅間山大噴火**（1783年）などが原因。

☆一部の藩を除き対策は不十分。江戸・大坂など主要都市で**天明の打ちこわし**が起きた（1787年）。

う　**天保(てんぽう)の飢饉**（1833年〜36〔39〕年）

東北を中心とする全国一帯。冷害・洪水などが原因。

☆幕府・各藩の対策は自領の利害を中心に行われたため，農村では飢饉が慢性化(まんせいか)，都市では米価が高騰(こうとう)した。その結果，**甲斐国郡内(ぐんない)騒動・三河国加茂(かも)一揆**（1836年）や**大塩の乱**（1837年，大坂）など，天領〔幕領〕でも大きな事件が起きた。

B　**幕藩領主の重税**

C　特権商人（都市問屋商人）の進出

D　高利貸しの返済請求

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②展開⇒一揆は3000件，打ちこわしは500件以上

A　愁訴・強訴・逃散など(17世紀前半)

徳川氏の支配に抵抗する旧武士層も参加。中世一揆の名残が大きい。

B　**代表越訴型一揆**　　　(17世紀後半)

村の代表者である名主層(下総国**佐倉惣五郎〔木内宗吾〕**・上野国磔茂左衛門ら⇒**義民**)の領主への**直訴**。

☆年貢減免・不良代官の罷免などを要求，小規模で件数も少ない。

C　**惣百姓一揆**　　　　　(17世紀後半～)

あらゆる階層の農民が総動員された一揆。広域的で大規模な，百姓一揆の典型。**傘連判状**を作成し，主謀者を隠すことが多い。藩全域で発生するものを**全藩一揆**，複数の天領と藩領で発生するものを幕藩一揆という場合がある。

☆年貢減免・不良代官の罷免だけでなく，**専売制反対**・国産品への運上賦課反対などの要求も登場。

1686年　嘉助騒動　　(信濃国，松本藩)

1738年　元文一揆　　(陸奥国，磐城平藩)

1754年　久留米一揆　(筑後国，久留米藩)

1754年～郡上一揆　　(美濃国，郡上八幡藩)

1771年～大原騒動　　(飛騨国，天領)

1793年　武左衛門一揆(伊予国，吉田藩)

D　**世直し一揆(19世紀前半～〔おもに幕末〕)**

貧農層が，小作地・質地の返還〔土地の再分配〕，商人・高利貸しの特権排除，村役人の入札制度などを要求し，**豪商・村役人などを襲撃。**

☆領主に対する訴えは希薄。村方騒動と連動する場合が多い。

E　その他の一揆

1764年～　**伝馬騒動**(信濃国・上野国・下野国・武蔵国⇒**中山道**)

☆街道沿いの農民が助郷役の負担増に反対した広域闘争。

1856年～　**渋染一揆(備前国，岡山藩)**

☆被差別民が藩の差別強化政策に反対。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

Ｆ　その他の闘争

あ　**打ちこわし**（18世紀前半～）

農村・都市の貧民層が，豪農・豪商・高利貸しなどを襲い，店舗・家屋などを破壊する行為。百姓一揆は打ちこわしをともなう場合が多いが，単独でいう時にはおもに都市で発生するものをさす。

い　**国訴**　　　**（18世紀半ば～）**

在郷商人の主導により，商品作物の生産者である農民が，**領主・都市問屋商人の流通独占に反対**して起こした**合法的訴訟。**

☆**畿内で発生**した広域請願闘争。綿花・菜種の流通問題をめぐる，摂津・河内・和泉の国訴（1823年～）が有名。

う　**村方騒動　（18世紀後半～）**

村役人の不正・特権に対する貧農の村政改革要求闘争。村入用の公開や村役人の交代などを求めた。領主に直接抵抗する形態はとらないが，小作権をめぐり百姓一揆と連動することも多かった。

---

③特色

一時的･分散的で，社会運動として結束できず，参加者もほぼ貧民に限られた。

---

④意義

領主支配が後退し，封建社会の基礎が動揺。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈***Note***〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　江戸時代後期の経済発展

①生産形態の発展

農村家内工業⇒問屋制家内工業⇒工場制手工業〔マニュファクチュア〕

☆生産工程の分化・地域的専業化が進展。

---

②商品流通ルートの多様化（たようか）

A　**在郷商人の成長**

あ　**消費地への直送ルートを開拓**

い　**都市問屋商人の流通独占に反対**

☆畿内では合法的訴訟（そしょう）である**国訴**（こくそ）を起こす。

B　諸藩の動き

専売制を実施，国産品を三都へ直送。

C　**江戸地廻り（じまわ）経済圏**の発達

幕府が江戸市場（しじょう）の自立をめざし，“地廻り経済”を育成。

☆**地廻り物**の特産地が成立（秩父・八王子の生糸・絹織物，武州木綿（ぶしゅうもめん），青梅（おうめ）の材木など）。

☆在郷商人の成長・階層分化の進行などにより**江戸周辺の農民が江戸に流入**，**関東**農村の荒廃が進む。

D　**大坂市場の地位低下**

天保期には，大坂問屋商人が扱う商品量が激減。

☆**独自の流通ルートが各地で開拓されたため。**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈***Note***〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3　大御所時代〔文化・文政時代〕

寛政の改革後の**11代将軍家斉**(いえなり)の治世(1793年～1841年)。

☆1837年，将軍引退後も**大御所**として政治をみる。

①背景

寛政の改革の失敗後，政治的意欲のない将軍の治世が，約50年の長期にわたり展開される。

☆社会不安が増大する中，江戸を中心に享楽的(きょうらくてき)・退廃的(たいはいてき)な**化政文化**が開花。

---

②性格

A　文化年間(1804年～17年)

老中松平信明(のぶあきら)ら“寛政の遺老(いろう)”が幕政を主導。寛政の改革の質素・倹約政策を継承。

B　文政年間(1818年～29年)

老中首座水野忠成(ただあきら)が幕政を主導。賄賂(わいろ)政治が横行し，幕府財政が放漫化(ほうまんか)。**大奥**(おおおく)生活も華美を極める。

---

③社会不安

農村・都市で階層分化が進行。無宿者(むしゅくもの)・博徒(ばくと)が横行し，**大都市とその周辺の治安が悪化**。

A　**関東取締出役**(とりしまりしゅつやく)**〔八州廻り**(はっしゅう)**〕**の設置(**1805年**)

天領・私領を問わず，**水戸藩を除く関八州の治安維持**にあたった。

B　**寄場組合**(よせば)の結成(1827年)

天領・私領を問わず，関八州すべての農村40～50カ村ごとに組合を結成させる。

☆近隣の村々が協同で治安維持・風俗取り締まり・農村秩序の維持などにあたった。

C　**文化の撫恤令**(ぶじゅつ)**〔薪水給与令**(しんすい)**〕(1806年)**

D　**異国船打払令**(うちはらい)**〔無二念**(むにねん)**打払令〕(1825年)**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④大塩の乱（1837年）

A　**原因**

天保の飢饉（1833年～36〔39〕年）に対する幕府の無為無策（むいむさく），豪商の米買占めなどへの憤激。

B　蜂起（ほうき）

大坂町奉行所の元（もと）与力大塩平八郎（おおしおへいはちろう）と門人らが，町奉行殺害と豪商の襲撃を計画。

☆大塩は**陽明学者**で，家塾（かじゅく）「洗心洞」を開いていた。

C　鎮圧

檄文（げきぶん）を配布して貧民に参加をよびかけたが，密告や準備不足により，わずか半日で鎮圧。

D　**影響**

あ　**幕府・諸藩へ衝撃，幕府の権威は失墜（しっつい）**

☆重要直轄都市で，幕府の元役人が蜂起（ほうき）したため。

い　**全国へ波及**

生田万（いくたよろず）の乱（**1837年，越後国柏崎（かしわざき）の国学者**）の他，各地に一揆・打ちこわしを誘発（ゆうはつ）。

☆江戸には御救小屋（おすくいごや）が多数設置され，打ちこわしを未然に防いだ。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

4　天保の改革

12代将軍家慶(いえよし)の初期治世。**老中首座**となった**水野忠邦**(みずのただくに)（浜松藩主）が，幕政の再建・強化をめざし，改革を強引(ごういん)に推進。**（1841年～43年）**

①背景

A　**深刻な財政難と内憂外患**(ないゆうがいかん)

あ　大御所時代の放漫(ほうまん)財政により幕府財政は破綻(はたん)。

い　百姓一揆・打ちこわしの頻発(ひんぱつ)。

う　欧米列強の接近による外圧(がいあつ)の高まり。

B　**大御所家斉**(いえなり)**の死（1841年）**

約50年の長期にわたり実権を握り続けた。

---

②性格

復古理想主義⇒享保・寛政の改革を手本とする。

---

③生活の緊縮

A　**倹約令**

贅沢(ぜいたく)な菓子・料理・衣服・初物(はつもの)の禁止など，庶民生活の細部(さいぶ)にまで及ぶ。

B　風俗取締り令

南町奉行鳥居耀蔵(とりいようぞう)が中心となり推進，江戸における経済活動の停滞を招いた。

あ　芝居小屋（江戸三座〔中村座・市村座・森田座のち守田座〕）の浅草への移転

い　歌舞伎役者に編笠(あみがさ)着用を強要

う　寄席(よせ)の大量取り潰(つぶ)し

C　**人情本**(にんじょうぼん)**・合巻**(ごうかん)**の処罰**

為永春水(ためながしゅんすい)**『春色梅児誉美』**(しゅんしょくうめごよみ)**（人情本），柳亭種彦**(りゅうていたねひこ)**『偐紫田舎源氏』**(にせむらさきいなかげんじ)**（合巻）**を発禁処分。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④農村復興策

A　**人返しの法〔人返し令〕（1843年）**

江戸の人別改めを強化し，農民の出稼ぎ禁止・流入貧民の帰村を**半強制**。

☆都市人口の抑制と荒廃した農村の再建をはかるが，江戸を追われた無宿者や浮浪人により，かえって治安が悪化し失敗した。

B　印旛沼掘割工事　　　　（1843年）

田沼時代の干拓に引き続き工事を試みたが，またも失敗に終わる。

---

⑤経済統制

A　**株仲間解散令　　　　（1841年）**

物価引下げと商品流通の直接統制をはかるが失敗，かえって物価の上昇・流通関係の混乱を招いた。

☆**1851年**，老中首座阿部正弘が**株仲間再興令**を発布。都市問屋商人＋在郷商人で再興させ，冥加も免除した。

B　棄捐令　　　　　　　（1843年）

札差からの借金のうち，半分は幕府が公金を出し免除，残り半分は無利息で年賦返済とした。

☆旗本・御家人の救済をはかるが，一時的効果のみに終わる。

---

⑥対外政策の緩和

アヘン戦争（1840年～42年，○イギリスvs清●）の結果を受け，従来の異国船打払令を撤回，**天保の薪水給与令**を発布**（1842年）**。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑦政治統制

A　西洋砲術の採用

長崎から**高島秋帆**(たかしましゅうはん)を招き，江戸郊外の徳丸(とくまる)ガ原(はら)で西洋砲術の訓練を実施。

B　“三方領知替え(さんぽうりょうちがえ)”の撤回(てっかい)(1841年)

川越(かわごえ)藩〔武蔵国〕の財政難救済のため，1840年にいったん転封(てんぽう)を決定(川越藩⇒庄内(しょうない)藩〔出羽国〕，庄内藩⇒長岡藩〔越後国〕，長岡藩⇒川越藩)したが，大名・領民からの反対により，翌年撤回。

☆幕府に対する藩権力の自立，幕府の土地支配権の動揺が露呈(ろてい)した事件。

C　**上知令(あげちれい)(1843年)**

領地支配が錯綜(さくそう)していた**江戸・大坂周辺約50万石の天領編入計画。幕府権力の強化・年貢収入の増加・対外防備の強化を意図したが**，大名・旗本・農民・町人らの**総反対により撤回。**

☆**水野忠邦は失脚**，反対派の土井利位(としつら)が老中首座となる。

---

⑧結果

過度(かど)の強引さ・厳しさにより，世人(せじん)の不満が爆発し失敗。**幕府は決定的に衰退。**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

5　後期の藩政改革⇒藩政改革に成功した藩は，幕末に**雄藩**（ゆうはん）として活躍。

①特色

A　**人材の登用**

中・下級藩士を積極的に登用。

B　財政の再建

借財の整理，国産品の奨励，専売制の実施など。

C　藩権力の強化

百姓一揆・打ちこわしなど領民抵抗の圧伏（あっぷく）と，軍事力の強化。

---

②薩摩藩〔鹿児島藩〕⇒77万石の外様（とざま）

藩主島津斉興（なりおき）の祖父重豪（しげひで）が**調所広郷**（ずしょひろさと）を登用(1827年〜)。

A　財政再建

あ　藩債500万両の無利息250年賦返済

い　奄美三島（あまみさんとう）〔大島（おおしま）・徳之島（とくのしま）・喜界島（きかいしま）〕特産の**黒砂糖**〔甘蔗（かんしゃ）〕の専売制を強化

う　**琉球王国を通じた清との密貿易**を拡大

B　軍事改革(幕末期)

あ　**島津斉彬**（なりあきら）・忠義（ただよし）の代に，反射炉・兵器工場・硝子（ガラス）工場(これらの洋式工場群を**集成館**（しゅうせいかん）という)を建設。

☆のち，わが国初の機械紡績（ぼうせき）工場である鹿児島紡績工場も完成。

い　**長崎**在住の**イギリス商人グラバー**から洋式武器を購入

---

③長州藩〔萩藩（はぎ）〕⇒37万石の外様

1831年の防長（ぼうちょう）大一揆を契機に，藩主毛利敬親（もうりたかちか）が**村田清風**（むらたせいふう）を登用(1837年〜)。

A　藩債銀８万5000貫(約140万両)を整理

37カ年賦皆済仕法（かいさいしほう）を実施したが失敗。のち越荷方（こしにかた）の利益をつぎ込み完済（かんさい）。

B　紙・蠟（ろう）の専売制を改革

C　**越荷方**の強化

下関（しものせき）(長門国)に設置。諸国の廻船（かいせん）の積荷(＝越荷（こしに）)を対象に，貸倉庫・金融・委託（いたく）販売を行い収益を上げる。

☆その収益は，軍艦購入費にもあてられた。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④**肥前藩〔佐賀藩〕**⇒36万石の外様

藩主**鍋島直正〔閑叟〕**自らの改革，人材登用も積極的に行う（1830年～）。

A　財政の安定

あ　**均田制**の実施⇒土地の再分配

本百姓体制の再構築をめざし，商人地主を抑えて小作地を解放した。

い　**有田焼〔伊万里焼〕**・石炭の専売制を強化

B　軍事改革

あ　洋学・西洋砲術の積極的導入

い　**わが国初の反射炉**を備えた大砲製造所を建設（1850年）

---

⑤**土佐藩〔高知藩〕**⇒24万石の外様

藩主山内豊熙が，「おこぜ組」とよばれる改革派を登用。財政を緊縮し商業資本と絶縁して健全な財政をめざすが，保守的な門閥層の抵抗により挫折（1843年）。

☆のち**山内豊信〔容堂〕**が「新おこぜ組」（吉田東洋ら）を登用。

---

⑥**水戸藩**⇒35万石の親藩〔御三家〕

藩主**徳川斉昭**が，**藤田東湖**・**会沢正志斎〔安〕**ら尊王論者を登用（1829年～）。均田制・西洋流の軍事改革・海防強化・**藩校弘道館**の設立などを行うが，保守派の反対などにより挫折。

---

⑦**その他**

越前藩〔福井藩〕（⇒32万石の親藩）の**松平慶永〔春嶽〕**，**宇和島藩**（⇒10万石の外様）の**伊達宗城**などが積極的に藩政改革を推進。

※**幕末期の幕府**

1845年，老中首座に復帰していた水野忠邦が罷免され，**阿部正弘**（福山藩主）が後任となる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第30講　確認テスト

1　17世紀後半に発生した，村の名主層が将軍や藩主に直訴する一揆を何というか？

①　代表越訴型一揆　②　惣百姓一揆
③　全藩一揆　④　世直し一揆

2　主に都市の貧民層が，豪商・高利貸しなどを襲い，店舗・家屋などを破壊する行為を何というか？

①　百姓一揆　②　打ちこわし　③　村方騒動　④　国訴

3　1856年から岡山藩で発生した，被差別民による一揆を何というか？

①　元文一揆　②　郡上一揆　③　武左衛門一揆　④　渋染一揆

4　江戸時代後期以降，関東地方の特産物を上方からの「下り物」に対し何といったか？

①　蔵物　②　納屋物　③　地廻り物　④　上り物

5　江戸城内の，将軍以外の男子禁制で女性のみが暮らす場所を何というか？

①　内裏　②　聚楽第　③　評定所　④　大奥

6　1805年に設置された，天領・私領を問わず，水戸藩を除く関八州の治安維持にあたる役職とは？

①　道中奉行　②　高家　③　関東郡代　④　関東取締出役

7　1837年，陽明学者でもあった大塩平八郎が反乱を起こした都市とは？

①　江戸　②　京都　③　大坂　④　駿府

8　1837年，越後国柏崎の桑名藩陣屋を襲撃した国学者とは？

①　平田篤胤　②　生田万　③　藤田幽谷　④　頼山陽

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

9　12代家慶の下で，老中首座水野忠邦が天保の改革を始めた年は？

①　1839年　②　1841年　③　1842年　④　1843年

10　1841年に出された株仲間解散令が撤回されたのは何年後であったか？

①　１年後　②　５年後　③　10年後　④　撤回されず

11　『春色梅児誉美』を著し処罰された人情本作家とは？

①　山東京伝　②　恋川春町　③　柳亭種彦　④　為永春水

12　長崎から招かれ，江戸郊外徳丸ガ原で西洋砲術の訓練を実施した人物とは？

①　末次平蔵　②　荒木宗太郎　③　西川如見　④　高島秋帆

13　1843年，反対が多く撤回された，江戸・大坂周辺約50万石の天領編入計画とは？

①　三方領知替え　②　人返し令

③　上知令〔上地令〕　④　均田制

14　島津重豪に登用され，命懸けで財政改革を果たした薩摩藩士とは？

①　調所広郷　②　村田清風　③　吉田東洋　④　会沢正志斎

15　長州藩の財政再建に大きく寄与した，下関にあった役所とは？

①　国産会所　②　越荷方　③　二十四組問屋　④　十組問屋

解答

1	①	2	②	3	④	4	③	5	④
6	④	7	③	8	②	9	②	10	③
11	④	12	④	13	③	14	①	15	②

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第31講　欧米列強の接近

1　列強の接近

①ロシア船の接近と幕府の対応

1778年　ロシア船，厚岸(あっけし)に来航し通商を要求。

☆翌年，松前藩が拒否。

1783年　工藤平助，『赤蝦夷風説考(あかえぞふうせつこう)』を著す。

☆田沼意次の蝦夷地開発・対露貿易計画に影響。

1785年～ 最上徳内(もがみとくない)の北方(ほっぽう)探査（蝦夷地・千島(ちしま)列島）

1791年　林子平，『海国兵談』を著す。

☆老中首座松平定信により翌年弾圧。

1792年　ロシア使節ラクスマン，根室(ねむろ)に来航し通商を要求。

☆エカチェリーナⅡ世の使節として，漂流民**大黒屋光太夫(だいこくやこうだゆう)**を送還。

☆**通商要求は拒否**，長崎入港許可証〔＝信牌(しんぱい)〕を与える。

1798年　**近藤重蔵**・最上徳内，千島列島を探査。

☆択捉島(えとろふとう)に「**大日本恵登呂府(えとろふ)**」の標柱を立てる。

1799年　幕府，東蝦夷地を直轄。

1802年　幕府，蝦夷地奉行を設置（同年，箱館奉行に改称）。

1804年　ロシア使節レザノフ，長崎に来航し通商を要求。

☆**通商要求を拒否**。⇒1806年～07年“北辺(ほくへん)の紛争”勃発(ぼっぱつ)へ

1806年　文化の撫恤令(ぶじゅつれい)〔薪水(しんすい)給与令〕

1807年　幕府，西蝦夷地も直轄〔＝全蝦夷地を直轄〕。

☆箱館奉行を移転，松前奉行とする。

1808年　間宮林蔵(まみやりんぞう)，樺太(からふと)を探検し離島(りとう)であることを発見。

☆のちシーボルトにより“**間宮海峡**”が世界に紹介される。

1811年～ ゴローウニン事件

☆国後島(くなしりとう)でロシア軍艦ディアナ号艦長ゴローウニンを捕縛(ほばく)。

1812年　報復のため，国後沖で北前船(きたまえぶね)商人**高田屋嘉兵衛(たかだやかへえ)**がロシアに拿捕(だほ)される。

1813年　高田屋嘉兵衛の尽力(じんりょく)で，双方の交換が成立し和解。

☆ゴローウニンは帰国後『**日本幽囚記(にほんゆうしゅうき)**』を出版する。

1821年　伊能忠敬(いのうただたか)の『大日本沿海輿地(よち)全図』完成

幕府，全蝦夷地を松前藩に還付。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②イギリス船の接近と幕府の対応

1808年　フェートン号事件

☆**イギリス軍艦がオランダ商船を追い長崎に乱入**。

☆長崎奉行松平康英(やすひで)は引責自刃(じじん)。

1818年　イギリス人ゴルドン，浦賀に来航し通商を要求。

1824年　イギリス船，常陸国大津浜(おおつはま)・薩摩国宝島(たからじま)上陸事件。

1825年　異国船〔無二念(むにねん)〕打払令

☆文化の撫恤令(ぶじゅつれい)を撤回。清・朝鮮・琉球船のみ対象外で，オランダ船も長崎以外では打ち払う。

1828年　**シーボルト事件**

☆**国禁の日本地図持ち出し事件**。シーボルトは国外追放，幕府の天文方(てんもんかた)高橋景保(かげやす)は獄死(ごくし)。

1837年　モリソン号事件

☆漂流民送還・通商要求の**アメリカ商船**を，相模国浦賀・薩摩国山川(やまがわ)で撃退。

1838年　水戸藩主徳川斉昭(なりあき)，『戊戌封事(ぼじゅつふうじ)』を著し，翌年12代将軍家慶(いえよし)に提出。

1839年　蛮社(ばんしゃ)の獄(ごく)

☆モリソン号事件を契機に鎖国政策を批判した**渡辺崋山(かざん)**（『**慎機論(しんきろん)**』）・**高野長英(ちょうえい)**（『**戊戌夢物語(ぼじゅつ)**』）ら**尚歯会(しょうしかい)〔蛮学社中(ばんがくしゃちゅう)〕**のメンバーを処罰。

1840年～アヘン戦争でイギリスが清を破る（～42年）

☆香港(ホンコン)島の割譲(かつじょう)を含む南京(ナンキン)条約を締結。

1842年　天保の薪水給与令

☆異国船打払令を撤回，以後オランダ商館長に『別段風説書(べつだんふうせつがき)』も提出させる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③列強の開国要求と幕府の対応

1844年　**オランダ国王ウィレムⅡ世，開国を勧告。**

☆翌年，海防掛（かいぼうがかり）の**老中阿部正弘**（あべまさひろ）は“祖法”の遵守（じゅんしゅ）を理由に拒否。

1846年　**アメリカ東インド艦隊司令長官ビッドル，浦賀に来航し通商を要求。**

☆**アメリカは対清**（しん）**貿易船・捕鯨船**（ほげいせん）**の寄港地として日本の開国を切望**（せつぼう）
したが，幕府は拒否。

1853年　**アメリカ東インド艦隊司令長官ペリー，黒船４隻で浦賀に来航し開国を要求。**

☆久里浜（くりはま）に上陸し，**フィルモア大統領の国書**を提出。幕府（12代家慶）は国書を正式に受け取り，翌年の回答を約束。

☆**「泰平**（たいへい）**の眠りをさます上喜撰**（じょうきせん）　**たった四**（し）**はいで夜もねむれず」**

ロシア極東艦隊司令長官プゥチャーチン，長崎に来航し開国と国境画定（かくてい）**を**要求。

1854年　**ペリー，黒船７隻で神奈川沖に再来航。**

☆横浜に上陸し，**幕府（13代家定）と日米和親条約を締結。**

プゥチャーチン，伊豆国下田（しもだ）**に再来航。**

☆**日露和親条約**を締結。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 31 講　確認テスト

1　18 世紀後半，世界で初めて産業革命を達成した国とは？

①　ポルトガル　②　スペイン　③　オランダ　④　イギリス

2　1778 年にロシア船が来航した蝦夷地の地名とは？

①　箱館　②　松前　③　江差　④　厚岸

3　1792 年，使節ラクスマンを根室に派遣したロシアの皇帝とは？

①　エカチェリーナⅡ世　②　アレクサンドルⅠ世

③　ウィレムⅡ世　④　ニコライⅡ世

4　ラクスマンが送還した，伊勢国出身の漂流民とは？

①　大黒屋光太夫　②　津太夫　③　中浜万次郎　④　浜田彦蔵

5　帰国した４の話を桂川甫周がまとめた書物とは？

①　『日本幽囚記』　②　『北槎聞略』

③　『環海異聞』　④　『漂巽紀略』

6　1804 年，信牌（通行許可証）をもつロシア使節レザノフが来航した地名とは？

①　浦賀　②　下田　③　長崎　④　山川

7　幕府が文化の撫恤令を発した年は？

①　1806 年　②　1808 年　③　1811 年　④　1825 年

8　1799 年の東蝦夷地に続き，1807 年に西蝦夷地も合わせ全蝦夷地を直轄した幕府が設置した役所とは？

①　蝦夷地奉行　②　箱館奉行　③　松前奉行　④　開拓使

9　1808 年，松田伝十郎とともに樺太を探検し，離島であることを発見した人物とは？

①　近藤重蔵　②　伊能忠敬　③　間宮林蔵　④　江川英竜〔坦庵〕

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　1808 年，フェートン号事件の責任を負い自刃した長崎奉行とは？

①　神尾春央　②　松平康英　③　鳥居耀蔵　④　遠山景元

11　1811 年～ 13 年のゴローウニン事件を解決した北前船商人とは？

①　角倉了以　②　河村瑞賢　③　三井高利　④　高田屋嘉兵衛

12　1825 年に幕府が発した外交法令とは？

①　文化の撫恤令　②　異国船〔無二念〕打払令

③　天保の薪水給与令　④　上知令〔上地令〕

13　1828 年，シーボルト事件で獄死した幕府の天文方とは？

①　安井算哲〔渋川春海〕　②　志筑忠雄

③　高橋至時　④　高橋景保

14　『慎機論』の渡辺崋山や『戊戌夢物語』の高野長英ら尚歯会〔蛮学社中〕のメンバーが処罰された蛮社の獄(1839 年)の契機となった, 1837 年の事件とは？

①　モリソン号事件　②　大塩の乱

③　千島艦事件　④　ノルマントン号事件

15　1846 年，相模国浦賀に来航したアメリカ東インド艦隊司令長官とは？

①　ゴルドン　②　ビッドル　③　ペリー　④　プゥチャーチン

解答

1	④	2	④	3	①	4	①	5	②
6	③	7	①	8	③	9	③	10	②
11	④	12	②	13	④	14	①	15	②

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第32講　開国とその影響

1　開国

①和親条約の締結（1854年～）

A　**日米和親条約〔神奈川条約〕（1854年，13代家定・老中首座阿部正弘）**

あ　調印（横浜村にて）

日本全権⇒林韑(はやしあきら)〔林大学頭(だいがくのかみ)〕　**米国全権⇒ペリー**

い　内容

・日本と合衆国との永世不朽(えいせいふきゅう)の和親

・下田・箱館の開港

・難破船(なんぱせん)乗組員の救助と薪水(しんすい)・食糧の供給

・アメリカに対する片務的最恵国待遇(へんむてきさいけいこくたいぐう)

・領事(りょうじ)駐在の許可⇒**1856年，総領事ハリス**が下田玉泉寺(ぎょくせんじ)に着任。

う　結果

寛永(かんえい)期以来の鎖国体制が崩壊

B　日英和親条約（1854年）

C　**日露和親条約（1854年）**

あ　調印（下田にて）

日本全権⇒川路聖謨(かわじとしあきら)　**露国全権⇒プゥチャーチン**

い　内容（全９条）

・下田・箱館・長崎の開港

・択捉島(えとろふとう)以南を日本領，得撫島(うるっぷとう)以北をロシア領とする。

・樺太(からふと)は両国人雑居の地とする

う　結果

北方(ほっぽう)の国境が画定，幕府は蝦夷地を再直轄（1855年）。

D　日蘭和親条約（1855年）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②安政の改革(1854年〜，老中阿部正弘の挙国一致策)

ペリー来航を朝廷に報告，諸大名・幕臣へも諮問。

☆朝廷の権威が高まり，親藩・外様にも政治発言の機会が発生。

A　**親藩・外様の政治参与(“雄藩連合”の発生)**

徳川斉昭(前水戸藩主)，松平慶永(越前藩主)，島津斉彬(薩摩藩主)，山内豊信〔容堂〕(土佐藩主)，伊達宗城(宇和島藩主)ら

B　有能幕臣の登用

江川太郎左衛門〔坦庵・英竜〕，川路聖謨，井上清直，岩瀬忠震，**勝海舟〔義邦〕**ら

C　**国防の強化**と**洋学の研究**

1853年　江戸湾品川沖に**台場**を築造⇒江川太郎左衛門の建議

大船建造の禁を解く⇒諸藩の洋式軍艦建造を奨励

1855年　**長崎**に**海軍伝習所**を設置⇒勝海舟・榎本武揚らが参加

蛮書和解御用を**洋学所**と改称

1856年　洋学所を**蕃書調所**と改称

江戸に**講武所**を設置⇒旗本・御家人に武術・砲術などを教える。

伊豆国韮山に反射炉を建設⇒韮山代官**江川太郎左衛門**による

1858年　江戸に**種痘所**の設置を許可⇒**伊東玄朴**ら

© RECRUIT HOLDINGS

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③通商条約の締結（1858年～）

Ａ　経過

1856年　**アメリカ総領事ハリスが下田に着任**，阿部正弘にかわる**老中首座堀田正睦**（ほったまさよし）と交渉開始。

☆**アロー戦争〔第二次アヘン戦争〕の結果（○英・仏vs清●）**を背景に，ハリスが幕府を説得。

1858年　堀田正睦，条約勅許（ちょっきょ）を得るため上洛。

☆**孝明天皇**（こうめい）や一橋派（ひとつばしは）の親藩・譜代大名の反対により挫折（ざせつ）。

南紀派（なんきは）の**井伊直弼**（いいなおすけ）**（彦根藩主）**が**大老**に就任，**無勅許のまま独断で条約に調印**〔違勅調印〕。

Ｂ　**日米修好通商条約（1858年）**

あ　調印（神奈川沖の米艦（べいかん）にて）

日本全権⇒井上清直（きよなお），岩瀬忠震（ただなり）　**米国全権⇒ハリス**

い　内容（1872年以後の改正を許可）

・**日本大君**（たいくん）**〔将軍〕と合衆国の親睦**（しんぼく）**を約束**

・下田・箱館の他に**神奈川（のち横浜に変更）・長崎・兵庫（のち神戸に変更）・新潟を開港**，神奈川開港６カ月後に下田は閉鎖（へいさ）。

・江戸・大坂の開市（かいし）（＝商取引の許可）

・**通商は自由貿易とする**

・**協定関税〔関税自主権の欠如〕**⇒別冊の**貿易章程**（しょうてい）で規定，従価税方式。

・**内外貨幣の同種同量による通用**

・開港場に**居留地**（きょりゅうち）を設置，一般外国人の国内旅行を禁止。

・居留地内の**領事裁判権を認める〔治外法権の承認〕**

う　結果

1859年より横浜・長崎・箱館で貿易開始。不平等条約のため，後年（こうねん）**明治政府**が改正に苦心することとなる。

え　批准（ひじゅん）

1860年，外国奉行**新見正興**（しんみまさおき）・目付小栗忠順（おぐりただまさ）らがポーハタン号で渡米。ブカナン大統領に謁見（えっけん）し，批准書を交換した。

☆**勝海舟**艦長の**咸臨丸**（かんりんまる）が随行，**日本人の手による太平洋横断に初めて成功。**

☆福沢諭吉らの他に，通訳としてジョン万次郎（まんじろう）〔中浜万次郎〕（土佐藩出身）も渡米した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

C　**安政の五カ国条約（1858年）**

同年, オランダ・ロシア・イギリス・フランスとも同様の不平等条約を締結。

2　開国の影響

①貿易〔居留地貿易〕の開始（1859年〜）

A　**貿易港**

横浜・長崎・箱館

☆横浜が全体の80％以上を占める。

B　取引

居留地で外国商人と日本商人〔売込商（うりこみしょう）・引取商（ひきとりしょう）〕が，おもに銀貨を用いて行う。

C　**相手国**

イギリス中心

☆アメリカは南北戦争のため後退。

D　**輸出品**

生糸・茶・蚕卵紙（さんらんし）・海産物などの半製品・食料品。

☆生糸が全体の80％を占め，大幅な輸出超過傾向。

E　**輸入品**

毛織物・綿織物・武器・艦船（かんせん）・綿糸（めんし）などの完成品。

---

②貿易の影響

A　生産構造の変化

あ　**輸出品（生糸・茶）の生産力が向上**

輸出産業である製糸業におけるマニュファクチュア経営は発達したが，その影響で繭価（けんか）が高騰（こうとう）し，**絹織物業は衰退**した。

い　**輸入品（綿織物・綿糸）業界の衰退**

綿織物業・紡績業・綿作（めんさく）は著（いちじる）しく衰退した。

B　流通機構の混乱

あ　自由貿易の開始による**在郷商人の台頭**

生糸の八王子〜横浜間など，生産地と開港場を結ぶ新しい流通ルートを開拓。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

い　**五品江戸廻送令**（1860年）

雑穀・水油・蠟・呉服・生糸の５品は，**必ず江戸の問屋商人を経て輸出するように命令。**

☆**物価抑制と貿易統制・問屋商人の保護をはかる。**外国商人の反対もあり，在郷商人はこの廻送令を無視したが，生糸以外の商品に関しては一時的な効果があった。

C　**金貨の流出**

日本と外国の金銀比価の相違（**日本＝1：5，外国＝1：15**）により10万両以上が流出。かわりに洋銀〔メキシコドル〕が流入。

☆**1860年**，質･量ともに著しく劣る**万延小判**の鋳造により流出は防いだが，**貨幣改鋳により，物価上昇に拍車をかけてしまった。**

D　**激しい物価上昇**

急激な輸出超過による国内物資の不足と万延貨幣改鋳が原因。

☆ペリー来航以来，人足徴発・**安政の大地震**（1854年～55年）・安政のコレラ（1858年）などに苦しんできた下級武士・農民・都市貧民をさらに困窮させた。

E　百姓一揆・打ちこわしの活発化

F　**攘夷運動**（**＝外国人排斥運動**）の激化

1860年　ヒュースケン（オランダ人）暗殺事件

☆アメリカ総領事ハリスの通訳が，薩摩浪士らに殺害される。

1861年　ロシア軍艦対馬占拠事件

☆ロシア軍艦ポサドニック号が対馬の半植民地化をはかるが挫折。

東禅寺事件

☆水戸浪士が高輪東禅寺のイギリス仮公使館を襲撃。

1862年　**生麦事件**⇒翌年の薩英戦争へと発展

☆**薩摩藩島津久光の行列を横切ったイギリス人が殺傷される。**

イギリス公使館焼打ち事件

☆長州藩士高杉晋作・久坂玄瑞らが，品川御殿山に建築中のイギリス公使館を焼打ち。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 32 講　確認テスト

1　12 代将軍家慶の 1853 年に来航したペリーを派遣した大統領とは？

①　モンロー　②　フィルモア　③　ブカナン　④　グラント

2　1853 年に解禁された，武家諸法度の条項とは？

①　参勤交代制　②　大船建造の禁

③　キリスト教の禁教　④　末期養子の禁

3　13 代将軍家定の 1854 年，日米和親条約を締結した老中首座とは？

①　阿部正弘　②　堀田正睦　③　井伊直弼　④　安藤信正

4　1854 年の日露和親条約で「両国人雑居の地」とされた島とは？

①　択捉島　②　得撫島　③　国後島　④　樺太

5　1840 年～ 42 年のアヘン戦争に続き，1856 年～ 60 年に発生し清が敗れた戦争とは？

①　太平天国の乱　②　アロー戦争　③　清仏戦争　④　北清事変

6　1854 年～ 55 年，江戸などに発生した大地震とは？

①　嘉永の大地震　②　安政の大地震

③　万延の大地震　④　文久の大地震

7　1856 年，江戸に設立され，旗本･御家人に武術･砲術などを教えた施設とは？

①　関口大砲製作所　②　海軍伝習所　③　講武所　④　蕃書調所

8　1858 年，大老井伊直弼と日米修好通商条約を調印した，アメリカの総領事とは？

①　ハリス　②　ヒュースケン

③　オールコック　④　アーネスト＝サトウ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

9　1859 年から居留地貿易が始まった港として，ふさわしくないものを一つ選べ。
①　横浜　②　長崎　③　箱館　④　下田

10　幕末の居留地貿易で最大の相手となった国とは？
①　イギリス　②　フランス　③　アメリカ　④　ロシア

11　幕末の居留地貿易の輸出品としてふさわしくないものを一つ選べ。
①　生糸　②　茶　③　蚕卵紙　④　毛織物

12　関東の在郷商人へ向けて，雑穀・水油・蠟・呉服・生糸に対する「五品江戸廻送令」が出された年は？
①　1859 年　②　1860 年　③　1862 年　④　1863 年

13　日本の１：５に対し，欧米における金銀比価の数値とは？
①　１：３　②　１：10　③　１：15　④　１：20

14　1860 年，条約批准のためポーハタン号で渡米した外国奉行とは？
①　新見正興　②　小栗忠順　③　勝海舟〔義邦〕　④　中浜万次郎

15　14 に随行し，日本人による初の太平洋横断に成功した船とは？
①　咸臨丸　②　開陽丸　③　三笠　④　武蔵

解答

1　②	2　②	3　①	4　④	5　②
6　②	7　③	8　①	9　④	10　①
11　④	12　②	13　③	14　①	15　①

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 33 講　江戸幕府の滅亡

1　江戸幕府の動揺

①幕閣の分裂⇒外交政策と将軍継嗣(けいし)問題（13代家定(いえさだ)に子がないため）で対立。

A　**南紀派(なんきは)**

あ　外交政策

和親外交（開国論）

い　将軍継嗣

血統を重視し，**徳川慶福(よしとみ)（紀伊藩主）**を推挙。

う　構成

井伊直弼(なおすけ)（彦根藩主）ら**門閥(もんばつ)譜代・旗本**や大奥。

☆幕府独裁体制の復活をめざす。

B　**一橋派(ひとつばしは)**

あ　外交政策

強硬外交（攘夷論）から，のち和親外交（開国論）へと次第に傾(かたむ)く。

い　将軍継嗣

年長･英明･人望を重視し，**一橋慶喜(ひとつばしよしのぶ)（前水戸藩主徳川斉昭(なりあき)の子）**を推挙。

う　構成

徳川斉昭(なりあき)（前水戸藩主），徳川慶勝(よしかつ)（尾張藩主），**松平慶永(よしなが)（越前藩主）**，**島津斉彬(なりあきら)（薩摩藩主）**，**山内豊信(とよしげ)〔容堂〕（土佐藩主）**，**伊達宗城(むねなり)（宇和島藩主）**ら**親藩・外様の有力大名。**

☆雄藩連合(ゆうはんれんごう)による幕政改革をめざす。

C　中間派

老中首座堀田正睦(まさよし)（佐倉藩主）

☆条約勅許を求めるが，孝明天皇や一橋派の反対により挫折(ざせつ)し失脚。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②大老井伊直弼の独裁（1858年～60年）

A　**井伊直弼が大老に就任（1858年）**

あ　**日米修好通商条約を無勅許のまま調印〔違勅調印〕**

☆本来別個（べっこ）の思想であるはずの**尊王論**（そんのうろん）と**攘夷論**（じょういろん）が結びつく（＝**尊王攘夷論**（そんのうじょういろん））。

い　**14代将軍として徳川家茂（いえもち）〔慶福（よしとみ）〕を擁立（ようりつ）**

う　水戸藩への戊午（ぼご）の密勅（みっちょく）降下

☆違勅調印に憤激した**孝明天皇**が，幕府を越えて直接水戸藩に攘夷の密勅を降下。井伊直弼はこれに激怒，安政の大獄（たいごく）の契機となる。

B　**安政の大獄（1858年～59年，反井伊派の弾圧⇒**老中間部詮勝（まなべあきかつ）が主導）

あ　**一橋慶喜，徳川斉昭，**徳川慶勝，**松平慶永，山内豊信〔容堂〕らを処分。**

い　川路聖謨（としあきら），岩瀬忠震（ただなり）ら開明的な幕臣も処罰。

う　**橋本左内（さない）（越前藩士），吉田松陰（しょういん）（長州藩士），頼三樹三郎（らいみきさぶろう）**（儒学者，頼山陽（らいさんよう）の子）**らを処刑。**

☆**梅田雲浜（うんぴん）**（若狭小浜（おばま）藩士）も獄死。

C　**桜田門外の変（さくらだもんがい）（1860年３月３日）**

通商条約の違勅調印・将軍継嗣問題・安政の大獄に憤激した**尊攘派（そんじょうは）の水戸浪士らが，江戸城桜田門外で井伊直弼を殺害。**

☆全国に衝撃，幕府の権威は失墜（しっつい）し独裁体制が崩壊。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③公武合体運動の展開（1860年〜64年ごろ）

公武合体論＝朝廷（公家）と幕府（武家）の協調により，幕藩体制の再建・強化をはかろうとする思想。

A　**幕府主導の公武合体運動＝和宮降嫁（1861年）**

老中安藤信正・老中首座久世広周の公武合体策。

1861年　**皇女和宮（孝明天皇の妹），14代家茂への降嫁**が決定。

☆侍従岩倉具視ら公武合体派の公卿が孝明天皇を説得，中山道を江戸へ下り翌年結婚。

1862年　坂下門外の変

☆和宮降嫁に憤激した尊攘派の志士が，江戸城坂下門外で安藤信正を襲撃。負傷した安藤は失脚，**幕府主導の公武合体運動は挫折。**

B　**雄藩主導の公武合体運動＝文久の改革（1862年）**

島津久光（＝薩摩藩主島津忠義の父）**の公武合体策。**

あ　**鹿児島から上洛，孝明天皇から幕政改革の勅命を受ける。**

☆**寺田屋事件**で藩内尊攘派〔有馬新七ら〕を粛清。

い　勅使**大原重徳**を奉じて江戸に東下，**文久の改革**を実施。

・将軍後見職⇒一橋慶喜

・政事総裁職⇒松平慶永（越前藩主）

・京都守護職⇒松平容保（会津藩主）

☆**参勤交代制の緩和（３年１勤）と妻子人質制の廃止**，洋式兵制の採用，オランダへの留学生派遣（榎本武揚・西周・津田真道ら）などを実施。

う　**江戸からの帰途，横浜で生麦事件を起こす。**

☆翌年，薩英戦争へ発展。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④尊王攘夷運動の激化（1862年～63年）

尊王攘夷論＝天皇崇拝思想（**尊王論**）と，開国反対・外国人排斥の思想（**攘夷論**）が，井伊直弼の違勅調印を契機に**反幕運動**として結びついたもの。

☆薩摩・長州・土佐などの雄藩も，下級武士・“草莽の**志士**”たちによる尊攘運動を一面で抑制・一面で利用したことから複雑な政争が展開した。

A　**長州藩尊攘派の京都制圧　（1862年）**

藩主毛利敬親は，藩士長井雅楽の「航海遠略策」を容れ，開国策による公武合体推進の立場をとっていたが，**高杉晋作・桂小五郎〔木戸孝允〕・久坂玄瑞らの尊攘派が台頭し，藩論を転換**した。

☆島津久光（薩摩藩）が文久の改革のため江戸に下る間に，尊攘派の公卿**三条実美**や，土佐藩の武市瑞山〔半平太〕と結び，公武合体派を抑え朝廷を動かした。

⇒京都ではいわゆる“天誅”事件が相次ぐ。

B　勅使三条実美，江戸に東下（1862年）

公武合体派（薩摩藩主導）の勅使大原重徳に続き，尊王攘夷派（長州藩主導）として，**幕府に攘夷の決行を迫る。**

C　**14代家茂の上洛**　　　　　（1863年３月）

３代家光以来の将軍上洛。**不本意にも５月10日の攘夷決行を孝明天皇に確約。**

D　**長州藩外国船砲撃事件〔下関事件〕（1863年５月）**

長州藩は５月10日以降，関門海峡を通過する米・仏・蘭船に対し**単独で攘夷を決行**。米・仏は即座に艦隊を派遣して報復。

☆藩兵の軍事力の低さに失望した**高杉晋作**は，志願制の**奇兵隊**など農商民を加えた諸隊の組織を決意。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑤攘夷運動の挫折

A　**薩英戦争**　　　　（1863年）

前年の**生麦事件の報復**のため，**イギリス艦隊が鹿児島に来航**して交戦。双方ともに被害を受け講和。**薩摩藩は**軍備近代化の必要性と**攘夷の無謀を痛感。**

☆**イギリスも薩摩藩の実力を評価，両者接近の契機となる。**

B　**八月十八日の政変**（1863年）

天皇＋公武合体派（公武合体派公卿と結ぶ幕府・薩摩藩・会津藩）の巻き返し。

☆過激な攘夷は天皇の本意ではないことを強調し，**長州藩の御所警備を解任。**三条実美・沢宣嘉らの**尊攘派公卿は長州藩に逃れる（＝七卿落ち）。**

☆孝明天皇による攘夷祈願の大和行幸計画も中止となる。

C　**天誅組の変**　　　　（1863年）

尊攘派公卿の中山忠光・**吉村寅太郎（土佐浪士）**らが大和国五條の代官所を襲撃。

D　**生野の変**　　　　（1863年）

尊攘派公卿の沢宣嘉・**平野国臣（福岡浪士）**らが但馬国生野の代官所を襲撃。

E　**天狗党の乱**　　　　（1864年）

水戸藩尊攘派の藤田小四郎（東湖の子）・武田耕雲斎らが筑波山で挙兵。攘夷延期を不服とし上洛をめざすが，追討軍に追われ加賀藩に降伏。

F　**池田屋事件**　　　　（1864年）

巻き返しをはかり**京都**に集合した尊攘派の志士を，京都守護職（会津藩主松平容保）配下の**新撰組**（**近藤勇**・土方歳三ら）が襲撃。

G　**禁門〔蛤御門〕の変**（1864年）

池田屋事件を契機に京都に攻め上った長州藩は，御所内外の戦いで幕府方〔薩摩藩・会津藩・桑名藩〕に敗れたうえ，**朝敵の汚名を着せられた。**

☆**真木和泉（久留米藩士），久坂玄瑞（長州藩士）らは自刃。**京都は戦火に包まれる。

H　**四国艦隊下関砲撃事件〔下関戦争〕**（1864年）

前年５月10日の外国船砲撃事件の報復として，**イギリス公使オールコックが主導する英・米・仏・蘭**の四国連合艦隊が下関を砲撃。

☆**長州藩も攘夷の無謀を痛感，イギリスとの接近の契機となる。**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

Ⅰ　**第一次長州征討〔第一次幕長戦争〕**（**1864年**，征長総督＝前尾張藩主徳川慶勝）
幕府が禁門の変を理由に長州征討の勅命を受けて出兵。**下関戦争の結果，保守派が復権した長州藩は尊攘派を弾圧，戦わずして幕府に恭順の態度を表した。**
☆翌年土佐藩でも尊攘派の武市瑞山らを弾圧，**攘夷運動は完全に挫折**した。

2　江戸幕府の滅亡

①列強の動き

A　**英・仏の対立**

あ　**イギリス**
オールコックのあとを引き継いだ**公使パークスが薩摩藩・長州藩に接近**。天皇を中心とする大名連合政権の実現を期待。

い　**フランス**
公使ロッシュが幕府に接近，経済的・軍事的援助を行う。

B　**条約勅許（1865年）**
英・米・仏・蘭の四国が共同で兵庫沖に艦隊を派遣し威嚇（いかく）。しかし，**兵庫開港は未（いま）だ認めず。**
☆孝明天皇の条約勅許により，攘夷論は公的には全滅した。

C　**改税約書（1866年）**⇒イギリス公使パークスが起草
下関戦争の賠償金（ばいしょうきん）減免・**兵庫開港未（み）勅許の代償**として，**輸入税を5％に引き下げ**，従価税方式から従量税方式へと関税を転換（高価格品の輸入が増加）。
☆**輸入が激増**，輸出超過時代から**輸入超過時代へ（1867年～）**。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②討幕〔倒幕〕運動の展開

A　**薩摩藩**

西郷隆盛・大久保利通らを中心に攘夷思想を放棄。**イギリスの支援**を背景に，藩論を公武合体から**武力討幕**に転換。**朝廷の公卿岩倉具視らと結ぶ。**

B　**長州藩**

1865年，**高杉晋作**が下関で挙兵し保守派から主導権を奪回。**桂小五郎〔木戸孝允〕・伊藤博文・井上馨・山県有朋**らが再び台頭，攘夷思想を放棄し藩論を**武力討幕**に統一。

C　**薩長同盟〔連合〕**（1866年，京都薩摩藩邸において）

土佐藩出身の坂本龍馬・中岡慎太郎の斡旋で，小松帯刀・**西郷隆盛（薩摩藩）**と**木戸孝允（長州藩）**が**密約**を締結。相互の援助を誓い**武力討幕派の主力を形成**した。

☆薩摩藩は，来るべき第二次長州征討に備え，長州藩の長崎での洋式武器購入（イギリス商人グラバーから）を援助。

D　**第二次長州征討〔第二次幕長戦争〕（1866年）**

薩長同盟の密約により薩摩藩は不参加。新式武装の長州藩が幕府軍を撃破。

☆流通の停滞により米価が高騰し，江戸・大坂で打ちこわしが多発。

☆**14代家茂が大坂城で急死，幕府軍不利のまま征討中止。**

---

③民衆の動き

A　**世直し一揆**・打ちこわしの激増

幕府・公議政体派（土佐藩・越前藩）・武力討幕派（薩摩藩・長州藩）各陣営に，支配体制の再編を急がせる。

☆1866年の一揆発生件数は，江戸時代を通じ最多となる。

B　社会不安の増大

あ　**黒住教・天理教・金光教**など新宗教の隆盛⇒明治期に**教派神道**となる

い　伊勢神宮への**御蔭参り**の大流行

う　**“ええじゃないか”**の乱舞（**1867年７月～**）

お札降りなどを契機に三河国で発生。以後，東海・畿内・中国・四国などに拡大。翌年春まで続き，**討幕運動に多大な影響を与えた。**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④江戸幕府の滅亡

A　**徳川慶喜，京都で15代将軍に就任（1866年）**

☆フランス公使ロッシュの意見により，洋風の職制・軍制を整備（＝慶応の改革）。

B　**孝明天皇の急死　　　　　　　　（1866年）**

☆**過激な討幕を好まず公議政体論者である天皇の急死は，幕府に大打撃を与えた。**

C　明治天皇即位　　　　　　　　（1867年）

D　**“ええじゃないか”発生　　　　　（1867年７月～）**

E　**大政奉還の上表　　　　　　　　（1867年10月14日）**

あ　**前土佐藩主山内豊信〔容堂〕が15代将軍慶喜に建白。**

☆坂本龍馬の“船中八策”を手本に**後藤象二郎**が藩論を統一。

い　**京都二条城において，慶喜が明治天皇に政権を奉還。**

☆慶喜のねらいは，支配体制の再構築にあったとみられる。

F　**討幕の密勅　　　　　　　　　（1867年10月14日）**

岩倉具視（公卿）らが薩長の武力討幕派と結び画策したが，大政奉還が許可されたため空振りに終わる。

G　坂本龍馬・中岡慎太郎暗殺事件　（1867年11月）

武力討幕派もしくは幕府見廻組の仕業とされるが不明。

H　**王政復古の大号令　　　　　　　（1867年12月９日）⇒武力討幕派の画策**

あ　**天皇中心の維新政府を樹立，幕府・摂政・関白を廃止。**

い　**三職**（**総裁**１名・**議定**10名・**参与**20名）を設置

☆総裁には**有栖川宮熾仁親王**が就任。

I　**小御所会議〔三職会議〕　　　　　（1867年12月９日）⇒武力討幕派の画策**

徳川慶喜の辞官納地（内大臣の辞退・領地の一部返上）を決定したが，公議政体派の山内豊信〔容堂〕（前土佐藩主）・松平慶永（前越前藩主）らは反対。

☆**旧幕府方はこれに憤激**，徳川慶喜は二条城から大坂城へ引き上げ，翌年**鳥羽・伏見の戦い**となる。⇒**戊辰戦争**の開始

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 33 講　確認テスト

1　13代将軍家定の正室篤姫〔天璋院〕の養父でもある薩摩藩主とは？

①　島津家久　②　島津重豪　③　島津斉彬　④　島津久光

2　将軍継嗣問題で紀伊藩主徳川慶福を推挙した，彦根藩主井伊直弼を中心とする譜代・旗本らを何というか？

①　南紀派　②　一橋派　③　雄藩連合　④　公議政体派

3　1858年，孝明天皇に条約勅許を求めたが挫折した老中首座とは？

①　阿部正弘　②　堀田正睦　③　安藤信正　④　久世広周

4　1858年～59年の安政の大獄で処刑された，適塾出身の越前藩士とは？

①　大村益次郎〔村田蔵六〕　②　橋本左内

③　福沢諭吉　④　佐野常民

5　尊王攘夷派の水戸浪士らが，桜田門外の変で大老井伊直弼を殺害した年は？

①　1860年　②　1862年　③　1863年　④　1864年

6　1862年，島津久光が主導した文久の改革で，京都守護職に就任した会津藩主とは？

①　保科正之　②　一橋慶喜　③　松平慶永　④　松平容保

7　1862年，京都で発生した薩摩藩尊攘派粛清事件とは？

①　東禅寺事件　②　寺田屋事件

③　生麦事件　④　池田屋事件

8　1862年，薩摩藩によるイギリス人殺傷事件が発生した場所とは？

①　品川の御殿山　②　横浜の生麦

③　江戸の坂下門外　④　京都の鳥羽・伏見

9　1863年，尊攘派公卿のリーダーとして，“七卿落ち”を経験した人物とは？

①　三条実美　②　沢宣嘉　③　中川宮　④　岩倉具視

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　1863年，尊攘派公卿中山忠光や土佐浪士吉村寅太郎らが大和国五條の代官所を襲撃した事件とは？

①　八月十八日の政変　②　天誅組の変
③　生野の変　④　天狗党の乱

11　1864年，下関戦争〔四国艦隊下関砲撃事件〕を主導したイギリス公使オールコックの著書とは？

①　『日本遠征記』　②　『日本滞在記』
③　『大君の都』　④　『英国策論』

12　下関で挙兵し保守派から主導権を奪還，藩論を武力討幕に統一した長州藩士とは？

①　高杉晋作　②　木戸孝允〔桂小五郎〕
③　久坂玄瑞　④　井上馨

13　京都において薩長同盟の密約が結ばれた年は？

①　1863年　②　1864年　③　1866年　④　1867年

14　1867年10月14日，15代将軍慶喜が大政奉還した場所とは？

①　江戸城　②　大坂城　③　二条城　④　京都御所

15　1867年12月９日，王政復古の大号令により設置された三職として不適切なものを一つ選べ。

①　総裁　②　議定　③　参与　④　参議

解答

1	③	2	①	3	②	4	②	5	①
6	④	7	②	8	②	9	①	10	②
11	③	12	①	13	③	14	③	15	④

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第34講　明治維新

1　戊辰(ぼしん)戦争

①戊辰戦争（1868年～69年）

1867年　12月　王政復古の大号令

小御所会議

1868年　１月　鳥羽・伏見の戦い⇒戊辰戦争開始

２月　東征大総督有栖川宮熾仁親王(ありすがわのみやたるひと)率(ひき)いる東征軍，江戸へ向け進軍。

☆**相楽総三(さがらそうぞう)**らの**赤報隊(せきほうたい)**も，年貢半減令を掲(かか)げ東山道を進軍。のち新政府の方針転換により“偽官軍(にせ)”として処刑される。

４月　江戸無血開城

☆旧幕臣山岡鉄舟(てっしゅう)が尽力(じんりょく)，新政府の東征軍参謀(さんぼう)西郷隆盛と旧幕府の勝海舟が会談し決定。

５月　**奥羽越(おううえつ)列藩同盟**の成立

☆東北・北陸諸藩が結んだ反新政府軍事同盟。

彰義隊(しょうぎたい)の鎮圧〔**上野(うえの)戦争**〕

☆上野寛永寺(かんえいじ)で大村益次郎(ますじろう)（長州藩）らの新政府軍が鎮圧。

７月　長岡城の戦い

☆河井継之助(つぐのすけ)（長岡藩）らが新政府軍に抵抗。

９月　**会津藩降伏**　〔**会津戦争**〕

☆**白虎隊(びゃっこたい)**など壊滅，藩主松平容保(かたもり)は降伏し，奥羽越列藩同盟も崩壊。

1869年　５月　五稜郭(ごりょうかく)の戦い〔箱館戦争〕⇒戊辰戦争終結

☆**榎本武揚(えのもとたけあき)**（旧幕臣）ら降伏。

---

②戊辰戦争における新政府の財源

A　御用金の徴収

三井組・小野組（京都），鴻池家(こうのいけ)（大坂）など

B　**不換(ふかん)紙幣の発行**

太政官札(さつ)（1868年），**民部省札**（1869年）

☆由利公正(ゆりきみまさ)（越前藩）の建議。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　明治維新

①御一新の基本方針

A　**五箇条の誓文**(1868年３月14日，京都御所紫宸殿にて)

あ　成立過程

由利公正(越前藩)が起草⇒福岡孝弟(土佐藩)が修正⇒木戸孝允(長州藩)が加筆修正

い　内容

公議輿論〔世論〕の尊重，開国和親，天皇親政など。

☆武力討幕派(岩倉具視･薩摩藩･長州藩など)が，公議政体派(土佐藩･越前藩など)を抑えつつ欧米列強の支持を得ようとしたため，開明的な内容となっている。

B　**五榜の掲示**　(1868年３月15日)

あ　定３札(永世の定法)

・五倫の道(＝儒教の倫理)を正す

・**徒党・強訴・逃散の禁止**

・**切支丹邪宗門の禁止**

☆**浦上信徒弾圧事件**(1867年～)をうけて。

い　覚２札(一時の掲示)⇒戊辰戦争開始後の外国人殺傷や草莽活動増加への対応

・万国公法の履行(＝外国人殺傷の禁止など)

・脱藩浮浪の禁止

う　形式

一般民衆への新政府の基本姿勢を**高札**で示す。

☆旧幕府の法令と内容的に変わらず。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

C　**政体書**（**1868年**閏４月）

あ　成立の過程

アメリカ合衆国憲法を模倣，福岡孝弟（土佐藩）・副島種臣（肥前藩）が起草。

い　内容

・中央集権（**太政官七官制**）

☆三職筆頭の総裁を廃止。地方は府藩県三治制とする。

・**形式上の三権分立**と議事制度の採用

☆立法機関の**議政官**（上局〔議定・参与〕・**下局〔貢士〕**），行政機関の行政官，司法機関の刑法官を設置。

☆のち議政官の下局は公議所（1868年）⇒集議院（1869年）となる。

・**高級官吏の４年ごとの互選制**（１度のみ実施）

☆実際には，有力公家や雄藩藩士が重要官職を独占する体制であった。

D　**東京遷都**（**1869年**）⇒中央集権を確立するために実施

1868年　７月　江戸を**東京**と改称

８月　明治天皇即位の礼

９月　**明治と改元，一世一元の制**

1869年　９月　**事実上の東京遷都**

---

②版籍奉還（1869年）⇒大久保利通・木戸孝允が建議。

1868年閏４月　府藩県三治制

1869年　１月　**薩長土肥４藩主の版籍奉還**

６月　**全藩に版籍奉還命令**

☆旧藩主は世襲制の**知藩事**となり，**そのまま藩政にあたる。**

☆知藩事には石高にかわる**家禄**（石高の10分の１）を支給。

---

③廃藩置県（1871年）

1871年　２月　**薩長土**より**御親兵**を徴集

７月　**廃藩置県**の詔⇒１使３府302県を設置（年内に**１使３府72県**）

☆**中央から派遣される府知事・県令〔県知事〕による中央集権体制が確立。**知藩事は罷免され，家禄と華族の身分を保証し

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

たうえで，**東京移住**を命じられた。

☆諸藩の貢租(こうそ)は新政府の手に移ったが，同時に多額の負債も引き継ぐこととなった。

3　官制の整備

①官制改革

A　経過

1867年　三職〔総裁・議定(ぎじょう)・参与(さんよ)〕　（王政復古の大号令による）

1868年　**太政官七官制**　**（政体書による）**

1869年　太政官二官六省制　（版籍奉還後の改革による）

☆祭政一致(さいせいいっち)の名目で**神祇官(じんぎかん)を太政官の上位に置く。**

1871年　太政官三院制　（廃藩置県後の改革による）

☆**正院**（**最高機関**，太政大臣・左右大臣・**参議**），**左院（立法機関）**，**右院**（協議機関，各省の長官(ちょうかん)〔卿(きょう)〕・次官(じかん)〔大輔(たゆう／たいふ)〕）

☆**神祇官は神祇省に格下げ**，民部省を廃止。

B　**藩閥政府**の形成⇒いわゆる**薩長土肥(さっちょうどひ)**

あ　**公家**

三条実美(さねとみ)（太政大臣），**岩倉具視(ともみ)（右大臣）**ら

い　**薩摩**

大久保利通，**西郷隆盛**，**黒田清隆**，**松方正義(まさよし)**，西郷従道(つぐみち)，大山巌(いわお)ら

う　**長州**

木戸孝允(たかよし)，**伊藤博文**，**井上馨(かおる)**，**山県有朋(やまがたありとも)**ら

え　**土佐**

板垣退助，**後藤象二郎**，福岡孝弟(たかちか)，谷干城(たてき)ら

お　**肥前**

大隈重信(おおくましげのぶ)，**江藤新平**，副島種臣，大木喬任(おおきたかとう)ら

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②軍制の整備

1869年　兵部省の設置⇒**大村益次郎**〔村田蔵六〕**(長州藩)の尽力**

☆大村はこの年，不平士族に暗殺される。

1871年　**御親兵**の徴集

☆のち近衛兵⇒近衛師団へと発展。

４鎮台(東京・大阪・東北・鎮西)の設置

1872年　兵部省の廃止，**陸軍省・海軍省**の設置。

徴兵告諭の発布⇒**山県有朋(長州藩)の尽力**

1873年　**徴兵令の発布⇒国民皆兵**を目標とし，**満20歳の男子を３年間徴兵。**

☆兵役免除規定(**戸主・嗣子**・養子，官吏・官立学校生徒，**代人料**270円を納める者など)が多く，**実際には庶民の次男以下にのみ適用された。**

☆士族の不満や農民の**徴兵令反対一揆〔血税騒動〕**もあった。

６鎮台(東京・大阪・仙台・熊本・名古屋・広島)の設置

---

③官庁の新設

1869年　**開拓使**の設置

☆蝦夷地を**北海道**と改称，その開拓と経営を担う。

1870年　**工部省**の設置(1885年に内務省に吸収)

☆殖産興業政策を推進，**初代工部卿は伊藤博文(長州藩)**。

1871年　**文部省**の設置

☆教育制度の整備を推進，**初代文部卿は大木喬任(肥前藩)**。

1873年　**内務省**の設置

☆**殖産興業・警察事務・地方行政を統括，初代内務卿は大久保利通(薩摩藩)**。

1874年　東京警視庁の設置⇒川路利良(薩摩藩，初代大警視)の建議

☆邏卒を巡査と改称。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 34 講　確認テスト

1　戊辰戦争(1868年～69年)の発端となった戦いとは？

①　鳥羽・伏見の戦い　②　長岡城の戦い
③　会津戦争　④　五稜郭の戦い

2　“偽官軍”として処刑された，赤報隊の中心人物とは？

①　近藤勇　②　相楽総三　③　山岡鉄舟　④　河井継之助

3　旧幕府の勝海舟と会談し，江戸無血開城を決定した新政府軍参謀とは？

①　有栖川宮熾仁　②　西郷隆盛　③　板垣退助　④　黒田清隆

4　1868年，江戸で彰義隊を鎮圧した，適塾出身の長州藩士とは？

①　大村益次郎　②　山県有朋　③　前原一誠　④　井上馨

5　旧幕府の軍艦開陽丸を奪い，箱館で“蝦夷共和国”総裁となり，五稜郭の戦いで降伏後は新政府で大臣を歴任した旧幕臣とは？

①　勝海舟　②　松平容保　③　榎本武揚　④　土方歳三

6　1868年３月14日，五箇条の誓文が発せられた場所は？

①　江戸城　②　大坂城　③　二条城　④　京都御所

7　五箇条の誓文を「広く会議を興し…」と最終的に加筆修正した人物とは？

①　由利公正　②　福岡孝弟　③　木戸孝允　④　副島種臣

8　1868年閏４月に制定された政体書が模倣した国とは？

①　イギリス　②　フランス
③　アメリカ　④　プロイセン〔ドイツ〕

9　政体書で採用された(形式的な)三権分立と関係ないものを一つ選べ。

①　議政官　②　行政官　③　刑法官　④　神祇官

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　江戸時代最後の元号とは？

①　慶長　　②　嘉永　　③　元治　　④　慶応

11　薩長土肥４藩主が率先して応じた版籍奉還が実施された年とは？

①　1868年　　②　1869年　　③　1871年　　④　1872年

12　廃藩置県に備え，薩長土３藩から徴集された，公称１万人の兵とは？

①　奇兵隊　　②　御親兵　　③　近衛兵　　④　近衛師団

13　1871年の太政官三院制と関係ないものを一つ選べ。

①　正院　　②　左院　　③　右院　　④　元老院

14　大村益次郎〔村田蔵六〕を引き継ぎ徴兵告諭・徴兵令制定に尽力した，陸軍・長州閥を代表する人物とは？

①　伊藤博文　　②　井上馨　　③　山県有朋　　④　桂太郎

15　1871年に設置された文部省で，初代文部卿となった肥前藩出身者とは？

①　大隈重信　　②　江藤新平　　③　副島種臣　　④　大木喬任

解答

1	①	2	②	3	②	4	①	5	③
6	④	7	③	8	③	9	④	10	④
11	②	12	②	13	④	14	③	15	④

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第35講　明治初期の諸事業

1　四民平等

①四民平等

A　士農工商身分の撤廃（1869年）

あ　**華族**（公卿・大名）⇒多くの特権あり

い　**士族**（一般武士）　⇒特権は徴兵令・秩禄処分・廃刀令により消滅。

☆一時期，微禄の武士は「卒」とされた。

う　**平民**（農・工・商・えた・ひにん）

B　形式的な平等政策

あ　**平民にも苗字を許可**

い　**平民と華族･士族との通婚を許可**⇒しかし，華族･士族意識は強烈に残存。

う　**平民の移転・職業選択の自由**

え　身分解放令〔賤称廃止令〕（1871年）

☆えた・ひにんの呼称を廃止したが，**“新平民”**という差別的呼称も残存し，形式的な解放令に過ぎなかった。

参考：**アイヌ**の立場

1878年　アイヌを“旧土人”とする

1899年　北海道旧土人保護法の制定

☆保護地に集住，農業に従事させるなど**同化政策**をとった。

1997年　アイヌ文化振興法〔アイヌ新法〕の制定

C　**戸籍法（1871年）**

翌**1872年**，全国民の苗字と名前を登録（**壬申戸籍⇒初の近代的全国戸籍**）。

☆華族・士族・平民の別を記載したため，社会的差別の温存につながった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②士族の解体

A　**秩禄**(ちつろく)〔家禄・賞典禄(しょうてんろく)〕の整理

財政負担(歳出の30％以上)の解消をはかる。

1873年　秩禄奉還の法

☆希望者に一時金を支給，約３分の１を整理。

1875年　米の現物支給から現金支給〔金禄〕へと転換

1876年　秩禄処分(**金禄公債証書**(きんろくこうさいしょうしょ)による一時金の支給)

☆華族＝平均６万４千円，士族＝平均約500円

B　**士族授産**

あ　官吏(かんり)・巡査・教員・新聞記者など

い　帰農

う　**"士族の商法"**による下級士族の没落

え　**屯田兵**(とんでんへい)(**北海道**，1874年～1904年)

C　**不平士族**の抵抗

徴兵令・秩禄処分・廃刀令により特権を失い動揺。

あ　**言論による抵抗⇒自由民権運動**

い　**武力による抵抗⇒士族の反乱**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　地租改正

①目的

安定した財源の獲得，近代的土地私有の創出。

---

②前提

1871年　田畑勝手作を許可〔作付制限令の撤廃〕

1872年　田畑売買を許可　〔田畑永代売買の禁の撤廃〕

地価を定め地券〔壬申(じんしん)地券〕を発行

☆1886年，登記法(とうきほう)の公布により意義を失い地券制度は廃止となる。

---

③実施

1873年　地租改正条例

☆1881年までに，山林・原野(げんや)を除きほぼ完了。

---

④要点

A　**課税基準**

収穫高(石高)　⇒**地価**(地方官の査定により決定)へ

B　**納入方法**

物納　(米など)⇒**金納(地租は地価の３％)**

☆1877年から2.5％に引き下げ。

C　**納税者**

村請(むらうけ)制〔耕作者〕⇒**地主〔地券所有者〕**と確定

D　その他

あ　**入会地(いりあいち)のうち，所有権を立証できないものは官有地に編入。**

☆地租改正反対一揆の一因となる。

い　地価の１％を，地方税である**民費**として金納。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑤影響

A　**政府**

ひとまず安定した税収を確保し，財政の基礎が確立。

☆従来（江戸時代）の年貢収入を維持する方針で実施。

B　**地主〔地券所有者〕**

土地所有権が確立。**地租は定額で固定されているため，米価高騰（こうとう）により利益は増大。**

☆寄生地主制の確立。

C　**一般自作農**

高率の地租に苦しみ，小作人に転落する者が増加。一部は低賃金労働者として都市に流出。

D　**小作農**

高率の現物小作料により貧窮。一部は低賃金労働者として都市に流出。

E　**地租改正反対一揆**の多発

茨城県の茨城大一揆〔真壁（まかべ）騒動〕，三重・愛知・堺・岐阜県の三重・東海大一揆〔伊勢暴動〕（1876年）など

F　**意義**

財政の基礎・近代的税制の確立。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3　近代産業の育成

①目標

富国強兵・殖産興業

---

②準備

A　専売制の廃止，株仲間解散　　　（1868年）

B　関所・津留（つどめ）・宿駅・助郷役（すけごうやく）の撤廃（1869年）

---

③官庁

A　**工部省（1870年**～85年）

鉄道・造船・鉱山・電信・工作などを管轄

B　**内務省（1873年）**

勧業・土木・地方行政・警察などを管轄

---

④指導

のべ３千人におよぶ**御雇外国人**（おやといがいこくじん）の活躍。

---

⑤鉄道

A　**新橋～横浜間（1872年，イギリスの援助）**

☆53分間で首都と開港場を結ぶ“**陸蒸気**（おかじょうき）”。

B　大阪～神戸間（1874年）

C　大阪～京都間（1877年）

---

⑥軍事⇒旧幕藩施設の継承・拡充

東京砲兵工廠（ほうへいこうしょう），大阪砲兵工廠，横須賀造船所，長崎造船所，石川島造船所，兵庫造船所など。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑦**通信**⇒のち逓信省の管轄（1885年～）

A　**郵便**

1871年　官営郵便制度の発足⇒前島密の建議

☆東京～大阪間で郵便事業開始。まもなく全国均一料金制を採用し郵便網が発達。

1877年　万国郵便連合条約〔ＵＰＵ〕に加盟

B　**電信**

1869年　**東京～横浜間**

1874年　長崎～小樽間

☆長崎～上海の海底電線を通じて欧米と接続。

C　**電話**

1877年　輸入

1890年　官営の電話事業開始

---

⑧**海運**

内務卿大久保利通・大蔵卿大隈重信の庇護を受け，**岩崎弥太郎（土佐藩）**設立の**三菱会社**が躍進。

1870年　土佐藩営の土佐商会を譲り受け，九十九商会（のち三川商会）を創設。

1873年　三菱商会と改称

1874年　台湾出兵の軍事輸送に活躍

1875年　郵便汽船三菱会社に拡張発展

1877年　西南戦争の軍事輸送に活躍

1878年　紀尾井坂の変で大久保利通殺害

1881年　明治十四年の政変で大隈重信下野

1885年　日本郵船会社

☆競合相手の**共同運輸会社（政府・三井系）**と合併。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑨農業

A　**駒場農学校**　　（**東京府**）

B　三田育種場　　（東京府）

C　内藤新宿試験場（東京府）

D　**札幌農学校**　　（**北海道**，1876年）

☆教頭として**アメリカ人クラーク**が赴任しキリスト教にもとづく教育を展開。のち**内村鑑三**・**新渡戸稲造**らを輩出した（＝**札幌バンド**）。

E　安積疏水の開削（福島県）

☆猪苗代湖の水を郡山盆地に供給。

---

⑩産業

A　製糸・紡績の器械生産を促進

富岡製糸場・**新町紡績所**（**群馬県**），千住製絨所・品川硝子製造所・深川セメント製造所（東京府）などの**官営模範工場**を設立。

B　勧業政策

1877年　第一回内国勧業博覧会（東京上野公園にて）

1885年　農商務省の書記官前田正名が『興業意見』を編纂。

---

⑪北海道

開拓次官（**のち長官**）**黒田清隆**が**アメリカ人ケプロン**を顧問として招き，**アメリカ式大農場制度**の移殖をはかる。

1868年　箱館裁判所を設置

1869年　蝦夷地を**北海道**と改称，東京に**開拓使**を設置。

1871年　開拓使を札幌に移転

1874年　**屯田兵制度**の開始

1876年　**アメリカ人クラーク**を招き，**札幌農学校**開校。

1882年　開拓使を廃止，函館・札幌・根室三県体制となる。

1886年　三県ともに廃止，**北海道庁**を設置。

☆1900年に衆議院議員選挙法を施行。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈***Note***〉

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

4　近代的貨幣・金融制度の整備

①近代的貨幣・金融制度の整備

A　**新貨条例**　　　　（1871年，伊藤博文の建議）

円・銭（せん）・厘（りん）の十進法による金本位制確立をはかる。

☆造幣局で**金貨・銀貨・銅貨**を鋳造。

☆実際には金銀複本位制（開港場では貿易銀，国内では不換（ふかん）紙幣を使用）。

B　新たな政府紙幣〔明治通宝札〕の発行（1872年）

太政官札（1868年），民部省札（1869年）に続く不換紙幣を発行。

C　**国立銀行条例**　　（1872年，渋沢栄一の建議）

アメリカの**ナショナル=バンク**の制度にならった**民間銀行**を設立。**民間の資本力で兌換（だかん）紙幣を発行させようとした。**

☆**発行銀行券の正貨（せいか）兌換（だかん）を義務付けた**ため，設立はわずか４**行**（第一国立銀行〔東京〕など）にとどまる。

D　**国立銀行条例改正（1876年）**

発行銀行券の正貨兌換義務を取り除いたうえ，金禄公債証書を資本金とすることも認められたので，第十五国立銀行〔華族銀行〕をはじめ設立が急増した。

☆第百五十三国立銀行（1879年，京都）まで。

---

②政商（せいしょう）の成長

三井組，岩崎弥太郎〔三菱〕，古河市兵衛（ふるかわいちべえ），五代友厚（ごだいともあつ），安田善次郎（ぜんじろう）などが政府と結託し特権を得た。

☆のちに**財閥（ざいばつ）**へと成長するものも多かった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

5　明治初期の国際問題

①岩倉遣外使節団（1871年～73年）

A　**目的**

欧米諸国の視察と条約改正の予備交渉

B　**全権**

右大臣岩倉具視を大使に，**大久保利通（薩摩）**，**木戸孝允・伊藤博文（長州）**，山口尚芳（なおよし）（肥前）が副使として随行（ずいこう）。

☆新島襄（にいじまじょう）は通訳として，**中江兆民（ちょうみん）（土佐）・津田梅子**らは留学生として同行。

C　**結果**

欧米視察は一定の成果をあげるが，条約改正の予備交渉は完全に失敗。

☆記録係として随行した**久米邦武（くにたけ）**は『（特命全権大使）**米欧回覧実記（べいおうかいらんじっき）**』を著す。

D　**影響**

この外遊体験が，使節団と留守政府（三条実美（さねとみ）・西郷隆盛・板垣退助・江藤新平ら）との対立を引き起こし，**明治六年の政変〔征韓論争〕**が発生する。

---

②清国との関係

1871年　**日清修好条規（日本全権⇒伊達宗城（むねなり）　清国全権⇒李鴻章（りこうしょう））**

☆**わが国初の対等条約**だが，日本側は不満で1873年に批准（ひじゅん）。

琉球漂流民殺害事件

☆**台湾で琉球民が殺害される。**

1872年　**琉球藩**の設置（前年に鹿児島県に編入されていた）

☆**尚泰（しょうたい）**を藩王とし，華族に列する。

1874年　**台湾出兵〔征台（せいたい）の役（えき）〕**

☆琉球漂流民殺害事件を理由に**西郷従道（つぐみち）**が出兵。木戸孝允はこれに反対し政府から下野。

☆大久保利通が北京（ペキン）で交渉，駐清イギリス公使ウェードの調停により日清互換条款（ごかんじょうかん）を締結。清が日本に賠償金50万両（テール）を支払い，宮古・八重山（やえやま）諸島を日本領とすることで決着した。

1879年　**沖縄県を設置，琉球処分**を完了

☆前アメリカ大統領グラントの調停（先島分島案（さきしまぶんとう）＝宮古・八重山諸島を清に譲り，清は日本に西欧（せいおう）並みの権限を与える）は失敗。

☆琉球問題は，日清戦争における日本の勝利によって解決（1895年）。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③朝鮮（李朝）との関係

1873年　**征韓論**⇒武力による朝鮮の開国をめざす

☆欧米の視察から帰国した岩倉具視・大久保利通・木戸孝允ら〔内治(ないち)優先派〕に敗れた，留守政府の**西郷隆盛・板垣退助・江藤新平ら〔征韓派〕が下野**（＝明治六年の政変）。

1875年　**江華島(こうかとう)事件**

☆日本の軍艦雲揚(うんよう)号が朝鮮を挑発，砲撃される。

1876年　**日朝修好条規〔江華条約〕（日本全権⇒黒田清隆）**

☆領事裁判権・無関税特権などを承認させた，**日本優位の不平等条約。**

☆釜山(ふざん)など３港（のち仁川(じんせん)・元山(げんざん)と決定）の開港と貿易の開始，**清国の宗主権(そうしゅけん)を否定。**

---

④国境の画定

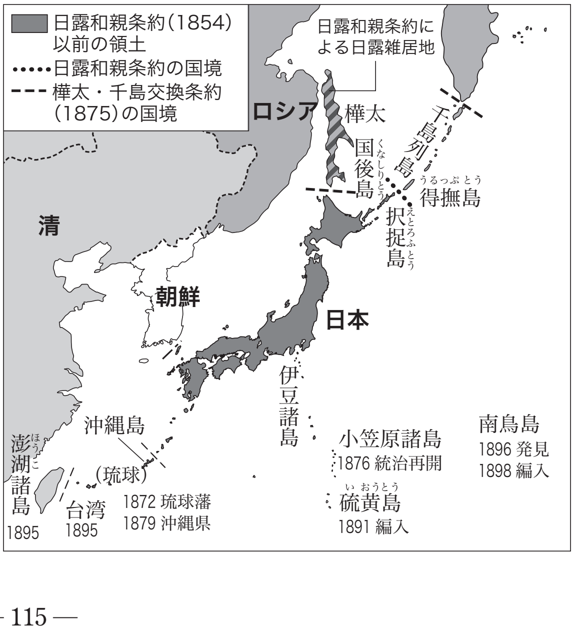
A　**樺太(からふと)・千島(ちしま)交換条約**（**1875年**，ペテルブルグにて）

日本全権⇒榎本武揚(えのもとたけあき)　露国全権⇒ゴルチャコフ

開拓長官黒田清隆が，開拓事業専念のため樺太の放棄を主張。**ロシアに樺太領有を認める代わりに，日本が千島列島すべてを領有。**

B　**小笠原(おがさわら)諸島の領有**　（1876年）

前年に米・英に対し領有宣言，内務省のち東京府が管轄。



© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 35 講　確認テスト

1　士農工商が撤廃され新たに設定された身分のうち，皇族に続くものとは？

①　華族　②　士族　③　卒　④　平民

2　前年の戸籍法にもとづき 1872 年に編纂された，初の近代的全国戸籍とは？

①　壬辰戸籍　②　壬申戸籍　③　戊辰戸籍　④　戊申戸籍

3　1872 年に解禁された農村向け法令とは？

①　田畑勝手作の禁　②　田畑永代売買の禁

③　分地制限令　④　流地禁止令

4　地租改正の導入時，地価の１％を金納する地方税を何といったか？

①　(加)地子　②　村入用・町入用

③　民費　④　固定資産税

5　“竹槍でドンと突き出す二分五厘”とよばれたように，農民一揆の影響で地租が３％から 2.5％に下げられた年とは？

①　1874 年　②　1876 年　③　1877 年　④　1878 年

6　殖産興業政策推進のため，1870 年に設置された省とは？

①　工部省　②　文部省　③　内務省　④　逓信省

7　1873 年，初代内務卿として政府の実質的リーダーとなった薩摩藩出身者とは？

①　西郷隆盛　②　大久保利通　③　松方正義　④　大山巌

8　1871 年の官営郵便制度発足に中心的役割を果たした人物とは？

①　横井小楠　②　大村益次郎　③　渋沢栄一　④　前島密

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

9　土佐藩出身の政商で，三菱の創始者となった人物とは？

①　岩崎弥太郎　②　安田善次郎

③　浅野総一郎　④　川崎正蔵

10　政府により東京府に設置されたものとして不適切なものを一つ選べ。

①　駒場農学校　②　三田育種場

③　内藤新宿試験場　④　新町紡績所

11　官営模範工場の富岡製糸場（群馬県）で指導にあたったフランス人とは？

①　ロッシュ　②　ブリューナ　③　ビゴー　④　モレル

12　1877 年，第一回内国勧業博覧会が開催された場所とは？

①　東京（上野）　②　横浜　③　京都　④　大阪

13　1871 年，伊藤博文の建議で制定された，円・銭・厘の十進法による貨幣制度確立をはかった法令とは？

①　新律綱領　②　新貨条例

③　国立銀行条例　④　日本銀行法

14　1871 年に横浜港を出た岩倉遣外使節団に随行し，『（特命全権大使）米欧回覧実記』を編纂した人物とは？

①　新島襄　②　久米邦武　③　中江兆民　④　津田梅子

15　1871 年に締結された，わが国初の対等条約とは？

①　改税約書　②　日清修好条規

③　日朝修好条規　④　樺太・千島交換条約

解答

1	①	2	②	3	②	4	③	5	③
6	①	7	②	8	④	9	①	10	④
11	②	12	①	13	②	14	②	15	②

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第36講　自由民権運動と立憲国家の成立

1　新政府への抵抗

①士族の反乱

A　背景

あ　新政府への不満

徴兵令・征韓論の敗北（1873年），廃刀令・秩禄処分（1876年）などによる特権の剥奪（はくだつ）と経済的困窮（こんきゅう）。

☆薩長藩閥に対する他藩出身者の不満も増大。

い　**征韓派参議の下野（1873年，明治六年の政変）**

不平士族が西郷隆盛・江藤新平らの下（もと）に結集。

B　展開

1874年　**佐賀の乱（江藤新平**〔前参議・司法卿（きょう）〕ら）

☆攘夷征韓を主張し征韓党を結成するが敗退，江藤は処刑された。

1876年　**神風連（じんぷうれん）〔敬神党〕の乱**（太田黒伴雄（おおたぐろともお）〔旧熊本藩士〕ら）

☆廃刀令に憤激した攘夷主義者たちが，熊本鎮台を襲撃。

秋月（あきづき）の乱（宮崎車之助（しゃのすけ）〔旧秋月藩士〕ら）

☆神風連の乱に呼応し，福岡県で挙兵。

萩の乱（**前原一誠（まえばらいっせい）**〔前参議〕ら）

☆旧長州藩士らが挙兵，前原は処刑された。

1877年　**西南戦争（西郷隆盛**〔前参議〕ら）

☆**鹿児島**の私学校生を中心とした最大・最後の反乱。

☆**最強の士族軍が敗れ，新政府の徴兵軍の実力が認知される。**

1878年　**紀尾井坂（きおいざか）の変**

☆大久保利通が暗殺され，“維新の三傑（さんけつ）”はすべて死去。

竹橋（たけばし）事件

☆西南戦争後の待遇に対する不満から近衛兵（このえへい）が反乱。

☆衝撃を受けた政府は軍人訓戒（くんかい）を発布し参謀本部を設置（1878年）。

☆1882年，さらに**軍人勅諭（ちょくゆ）（西周（にしあまね）らが起草）**を発布。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

C　結果

あ　**西南戦争を最後に武力による反抗は終結，以後は言論による自由民権運動へ。**

い　**西南戦争における莫大（ばくだい）な戦費調達のため政府は不換紙幣を濫発（らんぱつ），インフレーションを招く。**

---

②農民の抵抗

A　原因⇒新政府への不満

あ　開明的政策への不満

身分解放令（1871年），太陽暦（れき）の採用（1872年）など。

い　負担増大への不満

学制（1872年），徴兵令・地租改正（1873年）など。

B　展開⇒**農民一揆**の発生

あ　学制反対一揆

い　**徴兵令反対一揆〔血税（けつぜい）騒動〕**

う　**地租改正反対一揆**⇒1876年に拡大

☆**地租を2.5%に引き下げ**，民費も軽減（**1877年**，“竹槍（たけやり）でドンと突き出す二分（ぶ）五厘（りん）”）。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　自由民権運動の展開

①自由民権運動の背景

A　西洋思想の流入

イギリス流功利(こうり)主義やフランス流自由主義〔天賦(てんぷ)人権思想〕の流入。

B　反政府運動の高揚(こうよう)

農民一揆や不平士族の反乱が多発。

C　**征韓論の敗北〔明治六年の政変〕（1873年）**

征韓派参議である**西郷隆盛（薩摩）・板垣退助（土佐）・後藤象二郎(しょうじろう)（土佐）・副島種臣(そえじまたねおみ)（肥前）・江藤新平（肥前）**が下野(げや)。

---

②自由民権運動の開始（段階＝“士族民権〔上流民権〕”）

民撰(みんせん)議院設立の建白書を**太政官左院(さいん)**に提出（**1874年**，古沢滋(ふるさわしげる)が起草）。

A　背景

薩長藩閥による“有司(ゆうし)専制”に対する士族たちの不満。

B　署名者

板垣退助・後藤象二郎・副島種臣・江藤新平ら８名。

☆**東京**で**愛国公党（わが国初の政社）**を結成。

C　内容

“維新の功労者”たる士族・豪農・豪商の参政権を要求。

☆全文が「**日新真事誌(にっしんしんじし)**」（**イギリス人ブラック**が創刊した邦字(ほうじ)新聞）に掲載される。

D　**民撰議院論争**⇒全国に拡大

あ　**早期開設論**

大井憲太郎(けんたろう)〔馬城台次郎(ばじょうだいじろう)〕，津田真道(まみち)，西村茂樹(しげき)ら

い　**時期尚早(しょうそう)論**

加藤弘之(ひろゆき)，森有礼(ありのり)，西周(あまね)ら

E　意義

政府には時期尚早(しょうそう)と無視されたが，以後発展する自由民権運動の口火となる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③自由民権運動の展開

1874年　１月　**東京**で**愛国公党**を設立

民撰議院設立の建白書を**左院**に提出

４月　**高知**で**立志社**を設立⇒**板垣退助・片岡健吉・植木枝盛**(えもり)ら

☆各地で**政社**の結成あいつぐ。

1875年　１月　**大阪会議（大久保利通**・木戸孝允・**板垣退助）**

☆①木戸孝允・**板垣退助の参議復帰**②**（漸次**(ぜんじ)**）立憲政体樹立の詔**

③**元老院・大審院**(だいしんいん)**・地方官会議**の設置が決定

２月　**大阪**で**愛国社**を結成（第１回大会）⇒全国にある政社の連合組織

６月　**讒謗律**(ざんぼうりつ)**・新聞紙条例**

1877年　６月　立志社建白

☆西南戦争中，国会開設･地租軽減･対等外交などを天皇に上表。

1878年　７月　**三新法〔郡区町村編制法・府県会規則・地方税規則〕**

☆初の統一的地方制度，地方の民会(みんかい)と自治を支える。

９月　**愛国社再興**（第２回大会，大阪）

☆豪農・商工業者参加の**"豪農民権"**へと発展。

1879年　11月　愛国社，第３回大会（大阪）において国会開設請願書の提出を決議

1880年　３月　愛国社，第４回大会（大阪）において**国会期成**(きせい)**同盟**へと発展

４月　**集会条例**

☆政治結社・集会の届け出制や屋外集会の禁止などを規定。

1881年　８月　**開拓使官有物払い下げ事件**

☆**開拓使長官黒田清隆**が，同じ**薩摩藩出身**である政商**五代友厚**(ごだいともあつ)の関西貿易社に対し，不当な低価格で官有物を払い下げようとしたことが露呈(ろてい)。藩閥による"有司専制"だとして世論の攻撃を浴び，**払い下げは中止に追い込まれる。**

10月　**明治十四年の政変**⇒大久保利通死去後の政府内部の主導権争い

☆国会の**早期開設**を主張する**参議大隈重信**を，**時期尚早**(しょうそう)とする**参議伊藤博文**らが罷免(ひめん)。同時に**国会開設の勅諭〔詔〕**を発布し，**1890年の国会開設を公約**した。

↓↓↓

私擬(しぎ)**憲法**の作成・民権論の高揚(こうよう)・**政党**の結成へ

A　**私擬憲法**〔憲法草案〕

あ　『私擬憲法意見』　（共存同衆〔小野梓ら〕）

い　『国憲意見』　（福地源一郎）

う　**『私擬憲法案』**　**（交詢社）**

☆イギリス流議院内閣制・二院制・制限選挙を主張。

え　『**日本帝国憲法〔五日市憲法〕**』　（千葉卓三郎ら）

お　**『東洋大日本国国憲按』**　**（植木枝盛）**

☆主権在民・一院制を主張，抵抗権・革命権を定め最も急進的。

か　**『日本憲法見込案』**　**（立志社）**

B　**民権論**の高揚

あ　**民権派**

『民約訳解』『三酔人経綸問答』**（中江兆民）**，『天賦人権論』（馬場辰猪），『天賦人権弁』**『民権自由論』（植木枝盛）**

い　**国権派**

『人権新説』（加藤弘之）

う　**女流民権家**

岸田〔中島〕俊子，景山〔福田〕英子らが活躍。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

C　**政党**の結成

あ　**自由党**　（1881年～84年）

主要人物　**板垣退助，後藤象二郎，片岡健吉，植木枝盛，星亨(ほしとおる)**，河野広中(こうのひろなか)，中島信行(のぶゆき)ら

性　格　**フランス流急進主義**

主　張　**主権在民，一院制，普通選挙**

支持層　**不平士族，豪農・豪商，貧農など**

新　聞　**「自由新聞」**

い　**立憲改進党**（1882年～）

主要人物　**大隈重信**，矢野竜渓(りゅうけい)〔文雄(ふみお)〕，小野梓，犬養毅(いぬかいつよし)，尾崎行雄(ゆきお)ら

性　格　**イギリス流漸進(ぜんしん)主義**

主　張　**主権在君民〔君民同治〕，二院制，制限選挙**

支持層　**知識人，都市実業家（とくに三菱）など**

新　聞　**「郵便報知新聞」**

う　**立憲帝政党**（1882年～83年）

主要人物　**福地(ふくち)源一郎**〔桜痴(おうち)〕ら

性　格　**ドイツ流国家主義**

主　張　**主権在君，二院制，制限選挙**

支持層　**官僚，神職(しんしょく)，僧侶，国学者，儒学者など保守層**

新　聞　**「東京日日新聞」**

3　松方デフレ財政

①大隈財政（1873年～80年，大蔵卿大隈重信）

A　背景

あ　**インフレーションの進行**

殖産興業政策や西南戦争の軍事負担から，政府の不換紙幣・民間の国立銀行券を濫発，通貨価値が下落した。

い　**財政の破綻**

インフレによる歳入の実質的減少と，輸入超過による大量の正貨流出。

B　政策

あ　酒造税・地方税の増税

い　内地産業の勃興・輸出金融の促進により，輸出の増加をはかるが挫折。

☆1880年，貿易金融専門の**横浜正金銀行**を設立。

う　不換紙幣整理のため外国債募集を提案するが，伊藤博文らの反対により挫折。

え　**経費節減のため，官営事業の払い下げを計画（1880年，工場払下げ概則）**

☆基準が厳しいうえ高額であったため，払い下げが進まず挫折。

C　明治十四年の政変（1881年）による参議大隈重信の罷免により頓挫。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②松方財政（1881年～，大蔵卿〔のち大蔵大臣〕松方正義（まさよし））

A　目的

あ　**インフレーションの収拾**

☆**正貨〔銀・金〕蓄積（ちくせき）と，不換紙幣〔政府紙幣・国立銀行券〕整理をはかる。**

い　**安定した貨幣制度の確立**

☆通貨を統一し，近代的な信用制度の確立をはかる。

B　**政策＝デフレ政策**

あ　間接消費税〔酒造税・煙草（タバコ）税など〕を中心とする**増税により歳入増加**

い　**軍事費を除く緊縮財政〔デフレ財政〕により歳出減少**

☆**1884年に工場払下げ概則を廃止し，軍事工場と鉄道を除く官営事業の払い下げを積極的に実施。**

う　農商務省の設置（1881年）

☆民間企業の育成をはかる。

え　**銀本位制の貨幣制度を確立**

1882年　中央銀行として**日本銀行**を設立

1883年　**国立銀行条例再改正**

☆**国立銀行から紙幣発行権を取り上げ**，普通銀行に転換させる。

☆国立銀行券は，徐々に兌換（だかん）紙幣と引き換えて処分。

1885年　**日本銀行，銀兌換の日本銀行券発行を開始**

1886年　政府紙幣〔不換紙幣〕の銀兌換を開始

C　松方デフレ財政の**悪影響**

あ　**深刻な不況（ふきょう）**⇒増税と不換紙幣回収による物価下落のため

い　**寄生地主制の発展**

・**米価や繭価（けんか）の暴落により，中小地主や自作農が小作農に転落。**

☆増税＋定額金納の地租に苦しむ。

・**大地主は土地を集積し，金融業・商業への投資を開始。**

☆**貧農は都市へ流入し，低賃金労働者となる。**

・全国的な不況のため一般都市民も困窮

う　**社会が動揺，豪農・豪商が離脱して自由民権運動が急進化。**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

D　松方デフレ財政の**好影響**

あ　**銀本位制の確立**

い　民間企業の勃興(ぼっこう)

☆官営事業払い下げ，金利低下にともなう積極的な資金調達などによる。

う　特権的**政商**資本の育成

☆民間の投資が活発化し，資本の原始的蓄積(ちくせき)が進行。

E　官営事業の払い下げ

あ　**鉱山業**

高島炭鉱〔炭坑〕	**（長崎県）**	**後藤象二郎のち三菱**
院内銀山	（秋田県）	古河(ふるかわ)市兵衛
阿仁銅山	（秋田県）	古河市兵衛
三池炭鉱〔炭坑〕	**（福岡県）**	**佐々木八郎のち三井**
佐渡金山	（新潟県）	三菱
生野銀山	（兵庫県）	三菱
釜石(かまいし)鉄山	（岩手県）	田中長兵衛

い　**セメント業**

深川セメント製造所	**（東京府）**	**浅野総一郎**

う　**造船業**

長崎造船所	**（長崎県）**	**三菱**
兵庫造船所	（兵庫県）	川崎正蔵(しょうぞう)

え　繊維(せんい)工業

新町紡績所	**（群馬県）**	**三井**
富岡製糸場	**（群馬県）**	**三井**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈*Note*〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

4　自由民権運動の激化⇒衰退⇒再燃

①民権運動の転換（豪農民権から農民〔貧農〕民権へ）

A　岐阜事件（1882年，「板垣死すとも自由は死せず」）

自由党総理の**板垣退助**が，岐阜県の演説会場で襲撃され負傷。

☆この事件で全国の自由党員が動揺したことに対し，政府の井上馨・伊藤博文らは**三井**から密かに板垣退助・後藤象二郎の洋行費を出資させ，懐柔をはかった。

B　**自由党の内紛と立憲改進党との対立**

板垣退助・後藤象二郎の外遊問題を立憲改進党が攻撃したが，自由党は大隈重信と**三菱**との関係を指摘し反撃。

☆自由党内では左派と右派が対立，左派が急進化の動きをみせる。

C　政府による弾圧の強化

集会条例改正（1882年），新聞紙条例改正（1883年）

D　**豪農層の民権運動離脱と運動の急進化**

松方デフレ財政による不況の深刻化と国会開設の勅諭が原因

☆松方デフレは，貧農と結びついた各地の自由党員の運動を急進化させた。

E　自由党の準備政党化

1890年の帝国議会開設に備える

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②激化事件の続発と運動の衰退（1882年～86年）

準備政党化の方向性に飽き足らぬ**自由党急進派と結びついた貧農の一揆的事件**が続発。結果，**自由民権運動は著**（いちじる）**しく衰退した。**

1882年 12月　**福島事件　（福島県）**

☆**県令三島通庸**（みちつね）**vs県会議長河野広中**（こうのひろなか）ら

1883年 ３月　高田事件　（新潟県）

1884年 ５月　群馬事件　（群馬県）

９月　**加波山**（かばさん）**事件（茨城県）**

☆栃木県令を兼任していた三島通庸の暗殺計画が露呈（ろてい）。

10月　**自由党解党**

☆一連の急進化により党員を統率する自信を失った指導部が，解党を決議。

秩父（ちちぶ）**事件　（埼玉県）**

☆旧自由党員らが，貧農たちの**困民党**を指導して約１万人で蜂起（ほうき）。**軍隊が出動**して鎮圧した，**最大の激化事件。**

12月　名古屋事件（愛知県）

飯田（いいだ）事件　（長野県）

大隈重信が立憲改進党を脱党

1885年 11月　**大阪事件　（大阪府）**

☆**大井憲太郎・景山〔福田〕英子**（ひでこ）ら旧自由党左派が，朝鮮の独立運動支援と日本の内政改革との連動を企（くわだ）て，朝鮮半島に渡ろうとした事件。

1886年 ６月　静岡事件　（静岡県）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③民権派の再結集（1886年～89年）

条約改正問題の紛糾（ふんきゅう）により民権派が再び台頭し，反政府運動が高まる。

1886年～大同団結（だいどうだんけつ）運動の提唱（はじめ**星亨（ほしとおる）**，のち**後藤象二郎**が中心）

☆帝国議会開設を前に，反政府諸派の結集による議会の多数党結成をめざす運動。⇒井上馨（かおる）外相の**鹿鳴館（ろくめいかん）外交への反発**により拡大。

1887年　三大事件建白運動

☆**①地租の軽減②言論集会の自由③外交失策の挽回（ばんかい）**を要求し，民権派が続々と上京。

---

④政府による弾圧と懐柔

1887年　保安条例

☆伊藤博文首相・山県有朋（やまがたありとも）内相・三島通庸（みちつね）警視総監の下（もと）で制定，**民権派570名を皇居外３里の地に３年間追放。**

☆片岡健吉，星亨（ほしとおる），中江兆民，尾崎行雄らがその対象となった。

1888年　**大隈重信，第一次伊藤博文内閣の外務大臣として入閣。**

1889年　大日本帝国憲法発布

☆大赦（たいしゃ）をうけた民権家も，大同団結運動に復帰。

後藤象二郎，黒田清隆内閣の逓信（ていしん）大臣として入閣

☆後藤の裏切りにより運動が混乱，大同団結運動は終焉（しゅうえん）。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈*Note*〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

5　立憲国家の成立

①憲法制定の経過

1876年　**元老院**，憲法案の編纂に着手

1880年　岩倉具視・伊藤博文ら，完成した『**日本国憲按**』を握り潰(つぶ)す。

1881年〜 私擬憲法がさかんにつくられる

参事院を設置（議長＝伊藤博文）

1882年　伊藤博文，憲法調査のためヨーロッパへ出発

☆**プロイセン〔ドイツ〕流**憲法理論を**グナイスト〔ベルリン大学〕**，**シュタイン〔ウィーン大学〕**らに学ぶ。

1883年　岩倉具視(ともみ)死去，伊藤博文帰国。

1884年　制度取調局を宮中(きゅうちゅう)に設置（局長＝伊藤博文）

華族令の制定（井上毅(こわし)が起草，**貴族院開設の準備**）

☆**従来の華族に維新の功臣を加え**，皇室を中心とする特別の身分（＝“皇室の藩屛(はんぺい)”）とした。

☆**公・侯・伯・子・男の５爵位**

皇室財産を規定

☆急速に増額し，皇室の地位を経済的に強化。

1885年　内閣制度の創設

☆**総理大臣**	**伊藤博文（長州）**	**内務大臣**	**山県有朋（長州）**
外務大臣	**井上　馨（長州）**	**大蔵大臣**	**松方正義（薩摩）**
陸軍大臣	大山　巌(いわお)（薩摩）	海軍大臣	西郷従道(つぐみち)（薩摩）
司法大臣	山田顕義(あきよし)（長州）	**文部大臣**	**森　有礼(ありのり)（薩摩）**
逓信(ていしん)大臣	**榎本武揚(たけあき)（幕臣）**	**農商務大臣**	**谷　干城(たてき)（土佐）**

☆**宮内省(くないしょう)〔宮内大臣**＝伊藤博文〕を内閣から分離，天皇に政治責任が及ばないようにした。

☆**宮中(きゅうちゅう)・府中の別**を明確にするため**内大臣府**を設置。**三条実美(さねとみ)**が**内大臣**となり，天皇を**常侍輔弼(じょうじほひつ)**し御璽(ぎょじ)・国璽(こくじ)の保管にあたった。

1886年〜 憲法の起草（神奈川県夏島(なつしま)にて）

☆**伊藤博文・井上毅(こわし)・伊東巳代治(みよじ)・金子堅太郎(けんたろう)・ロエスレル（ドイツ人）**ら

学校令の公布

☆文部大臣森有礼

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

1888年　**市制・町村制**の公布（**山県有朋内務大臣，ドイツ人モッセの助言**）

☆人口2万5000人以上の町が市とされる。

枢密院の設置（**初代議長伊藤博文**）

☆**天皇の最高諮問機関**，“欽定憲法の番人”。

1889年　**大日本帝国憲法**の発布

☆アジアで唯一の立憲国家となる。

皇室典範の制定

☆一般には公布されず，議会の修正も全く許さなかった。

衆議院議員選挙法・貴族院令の公布

☆**直接国税15円以上を納める25歳以上の男子に選挙権**が発生。

1890年　**府県制・郡制**の公布

☆地方議会では財産による制限選挙が行われたので，地方名望家とよばれる寄生地主や有産者が実権を握った。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②大日本帝国憲法と日本国憲法の比較

A　**大日本帝国憲法（1889年２月11日公布，黒田清隆内閣）**

あ　**欽定（きんてい）憲法**

い　**プロイセン〔ドイツ〕憲法を模範（もはん）とする**

う　**天皇主権〔主権在君〕**

え　**天皇は神聖不可侵（しんせいふかしん），統治権を総攬（そうらん）する国家元首**

お　天皇は広範（こうはん）な**天皇大権（てんのうたいけん）**を行使

か　天皇大権としての**陸海軍の統帥権（とうすいけん）**（臣民（しんみん）には兵役の義務）が存在

き　**臣民の人権は法律により制限**

く　**帝国議会は天皇の協賛機関**

け　**衆議院と貴族院の二院制（両院の対等）**

こ　内閣は天皇の輔弼（ほひつ）機関

さ　**国務大臣は天皇に対し個々に責任を負う**

し　**中央集権体制**⇒府知事・県知事は内務省が官僚を派遣

す　**憲法改正は天皇が勅命をもって発議**⇒帝国議会の議決

B　**日本国憲法（1946年11月３日公布，1947年５月３日施行，吉田茂①内閣）**

あ　**民定憲法**⇒実質はＧＨＱすなわちアメリカの制定

い　おもにアメリカ合衆国憲法を模範とする

う　**国民主権〔主権在民〕**

え　**天皇は**日本国と日本国民統合の**象徴（しょうちょう）**

お　天皇の**国事行為**には**内閣の助言と承認**が必要，国政に関する機能はもたず

か　**平和主義**（**戦争放棄**・戦力の不保持・交戦権の否認）⇒**第９条**

き　**基本的人権の尊重**

く　**国会は国権の最高機関で，国の唯一の立法機関**

け　**衆議院と参議院の二院制（衆議院の優越）**

こ　**議院内閣制**

さ　**内閣は国会に対し，連帯して責任を負う**

し　**地方自治**を尊重

す　**憲法改正は国会が発議⇒国民投票**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③法典の編纂

1870年　新律綱領の公布
☆明・清の律をもとに養老律や御定書百箇条を加味。
1873年　改定律例の公布
☆司法卿江藤新平らがフランス刑法も一部参考にして起草。罰金・懲役・死刑を採用。
1880年　**刑法**・治罪法の公布⇒**ボアソナード（フランス人）**
☆罪刑法定主義が初めて明文化，**大逆罪**・不敬罪・内乱罪・姦通罪の規定。
1889年　**大日本帝国憲法**の公布・皇室典範の制定
1890年　**刑事訴訟法・民事訴訟法**の公布
民法（フランス法系）の公布⇒**ボアソナード**ら
☆**民法典論争**起こる。
（△穂積八束"民法出デヽ忠孝亡ブ"vs梅謙次郎"家長権は封建の遺物"▲）
商法の公布⇒ロエスレル（ドイツ人）
☆日本の商習慣に合わず，商法典論争が起こる。
1892年　民法・商法の施行延期決定
1893年　法典調査会の設置
☆総裁伊藤博文，起草委員梅謙次郎・穂積陳重ら
1896年　**修正民法〔明治民法〕（ドイツ法系）**の公布開始⇒**穂積陳重**らが修正
☆**戸主権**が強い家父長的**家制度**が残存，極端な**男尊女卑**。
1899年　修正商法の公布と施行⇒梅謙次郎らが修正
1907年　修正刑法（ドイツ法系）の公布

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 36 講　確認テスト

1　1877 年に九州で発生した，最大・最後の士族反乱とは？

①　佐賀の乱　②　神風連〔敬神党〕の乱
③　秋月の乱　④　西南戦争

2　徴兵令反対一揆の別称とは？

①　世直し一揆　②　脱隊騒動　③　血税騒動　④　真壁騒動

3　1874 年，東京で結成されたわが国初の政社とは？

①　愛国公党　②　立志社　③　石陽社　④　愛国社

4　1874 年，民撰議院設立建白書が掲載された邦字新聞「日新真事誌」を創刊したイギリス人とは？

①　モレル　②　ブラック　③　ハーン　④　コンドル

5　1875 年，大久保利通・木戸孝允・板垣退助の 3 名で行われた会議とは？

①　東京会議　②　横浜会議　③　大阪会議　④　京都会議

6　1878 年に発布された，初の統一的地方制度である「三新法」として不適切なものを一つ選べ。

①　郡区町村編制法　②　府県会規則
③　地方税規則　④　市制・町村制

7　1880 年に発布された民権運動の弾圧法とは？

①　讒謗律・新聞紙条例　②　集会条例
③　保安条例　④　治安警察法

8　1881 年，明治十四年の政変で下野した肥前藩出身の参議とは？

①　大隈重信　②　江藤新平　③　大木喬任　④　副島種臣

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

9　土佐藩出身の民権家植木枝盛の著書として不適切なものを一つ選べ。
①　『民権自由論』　②　『天賦人権弁』
③　『東洋大日本国国憲按』　④　『民約訳解』

10　1882 年，初の激化事件である福島事件を起こした福島県令とは？
①　河野広中　②　三島通庸　③　大井憲太郎　④　山県有朋

11　1887 年の三大事件建白運動の“三大事件”として不適切なものを一つ選べ。
①　地租の軽減　②　言論集会の自由
③　外交失策の挽回　④　関税自主権の回復

12　1876 年～ 80 年にかけて元老院が編纂した憲法案とは？
①　『日本国憲按』　②　『私擬憲法案』
③　『国憲意見』　④　『日本憲法見込案』

13　渡欧した伊藤博文がプロイセン流憲法理論を学んだ，ベルリン大学の教授とは？
①　グナイスト　②　シュタイン　③　ロエスレル　④　モッセ

14　1888 年，伊藤博文を初代議長に設置された天皇の最高諮問機関とは？
①　元老院　②　大審院　③　枢密院　④　重臣会議

15　戸主権の強い，ドイツ法系の明治民法を修正・起草した人物とは？
①　ボアソナード　②　梅謙次郎
③　穂積陳重　④　穂積八束

解答

1	④	2	③	3	①	4	②	5	③
6	④	7	②	8	①	9	④	10	②
11	④	12	①	13	①	14	③	15	③

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 37 講　議会政治の確立と条約改正

1　初期議会

①帝国議会の開設

A　議会の構成

衆議院・貴族院の**二院制**，法律案・予算案に対する**天皇の協賛機関**。

あ　**衆議院**

各道府県の公選議員で構成，**基本的には貴族院と対等（予算の先議権はあり）**。

い　**貴族院**

皇族・華族・勅任（勅撰および多額納税者など）の各議員で構成。

B　**衆議院議員選挙法（1889年，**小選挙区制の**制限選挙）**

あ　**選挙権**

満25歳以上の男子で，直接国税15円以上を納める者。

☆約45万人，全人口4000万人の**1.1％**。

い　被選挙権

満30歳以上の男子で，直接国税15円以上を納める者。

C　**超然主義**演説**（1889年2月12日，黒田清隆首相）**

政府は政党に左右されず，独自の政策を立案・推進するという政治姿勢。

☆憲法発布の翌日，地方長官を鹿鳴館に集めて行った訓示。歴代の藩閥内閣は基本的に超然主義を継承。

D　**第一回総選挙（1890年，第一次山県有朋内閣）**

総議席300をめぐる争いは，**民党が過半数を獲得**し勝利。

☆選挙後に，集会及政社法（1890年）を制定。

あ　**民党**　（旧民権派政党＝171議席）

立憲自由党（130議席），**立憲改進党**（41議席）

い　**吏党**　（政府支持政党＝79議席）

大成会（79議席）

う　その他（政府支持＝50議席）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②初期議会（1890年～94年）

A　藩閥政府と民党の対立

あ　政府

“**超然主義**”（1889年，黒田清隆首相），“主権線・利益線”論（1890年，山県有朋（やまがたありとも）首相）にもとづく**軍事費増額要求**。

い　民党

“**政費節減**（軍拡予算反対・行政整理）・**民力休養**（地租軽減・地価修正）”を唱え，**予算審議権を武器に政府の予算案を否決・削減**。

B　第一議会（1890年～91年，第一次山県有朋内閣，争点＝予算問題）

政府は黒田清隆内閣の“超然主義”を継承，国家の“**主権線（国境）・利益線（朝鮮）**”防衛のため軍備拡張を主張。

↓↓↓

総選挙で大勝した民党は“**政費節減・民力休養**”を唱え，予算の削減を要求。

↓↓↓

立憲自由党土佐派の一部28名の裏切りにより双方が妥協，**政府の軍備拡張予算が辛（かろ）うじて成立**。

☆これに憤激した中江兆民（ちょうみん）は，議会は“無血虫（むけつちゅう）の陳列場（ちんれつじょう）”と批判して議員を辞職。

☆立憲自由党は板垣退助を総理に再び**自由党**と改称，統制を強化。

C　第二議会（1891年，第一次松方正義内閣，争点＝予算問題）

政府は今年度も軍備拡張予算案を提出。民党は予算案を否決，軍艦建造費・製鋼所設立費を削減。

↓↓↓

樺山資紀（かばやますけのり）海相（薩摩藩出身）による藩閥政府擁護（ようご）の**蛮勇（ばんゆう）演説**で議会は紛糾（ふんきゅう）。

以後民党は重要議案をことごとく否決。

↓↓↓

政府は議会を解散，第二回総選挙へ突入

D　第二回総選挙（1892年，第一次松方正義内閣）

品川弥二郎（しながわやじろう）内相が大規模な**選挙干渉**を行い，民党候補を弾圧。

↓↓↓

多数の死者・重傷者を出した，**流血の大選挙干渉にもかかわらず民党が勝利**。過半数の163議席を獲得。

☆品川弥二郎内相は引責辞任，西郷従道（つぐみち）らとともに大成会にかわる吏党として**国民協会**を結成。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

E　第三議会（1892年，第一次松方正義内閣，争点＝予算問題）

総選挙に勝利した民党は，選挙干渉を非難するとともに，政府の予算案を再度否決。

↓↓↓

閣内対立・動揺が激しくなった松方内閣は，議会終了後総辞職に追い込まれる。

F　**第四議会（1892年～93年，第二次伊藤博文内閣〔元勲（げんくん）内閣〕，争点＝予算問題）**

政府は今年度も軍備拡張予算案を提出。民党は予算案をまたも否決し，軍艦建造費などを削減。さらに内閣弾劾（だんがい）上奏案を可決し政府を追い込む。

↓↓↓

1893年，政府は明治天皇の**建艦詔書（けんかんしょうしょ）〔和衷協同（わちゅうきょうどう）の詔書〕**により**辛うじて軍備拡張予算を成立させる**。

☆これにより民党は以後軍備予算問題に関しては政府に妥協せざるを得なくなった。

↓↓↓

自由党と政府との提携が強まり，民党連合は崩壊。

☆背景＝自由党の星亨（ほしとおる）による立憲改進党批判を契機とした両党の対立。

G　**第五議会（1893年，第二次伊藤博文内閣，争点＝条約改正問題）**

立憲改進党・国民協会などが**対外硬派（こうは）連合〔硬六派（こうろっぱ）〕**を結成，その勢力は議会の過半数を占める。

↓↓↓

対外硬派連合は，現行条約励行（れいこう）の強硬外交を主張（外国人の内地雑居に反対）。

政府の陸奥宗光（むつむねみつ）外相が展開する条約改正交渉を軟弱と非難。

☆背景＝千島艦（ちしまかん）事件（1892年，イギリスとの海難（かいなん）事故における不当裁判）

↓↓↓

さらに衆議院議長星亨（ほしとおる）・農商務大臣後藤象二郎らの収賄（しゅうわい）問題により議会は紛糾（ふんきゅう）。

↓↓↓

政府は議会を解散，第三回総選挙へ。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

H　第六議会（1894年，第二次伊藤博文内閣，争点＝条約改正問題）

条約改正問題は継続。総選挙で過半数を確保した対外硬派連合が，内閣弾劾上奏案を可決。

↓↓↓

政府は再び議会を解散，第四回総選挙となるが，**まもなく日清戦争に突入。**

I　第七議会（1894年，第二次伊藤博文内閣，争点＝なし）

日清戦争開戦のため，各政党は政府批判を一時的に中断。大本営（だいほんえい）が設置された広島で開かれた議会は，戦争関係の予算案・法律案をすべて全会一致（ぜんかいいっち）で可決。

☆以後，立憲改進党も政府への接近を開始。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　条約改正

①改正の目的

A　**最恵国待遇の相互平等化**　　　（**和親条約**第９条）

B　**治外法権〔領事裁判制度〕の撤廃**（**修好通商条約**第６条）

C　**関税自主権の回復**　　　　　　（**修好通商条約**第４条）

---

②岩倉具視　（1871年～73年，右大臣）

A　**目的**

条約改正の予備交渉と欧米諸国の視察

B　経過

1871年　岩倉具視を全権とする遣外使節団を派遣

1873年　帰国後は内治優先論を唱え，留守政府の征韓論と対立。

☆明治六年の政変

C　**結果**

条約改正の予備交渉は完全に失敗，欧米視察は一定の成果をあげる。

---

③寺島宗則　（1876年～79年，外務卿）

A　**目的**

明治前期の財政危機（インフレ・輸入超過）を乗り切るため，**国別交渉による税権の回復をめざす。**

B　経過

1878年，**アメリカとの間で税権回復交渉に成功**。しかし，**イギリス・ドイツの反対**や，ハートレー事件（イギリス商人のアヘン密輸に対するイギリス領事の無罪判決）にともなう国内世論の反発により失敗。

C　**結果**

以後，法権回復の優先が世論となる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④井上馨(かおる)　（1882年～87年，外務卿のち外務大臣）

A　**目的**

一括(いっかつ)交渉による法権の回復，税権の一部回復（輸入関税の引き上げ）。

B　経過

1882年～　東京で計26回にわたる予備会議を開催

1883年　東京日比谷に**鹿鳴館(ろくめいかん)**を建設（**イギリス人コンドル**が設計）

☆連日の舞踏会(ぶとうかい)・音楽会を中心とした，極端な**欧化主義政策**を推進（＝**鹿鳴館外交・鹿鳴館時代**）。

1886年　５月　東京で計27回にわたる条約改正会議を開催

10月　**ノルマントン号事件**

☆紀伊半島沖における日本人搭乗の**イギリス**貨物船沈没事件。

日本人乗客全員を見殺しにしたイギリス人船長に有利な判決。

☆**法権回復の必要性を痛感**。妥協(だきょう)的な井上案への反対の声が高まる。

民権派，**星亨(ほしとおる)**（のち**後藤象二郎(しょうじろう)**）を中心に**大同団結運動**を開始

1887年　条約改正の代償として，①**外国人判事の任用**②**外国人の内地雑居〔内地開放〕**③**法典の予約（＝欧米同様の法典整備）**を秘密裡(り)に容認。

９月　暴露(ばくろ)された極端な欧化主義政策に対して，政府内外から批判が集中。井上外相は辞任に追い込まれる。

☆政府内⇒ボアソナード（法律顧問），谷干城(たてき)（農商務大臣）

☆政府外⇒民権派・国権派

10月　民権派，**三大事件建白運動**を開始。

C　**結果**

条約改正会議は無期延期となる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑤大隈重信　（1888年～89年，外務大臣）

A　**目的**

列国間の対立を利用した，**国別秘密交渉による法権の回復**と税権の一部回復。

B　経過

外国人判事任用を大審院に限ること以外は井上案をほぼ踏襲し，メキシコ・アメリカ・ドイツ・ロシアの同意を得る。

↓↓↓

秘密のはずの大隈案が，イギリスの「**ロンドン＝タイムズ**」紙に暴露され，世論が沸騰（ふっとう）。民権派・国権派が連合して反対。

☆外国人判事任用は，憲法違反としても問題化（枢密院議長伊藤博文が非難）。

↓↓↓

1889年，憤激した**玄洋社**（頭山満（とうやまみつる）を中心とした九州の超国家主義右翼団体）の来島恒喜（くるしまつねき）が，大隈外相を爆弾で襲撃。

↓↓↓

黒田清隆内閣は総辞職。右足を失う重傷を負った大隈外相ものちに辞任。

C　**結果**

条約改正交渉は再度中止

---

⑥青木周蔵（しゅうぞう）　（1889年～91年，外務大臣）

A　目的

国別秘密交渉による法権回復と税権の一部回復。**最恵国待遇の相互平等化。**

B　経過

外国人判事を任用せず，外国人の内治雑居はほぼ認める。

↓↓↓

ロシアの東アジアへの南下（1891年，露仏（ろふつ）同盟締結・**シベリア鉄道**起工）を警戒した**イギリスが，ほぼ同意を示す。**

↓↓↓

大津事件（**1891年**，訪日中の**ロシア皇太子**〔のちのニコライⅡ世〕を警備中の巡査津田三蔵（さんぞう）が暴行）により，**青木周蔵は外相を辞任。**

☆日露関係の悪化を恐れた**第一次松方正義内閣**（西郷従道（つぐみち）内相）は，罪刑（ざいけい）法定（ほうてい）主義を無視して死刑判決を求めたが，**大審院長児島惟謙（こじまいけん）**はこれに反対。大津地裁は無期徒刑（むきとけい）の判決を下し**司法権の独立**は護（まも）られた。

C　**結果**

榎本武揚（えのもとたけあき）が外相となり（1891年～92年），中断された交渉を引き継ぐが，本格化させず。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑦陸奥宗光（むつむねみつ）（1893年～94年，外務大臣）

A　**目的**

法権の回復と税権の一部回復。**最恵国待遇の相互平等化。**

B　経過

青木案を踏襲。駐英・駐独公使となっていた青木周蔵の活躍で，**イギリスの同意を**得る。

☆第五・六議会では**対外硬派連合〔硬六派〕**が，政府の内地雑居案を軟弱外交と非難，現行条約励行（れいこう）を唱える。

C　**結果**

日清戦争開始直前，ロンドンで**日英通商航海条約（1894年，第二次伊藤博文内閣）**を締結し，**法権の完全回復に成功。最恵国待遇の相互平等化も達成**し，他の列国14カ国とも同様の新条約を締結。

☆有効期間12年，５年後の**1899年より発効**（青木周蔵外相）。

☆代償として外国人の内地雑居を認める。

---

⑧小村寿太郎（こむらじゅたろう）（1908年～11年，外務大臣）

A　**目的**

税権の完全回復

B　経過

日清・日露戦争の勝利により，日本の国際的地位が上昇。列国の反対が少なくなった状態で，新条約満期を迎える。

↓↓↓

アメリカとの間で**改正日米通商航海条約（1911年，第二次桂太郎内閣）**を締結。以後他の列国とも新条約を締結。

C　**結果**

条約改正が完全に達成され，日本は欧米列強と対等の地位を得る。

---

⑨改正成功の要因

A　近代産業の発達による国力の充実

B　**日清・日露戦争の勝利による国際的地位の向上**

C　**法典の整備**

D　改正事業が国民的要望に支えられていた

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 37 講　確認テスト

1　1889 年，鹿鳴館で超然主義演説を行った首相とは？
①　伊藤博文　②　黒田清隆　③　山県有朋　④　松方正義

2　1890 年，第一回総選挙時の全人口に対する有権者人口比とは？
①　1.1％　②　2.2％　③　5.5％　④　20.8％

3　第一議会時の代表的吏党を一つ選べ。
①　立憲帝政党　②　大成会　③　国民協会　④　中央倶楽部

4　第一次松方正義内閣の第二議会で，藩閥政府擁護の“蛮勇演説”を行った，薩摩藩出身の海軍大臣とは？
①　西郷従道　②　樺山資紀　③　斎藤実　④　加藤友三郎

5　1892 年，第二回総選挙で大規模な選挙干渉を行った，長州藩・松下村塾出身の内務大臣とは？
①　高杉晋作　②　前原一誠　③　山県有朋　④　品川弥二郎

6　第五・第六議会で対外硬派連合〔硬六派〕から“軟弱外交”と非難された，第二次伊藤博文内閣の外相とは？
①　大隈重信　②　青木周蔵　③　榎本武揚　④　陸奥宗光

7　1871 年～ 73 年，横浜を出港した岩倉遣外使節団が最初に訪れた国は？
①　アメリカ　②　イギリス　③　フランス　④　オランダ

8　1870 年代に国別交渉による税権回復をめざした，薩摩藩出身の外務卿とは？
①　大久保利通　②　黒田清隆　③　松方正義　④　寺島宗則

9　日本人搭乗のイギリス貨物船が沈没した，ノルマントン号事件が起きた年は？
① 1884 年　② 1885 年　③ 1886 年　④ 1887 年

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　1886 年にスタートした，民権派による大キャンペーンとは？

①大同団結運動　　②三大事件建白運動

③第一次護憲運動　　④第二次護憲運動

11　1889 年，大隈重信外相を爆弾で襲撃した来島恒喜の所属する右翼団体とは？

①　玄洋社　　②　猶存社　　③　国本社　　④　桜会

12　1891 年に発生した，ロシア皇太子ニコライ暴行事件とは？

①　秩父事件　　②　大阪事件　　③　大津事件　　④　虎の門事件

13　12 のさい，“司法権の独立”を護ったとされる大審院長とは？

①　西郷従道　　②　星亨　　③　児島惟謙　　④　平沼騏一郎

14　イギリスを相手に，最恵国待遇の相互平等化・領事裁判権の撤廃を達成した陸奥宗光外相が著した回顧録とは？

①　『花月草紙』　　②　『蹇蹇録』

③　『死線を越えて』　　④　『放浪記』

15　アメリカを相手に，小村寿太郎外相が条約改正を完全に達成した年とは？

①　1905 年　　②　1908 年　　③　1910 年　　④　1911 年

解答

1	②	2	①	3	②	4	②	5	④
6	④	7	①	8	④	9	③	10	①
11	①	12	③	13	③	14	②	15	④

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第38講　朝鮮問題と日清戦争

1　朝鮮問題

全体的背景＝貿易開始による品不足・物価高が招いた民衆の窮乏と兵士の不満。

①壬午軍乱〔壬午事変〕(1882年)

A　背景

日朝修好条規締結(1876年)後，**親日的開国派**である**閔妃**(国王高宗の妃)と**親清的保守派**である**大院君**(国王の父)との対立。

B　経過

政権を掌握する閔妃一派が，日本にならい洋式軍隊整備に着手。

↓↓↓

大院君一派，旧式軍隊と結び軍事クーデタを決行(1882年)。

↓↓↓

民衆も呼応し漢城の日本公使館を焼打ち，日本人軍事顧問らを殺害し，政権を一時的に掌握。

↓↓↓

日本は猛烈に抗議し軍隊を派遣。清国も宗主権を主張して出兵し反乱を鎮圧，その後，清は大院君を天津に拘禁。

C　結果

日朝間で**済物浦条約**を締結(1882年)。朝鮮側が謝罪，賠償金・公使館守備兵駐留権を獲得した。

↓↓↓

しかし，清国が朝鮮への宗主権強化をはかり，**閔妃一派は親清派へと政策を転換**。日本の勢力は大きく後退した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②甲申事変（1884年）

A　背景

壬午軍乱後，**親日的開国派**である**独立党**（**金玉均**・朴泳孝ら）と**親清的保守派**である**事大党**（**閔妃一派**）の対立。

B　経過

ヴェトナム支配をめぐる**清仏戦争**における清国敗北を契機として，**日本公使館の支援を受けた独立党が，クーデタを決行（1884年）**。

↓↓↓

清国軍の攻撃により鎮圧，日本公使館も焼き払われ，金玉均らは日本に亡命。

↓↓↓

日本政府は朝鮮に対し，猛烈に抗議。

C　結果

日朝間で**漢城条約**を締結（1885年）。朝鮮側が謝罪，賠償金を獲得。

↓↓↓

朝鮮をめぐる日清両国の対立が決定的となった。

---

③天津条約（1885年）

甲申事変（1884年）後の日清両国の武力衝突を避けるため締結。

A　調印

日本全権＝伊藤博文　　**清国全権＝李鴻章**

B　内容（全３条）

あ　**日清両国の朝鮮からの撤兵**

い　日清両国の朝鮮への軍事顧問の派遣停止

う　**日清両国の朝鮮への出兵時における事前の相互予告義務**

C　結果

あ　日本の朝鮮における勢力は著しく後退

☆しかしその後も，大豆・米の大量買占めなど経済的進出は続く。

い　日本は清国戦に備え，軍備拡張に全力を投入。

☆**師団**制の導入，徴兵令改正，**海軍軍令部**の設置など。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④国内世論の動向

日本人のアジア観が変化，アジア蔑視（べっし）・国権的風潮が強まる。

A　背景

あ　壬午軍乱・甲申事変の結果，朝鮮における日本情勢の悪化。

い　清仏戦争における清国の敗北（1884年）

う　近代化において一歩先（さき）んじたという優越感

☆民権派も国権論的傾向へ。

B　経過

1885年　「**脱亜論**」（**福沢諭吉**が新聞「**時事新報**」に発表）

☆“アジア諸国の連帯”から“文明の敵，清・朝鮮打倒”へ。日本も欧米列強なみに東アジア分割に参加する事（＝“**脱亜入欧**（だつあにゅうおう）”）を妥当（だとう）とする国権論を展開。

大阪事件

☆**大井憲太郎**ら旧自由党左派による朝鮮改革計画。

1886年　長崎清国水兵暴行事件

1889年～　**防穀令**（ぼうこくれい）**事件**

☆朝鮮政府が凶作を理由に大豆・米の対日輸出を禁止，日本商人が打撃を受ける。

☆日本政府は**防穀令**の廃止と禁輸中の損害賠償を請求，1893年に最後通牒（つうちょう）を突きつけて実現したことから，朝鮮民衆の対日感情は極めて悪化。

1890年　**第一議会**における山県有朋（やまがたありとも）首相の“**主権線（国境）・利益線（朝鮮）**”演説

☆政府は軍備拡大予算案を議会に提出。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈*Note*〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　日清戦争

①背景

A　**朝鮮支配をめぐる日清両国の対立**

B　日本の軍備拡張と清国との対立（東アジアの覇権(はけん)争い）

---

②契機

1894年５月，甲午(こうご)農民戦争〔東学党(とうがくとう)の乱〕の勃発

☆李(り)朝の封建支配への反発から，日本や欧米の侵入に対する反対へと発展。
　全琫準(ぜんほうじゅん)を中心に減税と排日を要求。

↓↓↓

乱の鎮圧に失敗した朝鮮の閔妃政権が，清国に救援を要請。清国は大軍を派遣する一方で，天津条約の規定に従い日本に出兵を通告。

↓↓↓

日本も居留民(きょりゅうみん)保護を口実に出兵，農民軍はこれをみて急ぎ朝鮮政府と和解。

↓↓↓

日本の朝鮮内政改革提案を清国が拒否，日清開戦は必至(ひっし)となる。

---

③開戦（直前に日英通商航海条約調印）

1894年７月25日，豊島沖(ほうとうおき)の海戦⇒８月１日，宣戦布告

---

④経過

大本営(だいほんえい)を東京に設置し，開戦後に広島に移転。以後日本が連戦連勝。

A　陸軍
　平壌(へいじょう)の戦い⇒遼東(りょうとう)半島の大連(だいれん)・旅順(りょじゅん)占領⇒遼東半島完全占領

B　海軍
　黄海(こうかい)の海戦⇒山東(さんとう)半島の威海衛(いかいえい)攻撃により，清国の**北洋(ほくよう)艦隊**は全滅。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑤日本の勝因

A　日本

村田銃に統一された装備（陸軍）と高速俊敏な艦隊（海軍），行き届いた訓練，国論の統一，国際情勢の有利な展開（＝イギリスの好意的な態度）など

B　清国

鉄砲の新旧混合（陸軍）と旧式の艦隊（海軍），行き届かない訓練，国論の不統一，国際情勢の不利な展開など

---

⑥結果⇒下関条約（1895年）

A　調印

日本全権＝伊藤博文，陸奥宗光　　**清国全権⇒李鴻章**

B　内容

あ　**清国は朝鮮の独立を承認（＝清国は宗主権を放棄）**

い　**清国は遼東半島・台湾・澎湖諸島を日本に割譲**

う　**清国は賠償金２億両〔約３億1000万円〕を日本に支払う**

え　清国は長江沿岸の**沙市・重慶・蘇州および杭州**の４港を新たに開市・開港

お　租界における治外法権の承認

C　影響

あ　**朝鮮市場を確保，大陸進出の第一歩を踏み出す。**

☆しかし，ロシアを筆頭に列国の日本に対する警戒心は強まる。

い　**賠償金により金本位制が確立（1897年，貨幣法）**

う　**琉球の帰属問題が解決**

え　日清通商航海条約（1896年）の締結

☆日本優位の不平等条約，清国への経済的進出も可能となる。

☆日本人の間に中国人蔑視の風潮が強まる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3　三国干渉（1895年）

下関条約締結直後，ロシア・フランス・ドイツの三国が「朝鮮の独立を有名無実に為す」ことを理由に，**遼東半島の清国返還を日本に要求。**

①背景

A　**ロシア**

自らの満州（中国東北部）進出に，日本の遼東半島領有は脅威となるため。

B　フランス

ロシアとの同盟関係（1891年，露仏同盟）のため。

C　ドイツ

ロシアの関心をヨーロッパから逸らし，併せて中国分割の足場を得るため。

---

②経過

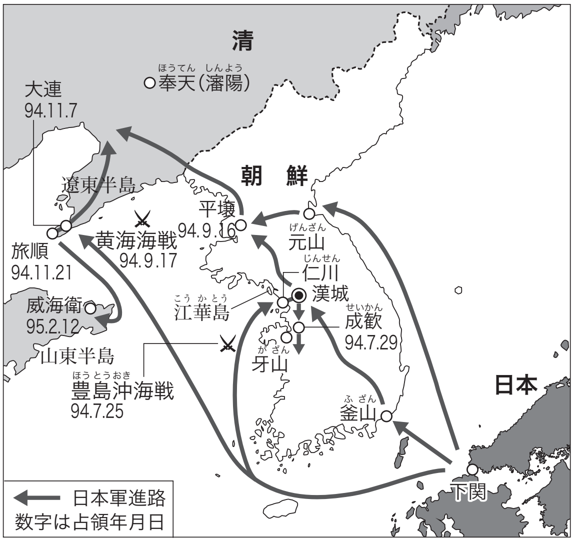
拒否・受諾・列国会議の三者択一を迷ったが，**還付金3000万両（約4500万円）**を代償に，やむなく受諾。

---

③結果

国民の反ロシア意識が高揚。以後は**“臥薪嘗胆”**を合言葉に，軍備拡張を基調とする挙国一致の戦後経営にあたることとなる。

☆ナショナリズム〔国家主義〕の高揚とアジア蔑視風潮の高まり。



© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④台湾・澎湖諸島の経営

1895年　**台湾総督府**を設置，初代総督に樺山資紀(かばやますけのり)を任命。

☆一部の漢民族や，島民〔高砂族(たかさごぞく)〔高山族(たかさんぞく)〕〕の強固(きょうこ)な反対(「台湾民主国」の独立をはかる)を武力で鎮圧。

1896年　台湾総督府条例を制定

☆総督に陸海軍将官を任命，軍政を実施。

1897年　台湾総督府官制を制定

☆軍政を廃止し民政を実施。以後は総督児玉源太郎(こだまげんたろう)・民政局長後藤新平(しんぺい)の下(もと)で，植民地経営は軌道(きどう)に乗る。

☆ただし，貧農などの民衆は抵抗を続けたので，日本は徹底的に弾圧した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 38 講　確認テスト

1　1876 年の日朝修好条規締結後，親清的保守派であった国王高宗の父とは？

①　李鴻章　②　大院君　③　金玉均　④　袁世凱

2　1882 年に発生した壬午軍乱の結果，締結された条約とは？

①　南京条約　②　済物浦条約　③　漢城条約　④　天津条約

3　1884 年，独立党が事大党に対し仕掛けた甲申事変の契機となった事件とは？

①　アロー戦争　②　太平天国の乱

③　清仏戦争　④　北清事変

4　1885 年，天津条約の清国全権李鴻章に対する日本全権とは？

①　伊達宗城　②　榎本武揚　③　黒田清隆　④　伊藤博文

5　1885 年，福沢諭吉が「脱亜論」を掲載した新聞とは？

①　郵便報知新聞　②　東京日日新聞

③　時事新報　④　万朝報

6　1885 年，旧自由党の大井憲太郎・景山〔福田〕英子らが朝鮮に渡航しようとした事件とは？

①　岐阜事件　②　名古屋事件　③　大阪事件　④　静岡事件

7　1889 年，朝鮮政府が凶作を理由に大豆・米の対日輸出を禁止した法令を何というか？

①　地租改正条例　②　防穀令

③　土地収用令　④　小作調停法

8　1894 年，日清戦争開戦の直接契機となった事件とは？

①　清仏戦争　②　甲午農民戦争〔東学党の乱〕

③　義和団事件　④　日英同盟締結

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

9　日清戦争開戦直前，最恵国待遇の相互平等化・法権回復に応じた国とは？
①　イギリス　②　フランス　③　アメリカ　④　ロシア

10　日清戦争の緒戦となる海戦が行われた地名とは？
①　豊島沖　②　黄海　③　威海衛　④　日本海

11　1895 年に締結された，日清戦争の講和条約とは？
①　南京条約　②　北京条約　③　天津条約　④　下関条約

12　11 で清が日本に割譲することとなった植民地として，不適切なものを一つ選べ。
①　遼東半島　②　台湾　③　澎湖諸島　④　山東半島

13　11 の賠償金により，1897 年に貨幣法が制定され確立した制度とは？
①　金銀複本位制　②　銀本位制
③　金本位制　④　管理通貨制

14　1895 年の三国干渉の“三国”として不適切なものを一つ選べ。
①　ロシア　②　フランス　③　ドイツ　④　アメリカ

15　台湾総督府の初代総督となった軍人とは？
①　樺山資紀　②　児玉源太郎　③　田健治郎　④　寺内正毅

解答

1	②	2	②	3	③	4	④	5	③
6	③	7	②	8	②	9	①	10	①
11	④	12	④	13	③	14	④	15	①

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第39講　日露戦争と大陸進出

1　藩閥と政党の妥協(だきょう)

日清戦争後の資本主義の成立により，選挙権をもち政党を後援する資本家・寄生地主の発言力が増大。

↓↓↓

対外緊張の中で日清戦後経営（対露戦をめざす軍備拡張策と，それを支える産業育成策）を進めて行かざるを得(え)ない政府は，強大化した政党勢力を無視できなくなる。

↓↓↓

政界進出・産業発展をめざす政党も政府と妥協，急速に接近を開始。

①第二次伊藤博文内閣〔元勲(げんくん)内閣〕（1892年～96年）

日清戦争後，自由党との提携(ていけい)を進め，**板垣退助が内務大臣として入閣**（1896年）。

☆同年，大隈重信は国民協会を除く対外硬派連合〔硬六派(こうろっぱ)〕の５派を基盤として**進歩党**を結成し，自由党に対抗。

---

②第二次松方正義内閣〔松隈(しょうわい)内閣〕（1896年～97年）

進歩党との提携を進め，**大隈重信が外務大臣として入閣**（1896年）。

☆松方は軍備拡張のため地租増徴(ぞうちょう)を計画するが，これに反対した大隈は外相を辞任。政府と進歩党の提携は破(やぶ)れ，その後自由党との提携に失敗した内閣は総辞職に追い込まれる。

---

③第三次伊藤博文内閣（1898年）

総選挙で伸び悩んだ自由党との提携をあきらめ超然主義を採(と)り，軍備拡張のため地租増徴を計画したが，自由党・進歩党ともにこれを否決，議会解散に追い込んだ。

↓↓↓

これを契機として両党が合同，憲政党を結成。

☆衆議院に絶対多数をもつ合同政党の出現により議会運営の見通しを失った伊藤内閣は，憲政党の短期政権を見越して総辞職した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④第一次大隈重信内閣〔隈板内閣〕(1898年)

首相兼外相に大隈重信，内相に板垣退助を擁する，**わが国初の政党内閣**。

☆**陸・海相以外の閣僚は，すべて憲政党員からなる。**

↓↓↓

しかし，旧進歩党系の**尾崎行雄文相**の**共和演説事件**による辞任を契機に，その後任人事をめぐって旧自由党系と旧進歩党系の対立が激化。

↓↓↓

憲政党は，**憲政党(旧自由党系，星亨ら)**と**憲政本党(旧進歩党系，大隈重信ら)**に分裂，内閣はわずか４カ月で瓦解。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑤第二次山県有朋内閣（1898年～1900年）

憲政党（旧自由党）と提携。憲政本党（旧進歩党）の反対を抑え，**地租増徴案（2.5％から3.3％へ）を可決**。しかし**以後は政党勢力の削減，軍部・官僚の勢力拡大に政策を移行**。

1898年　地租増徴（3.3％）

1899年　文官任用令を改正

☆**政党員の官界進出を防ぐため，高級官僚の自由任用を原則廃止**。

☆同時に文官分限令・文官懲戒令を制定して官僚の身分保障を強化，政党内閣が自由に官僚を任免できないようにした。

1900年　治安警察法を公布

☆**従来の治安立法（集会条例など）の集大成**。労働運動や小作争議などの新しい社会運動を主たる取締り対象とする。

衆議院議員選挙法を改正

☆**直接国税10円以上**〔約98万人，全人口の**2.2％**〕，被選挙人の納税資格を撤廃。無記名秘密選挙制・大選挙区制を採用。

軍部大臣現役武官制を実施

☆**現役の大将・中将以外は陸・海軍大臣に就任することができなくなり，内閣の組閣には軍部の支持が必要不可欠となった**。

↓↓↓

こうした一連の政策に反発した**憲政党**（旧自由党，星亨ら）は，議会の円滑運営をはかり政党容認の考えをもつ**伊藤博文**と接近。**1900年**，解党して伊藤系官僚とともに**立憲政友会**を結成した（**初代総裁伊藤博文**）。

☆これに憤激した**幸徳秋水**は，新聞「万朝報」に「**自由党を祭る文**」を発表。藩閥と政党の妥協を痛烈に批判。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑥第四次伊藤博文内閣（1900年～01年）

自らが総裁を務める立憲政友会を基礎として成立するが，北清（ほくしん）事変処理のための増税案を否決されて退陣。

☆政党を否定する山県系軍人・官僚および貴族院の反発。

↓↓↓

軍部・藩閥官僚・貴族院勢力を背景とする山県閥の第一次**桂太郎**内閣が成立。かたや**立憲政友会を背景とする**伊藤閥の**西園寺公望（さいおんじきんもち）**と政界を二分（にぶん）する，**桂園（けいえん）時代**へと突入。

☆山県・伊藤らは政界の第一線から退き，**後継首相の指名などで非公式に天皇を補佐**する**元老**となった。

☆**元老＝伊藤博文・山県有朋・井上馨・桂太郎（長州），黒田清隆・松方正義・西郷従道（つぐみち）・大山巌（いわお）（薩摩），西園寺公望（公卿（くぎょう））**の９名

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　日露戦争前夜の国際関係

①列強の中国分割（東アジアの帝国主義時代）

日清戦争における**“眠れる獅子”**清国の敗北が刺激となる。

☆清国が列強に借款する代償として**租借**権を譲渡する形式をとった。

A　**日本　（租借権なし）**

福建省の他国への不割譲を確約　（1898年）

B　**ドイツ**

膠州湾（山東半島）の99年租借　（1898年）

C　**ロシア**

旅順・大連（遼東半島）の25年租借（1898年）

☆三国干渉によって返還させられた遼東半島の租借だけでなく，ハルビン・旅順間の鉄道敷設権（＝**東清鉄道**の一部）をも獲得したロシアに対し，日本国民は憤激。

☆しかし政府は，朝鮮問題におけるロシア側の譲歩を期待して対露協調に努めた。

1895年　閔妃殺害事件

☆三国干渉後に再び台頭，日本の干渉を嫌い親露政策をとる閔妃を，日本公使三浦梧楼が直接指揮の下に殺害し，大院君を擁立。

☆国王高宗はロシア公使館に逃れ，事件は列国の痛烈な非難を浴びたので，かえって朝鮮における日本勢力は後退した。

1896年　小村・ウェーバー覚書（小村寿太郎駐朝公使）

☆閔妃殺害事件の事後処置として，日露の朝鮮駐留兵力の協定を結ぶ。

山県・ロバノフ協定（山県有朋内相）

☆日露間の朝鮮財政に対する共同援助協定。

1897年　朝鮮（李朝），国号を大韓帝国〔韓国〕と改める。

☆反日の親露政権

1898年　西・ローゼン協定（西徳二郎外相）

☆日韓の商工関係を妨害しないという条件で，ロシアの旅順・大連の租借を黙認した。

D　**イギリス**

九竜半島の99年・威海衛の25年租借（1898年）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

E　**フランス**

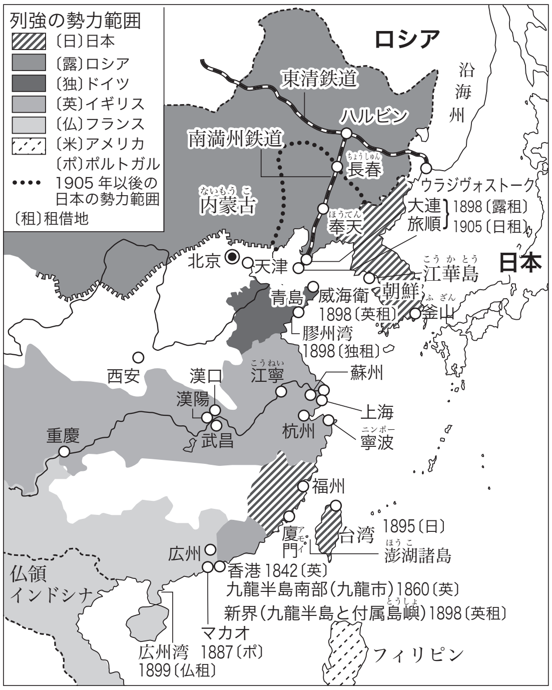
広州湾の99年租借　　　　　　　　　**（1899年）**

F　**アメリカ**

国務長官ジョン=ヘイの門戸開放宣言（1899年）

☆中国の“**門戸開放・機会均等**（1899年）・**領土保全**（1900年）”（＝**極東三原則**）を唱え，伝統政策であったモンロー主義（1823年～）をアジアにおいては放棄し，**出遅れた中国分割に参加することを表明。**

☆アメリカは1897年にハワイを正式に併合，翌年にはグアム・フィリピン・プエルトリコをも領有していた。



© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②北清事変(1900年)

A　背景

激化する列強の帝国主義的進出に対し，清国内における国民の排外運動が高揚。

B　経過

1899年～**義和団事件〔義和団の乱〕**

☆“**扶清滅洋**”を唱える宗教結社義和団を中心とした民衆の反乱。

↓↓↓

1900年　山東省から発生した義和団が北京の列国公使館を包囲，清国政府(西太后政権)は鎮圧に難航。

↓↓↓

清国政府が対外方針を転換，義和団事件を利用して列国に宣戦。

↓↓↓

日本・ロシアを中心とする８カ国連合軍が北京に出兵。義和団を追い払い，清国政府を降伏させる。

☆日本軍は列国に“極東の憲兵”と評価？される。

☆ロシア軍は鎮圧の名目で満州(中国東北部)を占領。

C　結果

1901年　清国と列国との間で**北京議定書**〔辛丑和約〕を締結

☆清国政府は，①巨額の賠償金支払い②公使館所在区域の治外法権③**軍隊〔公使館守備隊〕の北京駐留権**を列国に承認。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③日英同盟協約（1902年）

A　**ロシアの南下政策**⇒日本＋イギリスの利益とも衝突

あ　**北清事変を契機に満州を占領，事変後も占領を継続し軍備を増強。**

☆東清鉄道を延伸，旅順・大連を軍事基地化。

い　大韓帝国〔韓国〕にも野心をみせ，親露政権を形成。

B　日本の対応⇒**政府内部の意見対立**

あ　**日露協商論〔満韓交換論〕⇒伊藤博文・井上馨（元老）**ら

☆軍事的・財政的準備が不十分なことを強調。

い　**日英同盟論〔対露開戦論〕⇒山県有朋（元老）・桂太郎（首相）・小村寿太郎（外相）**・林董（駐英公使）ら

☆韓国・満州のロシア勢力と対抗するために，イギリスと結ぶことを強調。

↓↓↓

日英同盟論が優勢，日英同盟協約締結へ

☆イギリスも日本の軍事力を利用してロシアと対抗する立場をとり，“光栄ある孤立”を放棄。

C　**日英同盟協約**の内容⇒ロシアを対象とした防御同盟，有効期限５年

あ　**清国・韓国（＝極東）における日英両国の利益保護の協同行動**

い　**利益保護のための他国との戦争における他の１国の厳正中立**

う　**他の第３国参戦の際の協同戦闘の義務**

D　日英同盟協約の意義

最強国と対等協約を結び，条約改正前に欧米列強の仲間入りを果たす。

☆日本が国際政局に登場。列強相互の対立を利用しつつ対外的な勢力拡張を企てることになる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④国内世論の動向

A　**主戦論〔開戦論〕**（絶対的多数をほこる）

あ　**対露同志会**

近衛篤麿（このえあつまろ）（貴族院議長），頭山満（とうやまみつる）らを中心とする国家主義団体。

い　**七博士意見書**（しちはかせいけんしょ）（1903年）

戸水寛人（とみずひろんど）ら東京帝国大学などの七博士が桂太郎首相・小村寿太郎外相に提出した対露強硬論。

B　**反戦論〔非戦論・厭戦論〕**（えんせん）（極めて少数）

あ　**幸徳秋水・堺利彦**（こうとくしゅうすい・さかいとしひこ）

社会主義者の立場から**新聞「万朝報」**（よろずちょうほう）で**反戦論**を展開するが，社長の**黒岩涙香**（るいこう）が経営悪化を理由に主戦論に転じたため退社。

☆1903年，**平民社**を結成し**週刊「平民新聞」**を創刊。

い　**内村鑑三**（かんぞう）

キリスト教人道主義の立場から**新聞「万朝報」**で**非戦論**を展開するが，社長の**黒岩涙香**が主戦論に転じたため退社。

う　**与謝野晶子**（よさのあきこ）

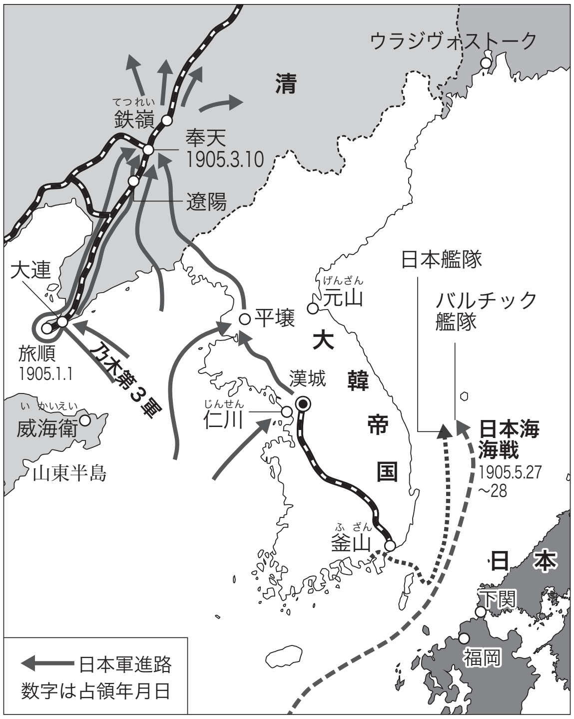
1904年，**雑誌『明星』**（みょうじょう）に厭戦詩「旅順口（こう）包囲軍の中にある弟を歎（なげ）きて」を発表。ロマン主義的厭戦論を展開。

☆“**君死にたまふこと勿（なか）れ**”の一節で有名。

え　**大塚楠緒子**（くすおこ／なおこ）

1905年，雑誌『太陽』に厭戦詩**「お百度詣で」**（ひゃくどもう）を発表。ロマン主義的厭戦論を展開。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。



© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3　日露戦争（1904年～05年）

①背景

A　日本の大陸進出政策とロシアの南下政策との対立

B　日本国内における主戦論〔開戦論〕の高揚（こうよう）

②開戦

1904年２月，日本軍が仁川（じんせん）沖と旅順のロシア艦隊を奇襲（きしゅう）⇒翌々日に宣戦布告

☆日本軍は満州に兵を進めるとともに，韓国に日韓議定書を強制して軍事行動の自由を確保し，戦局を有利に進めた。

③経過

A　陸軍

遼陽（りょうよう）の会戦⇒沙河（さが）の会戦⇒**旅順占領**（1905年１月，第三軍司令官**乃木希典**（のぎまれすけ）が二〇三高地を攻略）⇒**奉天会戦**（３月，総司令官大山巌（いわお））

B　海軍

旅順口（こう）閉鎖⇒黄海（こうかい）の海戦⇒**日本海海戦**（**1905年５月**，連合艦隊司令長官**東郷平八郎**が**バルチック艦隊**を撃沈（げきちん））

↓↓↓

日本優位のうちに講和の機運が高まる

↓↓↓

もはやこれ以上戦線を拡大する余力のない日本は，**アメリカに調停を依頼**。日露の満州におけるこれ以上の勢力拡大を望まない**セオドア＝ローズヴェルト大統領**がそれに応じた。

あ　**日本**

戦費の欠乏（約17億円）。内国債・外国債・増税に頼る。

い　**ロシア**

国内に第一次ロシア革命の機運が増大（血の日曜日事件など），戦争継続は困難。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④**結果**⇒ポーツマス条約を締結（1905年9月5日）

A　調印

日本全権⇒小村寿太郎　　**ロシア全権⇒ヴィッテ**

B　内容

あ　**ロシアは韓国に対する日本の指導・監督権を全面的に承認**

い　**ロシアは旅順（りょじゅん）・大連（だいれん）の租借権，長春（ちょうしゅん）以南の鉄道**（東清（とうしん）鉄道の南部）**とその付属利権を譲渡**⇒北京条約で清国も承認

う　ロシアは**北緯50度以南のサハリン**〔**樺太**〕と付属の諸島を割譲（かつじょう）

☆1907年に樺太庁を設置。

え　ロシアはオホーツク海・ベーリング海・**沿海州・カムチャツカの漁業権**を譲渡

C　国内の反応

日本の戦争継続能力について真相を知らされないままに，**賠償金は一切（いっさい）獲得できない**など，条約に対する不満から**日比谷焼打ち事件**が起こり（**1905年**，条約調印の日），東京に**戒厳令（かいげんれい）**が出された。

☆翌年，第一次桂太郎内閣は総辞職。

D　影響

あ　韓国・満州への進出

い　資本主義のさらなる発達

☆軍拡と重工業の発達。

う　白人不敗神話を打ち破り，世界に衝撃を与える

☆**日本の国際的地位が向上**，アジア・ヨーロッパの民族運動を刺激。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

4　日露戦争後の国際関係―帝国主義への道―

①韓国〔大韓帝国〕(日露戦争後，支配を強化し併合)

Ａ　韓国支配の過程

1904年２月　**日韓議定書**(ぎていしょ)(日露開戦直後に締結)

☆韓国保全を名目に，日本軍隊の自由通行権・土地収用権を獲得。

８月　**第一次日韓協約**

☆日本政府の推薦する財政・外交顧問(こもん)を採用。重要案件については事前協議することを強制。

1905年７月　**桂・タフト協定**

☆**アメリカのフィリピン支配を認めるかわりに，日本の韓国保護国化を承認させる。**

８月　**第二次日英同盟協約**

☆**イギリスのインド支配を認めるかわりに，日本の韓国保護国化を**承認させる。

９月　**ポーツマス条約**

☆**ロシアに対し，日本の韓国に対する指導権・監督権を全面的に承認させる。**

11月　**第二次日韓協約〔日韓保護条約〕**

☆**韓国の外交権を剥奪(はくだつ)し，保護国化。**

☆**漢城(かんじょう)に統監府(とうかんふ)を設置，伊藤博文が初代統監となる。**

1907年６月　**ハーグ密使事件**

☆オランダのハーグで開催中の第二回万国(ばんこく)平和会議に，韓国皇帝高宗(こうそう)が密使を送り独立回復を提訴するが，列国に黙殺(もくさつ)される。

７月　**第三次日韓協約**

☆**皇帝高宗(こうそう)を退位させ内政権を掌握，秘密協定により軍隊も解散。**

☆反日の**義兵運動**が元兵士たちの参加を得て高揚(こうよう)，全国化。

1909年10月　**伊藤博文暗殺事件**

☆満州の**ハルビン駅**で韓国人の民族運動家**安重根**(あんじゅうこん)に暗殺される。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

1910年８月　**日韓併合条約（日本全権⇒寺内正毅）**

☆韓国を植民地化，日本領朝鮮と改称（首都漢城も京城と改称）。

☆京城に朝鮮総督府を設置，寺内正毅が初代総督となる。

B　**朝鮮経営（1910年～45年）**

半官半民の国策会社である**東洋拓殖会社**〔東拓〕（1908年）が植民地経営を推進，**朝鮮銀行**（1911年）が中央銀行として金融面を支配。

☆朝鮮総督府は天皇に直属，総督には陸・海軍大将を任命。

C　**朝鮮支配の変遷**

あ　第一段階（1910年～19年）⇒憲兵警察を中心とする武断政治

土地調査事業を強行（1910年～18年），農民の土地や村の共有地が官有地として接収され，大多数が小作人に転落。

☆有力日本人や東洋拓殖会社が巨大地主として君臨。

い　第二段階（1919年～30年）⇒警察を中心とする**文化政治**

三・一運動〔万歳事件〕（1919年）を契機に政策を転換，親日派を育て同化政策を推進。

☆朝鮮総督の任用範囲も文官にまで拡大（しかし，以後も武官のみが就任した）。

う　第三段階（1931年～45年）⇒“15年戦争”の人的・物的資源供給地

「皇民化」政策（神社参拝・日の丸掲揚・君が代斉唱・日本語の常用・日本史の学習・**創氏改名**などを強制）が進められる。

☆多数が日本へ強制連行される⇒在日朝鮮人・韓国人問題

☆**従軍慰安婦**として戦場へ出た女性もあった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②満州〔中国の東北地方〕(日露戦争後，支配を強化)

1905年　遼東半島南部(旅順・大連とその周辺)を**関東州**とし，遼陽に関東総督府を設置。

1906年　**旅順**に**関東都督府**を設置(関東総督府を改組)

南満州鉄道株式会社〔満鉄〕を設立⇒**半官半民の国策会社**

☆**長春～旅順間**の旧東清鉄道および沿線の諸事業を経営。

1919年　関東都督府を廃止，**関東庁**(行政担当)と**関東軍**(軍事担当)に分割。

---

③アメリカ(日露戦争後，満州市場をめぐり関係が悪化)

A　**満州問題**

1905年　**桂・ハリマン覚書〔協定〕**

☆アメリカの鉄道王ハリマンによる，鉄道(長春～旅順間)の共同経営案を桂太郎首相が内約するが，小村寿太郎外相の反対により破棄。

1906年　**南満州鉄道株式会社〔満鉄〕設立**

1907年～　元帥府会議において**帝国国防方針**を決定

☆アメリカを海軍の仮想敵国とする。

1908年　高平・ルート協定⇒太平洋・中国問題に関する協定

1909年　**国務長官ノックスによる，列国に対する満鉄中立化提案。**

☆翌年，日本・ロシアなどは拒否。

1910年　アメリカ，5000万ドルの借款を清に与える。

☆英・仏・独を誘い，四カ国借款団を組織し“ドル外交”を開始。

B　**在米移民問題**

1890年代から，カリフォルニア州で日本人移民排斥運動が発生。日露戦争のころには労働組合などを中心に活発に展開されるようになった。

☆日本人労働者の低賃金・ストライキ実行が原因。日露戦争後アメリカにも波及した黄禍論の影響も強い。

1906年　**サンフランシスコ学童排斥問題**

☆日本人児童の公立学校への通学を一時禁止。

1907年～日米紳士協定(～08年)

☆ハワイを含むアメリカへの新たな移民希望者には，日本政府が旅券を発行しないことを約束。

1913年　カリフォルニア州における日本人の土地所有を禁止

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④イギリス（日露戦争後，関係は次第に冷却）

1905年　**第二次日英同盟協約**

☆**適用範囲をインドまで拡大**，有効期限10年の攻守同盟。

1911年　**第三次日英同盟協約**

☆**アメリカの第三国適用を除外**，有効期限10年。

1923年　**四カ国条約（1921年締結）発効により破棄**

☆ワシントン会議の結果。

---

⑤ロシア　（日露戦争後，両国が接近）

四次にわたる秘密条項を含む**日露協約**により，中国大陸における両国の勢力範囲を相互に確認。

1907年　**第一次日露協約**

☆**日本＝南満州・韓国，ロシア＝北満州・外蒙古**（がいもうこ／そと）を勢力範囲とすることを相互に確認。

1910年　第二次日露協約

☆自国の満州における特殊利益擁護（ようご）のための自由行動を相互に承認

☆第三国（＝アメリカ）の満州進出を阻止するための共同行動（勢力範囲の現状維持・鉄道権益確保の協力強化）を約束。

1912年　第三次日露協約

☆辛亥（しんがい）革命（1911年）を契機に浮上した外蒙古独立問題に対応し，**内蒙古**（ない／うち・もうこ）**における両国利益範囲の東西分割**を約束。

1916年　**第四次日露協約〔日露同盟〕**

☆条約範囲を全中国に拡大。第三国の中国支配を防ぎ，**極東での日露共同**戦線結成を約束した軍事同盟。

↓↓↓

1917年，ロシア革命によりロシア帝国が滅亡し破棄。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑥中華民国（日露戦争後，辛亥革命により清が滅亡して成立）

A　革命の背景

あ　清朝の動揺

北清事変（1900年）の失敗・内政改革の失敗・満州民族の王朝に対する漢民族の反感などによる。

い　革命勢力の台頭

三民主義〔民族・民権・民生〕を唱える**孫文**の**中国同盟会**〔**中国革命同盟会**〕（1905年，東京で結成）などの革命勢力が清国内で台頭。

B　経過

1911年		**辛亥革命** ☆武漢における武昌新軍の放棄が契機。
1912年	1月	**中華民国の建国**を宣言 ☆帰国した孫文が南京で臨時大総統となる。 **国民党**の成立
	2月	**宣統帝**〔**溥儀**〕の退位により清朝が滅亡
	3月	孫文にかわり，北洋軍閥を率いる**袁世凱**が北京で臨時大総統となる。
	4月	臨時政府を北京に移す
	7月	袁世凱が国民党を弾圧したため，孫文を中心に第二革命が勃発。 ☆袁世凱が鎮圧に成功，正式大総統となり国民党を解散させる。
1914年		孫文が日本に亡命，東京で秘密結社中華革命党を結成する。 ☆1919年に**中国国民党**となる。
1915年	5月	日本が出した**二十一カ条の要求**のうち，大部分を承認。
	12月	袁世凱の帝政復活宣言に対し，第三革命が勃発。 ☆袁世凱は翌年に帝政復活を取り消し，まもなく病死。その後，列国の支援を受けた諸軍閥の抗争により政治は混乱。

C　日本の対応

辛亥革命のころ，民間有志や陸軍が内政干渉を主張するが，列国の意向と国内の財政事情を考慮して，政府は動かず。

☆1914年の第一次世界大戦開始後には，積極的干渉をはかる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈*Note*〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第39講　確認テスト

1　国民協会を除く対外硬派連合の５派を基盤として結成された政党とは？

①　進歩党　②　憲政党　③　憲政本党　④　立憲国民党

2　1898年に組閣された，わが国初の政党内閣とは？

①　第一次大隈重信内閣　②　寺内正毅内閣

③　原敬内閣　④　高橋是清内閣

3　1898年，第二次山県有朋内閣は地租を2.5％から何％としたか？

①　１％　②　３％　③　3.3％　④　５％

4　1900年に公布された，従来の治安立法の集大成となる法とは？

①　集会及政社法　②　治安警察法

③　治安維持法　④　破壊活動防止法

5　日露主戦論を唱える対露同志会の中心となった貴族院議長とは？

①　近衛篤磨　②　頭山満　③　清浦奎吾　④　徳川家達

6　日露開戦の機運が高まる中，主戦論へと転じた新聞「万朝報」の社長とは？

①　黒岩涙香　②　幸徳秋水　③　堺利彦　④　内村鑑三

7　1905年，激戦のすえ旅順の二〇三高地を攻略した，長州藩出身の第三軍指令官とは？

①　大山巌　②　児玉源太郎　③　乃木希典　④　東郷平八郎

8　1905年，ポーツマス条約締結に尽力したアメリカ大統領とは？

①　グラント　②　セオドア＝ローズヴェルト

③　ウィルソン　④　ハーディング

9　1905年，わが国初の戒厳令が出された事件とは？

①　竹橋事件　②　日比谷焼打ち事件

③　関東大震災　④　二・二六事件

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　日露戦争中に島根県に編入したが，1952 年～ 65 年の“李承晩ライン”設定以後，大韓民国との間で領土問題が発生している島とは？

①　竹島　②　尖閣諸島　③　沖ノ鳥島　④　南鳥島

11　1905 年，韓国の外交権を剥奪し保護国化した協約とは？

①　日韓議定書　②　第一次日韓協約

③　第二次日韓協約　④　第三次日韓協約

12　1909 年，伊藤博文が安重根に殺害されたのは何という駅の前か？

①　旅順　②　大連　③　奉天　④　ハルビン

13　1906 年，学童排斥事件が起き在米移民問題が表面化した，アメリカ西海岸の都市とは？

①　ロサンゼルス　②　サンフランシスコ

③　シアトル　④　メルボルン

14　第三次日英同盟協約が結ばれ，アメリカの第三国適用が除外された年とは？

①　1905 年　②　1910 年　③　1911 年　④　1916 年

15　1911 年の辛亥革命や翌年の中華民国建国に活躍した，中国同盟会の中心人物とは？

①　孫文　②　袁世凱　③　段祺瑞　④　張作霖

解答

1	①	2	①	3	③	4	②	5	①
6	①	7	③	8	②	9	②	10	①
11	③	12	④	13	②	14	③	15	①

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第40講　資本主義の成立

1　政商資本と労働者の誕生

①日本資本主義の特質

A　自主的な発展ではなく，先進資本主義国の技術を導入・育成。

B　**政府の保護・育成**により，資本の原始的蓄積(ちくせき)過程が急速に進行。

☆官営事業とその払い下げ，軍事工業優先策。

C　発展の不均衡が顕著(けんちょ)（経済の二重構造）

☆小農経営・家内工業・中小企業の広範(こうはん)な存在。

D　**農村の窮乏(きゅうぼう)と労働者の低賃金を背景に，輸出依存度が高い。**

☆海外市場獲得のため，軍事力を背景に侵略に乗り出す。

---

②松方デフレ財政（1881年～86年ごろ）

A　デフレ政策による不換(ふかん)紙幣整理・正貨蓄積(ちくせき)

デフレ政策が引き起こした深刻な不況(ふきょう)により，自作農・中小地主が没落。

↓↓↓

あ　**寄生地主**

現物小作料の販売利益を株式会社に投資，または企業を設立。

い　**貧農**

出稼(でかせ)ぎ型労働者として，低賃金で労働力を提供（＝廉価(れんか)商品の創出）。

☆購買力(こうばいりょく)に乏しく，国内市場を狭(せば)める。

B　**軍事工業・鉄道を除く，官営事業の払い下げ。**

三井・三菱（岩崎）・古河などの**政商資本を育成。**

C　意義

資本の原始的蓄積と低賃金労働者の創出＝**資本主義の前提が完成**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈***Note***〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

２　第１次産業革命（日清戦争前後）

①企業勃興（1886年～89年ごろ）

Ａ　輸出超過傾向　　　　（1882年～86年）

Ｂ　**貨幣制度の安定**　　　**（1885年～，銀本位制の確立）**

Ｃ　**松方デフレの不況脱出（1886年～）**

↓↓↓

物価の安定・金利の低下により株式取引が活発化，産業界が活気づく。

↓↓↓

鉄道・紡績を中心に**会社設立ブーム**が起こる。

↓↓↓

1890年，過剰生産による株価暴落・新興企業解散・綿糸価格低落が起こり挫折。

☆**日本初の経済恐慌（1890年恐慌）**

---

②資本主義の成立（1900年ごろ，紡績業・製糸業中心）

日清戦争後，戦勝景気により企業勃興が再発して**資本主義**が本格的に成立。

☆**1900年（～01年）**，綿花の輸入増にともなう正貨減少を契機に，過剰生産・株式高騰の反動で**日本初の資本主義恐慌**が発生。企業の倒産や銀行の休業が相次ぎ，紡績業は操業時間短縮を余儀なくされた。

---

③貿易の拡大

Ａ　貿易規模の拡大

第１次産業革命の進展にともない，貿易の規模は拡大。しかし，原料品・重工業製品の輸入などにより，**大幅な輸入超過**となる。

あ　**輸出品**　**生糸**・絹織物**（欧米向け）**，**綿糸**・綿織物**（アジア向け）**など

い　**輸入品**　**綿花**・砂糖・米・**機械類**・鉄類など

Ｂ　**商社**の活動

益田孝社長の三井物産会社など

☆イギリスなどの列強に独占されていた貿易の実務を支える。

Ｃ　貿易金融の活発化

横浜正金銀行（1880年設立，87年から特殊銀行）の活躍。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④軽工業の発達

A　**紡績業**

あ　生産技術の進歩

手紡（てつむぎ）

↓↓↓

ガラ紡（1873年，**臥雲辰致**（がうんときむね／たっち）が発明）

↓↓↓

機械紡績の登場（1880年代＝イギリス製ミュール紡績機）

☆**大阪紡績会社**（**1882年**，**渋沢栄一**らが設立〔翌年開業〕），鐘淵（かねがふち）紡績会社（東京府）など６大紡績会社の設立。

↓↓↓

機械紡績の発展（1890年代＝アメリカ製リング紡績機）

い　生産の増大

1890年　綿糸生産量が輸入量を上回る

1893年　日本郵船会社が**ボンベイ〔インド〕航路**を開設

☆安価（あんか）なインド綿花の輸入が可能となる。

1894年　綿糸輸出関税免除法

1896年　綿花輸入関税免除法

1897年　綿糸輸出量が輸入量を上回る

☆綿花の輸入（中国・インド・アメリカなど）が増大，綿業貿易の輸入超過傾向は激化。

B　綿織物業

幕末以来衰退していたが，農村の問屋制家内工業を中心に次第に復興。

☆飛び杼（ひ）（イギリス人ジョン＝ケイが発明）を採用し，従来の手織機（ておりばた）を改良。

C　**製糸業**

欧米向け輸出産業として幕末から発展，日本の最大の外貨獲得手段。

☆紡績業の原料となる綿花や紡績機械の輸入に必要な外貨を獲得。

☆1894年，**器械製糸の生産量が座繰（ざぐり）製糸の生産量を上回る。**

D　絹織物業

羽二重（はぶたえ）生産がさかんになり，力織機（りきしょっき）も導入された。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑤鉄道の発達

A　**民営**

1881年　**日本鉄道会社**設立

☆第十五銀行〔華族銀行〕を中心に設立された，**日本最初の私鉄会社**。

☆上野～高崎間(1884年全通)，上野～青森間(1891年全通)

1889年　営業キロ数で民営鉄道が官営鉄道をしのぐ。

1892年　鉄道敷設(ふせつ)法

☆山陽鉄道・九州鉄道など民営鉄道ブーム起こる。

B　**官営**

1889年　**東海道線全通(東京～神戸間)**

---

⑥海運の発達

A　**日本郵船会社**(1885年設立)が新航路を開設，貿易発展の条件を整える。

1893年　**ボンベイ〔インド〕航路**

☆わが国初の遠洋定期航路。

1896年　ヨーロッパ・アメリカ・オーストラリア航路

☆その他の海運会社として，東洋汽船会社などがある。

B　政府の保護

1896年　**航海奨励法・造船奨励法**

☆日清戦争における商船の功労に報いる。

☆外貨の節約と戦時の軍用船確保をはかる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑦金本位制の確立

日清戦争の賠償金を基礎とする**戦後経営**。

A　財政の膨張，軍備拡大政策

B　金融・貿易面からの産業振興政策

あ　**貨幣法（1897年＝金本位制の確立**，１円＝金0.75ｇ）

かねてから銀価格の低落が目立ち，世界の大勢（たいせい）も金本位に傾いていたため，**第二次松方正義内閣**が施行（しこう）。

☆ヨーロッパと同様の金本位制を採ることで金銀相場変動の影響を失くし，貿易を発展させようとした。

い　**特殊銀行**の設立

1887年　**横浜正金（しょうきん）銀行**⇒80年に設立，この年特殊銀行化。

☆外国貿易金融専門の銀行。

1897年　日本勧業銀行

☆農業・工業の改良・発展を目的とした長期融資を行う。

1898年～各府県の農工銀行

☆地主層に資金を低利で長期間貸し付けた。のち日本勧業銀行に合併。

1899年　**台湾銀行**

☆植民地台湾の中央銀行。

1902年　日本興業銀行

☆長期・大口（おおぐち）の産業資金の需要に応じることを目的とする。

1911年　**朝鮮銀行**

☆植民地朝鮮の中央銀行。

---

⑧重工業の勃興（ぼっこう）

日清戦争の賠償金を利用，官営の軍需工業中心。

1897年　**官営八幡（やはた）製鉄所設立**

☆ドイツの技術を背景とし，農商務省が北九州に建設。

1901年　**官営八幡製鉄所操業開始**

☆**清（のち中華民国）の大冶（だいや）鉄山から鉄鉱石を輸入**。石炭は福岡県の**筑豊（ちくほう）炭田**（のち満州の撫順（ぶじゅん）炭田も）を利用。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3　第２次産業革命（日露戦争前後）

①綿織物業の躍進

日露戦争後，大紡績会社の兼営や輸入大型力織機（りきしょっき）の活躍による。

A　販売組合を結成し朝鮮・満州市場へと進出

B　**豊田佐吉**（とよださきち）がわが**国初の国産力織機**を考案（1897年）

☆農村部において，小工場での機械生産への転換が進行。

---

②繊維（せんい）製品輸出の伸張

アジア市場へ進出（朝鮮・中国〔とくに満州〕に依存）

1909年　綿織物の輸出量が輸入量を超える　　　（アジア向け）

生糸輸出量が清を抜いて世界最大となる（アメリカ向け）

---

③貿易の拡大

A　貿易額の急増（1897年＝3.8億円⇒1912年＝11.5億円）

繊維工業製品の輸出と綿花の輸入が激増

B　アジア市場への進出

あ　朝鮮

綿織物の移出・米の移入

い　台湾

米や砂糖の移入

う　満州

綿織物の輸出・**大豆粕**（だいずかす）の輸入

C　貿易収支の悪化（危機的状況）

あ　慢性的な輸入超過（輸出超過は1906年・08年のみ）

い　巨額な外国債の利払いに追われる（増税で対応）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④重工業の発達

官営の軍事工業と民間の造船業が牽引(けんいん)。

A　**電力事業**

水力発電の本格化，大都市では電灯が普及。

B　鉄鋼業

1906年　官営八幡製鉄所の大拡張

1907年　**日本製鋼所**の設立

☆海軍の援助を背景に，三井とイギリスのアームストロング・ヴィッカース両社の提携で北海道室蘭(むろらん)に設立された，**民間**の兵器製鋼会社。

C　造船業

日露戦争後，造船・造艦技術は世界的水準に達する。

☆**三菱長崎造船所（長崎県）**・川崎造船所（兵庫県）など

D　工作機械業

池貝(いけがい)鉄工所（東京府）がアメリカ式旋盤(せんばん)の国産化に成功。

☆しかし大半の工作機械は，欧米からの輸入に頼った。

E　電気機械業

芝浦製作所（東京府）など。

---

⑤鉄道の発達

1906年，**鉄道国有法**により，民間の主要幹線17社を買収（**第一次西園寺公望内閣**）。

☆経済界の不況や**軍事的な配慮から**，全延長約90％を国有化。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

4　財閥の形成

①財閥

一族の独占的出資による資本を基礎に，**持株会社**を中心に結合した巨大コンツェルン。

②成立

A　産業革命の進展による大資本家の創出

☆政府から極めて厚い保護を受ける。

B　1900年恐慌〔資本主義恐慌〕，1907〔明治40〕年恐慌〔日露戦後恐慌〕を経て資本が集中。

③種類

A　**四大財閥⇒持株会社**を本社として発展

あ　**三井財閥⇒三井合名会社**（1909年設立）が中心

江戸時代，**三井高利**(たかとし)が創始した越後屋呉服店・三井両替店が発展。はじめ**井上馨**(かおる)，のち**立憲政友会**と結んだ**戦前最大の財閥**。金融・軽工業・商業部門を中心に多岐にわたり発展。

い　**三菱財閥⇒三菱合資会社**が中心

創始者は土佐藩出身の**岩崎弥太郎**。はじめ大久保利通や**大隈重信**，のち**憲政会〔立憲民政党〕**と結ぶ。海運・鉱業部門を中心に多岐にわたり発展。

う　**住友財閥⇒住友総本店〔のち住友合資会社〕**が中心

江戸時代より別子銅山（伊予(いよ)国）を経営する住友家〔泉屋(いずみや)〕が発展。鉱業・金融部門を中心に発展。

え　**安田財閥⇒安田保善社**が中心

創始者は幕末の両替商**安田善次郎**。保険・金融部門中心に発展。

B　その他の財閥

あ　**古河**(ふるかわ)**財閥**（創始者＝**古河市兵衛**(いちべえ)）

足尾銅山（栃木県）など鉱山業を中心に発展。

い　**浅野財閥**（創始者＝**浅野総一郎**）

セメント製造業を中心に発展。のち京浜工業地帯を造成。

う　川崎財閥（創始者＝川崎正蔵(しょうぞう)）

川崎造船所（兵庫県）など重工業中心に発展。

え　大倉財閥（創始者＝大倉喜八郎(きはちろう)）

土木鉱業部門を中心に発展。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

5　農業の停滞

①米作中心の零細経営

大豆粕などの金肥の普及や**品種改良**（1893年設置の農事試験場など）により，生産量は増加。

☆しかし，都市人口の増加により供給量は不足がち。

---

②商品作物の変化

安価な輸入品に押され，綿・麻・菜種・藍・大豆などの生産は衰退。

↓↓↓

産業革命の進展にともなう生糸輸出の増加に刺激され，桑の栽培や養蚕は隆盛。

☆明治末期には全農家の３分の１が養蚕を副業としていたので，とくに**アメリカ**での生糸価格の動きが，日本の農村経済にも多大な影響を与えるようになった。

---

③小作地率の増大（明治末期には約45％を占める）

寄生地主と資本主義との結合が強まる。

☆高率の現物小作料を元手に企業を設立。または内国債や銀行・会社の株式に投資。

☆日本勧業銀行・各府県の農工銀行による資金供給が，寄生地主の農村における経済力を強めた。

---

④政府による農民の組織化

1899年　農会法

☆農業の発達・改良をはかる農会に補助金を交付。

1900年　産業組合法

☆産業組合の設立を促す。

1909年～**地方改良運動**

☆協同事業に成功した村を模範村として，その事例を全国に紹介した。

1910年　帝国農会の設立

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑤下層農民の生活

小作農へ転落，子女の出稼ぎ(口減(くちべ)らしのため)や副業で家計を補填(ほてん)。

☆都市にも大量に流入。**貧民窟(ひんみんくつ)**〔スラム〕に住みつき，日露戦争前後に社会問題化。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

6　社会運動の発生

①低賃金労働者の増加

A　男性

産業革命の進展とともに，農村で生活できなくなった貧農の二男以下が東京・大阪などの大都市へ流入し，貧民窟〔スラム〕を形成。

☆重工業，工場外労働（鉱山・運輸・造船・通信など）に従事。

B　女子

繊維工業に集中（家計補助のための出稼ぎ）

---

②労働問題の発生

労働者は，成立したばかりの資本主義のもとで低賃金･長時間労働を強いられた。

A　**女工〔工女〕**の虐待

貧農出身の若い女子が低賃金で雇われ，みじめな食事と不潔な寄宿舎のために結核などの病気にかかる者も多かった。

あ　紡績業

12～16時間の昼夜２交替制，低賃金。

☆**細井和喜蔵『女工哀史』**（1925年）

い　製糸業

14～18時間労働，低賃金。

☆**山本茂実『あゝ野麦峠』**（1968年）

B　坑夫の虐待

鉱山や土木工事の現場には，労働者を拘禁し労働を強制する納屋制度〔飯場制度〕が存在し，ときには囚人労働が使用されることもあった。

高島炭鉱問題（1888年）

☆三宅雪嶺らの政教社が雑誌『日本人』で劣悪な労働環境を発表，政府も経営者である**三菱**に待遇改善を勧告。

C　実情の調査

あ　**『日本之下層社会』（1899年，横山源之助）**

労働者・小作人の実態を調査し，産業革命期の矛盾を指摘した。

い　**『職工事情』**　　　（1903年，**農商務省**）

工場法（1911年制定）立案の基礎資料となる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③組織的労働運動の発生と発展

A　ストライキの発生

あ　**甲府雨宮（あめみや）製糸工女スト（1886年）⇒日本初のストライキ**

い　大阪天満（てんま）紡績工女スト（1889年，94年）

B　**職工義友会（しょっこうぎゆうかい）（1897年）**⇒同年，**労働組合期成会**に改組（～1901年）

あ　アメリカ帰りの**高野房太郎・片山潜（せん）**らが結成

い　共済（きょうさい）活動に重点を置き労資協調的

う　鉄工組合・日本鉄道矯正（きょうせい）会・活版印刷工組合などが結成される。

え　**機関紙『労働世界』**は日本初の労働組合雑誌

C　**足尾（銅山）鉱毒事件**（1891年～**初の公害事件**）

あ　**渡良瀬（わたらせ）川**流域の漁業・農業に大被害

い　**栃木県**の代議士**田中正造（しょうぞう）**が議員を辞職，天皇に直訴（じきそ）（1901年）

う　谷中（やなか）村の廃村と遊水池（ゆうすいち）の設置で決着（1907年）

D　**小作争議**の増加

小作人組合が結成されはじめる。

E　**治安警察法（1900年，第二次山県有朋内閣）**

第５条で女性の政治参加を規制。第17条で労働者の団結権・罷業（ひぎょう）権〔ストライキ権〕を制限。

F　**工場法の制定（1911年，第二次桂太郎内閣）**

あ　**15人以上を使用する工場のみに適用**，12歳未満の年少者の就労を禁止。

い　15歳未満の年少者及び女子の就業時間は12時間を限度とし，深夜業は禁止。

う　製糸業での14時間労働や，紡績業での深夜業を認めるなどの例外規定が多いザル法であった。

G　**工場法の施行（しこう）（1916年，第二次大隈重信内閣）**

資本家の反対で，この年まで施行が延期されていた。

---

④その他の社会運動

A　廃娼（はいしょう）運動

東京婦人矯風会（きょうふうかい）の結成（1886年，矢島楫子（やじまかじこ）ら）

☆のち日本基督（キリスト）教婦人矯風会に発展。

B　慈善事業

救世軍（きゅうせいぐん）の結成　　　　（1895年，山室軍平（やまむろぐんぺい）ら）

© RECRUIT HOLDINGS

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑤社会主義運動

1897年　社会問題研究会

1898年　社会主義研究会

☆**安部磯雄・片山潜・幸徳秋水（しゅうすい）・木下尚江（なおえ）ら**

1900年　社会主義協会

☆社会主義研究会を改称，改組。

1901年　社会民主党⇒初の社会主義政党（非合法）

☆安部磯雄・片山潜・幸徳秋水・木下尚江らが結成。

☆**第四次伊藤博文内閣**は，治安警察法により**直後に結社禁止**を命じる。

1903年　平民社

☆新聞『万朝報（よろずちょうほう）』を退社した**幸徳秋水・堺利彦**らが結成。

☆**週刊『平民新聞』**を発行，**反戦論**を展開。

1906年　日本社会党⇒初の合法的社会主義政党

☆堺利彦・片山潜らが結成，日刊『平民新聞』を発行。

☆1907年，**議会政策派**（片山潜ら）と**直接行動派**（アメリカから帰国した幸徳秋水ら）が対立，**第一次西園寺公望内閣**は直接行動派を危険とみなし，治安警察法により結社禁止を命じる。

---

⑥社会主義運動の弾圧

1908年　赤旗（あかはた）事件

☆堺利彦・山川均・荒畑寒村（あらはたかんそん）・大杉栄（さかえ）らの直接行動派を逮捕。

☆**第一次西園寺公望内閣**は責任を取り総辞職。

1910年　大逆（たいぎゃく）事件

☆**第二次桂太郎内閣**が，天皇暗殺計画の容疑で**社会主義者・無政府主義者**26名を大逆罪で起訴（きそ）。

☆翌年，全員が有罪判決を受け**幸徳秋水**・管野（かんの）スガら12名が死刑となる。

☆**石川啄木（たくぼく）**は**『時代閉塞（へいそく）の現状』**を著し政府を批判。

1911年　大逆事件の判決

☆警視庁内に**特別高等課〔特高〕**とよばれる思想警察を設置。以後，社会主義運動は**“冬の時代”**に突入。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 40 講　確認テスト

1　後藤象二郎のち三菱に払い下げられた，長崎県の炭鉱〔炭坑〕とは？

①　三池炭鉱　②　高島炭鉱　③　筑豊炭鉱　④　夕張炭鉱

2　新潟県佐渡金山・兵庫県生野銀山の払い下げ先とは？

①　三井　②　三菱　③　住友　④　古河

3　わが国初の資本主義恐慌が発生した年とは？

①　1890 年　②　1897 年　③　1900 年　④　1907 年

4　1873 年，長野県の臥雲辰致が発明したものとは？

①　ガラ紡　②　座繰　③　飛び杼　④　力織機

5　1882 年，大阪紡績会社を設立した中心人物とは？

①　岩崎弥太郎　②　五代友厚

③　浅野総一郎　④　渋沢栄一

6　綿糸輸出量が輸入量を上回った年とは？

①　1890 年　②　1894 年　③　1897 年　④　1909 年

7　1881 年，第十五銀行〔華族銀行〕を中心に設立された，わが国初の私鉄会社とは？

①　北海道炭礦鉄道　②　日本鉄道

③　山陽鉄道　④　九州鉄道

8　1897 年に農商務省がドイツの技術を利用して設立, 1901 年に操業開始となった官営工場とは？

①　釜石製鉄所　②　八幡製鉄所

③　日本製鋼所　④　按山製鉄所

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

9　1880年，当時の大蔵卿大隈重信が設立し，87年に特殊銀行化した外国貿易金融専門の銀行とは？

①　横浜正金銀行　　②　日本銀行

③　日本勧業銀行　　④　日本興業銀行

10　1897年，わが国初の国産力織機を考案した人物とは？

①　渋沢栄一　　②　浅野総一郎

③　豊田佐吉　　④　御木本幸吉

11　戦前，欧米向け輸出産業として日本の最大の外貨獲得手段となった産業とは？

①　紡績業　　②　製糸業　　③　鉄鋼業　　④　電気機械業

12　紡績女工の苦労を描く『女工哀史』の著者とは？

①　三宅雪嶺　　②　横山源之助

③　細井和喜蔵　　④　山本茂実

13　もと職工義友会という，1897年に高野房太郎・片山潜らが結成した団体とは？

①　労働組合期成会　　②　友愛会

③　日本労働総同盟　　④　日本労働組合総評議会

14　わが国初の公害事件「足尾鉱毒事件」で天皇に直訴した，栃木県選出の衆議院議員とは？

①　幸徳秋水　　②　木下尚江　　③　田中正造　　④　島田三郎

15　1906年に結成された，わが国初の合法的社会主義政党とは？

①　社会主義研究会　　②　社会民主党

③　日本社会党　　④　日本共産党

解答

1	②	2	②	3	③	4	①	5	④
6	③	7	②	8	②	9	①	10	③
11	②	12	③	13	①	14	③	15	③

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第41講　“大正デモクラシー”期

1　桂園時代―明治末期の政局―

①第一次桂太郎内閣　　（1901年～06年）

山県閥の藩閥官僚内閣。立憲政友会と妥協して，日英同盟協約の締結（1902年）・日露戦争（1904年～05年）など重要な政局を運営したが，日比谷焼打ち事件（1905年）の責任を取り，翌年総辞職。

---

②第一次西園寺公望内閣（1906年～08年）

伊藤閥の立憲政友会勢力が中心の内閣。桂内閣の日露戦後経営策・軍拡策を継承。

☆内外債の増加および輸入超過のため，日露戦争中の非常特別税は戦後も継続。

↓↓↓

1907年の**元帥府会議**で，ロシア・アメリカ・フランス・ドイツを順に仮想敵国とする「**帝国国防方針**」を決定。陸軍は現有17個師団から25個師団（戦時50個師団）への増設，海軍は八・八艦隊を長期目標とした。

↓↓↓

同年の**日露戦後恐慌〔明治40年恐慌〕**により政策が難航，さらに社会主義運動融和政策を藩閥官僚勢力・軍部に非難され，翌年の総選挙に圧勝したにもかかわらず総辞職に追い込まれた。

---

③第二次桂太郎内閣　　（1908年～11年）

国内的には節約・勤勉による国力の増強（**1908年**の**戊申詔書**，**1909年**からの**地方改良運動**）と社会主義運動の弾圧（**1910年**の**大逆事件**）を行い，対外的には**韓国併合**（**1910年**）により朝鮮半島の植民地化を断行した。

↓↓↓

立憲政友会に対抗するため，その他の政党の合同に期待したが，政友会の反発を買い総辞職に追い込まれた。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④第二次西園寺公望内閣（1911年～12年）

　日露戦争後の長期不況打開のため軍事費削減・行財政整理を計画するが，**２個師団増設問題で陸軍と衝突**して，総辞職に追い込まれた。

---

⑤第三次桂太郎内閣　　（1912年～13年）

　内大臣・侍従長（じじゅうちょう）を兼任する桂太郎が，宮中（きゅうちゅう）を出て藩閥・官僚・軍部を背景に組閣。これを閥族（ばつぞく）（藩閥・軍閥）の横暴として**第一次護憲運動**が勃発，短期で総辞職に追い込まれた（**＝大正政変**）。

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　大正時代初期の政局

①第一次護憲運動（1912年〜13年）

A　背景

あ　財政の悪化

日露戦争後の長期不況により，緊縮財政を強(し)いられる。

☆第二次西園寺公望(さいおんじきんもち)内閣の行財政整理策。

い　世論(せろん)の動向⇒政党内閣の誕生を期待

美濃部達吉(みのべたつきち)が『憲法講話』の中で，天皇機関説とともに政党内閣論を唱える。

う　軍備拡大要求⇒1911年の辛亥(しんがい)革命による刺激

陸軍＝朝鮮に駐屯(ちゅうとん)する２個師団の増設要求

海軍＝八・八艦隊の建艦要求

え　明治天皇の死（1912年）

大正天皇が即位し大正と改元。政党勢力や民衆の間に，新時代到来の期待を抱かせる。

B　発端(ほったん)

陸軍の２個師団増設要求を，第二次西園寺公望内閣が拒否。

☆民間・ジャーナリズムなども増師には反対。

↓↓↓

陸軍大臣上原勇作(うえはらゆうさく)が，大正天皇に“**帷幄上奏(いあくじょうそう)**”と称して単独で辞表を提出。

☆元老山県有朋(やまがたありとも)の影響，いわゆる“陸軍のストライキ”。

↓↓↓

陸軍〔参謀本部〕が後任の陸軍大臣を推薦(すいせん)せず，軍部大臣現役武官制により内閣は総辞職に追い込まれる。

↓↓↓

政治活動は禁止（宮中・府中の別）であるはずの**内大臣兼侍従長(じじゅうちょう)桂太郎**が，元老の推挙と大正天皇の詔勅(しょうちょく)により反対勢力を封じ，**第三次桂太郎内閣**を強引に組閣。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

C　展開

尾崎行雄（立憲政友会）・犬養毅（立憲国民党）らを中心に，ジャーナリスト・弁護士や一般民衆も加わり，**“閥族打破・憲政擁護”**を掲げた運動が全国に広がる。

☆交詢社グループや新聞各社が世論を盛り上げ，第三次桂太郎内閣に対し，議会が退陣を要求。

↓↓↓

桂太郎首相は新党（のちの**立憲同志会**）を自ら組織，議会解散断行を試み対抗をはかるが挫折。

☆民衆が議会を包囲し政府系新聞社（徳富蘇峰の国民新聞など）や交番を襲撃，衆議院議長大岡育造が鋭く退陣を迫る。

D　結果

第三次桂太郎内閣（陸軍・長州閥）は退陣。

☆いわゆる“**大正政変**”。

↓↓↓

立憲政友会が与党化，**第一次山本権兵衛内閣（海軍・薩摩閥）**が成立。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②非政党内閣の継続⇒藩閥勢力の抵抗

A　第一次山本権兵衛内閣（1913年～14年）

薩摩閥の海軍大将山本権兵衛が，**立憲政友会を与党に組閣。**

☆政党勢力との妥協（だきょう）内閣，ジーメンス事件で世論の弾劾を受けて総辞職。

1913年　**軍部大臣現役武官制改正**

☆予備役・後備役（こうびえき）の大将・中将まで資格を拡大。

文官任用令再改正

☆高級官僚の自由任用を復活，政党員の官界進出の道を開く。

加藤高明，立憲同志会の総裁に就任

1914年　廃税運動〔三税廃止運動〕

☆営業税・織物消費税・通行税を３悪税とし，廃止を要求。

ジーメンス事件

☆**ジーメンス会社（ドイツ）**・ヴィッカース会社（イギリス）と海軍首脳部との汚職事件。島田三郎（立憲同志会）らの厳しい追及により，藩閥・軍部・立憲政友会のいずれもが打撃を受ける。

B　第二次大隈重信内閣（1914年～16年）

陸軍２個師団増設を求める元老や陸軍は，言論界や民衆に人気の高い大隈重信に組閣させ，立憲政友会に打撃を与えようとした。

☆与党は立憲同志会，総裁の加藤高明は外相となる。

☆のち外交方針の相違（そうい）から元老と対立，総辞職に追い込まれる。

1914年　**原敬（はらたかし），立憲政友会総裁に就任**

第一次世界大戦開始⇒日本もドイツに宣戦布告して参戦

1915年　立憲同志会が総選挙で立憲政友会に圧勝

☆２個師団増設の軍備拡大予算案が議会を通過

二十一カ条の要求　⇒中華民国袁世凱（えんせいがい）政府に対して通告

1916年　工場法の施行

第四次日露協約〔日露同盟〕

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

C　**寺内正毅内閣**〔非立憲内閣〕（**1916年～18年**）

長州閥の陸軍大将寺内正毅が，閣僚を全員藩閥官僚で占める**超然主義的内閣**を組閣。立憲政友会はこれと提携。

☆軍備拡大・増税により国民生活を圧迫，米騒動の責任を取り総辞職。

1916年　**加藤高明を総裁に，憲政会が成立**

☆立憲同志会が母体となり，中正会と合同。

1917年　**西原借款**の開始

☆中国北方軍閥の段祺瑞に対する財政援助策。

金輸出禁止

ロシア革命勃発

石井・ランシング協定

1918年　シベリア出兵が決定

米騒動

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3　政党内閣の成立と挫折

①米騒動と寺内正毅(まさたけ)内閣の崩壊（1918年）

A　**原因**

大戦景気下における異常な米価高（1918年）

あ　産業の急速な発展により，都市人口・労働者人口が増加。

↓↓↓

☆**米の消費量が増大する一方，農業生産は停滞し供給量は不足。**

い　**シベリア出兵による米価高騰を見越した，地主・商人による米の買占め・売り惜しみ。**

B　発端

1918年，**富山県**の主婦による米の安売り要求（“越中(えっちゅう)の女一揆”）。

C　展開

大都市を中心に自然発生的に全国へ拡大，米屋や高利貸しを襲撃。

D　政府の対策

あ　**新聞報道の統制**

☆シベリア出兵や米騒動に関する言論を厳しく取り締まったが，かえって強い批判を招き，寺内正毅内閣は総辞職へと追い込まれていった。

い　９万人もの**軍隊**・**警察**の**出動**

う　**植民地米の緊急移入**，皇室などから救済資金を捻出(ねんしゅつ)。

E　結果

あ　**軍隊の力によりようやく鎮圧**するが，世論の強烈な批判を浴び，**各地の社会運動を刺激**した。

い　**寺内正毅内閣は総辞職**，立憲政友会の原敬内閣が誕生。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②原敬内閣（1918年～21年）

A　性格

あ　**初の本格的政党内閣**

陸・海・外相以外は立憲政友会員

い　初の爵位をもたない，衆議院に議席をもつ首相

南部藩出身で藩閥にも属さず，**“平民宰相”**とよばれる。

B　内政施策（大戦景気を背景に**“積極政策”**を掲げる）

地方の寄生地主や自作農らの支持を得ようと，教育・交通・軍備の充実や，産業奨励政策を積極的に打ち出した。

☆しかし，普通選挙運動や社会運動・社会主義思想には冷淡。

あ　四大政綱

①教育の改善整備（**1918年，大学令**・高等学校令改正など）

②交通通信の整備拡充（鉄道網の地方拡張・鉄道院の鉄道省昇格など）

③国防の充実（八・八艦隊計画を推進）

④産業および通商貿易の振興

↓↓↓

これらの積極政策は，河川治水や港湾整備などとともに地域社会の利益を誘導し，立憲政友会の党勢拡大に利用された。

い　**衆議院議員選挙法改正（1919年）**

直接国税３円以上〔全人口の5.5％〕，**小選挙区制**の導入

☆全国的な普通選挙運動〔普選運動〕の高揚に対応。

↓↓↓

憲政会などの野党が男子普通選挙法案を衆議院に提出，政府は時期尚早として衆議院を解散。

↓↓↓

政府は“積極政策”を公約，**小選挙区制の総選挙で立憲政友会が圧勝。**

う　森戸事件（1920年，社会主義思想の弾圧）

C　外交施策（シベリア出兵を実行）

あ　**パリ講和会議　（1919年）**

日本全権として西園寺公望らを派遣，ヴェルサイユ条約を締結。

い　**国際連盟の成立（1920年）**

イギリス・フランス・イタリアとともに日本も常任理事国となる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

D　内閣の試練

あ　**朝鮮で三・一運動〔万歳事件〕**起こる（1919年）

い　**中国で五・四運動**起こる　（1919年）

う　尼港〔ニコライエフスク〕事件　（1920年）

え　普通選挙要求大示威〔普選デモ〕　（1920年）

お　**戦後恐慌**による財政的な行き詰まり（1920年）

☆積極政策を展開する財源を失う。

か　立憲政友会の関係する疑獄事件の続発（1921年）

E　結果

原敬首相，東京駅頭で刺殺される。（1921年）

---

③高橋是清内閣（1921年～22年）

原敬暗殺後，立憲政友会総裁となった高橋是清蔵相が首相を兼任，閣僚すべてを留任。

☆ワシントン会議に参加，戦後恐慌を背景に軍縮と緊縮財政を推進しようとするが，閣内不統一により総辞職，再び非政党内閣の時代へ。

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

4　“大正デモクラシー”の風潮

①背景

A　**第一次世界大戦における連合国の民主主義・平和主義の提唱**

B　**ロシア革命の勃発**

C　**米騒動**の全国的拡大

---

②労働運動

労働者の急増と物価高による生活苦が背景となり，**労働争議**の件数は激増。1910年代に，労働運動の組織化が進む。

1912年　友愛会(ゆうあいかい)

☆**鈴木文治**(ぶんじ)らが中心，**労資協調**(ろうしきょうちょう)**主義**。

1916年　工場法施行(しこう)

↓↓↓

1917年　ロシア革命

1918年　米騒動

1919年　大日本労働総同盟友愛会

☆友愛会を改組，全国的組織に発展。

↓↓↓

1920年　戦後恐慌

第一回メーデー（５月２日，東京上野）

☆メーデーは1936年に中断後，1946年に再開。

八幡製鉄所争議

1921年　日本労働総同盟

☆大日本労働総同盟友愛会を改組，機関紙「労働」を発行し**階級闘争主義**へ。

三菱・川崎造船所争議

☆神戸で発生した戦前最大の労働争議。

↓↓↓

1925年　日本労働組合評議会

☆日本労働総同盟を除名された左派により結成，共同印刷争議（1926年）などを闘う。

1926年　労働争議調停法

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③農民運動

寄生地主制の発達の下で**小作争議**が激増

☆農業は鉱工業の発展に比べ著しく遅れていたうえ，高額の小作料や肥料代により経営難に陥る農家が大半を占めていた。また，寄生地主による投機を目的とした耕地の転売も増加し，小作人の権利が脅かされていた。

1921年　米穀法

1922年　日本農民組合

☆**賀川豊彦・杉山元治郎**らが神戸で結成。小作人の解放をめざす，**わが国初**の全国的農民組合組織。

1924年　小作(争議)調停法

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④啓蒙運動

1916年　**東京帝国大学教授吉野作造の民本主義**

☆**総合雑誌『中央公論』**に「憲政の本義を説いて其有終の美を済すの途を論ず」を発表。

1918年　**黎明会**　（～20年）

☆**吉野作造**・福田徳三らが結成。

東大新人会（～29年）

☆**吉野作造の影響**で，**赤松克麿**らが結成。

1919年　建設者同盟

☆早稲田大学を中心とする学生の社会運動団体，浅沼稲次郎らが結成。

雑誌『我等』創刊

☆長谷川如是閑・大山郁夫ら

1922年　学生連合会（24年に学生社会科学連合会へ改組）

1925年　京都学連事件（～26年）

☆治安維持法が適用された最初の事件。

---

⑤社会主義運動の再燃⇒“冬の時代”を脱出

1920年　**森戸事件**

☆**東京帝国大学助教授森戸辰男**が**『クロポトキンの社会思想の研究』**を咎められ，編集発行人の大内兵衛（東京帝大助教授）とともに休職処分となる。

日本社会主義同盟

☆労働者の急増にともなう**社会主義者の大同団結**。内部対立が激しく（**アナ＝ボル論争**へ），翌年解散処分となる。

1922年　**日本共産党**

☆モスクワの**コミンテルン〔共産主義インターナショナル・国際共産党〕**の指導下に，**堺利彦（初代委員長）**・**山川均**・荒畑寒村・片山潜らが**非合法の地下組織**として結成，機関紙『赤旗』。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑥婦人運動

自由民権運動の**岸田〔中島〕俊子**や**景山〔福田〕英子**，廃娼運動の矢島楫子らを先駆とする。

1911年　**青鞜社**

☆**平塚雷鳥〔明〕**らを中心とする**文学団体**。**雑誌『青鞜』**を発行（**“元始，女性は実に太陽であった”**），世人から“新しい女”と非難されることもあった（～16年）。

1916年　雑誌『婦人公論』創刊

友愛会に婦人部が発足

1920年　**新婦人協会**（～22年）

☆**平塚雷鳥・市川房枝**・奥むめおら

1921年　**赤瀾会**　（～22年）

☆**山川菊栄・伊藤野枝**らが中心の，**社会主義的婦人団体**。

1922年　治安警察法第５条の改正に成功

☆女性の政治集会への参加が認められる。

アメリカからサンガー女史が来日，産児制限運動を指導。

☆山本宣治らが中心となる

1924年　**婦人参政権獲得期成同盟会**

☆**市川房枝**らが結成。翌年，**婦選獲得同盟**に改組（～40年）。

---

⑦部落解放運動〔水平運動〕⇒労働運動・農民運動と連帯

1922年　**全国水平社**

☆差別からの解放と，人間としての平等を自ら獲得するために**京都**で結成。

☆西光万吉が「**水平社宣言**」を起草⇒“人の世に熱あれ，人間に光あれ”

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑧普選運動

第一期（1892年～1918年）⇒ブルジョア有志（ゆうし）の運動

1899年　**普通選挙期成同盟会**（のち普通選挙同盟会）

☆東京で中村太八郎・河野広中（こうのひろなか）・大井憲太郎（おおいけんたろう）・片山潜（せん）・幸徳秋水（こうとくしゅうすい）らが中心となり結成。

↓↓↓

1911年　普通選挙法案，衆議院を通過するも貴族院で否決される。

第二期（1919年～20年）⇒**原敬内閣の普選運動弾圧**

1919年　選挙資格条件の直接国税納入額が10円から３円に下がる。

1920年　野党の憲政会などによる普通選挙法案が国会に提出され，普選促進（そくしん）デモも行われるが，原敬内閣は時期尚早（しょうそう）として衆議院を解散。

☆総選挙で立憲政友会が圧勝，普選運動は一時衰退。

第三期（1921年～25年）⇒**官僚（かんりょう）・政党の妥協**

普通選挙は，臣民の権利を拡大するためだけでなく，社会主義運動の広がりを防止するためにも必要であるとする意見が有力となった。

1924年　第二次護憲運動

☆清浦奎吾（けいご）内閣総辞職，普選断行（だんこう）を唱える加藤高明内閣〔護憲三派内閣〕が成立。

1925年　普通選挙法の制定⇒実施は28年

☆同時に治安維持法も発布。

---

⑨国家改造運動

1919年　猶存社（ゆうぞんしゃ）

☆**北一輝（きたいっき）**（『**日本改造法案大綱（たいこう）**』の著者）・**大川周明（おおかわしゅうめい）**らが結成。

---

⑩その他の運動

俸給（ほうきゅう）生活者〔サラリーマン〕運動，在日朝鮮人運動などの高揚（こうよう）。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 41 講　確認テスト

1　二次にわたる西園寺公望内閣の支持母体とは？

①　藩閥・軍閥　②　貴族院・枢密院
③　立憲政友会　④　立憲国民党

2　第一次西園寺公望内閣が鉄道国有法を発布した年は？

①　1905 年　②　1906 年　③　1907 年　④　1908 年

3　1908 年, 第一次西園寺公望内閣が退陣に追い込まれる契機となった事件とは？

①　足尾（銅山）鉱毒事件　②　日比谷焼打ち事件
③　赤旗事件　④　大逆事件

4　1911 年に処刑された,『廿世紀之怪物帝国主義』『社会主義神髄』の著者でもある，高知県出身の無政府主義者とは？

①　中江兆民　②　植木枝盛
③　幸徳秋水〔伝次郎〕　④　大杉栄

5　1912 年，第二次西園寺公望内閣を退陣に追い込んだ陸軍大臣とは？

①　大山巖　②　西郷従道　③　斎藤実　④　上原勇作

6　立憲国民党の犬養毅とともに“閥族打破”“憲政擁護”を唱え，第一次護憲運動の中心となった立憲政友会の代議士とは？

①　尾崎行雄　②　原敬　③　高橋是清　④　浜田国松

7　1913 年，軍部大臣現役武官制を改め，予備役・後備役も認めた内閣とは？

①　第一次山本権兵衛内閣　②　寺内正毅内閣
③　原敬内閣　④　高橋是清内閣

8　1914 年に表面化した海軍首脳部の汚職事件とは？

①　教科書疑獄事件　②　ジーメンス事件
③　帝人事件　④　昭和電工事件

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

9　1916 年，立憲同志会と中正会が合同して成立した政党とは？

①　進歩党　②　憲政党　③　革新倶楽部　④　憲政会

10　1918 年の米騒動の発端となった県とは？

①　青森県　②　岩手県　③　秋田県　④　富山県

11　米騒動の記事を咎められた「大阪朝日新聞筆禍事件」を俗に何というか？

①　白虹事件　②　コム＝アカデミー事件

③　人民戦線事件　④　横浜事件

12　1919 年，原敬内閣は衆議院議員選挙法を改正し，直接国税何円以上納入としたか？

①　15 円　②　10 円　③　3 円　④　普通選挙を導入

13　東京上野で第一回メーデーが行われた年は？

①　1912 年　②　1919 年　③　1920 年　④　1921 年

14　1922 年，賀川豊彦・杉山元治郎らが神戸で結成した，わが国初の全国的農民組合組織とは？

①　帝国農会　②　日本農民組合

③　全国水平社　④　農業協同組合

15　1918 年，吉野作造が経済学者の福田徳三らと結成した啓蒙団体とは？

①　黎明会　②　（東大）新人会　③　建設者同盟　④　猶存社

解答

1	③	2	②	3	③	4	③	5	④
6	①	7	①	8	②	9	④	10	④
11	①	12	③	13	③	14	②	15	①

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第42講　第一次世界大戦と日本

1　第一次世界大戦

①背景

A　**ドイツ（３Ｂ政策）**と**イギリス（３Ｃ政策）**の対立

あ　**三国同盟**（1882年）

ドイツ・オーストリア・イタリア

い　**三国協商**（1907年）

イギリス・フランス・ロシア

B　**バルカン半島（“ヨーロッパの火薬庫”）**問題

あ　パン＝ゲルマン主義とパン＝スラブ主義の対立

☆オーストリアとロシアの対立。

い　第一次・第二次バルカン戦争（1912年～13年）

☆ロシアを後ろ盾（だて）とするセルビアに不満が残る。

---

②開戦

A　発端

1914年６月　**サライエヴォ事件**

☆セルビア人青年によるオーストリア帝位継承者夫妻暗殺事件。

７月　オーストリアがセルビアに宣戦布告，第一次世界大戦が勃発。

B　参戦

あ　**同盟国**

ドイツ・オーストリア＝ハンガリー・ブルガリア・オスマン帝国の４カ国

☆イタリアは三国同盟を脱退，1915年に連合国側へ。

い　**連合国**

イギリス・フランス・ロシアなど27カ国

☆**日本**（14年），**イタリア**（15年），**アメリカ**・中華民国（17年）が参戦。

この大戦では，飛行機・戦車・潜水艦・機関銃や非人道的（ひじんどうてき）な毒ガスも使用されて戦禍（せんか）を広げるとともに，各国の国民や産業が総動員され，長期間にわたる総力戦となった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈*Note*〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　中国大陸への進出

①日本の参戦（1914年）⇒元老**井上馨**（かおる いわ）曰く“**大正新時代の天佑**（てんゆう）”

A　理由

あ　**名目**

日英同盟協約を結ぶイギリスの援護（えんご）

い　**実情**

中国大陸における権益拡大をはかる

B　**参戦**

1914年８月，**ドイツに宣戦布告**

☆第二次大隈重信内閣（加藤高明（たかあき）**外相）**

C　経過

あ　**陸軍**

山東半島の**膠州湾**（こうしゅうわん）（中心都市＝**青島**（チンタオ））を占領

い　**海軍**

赤道以北のドイツ領南洋諸島の一部を占領

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②二十一カ条の要求（1915年）

A　目的

中国における権益の拡大

B　内容（５号**21カ条**）

第１号　**山東省のドイツ権益接収（せっしゅう）の承認**

第２号　**旅順・大連・南満州鉄道**・安奉（あんぽう）鉄道の**租借期限を99年延長，南満州・東部内蒙古（うちもうこ）の権益の承認**。

第３号　**漢冶萍公司（かんやひょうコンス）の日中共同経営**

第４号　中国沿岸の他国への不割譲（ふかつじょう）

第５号　**中華民国政府への日本人顧問〔政治・財政・軍事〕採用**，警察の日中合同，福建省の他国への不割譲（再確認）など。

⇒あくまでも希望条項・秘密交渉

☆**第５号は非難がとくに強く，大部分を削除**。

C　調印

中国はこれを内外に暴露してその不当を訴えたが，第二次大隈重信内閣は，軍事力を背景に**袁世凱（えんせいがい）**政府に対して**最後通牒（さいごつうちょう）**を発し，大部分を認めさせる。

D　影響

あ　中華民国の排日運動が激化⇒**５月９日**を**国恥（こくち）記念日**とする

い　日本が国際非難を浴びる　⇒列強との調整へ

☆国内でも元老の反対が強く，のち内閣は総辞職。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③列強との調整

A　**第四次日露協約〔日露同盟〕(1916年)**

中国全土における日露両国の特殊利益擁護(ようご)を相互に確認。秘密協約によりアメリカに対抗。

B　英国覚書(おぼえがき)　　　　　　(1917年)

来たるべき講和会議での日本の要求（山東省・南洋諸島のドイツ権益・植民地の割譲(かつじょう)）を承認⇒続いて仏・露とも同様の覚書を交わす。

C　**石井・ランシング協定　　(1917年)**

アメリカの参戦を契機に，特派大使**石井菊次郎**と国務長官**ランシング**との間で締結。

☆**中国の領土保全・門戸(もんこ)開放と，日本の満蒙(まんもう)における特殊権益を確認。**

D　帝政ロシアの崩壊　　　　(1917年)⇒ソヴィエト政権の誕生

旧ロシア帝国が締結した秘密協定を全て公表・破棄(はき)

☆第四次日露協約を軸とする日本の布石(ふせき)は，根底から覆(くつがえ)されてしまった。

---

④西原借款(しゃっかん)(1917年～18年)

A　目的

日本に接近していた北方軍閥の**段祺瑞(だんきずい)**を援助することによって，中国での支配権伸長をはかる。

B　経過

寺内正毅首相は，私設秘書である**西原亀三(にしはらかめぞう)**を派遣。無担保で１億4500万の借款を与える。

☆中国を第一次世界大戦へ参戦させる（1917年）とともに，日本の軍事的指導下に置こうとした。

C　結果

寺内正毅内閣の崩壊とともに借款は中止されたが，大半は回収されず（1920年，段祺瑞が実権を失う），**列強や中国民衆からは内戦激化の原因をつくったとして激しい**非難を浴び，完全な失敗に終わった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈*Note*〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3　シベリアへの進出

①ロシア革命（1917年）

A　三月革命　〔二月革命〕

帝政ロシア〔ロマノフ王朝〕の崩壊，臨時政府とソヴィエト政権との二重政権となる。

B　十一月革命〔十月革命〕

レーニン・トロツキーを中心とする労働者・兵士による**社会主義革命**が起き，ソヴィエト政権が成立。

☆1918年，ドイツ・オーストリアと単独講和（ブレスト=リトフスク条約）を結び，第一次世界大戦から離脱。旧ロシア帝国が結んだ秘密協定もすべて公表・破棄。

☆**1922年**，世界初の社会主義国家である**ソヴィエト社会主義共和国連邦**となる。

---

②シベリア出兵（1918年～22年）

A　目的

ロシア革命への干渉，東部シベリア・北満州への勢力拡大。

B　出兵

チェコスロバキア軍の救出を名目に，アメリカ・イギリス・フランスらと共同出兵。

C　経過

尼港（にこう）**〔ニコライエフスク〕事件（1920年）**が起きるなど，形勢は悪化。

☆この年には**北樺太**（きたからふと）**も占領**，領土的野心を疑われ列強の非難も高まる。

D　撤兵

戦費10億円・兵力7万2000人をつぎ込んだが，無意味のまま**1922年（加藤友三郎内閣）ようやく撤兵**（てっぺい）**を完了**。

☆**しかし，日ソ基本条約締結（1925年）まで，北樺太の占領は継続**。

E　影響

列強の日本への警戒心が強まる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

4　大戦景気（1915年〜18〔19〕年）

①原因

A　**ヨーロッパにおける交戦国の生産力低下と需要増大**

☆ヨーロッパへの軍需品・日用品の大量輸出。

B　**アジア市場の独占**

☆アジア向け綿糸・綿布（めんぷ）輸出の伸張。

C　**アメリカの好景気**

☆アメリカ向け生糸（きいと）輸出の伸張。

---

②展開

A　**貿易**

あ　輸出が急増，**輸出超過（1915年〜18年）**となる。

い　**11億円の債務国**（1914年）から**27億円の債権国**へ（1920年）。

☆日露戦争後の不況を脱出，しかし列国にならい**金輸出は禁止（1917年）**。

う　**成金（なりきん）**の登場

船成金（ふななりきん）・鉄成金など

☆その他，**台湾における砂糖・樟脳（しょうのう）取引**により神戸（こうべ）の**鈴木商店**が急成長。

B　海運・造船

あ　世界的な船舶（せんぱく）不足により，**造船業は英・米に次ぐ世界第3位**に躍進。

い　内田汽船・山下汽船などの船（ふな）成金が登場。

C　鉄鋼

あ　大戦勃発による世界的な鉄不足・造船業の躍進により発展。

い　官営八幡製鉄所の再拡張

う　**鞍山（あんざん）製鉄所**の設立（1918年，**南満州鉄道株式会社**）

☆朝鮮や満州にも資本輸出が行われ，民間会社の設立も進む。

え　鉄成金の登場

D　**化学**

ドイツからの輸入途絶により，薬品・染料（せんりょう）・肥料などの国産化が始まる。

E　**電力⇒水力発電の発達**

猪苗代（いなわしろ）水力発電所（福島県）〜東京間の長距離送電に成功（1915年）。

☆電灯の地方普及，工業動力の電化が進む（1917年，蒸気力を逆転）。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

F　繊維(せんい)

輸出が激増，のち中国への資本輸出も開始⇒**在華紡(ざいかぼう)**

☆生糸・絹織物⇒欧米向け　（とくにアメリカ）

綿糸・綿織物⇒アジア向け（とくに中国）

---

③結果

A　工業生産の躍進

あ　**工業生産額が農業生産額を追い越す（1919年）**

☆日本はアジア最大の工業国となる。

い　重化学工業の基礎が確立

う　**労働者数（とくに男子熟練工）の激増**

☆1919年には147万人＝大戦前の２倍以上に。

☆**しかし，労働者の実質賃金は低下（物価上昇率に賃金上昇率が追いつかず）。**

B　都市の発展

あ　都市に人口が集中

い　商業・サービス業の発展

☆都市中間層（＝サラリーマン）の輩出(はいしゅつ)。

う　四大工業地帯（京浜・阪神・中京・北九州）の形成

C　**資本の独占・集中傾向**⇒四大財閥・五大銀行

あ　**成金の出現と，物価高騰による民衆の生活苦。**

い　財閥による産業支配の確立。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 42 講　確認テスト

1　「三国同盟」として不適切なものを一つ選べ。

①　ドイツ　②　オーストリア　③　イタリア　④　ブルガリア

2　「三国協商」として不適切なものを一つ選べ。

①　アメリカ　②　イギリス　③　フランス　④　ロシア

3　“ヨーロッパの火薬庫”とよばれた地域とは？

①　クリミア半島　②　バルカン半島

③　アルザス・ロレーヌ　④　チェコ・スロバキア

4　1914 年，第一次世界大戦勃発の契機となったサライエヴォ事件を起こしたセルビア人青年は，何民族であったか？

①　ゲルマン民族　②　スラブ民族

③　ラテン民族　④　アラブ民族

5　大戦勃発に際し，これを“大正新時代の天佑”と喜んだ元老とは？

①　井上馨　②　山県有朋　③　松方正義　④　西園寺公望

6　日本が第一次世界大戦参戦の主たる口実とした協約とは？

①　第一次日英同盟協約　②　第三次日英同盟協約

③　第三次日露協約　④　日仏協約

7　陸軍がドイツ軍と戦い占領した，山東半島の中心的な港湾都市とは？

①　上海　②　南京　③　青島　④　済南

8　1915 年, 日本に二十一カ条の要求を突きつけられた中華民国最高権力者とは？

①　孫文　②　袁世凱　③　段祺瑞　④　汪兆銘〔精衛〕

9　二十一カ条の要求の大半を受け入れた，中国の“国恥記念日”とは？

①　5 月 9 日　②　6 月 4 日　③　7 月 7 日　④　9 月 18 日

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　1917 年，ワシントンで締結された日米間の協定とは？

①　桂・ハリマン協定　②　桂・タフト協定
③　日米紳士協定　④　石井・ランシング協定

11　1917 年～ 18 年，私設秘書西原亀三を通じ，中華民国の段祺瑞に巨額の借款を与えた首相とは？

①　寺内正毅　②　原敬　③　高橋是清　④　加藤友三郎

12　1917 年，トロツキーらとロシア革命を起こした中心人物とは？

①　レーニン　②　スターリン
③　フルシチョフ　④　ブレジネフ

13　台湾における砂糖・樟脳取引で躍進した，番頭金子直吉が率いる神戸の商社とは？

①　三井物産　②　三菱商事　③　鈴木商店　④　住友商事

14　大戦景気の最中，化学工業はどの国からの輸入が途絶したことにより発達したか？

①　イギリス　②　ロシア　③　アメリカ　④　ドイツ

15　工業生産額が農業生産額を追い越し，日本がアジア最大の工業国となった年は？

①　1915 年　②　1917 年　③　1919 年　④　1920 年

解答

1	④	2	①	3	②	4	②	5	①
6	②	7	③	8	②	9	①	10	④
11	①	12	①	13	③	14	④	15	③

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第43講　協調外交の時代

1　ヴェルサイユ体制〔ヨーロッパの戦後秩序〕

①第一次世界大戦の終結（1918年）

1914年　日本が連合国側に参戦

1915年　イタリアが連合国側に参戦

1917年　アメリカが連合国側に参戦

☆ドイツの無制限潜水艦作戦に激怒。

☆アメリカの金輸出禁止にならい日本も金輸出を禁止。

中華民国が連合国側に参戦

ロシア革命

☆ニコライ２世の帝政が崩壊。

1918年　ブレスト＝リトフスク条約

☆ソヴィエト政権が同盟国側と単独講和，戦線を離脱。

オーストリア・ブルガリア・オスマン帝国の降伏

ドイツの降伏により休戦

☆革命が起こり，ヴィルヘルム２世の帝政が崩壊。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②パリ講和会議によるヴェルサイユ条約（1919年，原敬内閣）

戦争の惨禍（さんか）は，反軍国主義・反帝国主義の潮流を生む。

↓↓↓

アメリカ大統領ウィルソンの14カ条〔平和原則14カ条〕（1918年）を基礎として，米・英・仏の３国が会議を主導，27カ国が参加。

A　**日本全権**

西園寺公望・牧野伸顕（のぶあき）

B　**ドイツの処分**⇒フランスの主張により過酷に制裁

あ　**領土の削減**

アルザス・ロレーヌ地方をフランスに割譲（かつじょう），その他全植民地を放棄。

い　**軍備の制限**

う　**巨額の賠償金賦課（ふか）**

C　**日本の利得**⇒中華民国の「二十一カ条の要求」撤廃要請は無視

あ　**山東省のドイツ権益を継承**

い　**赤道以北のドイツ領南洋諸島の委任統治権を獲得**

☆マリアナ・マーシャル・カロリン・パラオ諸島。

しかし，日本の提出した**人種差別撤廃案**は英米の反対により却下。

D　**民族自決主義（東ヨーロッパに限られる）**

ハンガリー・チェコスロバキア・ポーランド・フィンランド・エストニア・ラトビア・リトアニアの独立。

E　**東アジアにおける排日運動の激化**

あ　**朝鮮**

三・一運動〔万歳（ばんざい）事件〕**（1919年）**

☆日本からの**独立運動**が，京城（けいじょう）から朝鮮全土に広がる。

☆日本は朝鮮総督の資格者を現役軍人から文官にまで拡大，憲兵警察も廃止するなど部分的な譲歩を余儀なくされた。⇒文化政治の開始

い　**中国**

五・四運動　　　　　**（1919年）**

☆日本に対し，「二十一カ条の要求」で得た権益の直接還付を求める。

☆中華民国はヴェルサイユ条約の調印を拒否。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③国際連盟の成立（1920年，本部＝スイスのジュネーブ）

A　**提唱者**

アメリカ大統領ウィルソン

B　目的

国際平和の維持，人類文化の向上。

☆従来の勢力均衡方式から集団安全保障方式への転換。

C　**常任理事国**

イギリス・フランス・イタリア・日本

☆のちドイツが加入。

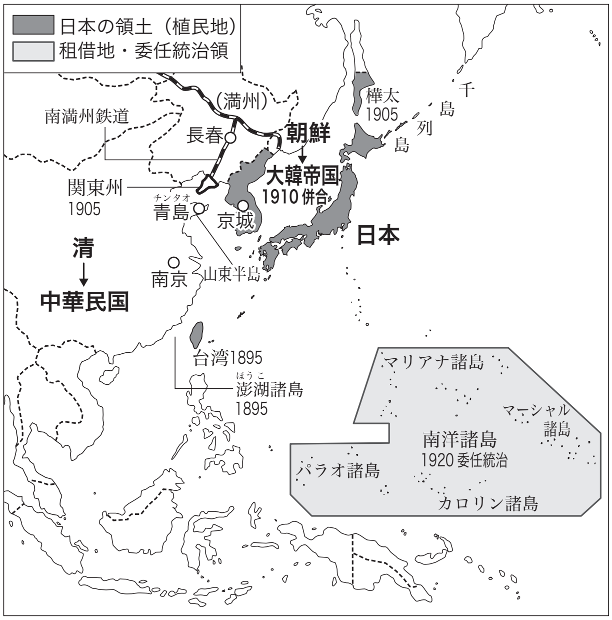
D　**問題点**

あ　**大国の不参加⇒アメリカ**および当初はドイツ・中国・ソ連が不参加

い　**全会一致制の採用**

う　**武力制裁規定の欠如**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。



© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　ワシントン体制〔極東・太平洋地域の戦後秩序〕

①ワシントン会議（1921年～22年，高橋是清内閣）

A　**提唱者**

アメリカ大統領ハーディング

B　**日本全権**

加藤友三郎（ともさぶろう）（海軍大臣），徳川家達（いえさと）（貴族院議長），幣原喜重郎（しではらきじゅうろう）（駐米大使）

C　目的

あ　軍備縮小（とくに建艦競争の緩和（かんわ））

戦後の反動恐慌に悩む諸国の負担軽減をはかる。

い　**極東・太平洋問題の解決**

日本の中国・シベリア・太平洋地域への進出抑制をはかる。

D　日本の立場⇒米・英によるバッシング

後藤新平曰（いわ）く“列強の審判廷に引き出される被告”。**雑誌『東洋経済新報』**の**石橋湛山（たんざん）**は「小日本主義」を主張していた。

☆会議終了後，シベリア撤兵（てっぺい）を宣言（1922年，撤兵完了）。

---

②四カ国条約（1921年，米・英・日・仏）

A　**太平洋諸島の現状維持**

B　**これにより日英同盟協約は破棄**（1923年）

---

③九カ国条約（1922年，米・英・日・仏・伊・蘭・葡・白・中）

A　中国の領土・主権の尊重と経済上の門戸開放・機会均等を約束

☆日本の露骨（ろこつ）な中国大陸進出阻止をはかる。

B　**これにより，石井・ランシング協定は破棄**。（1923年）

会議の場を借り，米英の仲介のもとに日中間に交渉がもたれ，**日本は山東省の旧ドイツ権益を返還**（＝山東懸案（けんあん）解決条約）。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④ワシントン海軍軍縮条約（1922年，米・英・日・仏・伊）

A　**主力艦保有量の制限**

米・英＝５：日＝３：仏・伊＝1.67

☆海軍軍令部は「対英米７割」を主張し反対。

B　**今後10年間の主力艦建造を禁止**

☆日本海軍力の制限により，米英優位の維持をはかる。

---

⑤ワシントン体制

A　**協調外交**の展開

原敬以降の内閣は，**アメリカを中心とする**国際協調・軍備縮小の**ヴェルサイユ・ワシントン体制**を積極的に受け入れる方針をとった。

B　**中国との関係悪化**

米・英・ソ３国との関係改善には成功したが，日中関係の安定には失敗。

あ　**第一次国共合作**（がっさく）**（1924年）**

辛亥（しんがい）革命後，南北（南＝中国国民党，北＝軍閥）に分かれ抗争が続いていた中国を統一し革命の達成をめざす**中国国民党**の**孫文**が，**中国共産党**との協力体制を確立。

い　**五**（ご）**・三〇**（さんじゅう）**事件　（1925年）**

上海（シャンハイ）の**在華紡**（ざいかぼう）における中国人労働者のストライキが，反帝国主義の大暴動へと発展。瞬（また）く間に，中国全土に反日運動〔五・三〇運動〕が広まる。

☆中国国民党の北伐（ほくばつ）開始（1926年，**蔣介石**（しょうかいせき））の契機となる。

C　軍備縮小の実施

あ　海軍

八・八艦隊計画の挫折（ざせつ）

い　陸軍

1922年　山梨半造（やまなしはんぞう）陸相（加藤友三郎内閣）の軍縮策

1925年　宇垣一成（うがきかずしげ）陸相（加藤高明内閣）の軍縮策⇒４個師団削減

☆余った現役将校は中学校以上の学校に配属，軍事教練が正課となる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3　協調外交の展開と挫折―大陸支配の後退―

①中国の情勢

1919年　**五・四運動**

中国国民党結成⇒**孫文**(そんぶん)のち**蔣介石**(しょうかいせき)が中心

1921年　**中国共産党**結成⇒コミンテルンの影響，**毛沢東**(もうたくとう)・周恩来(しゅうおんらい)が中心。

1924年　**第一次国共合作**（～27年）

☆孫文が，中国共産党員が個人資格で中国国民党に入党することを認める。

1925年　**五・三〇事件**

☆上海(シャンハイ)を中心に五・三〇運動が起こり，瞬(また)く間に中国全土に反日運動が広まる。

孫文の死

☆中国国民党内の左右対立が表面化。

1926年　**北伐**(ほくばつ)の開始

☆蔣介石を中心とする**国民革命軍〔北伐軍〕**が，北京(ペキン)政府を動かしていた軍閥（満州軍閥の**張作霖**(ちょうさくりん)ら）の制圧による中国統一をめざす。

1927年　北伐軍が上海・南京(ナンキン)を占領

上海クーデタ〔四・一二クーデタ〕

☆蔣介石が中国共産党との絶縁を宣言。この裏切りにより**国共合作が崩れ**，北伐も一時中断。

蔣介石，**南京**に**国民政府**を樹立。

1928年　**北伐再開**

済南事件(さいなん)

☆日本の第２次山東出兵における日中間の武力衝突。

張作霖爆殺事件〔満州某重大事件〕(ちょうさくりん)

☆北伐軍に敗れ北京から奉天(ほうてん)に退く途中，日本の関東軍に爆殺される。

☆関東軍はその混乱に乗じて満州占領をはかるが失敗。張作霖の子**張学良**(ちょうがくりょう)の降伏により北伐は一応完了し，満州全土に国民党の青天(せいてん)白日旗(はくじつき)が掲げられる（＝易幟(えきし)事件）。

☆以後は国共内戦が激化することとなった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②幣原外交〔協調外交〕の展開（1924年～27年）

加藤高明，若槻礼次郎①内閣（憲政会）の幣原喜重郎外相が推進。

☆**対欧米＝協調，対中国＝内政不干渉・武力不行使**（現状の権益は維持，経済的利益の拡大を追及）

1925年　日ソ基本条約

五・三〇事件

1927年　金融恐慌処理に際する，“軟弱外交”に対しての枢密院の不満により挫折。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③田中外交〔強硬外交・二面外交〕の展開

外相兼任の田中義一首相（立憲政友会）が推進。

☆対欧米＝協調，対中国＝強硬〔積極〕政策・武力行使

1927年　第１次山東出兵

☆蔣介石の北伐を阻止し，満州軍閥の張作霖を支援するため，日本人居留民保護を名目に出兵。

☆国内では出兵に反対する対支非干渉運動が発生。

東方会議

☆外務政務次官森恪(もりつとむ)が中心となり，中国関係の外交官・軍人を**東京**に集め，「対支政策綱領(かくこうりょう)」を決定。

☆満蒙の権益を実力で守る方針（＝中国への積極的介入）を決定。

ジュネーヴ海軍軍縮会議

☆アメリカ大統領クーリッジが提唱，日本全権は斎藤実(まこと)。

☆米・英・日の３国が補助艦の制限のために参加したが，米・英の対立や仏・伊の参加拒否などのため**決裂**。

1928年　北伐再開

第２次山東出兵

☆**済南(さいなん)事件**（山東省における日本軍と北伐軍との武力衝突）の発生。

第３次山東出兵

☆済南事件のためさらに出兵，中国における排日運動は激化。

張作霖爆殺事件〔満州某(ぼう)重大事件〕⇒関東軍参謀河本大作(こうもとだいさく)大佐らの独断

☆北伐軍に敗れた張作霖を利用価値なしと判断。彼の死により，満州に武力紛争の火種をつくろうとした。

☆関東軍はその混乱に乗じて満州占領をはかるが，張作霖の子**張学良**が蔣介石に服属し挫折。

パリ不戦条約〔ケロッグ・ブリアン条約〕

☆アメリカ国務長官ケロッグとフランス外相ブリアンが提唱。日本全権は内田康哉(こうさい)，15カ国が調印。

☆宣言文の「其(そ)ノ各(やす)自(や)ノ**人民ノ名ニ於(おい)テ**」の部分が国内で問題化（枢密院，立憲民政党など）。**その部分は天皇主権の日本には適用せずとした。**

1929年　**田中義一首相，張作霖爆殺事件の処理に対して昭和天皇**や元老西園寺公望**の不興(きょう)を買い強く叱責(しっせき)を受け，内閣は総辞職。**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④幣原外交の復活と挫折（1929年～31年）

浜口雄幸，若槻礼次郎②内閣（立憲民政党）の幣原喜重郎外相が推進。

☆対欧米＝協調，対中国＝関係改善策（1930年に日中〔日華〕関税協定締結）

1930年　ロンドン海軍軍縮会議〔ロンドン海軍軍縮条約〕

☆**イギリス首相マクドナルド**が提唱，**米・英・日・仏・伊**が参加。**日本全権は若槻礼次郎**，財部彪（たからべたけし）海相。

☆**補助艦**（＝１万トン未満の巡洋艦・駆逐（くちく）艦・潜水艦）**の保有量を制限**（米10：英10：日６～6.975）。日本は総トン数のみ対米英７割を確保。

☆主力艦の保有制限および建造禁止を1936年まで５年延長。

統帥権干犯（とうすいけんかんぱん）問題

☆軍令部総長加藤寛治（ひろはる・かんじ）の反対を押し切り浜口雄幸内閣が調印したことを，軍令部・枢密院・立憲政友会・右翼などが，憲法第11条**統帥権の干犯**にあたると攻撃。

☆政府はこれらの非難を退け（憲法第12条編制権にあたると主張），枢密院の同意を取りつけ条約を批准（ひじゅん）したが，**浜口雄幸首相が東京駅で右翼青年に狙撃（そげき）され重傷を負い，翌年の退陣後に死亡した。**

中国国民政府が不平等条約の無効を宣言

☆中国では不平等条約撤廃，国権回収を要求する民族運動が高まっていた。

1931年　中村大尉（たいい）事件

万宝山（まんぽうざん）事件

満州事変勃発（柳条湖事件）

☆浜口雄幸にかわり組閣した**第二次若槻礼次郎内閣（立憲民政党）は不拡大方針をとるが，軍部はこれを無視。**内閣は閣内不統一に陥（おちい）り総辞職に追い込まれた。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 43 講　確認テスト

1　1917 年，ドイツの無制限潜水艦作戦を契機に連合国側に参戦した国とは？

①　イタリア　②　アメリカ　③　中国　④　オスマン帝国

2　「平和原則 14 カ条」を基礎とした，第一次世界大戦の講和会議とは？

①　ウィーン会議　②　第１回万国平和会議

③　第２回万国平和会議　④　パリ講和会議

3　1919 年，朝鮮の京城から発生した独立運動とは？

①　義兵運動　②　三・一運動

③　五・四運動　④　五・三〇運動

4　1920 年に成立した国際連盟の重大な問題点として不適切なものを一つ選べ。

①　大国の不参加　②　全会一致制

③　武力制裁規定の欠如　④　民族自決主義

5　国際連盟の設立を提唱したアメリカ大統領とは？

①　ウィルソン　②　ハーディング

③　クーリッジ　④　フーヴァー

6　国際連盟の事務局次長となった新渡戸稲造の著書を一つ選べ。

①　『代表的日本人』　②　『武士道』

③　『東洋の理想』　④　『葉隠』

7　1921 年～ 22 年に開かれた，アジア・太平洋地域の戦後秩序確立を目的とする会議とは？

①　ウィーン会議　②　ワシントン会議

③　東方会議　④　サンフランシスコ会議

8　7の日本全権として不適切な人物を一人選べ。

①　高橋是清　②　加藤友三郎　③　徳川家達　④　幣原喜重郎

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

9　７のころ「小日本主義」を唱えた，雑誌『東洋経済新報』のジャーナリストとは？

①　高山樗牛　②　横山源之助　③　石橋湛山　④　野呂栄太郎

10　四カ国条約の締結（1921 年）により，２年後に破棄されたものとは？

①　日仏協約　②　第３次日英同盟協約

③　第四次日露協約　④　石井・ランシング協定

11　孫文が第１次国共合作を行った年とは？

①　1912 年　②　1915 年　③　1919 年　④　1924 年

12　1925 年，上海の在華紡における労働者のストライキが発端となり，中国全土に広がった反日運動とは？

①　義兵運動　②　愛国啓蒙運動

③　日貨排斥運動　④　五・三〇運動

13　1926 年に北伐を開始した，孫文死後の中国国民党指導者とは？

①　蔣介石　②　毛沢東　③　周恩来　④　汪兆銘〔精衛〕

14　３次にわたる山東出兵を行うなど，二面外交を展開した首相兼外相とは？

①　高橋是清　②　加藤高明　③　田中義一　④　犬養毅

15　1928 年，日本全権内田康哉ら 15 カ国が調印した条約とは？

①　ヴェルサイユ条約　②　九カ国条約

③　パリ不戦条約　④　ロンドン海軍軍縮条約

解答

1　②	2　④	3　②	4　④	5　①
6　②	7　②	8　①	9　③	10　②
11　④	12　④	13　①	14　③	15　③

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第44講　日本経済の急展開

1　超然内閣の再登場

①加藤友三郎内閣（海軍，1922年～23年）⇒中間内閣

1922年　日本共産党結成

シベリア撤兵完了

1923年　石井・ランシング協定破棄

---

②第二次山本権兵衛内閣（海軍，1923年）　⇒中間内閣

1923年　**関東大震災**（９月１日＝組閣の前日）

☆**戒厳令**・一カ月間のモラトリアム〔支払猶予令〕を実施

☆戒厳令下で，一般民衆の結成した**自警団**による“朝鮮人狩り”が行われる（＝**朝鮮人虐殺事件**）。

亀戸事件

☆戒厳令下の東京で，川合義虎ら13名の労働運動指導者らが，警察・軍隊により殺害される。

甘粕事件

☆戒厳令下の東京で，無政府主義者**大杉栄・伊藤野枝**が，憲兵隊の**甘粕正彦**大尉に絞殺される。

虎の門事件

☆**摂政宮裕仁親王（のちの昭和天皇）**が無政府主義者**難波大助**に狙撃される。

↓↓↓

政府は無政府主義･共産主義に対する警戒を，一層強めることとなる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③清浦奎吾(けいご)内閣（枢密院，1924年）⇒超然〔特権〕内閣

枢密院議長で，山県有朋直系の清浦奎吾が貴族院・官僚勢力を背景に組閣，普選実施を方針とし，民衆・政党の懐柔(かいじゅう)をはかる。

☆床次竹二郎(とこなみたけじろう)の**政友本党（立憲政友会から分裂）**を与党とし，政党から入閣させない**超然内閣**を組閣。衆議院を完全に無視。

1924年　中国で第一次国共合作

　　　　第二次護憲運動

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　第二次護憲運動（1924年）

①経過

護憲三派（憲政会〔加藤高明〕・立憲政友会〔高橋是清〕・革新倶楽部（クラブ）〔犬養毅（いぬかいつよし）〕）が倒閣運動を開始。

☆「普選断行」「行財政整理」「貴族院改革」を掲（かか）げ，議会解散・総選挙にもち込む。

☆**第一次護憲運動に比べ，民衆運動は盛り上がらず。**

---

②結果

清浦奎吾内閣は政友本党を味方につけたが総選挙に大敗，**護憲三派連立の加藤高明内閣が成立。**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3　憲政の常道―二大政党時代―

衆議院の多数党の党首が政党内閣を組織する慣習。立憲政友会と立憲民政党〔もと憲政会〕の二大政党時代が８年間続く。

①加藤高明（たかあき）内閣（護憲三派，1924年～25年）

第二次護憲運動後，総選挙に圧勝した護憲三派が連立して成立。

☆まもなく憲政会と立憲政友会の対立から，護憲三派の協調が破れ総辞職。

☆革新倶楽部（クラブ）は立憲政友会に吸収合併（きゅうしゅうがっぺい）される。

1924年　小作調停法

婦人参政権獲得期成同盟会結成

1925年　日ソ基本条約

☆日本は占領解除と引換えに，北樺太における油田（ゆでん）の半分の開発権を獲得。

陸軍４個師団削減

陸軍大将田中義一（ぎいち），立憲政友会総裁となる。

治安維持法制定

☆**「国体」の変革と「私有財産制度」の否認を目的とする結社の組織者と参加者を処罰**（＝共産主義・無政府主義の弾圧）。

☆普通選挙法制定により予想される無産政党の進出をあらかじめ予防しようとするもの。

普通選挙法制定

☆**満25歳以上の男子〔全人口の20.8％，**約1200万人**〕に選挙権，満30歳以上の男子に被選挙権を与える。⇒中選挙区制**を採用

日本労働組合評議会発足

五・三〇事件

---

②加藤高明内閣（憲政会，1925年～26年）

立憲政友会と対立していったん総辞職した加藤高明が，政友本党と提携し，**憲政会単独で再組閣。**⇒首相の病死のため総辞職

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③第一次若槻礼次郎内閣（憲政会，1926年～27年）

加藤高明の病死により憲政会総裁となった，若槻礼次郎が組閣。

☆**金融恐慌の収拾**(しゅうしゅう)**を試みるが，幣原喜重郎外相の協調外交に不満をもつ枢密院の反対**により挫折，総辞職する。

1926年　労働農民党結成⇒分裂
　　　　労働争議調停法
　　　　大正天皇崩御(ほうぎょ)**，昭和と改元。**

1927年　**金融恐慌**

---

④田中義一(ぎいち)内閣（立憲政友会，1927年～29年）

立憲政友会総裁となっていた，もと陸軍・長州閥の巨頭田中義一が組閣。

☆**田中義一首相は外相も兼任，対中国強硬〔積極〕外交を展開するが，満州某**(ぼう)**重大事件〔張作霖**(ちょうさくりん)**爆殺事件〕の処理で昭和天皇の不信を買い総辞職。**

1927年　金融恐慌の収拾に成功
　　　　第一次山東出兵
　　　　憲政会と政友本党が合同，**立憲民政党**を結成（総裁は浜口雄幸）。
　　　　東方会議
　　　　ジュネーブ海軍軍縮会議

1928年　最初の普通選挙実施
　　　　三・一五事件
　　　　第二次山東出兵
　　　　済南(さいなん)事件
　　　　第三次山東出兵
　　　　満州某重大事件〔張作霖爆殺事件〕
　　　　緊急勅令による治安維持法改悪
　　　　特別高等警察〔特高〕を道府県に設置
　　　　パリ不戦条約

1929年　四・一六事件

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑤浜口雄幸内閣（立憲民政党，1929年〜31年）

憲政会を改組(かいそ)した立憲民政党内閣が成立，幣原外交と井上緊縮財政が二本柱（“十大政綱”を発表）。

☆ロンドン海軍軍縮条約調印で，海軍軍令部・枢密院(すうみついん)・右翼・立憲政友会などの反感を買い（**統帥権干犯問題**），**浜口雄幸首相が東京駅で狙撃され総辞職**。

1929年　犬養毅(つよし)，立憲政友会総裁となる。
　　　　ニューヨークで株式大暴落，世界恐慌に突入。

1930年　金輸出解禁
　　　　ロンドン海軍軍縮条約⇒**統帥権干犯問題**の浮上(ふじょう)
　　　　昭和恐慌（〜31年）
　　　　浜口雄幸首相狙撃事件

1931年　三月事件

---

⑥第二次若槻礼次郎内閣（立憲民政党，1931年）

狙撃された浜口雄幸にかわり立憲民政党総裁となった若槻礼次郎が再度組閣，満州事変に対し不拡大方針をとるが軍部はこれを無視。⇒閣内(かくない)不統一により総辞職

1931年　中村大尉(たいい)事件
　　　　万宝山(まんぽうざん)事件
　　　　満州事変勃発⇒柳条湖事件（９月18日）
　　　　十月事件

---

⑦犬養毅内閣（立憲政友会，1931年〜32年）

立憲政友会総裁となっていた犬養毅が組閣，満州事変に対して軍部の行動を追認したが，満州国建国には反対。

☆五・一五事件で犬養毅首相が暗殺され，戦前の政党政治は終焉(しゅうえん)を迎える。

1931年　金輸出再禁止

1932年　第一次上海事変
　　　　血盟団事件
　　　　満州国建国宣言
　　　　五・一五事件

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈*Note*〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

4　戦後恐慌（1920年）

①原因

列強の回復

☆輸出不振・生産過剰に陥（おちい）り，日本の株式市場が大暴落。

---

②経過

A　輸出不振・輸入超過（1919年より）

　株価が暴落，銀行が閉鎖・休業に追い込まれる。

B　輸出を支えてきた，生糸・綿糸相場の大暴落。

　製糸業・紡績業の操業時間短縮により，失業者が増大。

C　重化学工業の苦難

　欧米列強が回復

---

③結果

恐慌に対し，政府は日本銀行などを通じ，大企業を中心に多額の救済融資（ゆうし）を実施。

↓↓↓

このため，企業の合理化や財界の整理が十分進まず，生産を回復してきた欧米諸国に対抗することが困難になり，不況は長期化した。

A　中小企業・成金の没落

　企業の集中・独占資本の強大化⇒財閥の強大化

B　**慢性的不況の定着**

　金本位制に復帰できず，欧米に取り残される。

C　労働運動の階級闘争主義化

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

5　震災恐慌（1923年）

①原因

関東大震災の衝撃（1923年９月１日）

A　規模

マグニチュード7.9〔震度７〕，東京・横浜は壊滅し被害は１府６県に及ぶ。

B　被害（総額50億円以上）

死者・行方不明14万人以上，全壊・流出・全焼家屋57万戸（こ）以上。

C　混乱

あ　**戒厳令**（かいげんれい）の発令

い　在日朝鮮人（数千人）・中国人（数百人）の殺害

☆住人が組織する**自警団**の手で“朝鮮人狩り”が行われる（**＝朝鮮人虐**（ぎゃく）**殺**（さつ）**事件**）。

う　**亀戸**（かめいど）**事件**・**甘粕**（あまかす）**事件**など左翼勢力の大弾圧

---

②経過（第二次山本権兵衛内閣の対策）

A　緊急勅令による**１カ月間のモラトリアム**〔**支払猶予令**（しはらいゆうよれい）〕

B　**震災手形割引損失補償令**

日本銀行の特別融資（4億3000万円）と，それによる日本銀行の損失に対する政府の補償（１億円）。

---

③結果

A　決済（けっさい）不能の**震災手形**の残存

1926年の段階で，未決済額は約２億円にのぼる。

B　**東京復興のための膨大な国家支出**

帝都復興院の設置，総裁には後藤新平（しんぺい）内相が就任。

C　**東京復興のために輸入が急増**

国際収支は大赤字となり，外貨も著しく減少。

D　**インフレーションの発生**

不況下にインフレが発生⇒スタグフレーション

E　その他

企業集中，カルテル・トラスト結成，資本輸出（在華紡など）の進行。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈***Note***〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

6　金融恐慌（1927年）

①原因⇒背景に不況(ふきょう)の慢性化(まんせいか)

（財界が打撃を受け，震災手形に限らず銀行経営も不良化）

1927年，憲政会の第一次若槻礼次郎(わかつきれいじろう)内閣による震災手形善後(ぜんご)処理法案の不手際(ふてぎわ)。

☆**片岡直温(なおはる)蔵相**の失言。⇒震災手形を有する一部の不良銀行名を明かす

---

②経過

A　第一段階

預金者の不安から**取付け騒ぎ**が起き，東京渡辺銀行などの二流銀行が休業・倒産。

B　第二段階

あ　**鈴木商店の破産による台湾銀行の休業**，取付け騒ぎにより十五銀行〔華族銀行〕なども休業。

い　第一次若槻内閣，**台湾銀行救済のための緊急勅令案**を提出。

☆日本銀行からの特別融資〔非常貸付〕をはかる。

う　**憲政会の協調外交〔幣原(しではら)外交〕に対する不満から，枢密院(すうみついん)が否決。**

☆枢密顧問官伊東巳代治(みよじ)ら。

え　内閣は総辞職，**立憲政友会の田中義一内閣（大蔵大臣＝高橋是清）**が誕生。

C　第三段階

あ　田中内閣の**高橋是清(これきよ)蔵相**，**３週間のモラトリアム〔支払猶予令〕**を発令。

☆銀行も２日間休業。

い　**日本銀行の非常貸出と特別融資(ゆうし)，台湾銀行の救済が決定。**

☆金融恐慌は収拾(しゅうしゅう)，しかし通貨が膨張(ぼうちょう)してインフレ（物価高）が拡大。

---

③結果

あ　**五大銀行(ビッグファイブ)（三井・三菱・住友・安田・第一）**に預金が集中

い　企業集中・カルテルやトラストの結成・資本輸出の進行

☆反面，大企業からはじき出された労働力を得て中小企業の数は増加。

う　**財閥支配の強化**⇒異種資本の結合による独占資本の形成

☆商業・産業・金融の各資本が合体，**コンツェルン**形態をとる。

☆財閥と政党の結託(けったく)が強化（**三井と立憲政友会**，**三菱と立憲民政党**〔もと憲政会〕）。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

7　不況下の社会運動

①社会主義勢力の政界進出

A　**無産政党**の結成

1926年～，普通選挙の実施に対応する**合法的社会主義政党**。

☆農民労働党（1925年，浅沼稲次郎ら）は即日結社禁止処分となる。

B　**労働農民党**の結成と分裂（1926年）

関東大震災時の迫害と，治安維持法・普通選挙法制定という新しい状況に直面した社会主義運動は，改良的･協調的な**社会民主主義的潮流〔右派〕**と，革命的・急進的な**共産主義的潮流〔左派〕**とに分かれ，両者の対立が激しくなった。

あ　**労働農民党**（**左派**，大山郁夫・山本宣治（せんじ）ら）

い　日本労農党（中間派）

う　**社会民衆党**（**右派**，安部磯雄・片山哲（てつ）ら）

C　**普通選挙の実施（1928年）**

有権者は約４倍（約1240万人）となり，**無産政党から８名が当選。**

☆非合法の日本共産党が公然と活動を開始。

---

②田中義一内閣の弾圧

A　**三・一五事件（1928年）**

共産党員の大検挙。労働農民党・日本労働組合評議会などを解散させる。

B　緊急勅令による**治安維持法改正（1928年）**

死刑・無期懲役（ちょうえき）を追加。結社協力者であるだけで処罰可能となる。

☆さらに**1941年**には**予防拘禁（こうきん）制度**が適用される。

C　**道府県にも特別高等警察〔特高〕を設置（1928年）**

無政府主義・共産主義・社会民主主義・自由主義などの思想運動の取り締まりと弾圧を業務とし，スパイ活動や拷問（ごうもん）も行った。

D　山本宣治（せんじ）暗殺事件〔神田事件〕（1929年）

治安維持法改正に反対し議会で奮闘したことから，労働農民党の代議士山本宣治が右翼に暗殺される。

E　**四・一六事件（1929年）**

共産党員を再び大検挙。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 44 講　確認テスト

1　日本がアメリカの参戦にならい，金輸出を禁止した年とは？

①　1914 年　②　1915 年　③　1917 年　④　1918 年

2　関東大震災直後に組閣した“地震内閣”とは？

①　高橋是清内閣　②　加藤友三郎内閣

③　第二次山本権兵衛内閣　④　清浦奎吾内閣

3　1923 年，大杉栄・伊藤野枝夫妻を殺害した憲兵大尉とは？

①　甘粕正彦　②　河本大作　③　石原莞爾　④　梅津美治郎

4　震災恐慌に際し，2 が発した支払猶予令〔モラトリアム〕の期間とは？

①　１週間　②　３週間　③　１カ月　④　１年間

5　関東大震災後に新設された帝都復興院の総裁となった内務大臣とは？

①　樺山資紀　②　品川弥二郎　③　斎藤実　④　後藤新平

6　1923 年，虎の門事件を起こした無政府主義者とは？

①　幸徳秋水　②　管野スガ　③　大杉栄　④　難波大助

7　1924 年，立憲政友会から分裂し政友本党を結成した人物とは？

①　尾崎行雄　②　犬養毅　③　床次竹二郎　④　浜口雄幸

8　1924 年，総選挙に圧勝し，清浦奎吾“特権内閣”にかわり“護憲三派”内閣を組閣した憲政会党首とは？

①　加藤高明　②　高橋是清　③　犬養毅　④　若槻礼次郎

9　戦前の二大政党制“憲政の常道”は何年間続いたか？

①　３年間　②　５年間　③　８年間　④　10 年間

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　1925 年，日ソ基本条約締結・普通選挙法制定にともない制定された法とは？

①　治安警察法　　②　治安維持法

③　団体等規制令　　④　破壊活動防止法

11　無産政党のうち，右派のものを一つ選べ。

①　農民労働党　　②　労働農民党

③　日本労農党　　④　社会大衆党

12　1927 年，金融恐慌発生の発端となった大蔵大臣とは？

①　片岡直温　　②　高橋是清　　③　井上準之助　　④　馬場鍈一

13　1927 年，鈴木商店の破産により休業に追い込まれた大銀行とは？

①　三井銀行　　②　第十五銀行〔華族銀行〕

③　台湾銀行　　④　朝鮮銀行

14　1928 年に初めて実施された普通選挙（田中義一内閣）において，無産政党からの当選者は何名であったか？

①　０名　　②　８名　　③　39 名　　④　41 名

15　1929 年に行われた２度目の共産党員大検挙を，俗に何というか？

①　三・一五事件　　②　四・一二クーデタ

③　四・一六事件　　④　五・三〇事件

解答

1	③	2	③	3	①	4	③	5	④
6	④	7	③	8	①	9	③	10	②
11	④	12	①	13	③	14	②	15	③

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第45講　世界恐慌と満州事変

1　金解禁（1930年）

①背景

A　**第一次世界大戦後の国際競争力不足による輸入超過**

B　**為替相場の動揺と低落（1917年以来，金輸出は停止）**

国際金本位制から離脱し，金本位制の自動調節作用（物価上昇⇒輸入増加⇒正貨〔金〕流出⇒通貨収縮⇒物価下落）がなくなったことから，為替相場が動揺。

C　**欧米列国（米・独・英・伊・仏）の金本位制復帰**

日本が為替相場を安定させ，輸出を増加させるためには，金解禁（＝国際金本位制への復帰）が必要不可欠となる。

D　財政膨張・通貨量増大（＝インフレーション）の激化

1920年以来，恐慌の連続にも関わらずインフレとなっていた（＝スタグフレーション）。

---

②浜口雄幸内閣（大蔵大臣＝井上準之助）の経済政策

A　**緊縮財政〔デフレ政策〕**

物価引き下げをはかる。

B　**産業合理化**

賃下げ・人員整理・労働強化により，企業の利潤増大と国際競争力の強化をはかる。

☆**国際競争力のない不良企業を整理**。

C　**重要産業統制法（1931年）**

前年の金解禁の影響で輸出が大不振であることから，大財閥を中心に重要な産業を任せようとした。⇒資本の集中・独占を促進

☆カルテルの結成を助長，生産･価格の制限を規定し統制経済の先駆となる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③金解禁〔金輸出解禁〕（1930年１月）

金解禁＝通貨と正貨〔金〕の兌換(だかん)を自由にして，国際間の金の移動を自由にすること。

A　**目的**

為替相場の安定と輸出の振興

B　経過

1929年　９月　金解禁予告

10月　**世界恐慌の発生**

1930年　**１月**　**金解禁実施**

☆国際信用を落としたくないという配慮から，**旧平価の100円＝49.85ドル（円切上げ）で強気に解禁。**

☆当時の相場は100円＝46.5ドル前後。

C　結果

あ　**輸出の減少と輸入の激増**

国内の物価水準が，国際的な水準に比べると依然(いぜん)高かったため。

い　**金の大量流出**

金輸出再禁止を予測した財閥の盛んな**ドル買い**が，流出に拍車(はくしゃ)をかけた。

う　**不況が深刻化，失業者が増大**⇒大デフレに

アメリカ向け生糸(きいと)・アジア向け綿糸(めんし)価格が暴落，企業の倒産・生産の縮小があいつぐ。

え　**1931年12月に金輸出再禁止（犬養毅内閣，高橋是清蔵相）**

同年，イギリスが金本位制を離脱，各国がこれにならったため。

2　昭和恐慌（1930年～31年）

①原因⇒背景に不況の慢性化

1929年10月24日，**ニューヨーク**のウォール街における株式大暴落。

☆欧州(おうしゅう)各地に投資されていたアメリカ資本は引き上げられ，**世界恐慌**が資本主義世界全体に波及。

---

②経過

輸出不振(ふしん)（特にアメリカ向け生糸），浜口雄幸(おさち)内閣（立憲民政党）の井上準之助(じゅんのすけ)蔵相の**金解禁**策による**正貨(せいか)〔金〕の大量流出**。

☆1917年以来の金解禁に備え，**産業合理化・デフレ政策〔緊縮財政〕**を採(と)っていた。

☆さらに**旧平価**の100円＝49.85ドル（円切り上げ）で強気に解禁したので，**輸出は減少・輸入は激増**，これに**財閥のドル買い**が金流出に拍車(はくしゃ)をかけた。

あ　**都市**⇒工場の倒産・操業短縮

産業の合理化により失業者が増大

い　**農村⇒農業恐慌**に陥(おちい)る

小作料も引き上げられ，**欠食児童・娘の身売り**が目立つが，米価の暴落（米騒動後の植民地米移入増加・1930年の豊作などによる）もあり，寄生地主でさえ相当に苦しんだ。

☆生糸価格の下落による繭(けん)価の大暴落と失業者の帰村が重なり，関東・甲信越・東北の農村はとくに大打撃を受けた。

---

③農村対策（1932年～34年）

時局匡救費(じきょくきょうきゅうひ)による公共土木事業の実施，**農山漁村経済更生(こうせい)運動**の展開。

☆産業組合を中心に農民を結束させ，農村の“自力更生”をはかる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④結果

あ　農村や，都市の中小企業の没落（ぼつらく）・衰退

小作争議・労働争議が頻発（ひんぱつ）。家賃・電気料金・ガス料金の引き下げ要求運動や，零細（れいさい）小売商人の反百貨店運動も頻発。

☆しかし，労働運動などの一連の社会運動は，厳しい弾圧と無産政党の分裂により，次第に衰退していった。

い　**財閥支配の進展⇒重要産業統制法（1931年）**

資本の集中・独占が進む。

う　**政党や財閥を攻撃する声が強まる**

☆金解禁時における財閥のドル買いや，政党と財閥の結託（けったく）などが理由。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3　政党内閣の終焉と軍部の台頭

①浜口雄幸内閣（1929年～31年，立憲民政党）

1929年　犬養毅，立憲政友会総裁に就任

世界恐慌の始まり

1930年　金解禁

ロンドン海軍軍縮条約締結⇒統帥権干犯問題の発生

桜会の結成⇒陸軍中佐**橋本欣五郎**らの秘密結社

浜口雄幸首相狙撃事件

昭和恐慌の始まり

1931年　重要産業統制法

三月事件⇒"国家改造運動"の先駆

☆**桜会**と民間右翼の**大川周明**らが，諸悪の根源は政党内閣にあるとして，陸軍大臣宇垣一成を首相とする軍部内閣樹立をめざすが，宇垣の離脱により未遂に終わる。

☆事件は軍部内で戦後まで秘密にされ，処罰も実施されなかった。

---

②第二次若槻礼次郎内閣（1931年，立憲民政党）

1931年　中村大尉事件

☆満州における，中国軍隊による日本軍人殺害事件。

万宝山事件

☆満州における，朝鮮人と中国人の水利権・耕作権をめぐる大衝突。

柳条湖事件⇒**満州事変**の勃発，"十五年戦争"の開始

☆９月18日，**奉天郊外**の**柳条湖**において，**関東軍が南満州鉄道を爆破**し，中国軍のしわざとする。

十月事件

☆**桜会**と**大川周明**・西田税らが，陸軍の荒木貞夫を首班とする軍部内閣樹立をめざすが，またも未遂に終わる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③犬養毅内閣　（1931年～32年，立憲政友会）

1931年　**金輸出再禁止**

1932年　第一次上海事変

血盟団事件

☆**井上日召**を中心とした民間右翼の**血盟団**が，一人一殺主義によって**前蔵相井上準之助・三井合名会社理事長団琢磨**を殺害。

満州国建国宣言

五・一五事件⇒戦前の政党政治“憲政の常道”は終焉

☆満州国承認をしぶる**犬養毅首相**を，**海軍青年将校**・陸軍士官学校生や橘孝三郎主宰の農本主義団体愛郷塾員らが殺害。

---

④斎藤実内閣〔挙国一致内閣〕（1932年～34年，海軍）

1932年　**日本国家社会党**の結成⇒**赤松克麿**が中心となり，社会民衆党から分裂。

☆社会民主主義を放棄し**国家社会主義へ転向**。

社会大衆党の結成　　⇒**安部磯雄**が中心

☆日本国家社会党に参加しなかった**無産政党の大合同**。唯一の合法無産政党だが，次第に社会民主主義から国家社会主義へ移行，軍部に接近した。

日満議定書　⇒**満州国を承認**，国交を樹立。

1933年　**国際連盟脱退**

塘沽停戦協定⇒満州事変の終結

滝川事件〔京大事件〕

☆**自由主義的刑法学説**を唱える『**刑法読本**』の著者，**京大教授滝川幸辰**が，**鳩山一郎文相**により休職処分となる。

日本共産党の最高指導者（佐野学・鍋山貞親）**ら，獄中から転向を宣言。**

☆天皇制と民族主義のもとでの一国社会主義の実現を提唱。以後転向者が続出，弾圧も強化。

☆1937年，日本無産党（鈴木茂三郎ら）も弾圧により活動停止。

ドイツ，国際連盟を脱退。

1934年　満州国帝政開始⇒溥儀，満州国皇帝となる。

帝国人絹疑獄事件〔帝人事件〕

☆帝国人絹会社の株式売買をめぐる収賄事件。斎藤実内閣は総辞職。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑤岡田啓介内閣（1934年～36年，海軍）

1934年　ソ連，国際連盟に加盟

中国共産党，**毛沢東**を中心に**長征〔大西遷〕**を開始（～36年）。

☆瑞金～延安。1935年には八・一宣言。

陸軍パンフレット問題

☆陸軍省が『国防の本義と其強化の提唱』と題するパンフレットを発行（“たたかひは創造の父，文化の母である…”）。これが軍部の政治・経済への関与だとして，政党・財界・言論界の強い反発を受ける。

士官学校事件

☆陸軍皇道派の青年将校と士官候補生が，クーデタ容疑により検挙されたが，**皇道派**（強硬的な天皇中心の革新論を説く）は，この事件を**統制派**（新官僚と結び合法的に総力戦体制樹立をめざす）の策略と非難。

☆陸軍内部では“国家改造”をめぐり皇道派（荒木貞夫・真崎甚三郎ら）と統制派（林銑十郎・永田鉄山・東条英機ら）が対立していた。

ワシントン海軍軍縮条約破棄を列国に通告⇒1936年発効

1935年　**天皇機関説問題〔国体明徴運動〕**

☆貴族院議員の菊池武夫らが，同じく貴族院議員の**美濃部達吉**の**天皇機関説**は反国体的であるとして非難，軍部・右翼がこれに賛同。

☆国家法人説にもとづき天皇機関説を唱えた美濃部達吉は，大正初期に天皇主権説を唱える上杉慎吉と雑誌『太陽』誌上で論争を展開し，大多数の学者の支持を得ていた。

ドイツ，ヴェルサイユ条約を破棄し再軍備宣言。

梅津・何応欽協定

土肥原・秦徳純協定

冀東防共自治委員会（のち冀東防共自治政府）の成立

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

国体明徴声明

☆**２度にわたる声明**により，美濃部達吉の天皇機関説を反国体学説として否認。著書『憲法撮要』を発禁処分とし，美濃部を貴族院議員辞職に追い込んだ。

相沢事件

☆統制派の林銑十郎陸相による真崎甚三郎教育総監（皇道派）罷免に憤激した皇道派の相沢三郎中佐が，永田鉄山軍務局長（統制派）を殺害。

1936年　**ロンドン海軍軍縮会議が失効**

☆この年，ワシントン海軍軍縮条約も失効。⇒大軍拡へ

二・二六事件

☆**陸軍皇道派の青年将校ら**が“昭和維新”を掲げ，約1400名の兵を率いてクーデタを決行。首相官邸と周辺一帯を４日間にわたり占拠。**高橋是清蔵相・斎藤実内大臣・渡辺錠太郎教育総監（統制派）を殺害**，鈴木貫太郎侍従長も重傷を負う。

☆東京に**戒厳令**が出され“反乱軍”として鎮圧。青年将校と**北一輝**・西田税が死刑となる。

☆事件後陸軍は統制派が主導権を握り“粛軍”を実施。**事件の威圧効果を利用して政治的発言力を強め**，広田弘毅内閣の組閣にも強く干渉した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

4　満州事変と日本の国際的孤立

①背景

A　中華民国

張学良（ちょうがくりょう）〔張作霖（ちょうさくりん）の子〕が**蔣介石**（しょうかいせき）の国民政府に合流し，1928年に北伐（ほくばつ）が完了。

☆中国における満鉄包囲線〔満鉄平行線〕計画などの国権回復運動の高揚（こうよう）。

B　日本

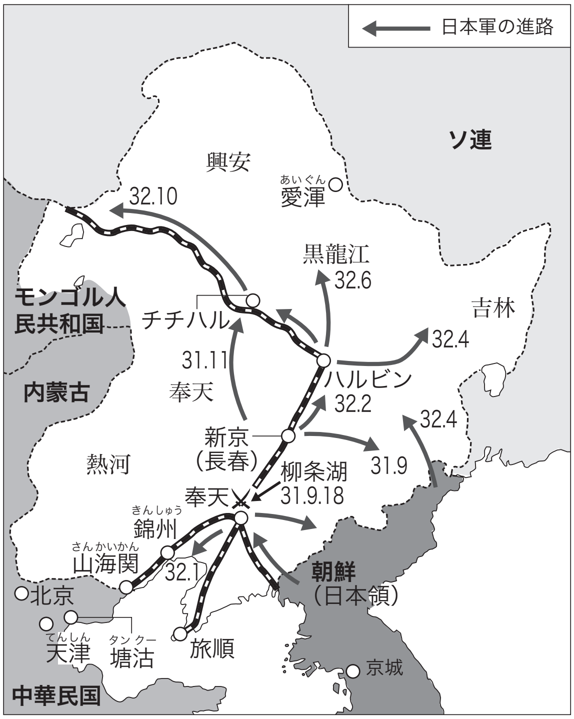
関東軍の満州占領計画⇒第二次若槻礼次郎内閣（立憲民政党）の協調路線に反発。

あ　日本にとっての満州

対ソ戦略拠点・中国革命抑圧拠点・朝鮮独立運動抑圧拠点・石炭や鉄などの重要資源供給地。

い　戦争の構想⇒関東軍参謀**石原莞爾**（いしわらかんじ）の講演速記『世界最終戦論』

来（きた）るべき人類最後の大戦争は，日米間の航空機による総力戦で行われると予測。そのためにも**“日本の生命線”**である**“満蒙（まんもう）”**の計画的制圧が必要とする。



②満州事変と華北分離工作

A　発端（ほったん）

柳条湖事件（1931年9月18日）

B　政府の対応

第二次若槻礼次郎内閣（立憲民政党，幣原喜重郎外相）は不拡大方針を声明。

☆関東軍の行動が，米英との協調を損（そこ）なうことを恐れたため。

C　経過

1931年　**関東軍は不拡大方針を無視，満州各地に軍事行動を拡大。**

☆中華民国は国際連盟に提訴。

☆**閣内不統一に陥（おちい）った内閣は総辞職，犬養毅（立憲政友会）が組閣。**

1932年　**第一次上海事変**

☆満州から列国の注意を逸（そ）らすため日本が起こしたもの。

国際連盟，**イギリス人リットン**を中心とする調査団を日中両国に派遣。

☆中国からの訴えと日本の提案による。

満州国建国宣言

☆“五族協和（ごぞくきょうわ）・王道楽土（おうどうらくど）”をうたい首都を**新京（しんきょう）〔長春〕**に置き，**溥儀（ふぎ）**（清朝最後の皇帝）を**執政（しっせい）**とする。

五・一五事件

☆満州国承認を渋（しぶ）る**犬養毅（つよし）首相が暗殺**され，**斎藤実（さいとうまこと）内閣が成立**。

日満議定書

☆**満州国を承認**し，完全に日本の支配下に置く。

平頂山（へいちょうざん）事件

☆日本の経営する撫順（ぶじゅん）炭坑における，抗日ゲリラに対する報復事件。

リットン調査団，報告書発表

☆かなり妥協的ではあったが，一連の日本の軍事行動は認めず。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

1933年　日本，熱河作戦により熱河省を占領。

国際連盟を脱退⇒1935年発効

☆総会において42：１で対日勧告案（**日本軍の満鉄付属地内への撤兵を求める**）が採決され，**日本代表松岡洋右**は退場（当時の外相は内田康哉）。

塘沽停戦協定〔日中軍事停戦協定〕

☆中華民国に満州および熱河省支配を事実上承認させ，**満州事変は終了**。さらに華北進出の足場を築く。

1934年　満州国，帝政を開始。⇒溥儀が皇帝となる

☆国内では帝人事件により斎藤実内閣が退陣。岡田啓介内閣が成立し，ワシントン海軍軍縮条約破棄を列国に通告。

1935年　梅津・何応欽協定，土肥原・秦徳純協定により**華北分離工作**を計画。

冀東防共自治委員会（のち冀東防共自治政府）の成立

☆華北分離工作の過程で，中国の反国民党親日派が河北省北東部に樹立した，日本の傀儡政権。

☆中国では民族的危機感が高まり抗日救国運動が展開。**西安事件**による国共内戦停止（**1936年**），**第二次国共合作**（**1937年**）へと向かう。

1936年　ロンドン海軍軍縮条約・ワシントン海軍軍縮条約が失効。

D　結果

あ　関東軍による傀儡政権「満州帝国」が誕生。日本の満州支配が確立。

☆日本は満州事変終了後も華北分離工作を計画・実行し，さらなる中国進出をはかった。

い　日本が国際社会から孤立

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈***Note***〉

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

5　高橋財政（犬養・斎藤・岡田内閣）

①管理通貨制度への移行（1932年〜，制度化は42年）

管理通貨制度＝金準備と関係なく政府・中央銀行が通貨を管理する制度。

A　**金輸出再禁止　（1931年12月）**，銀行券の金兌換（だかん）停止

B　外国為替（かわせ）管理法（1933年）

---

②輸出の促進

A　円為替相場の低落

1930年（100円＝約50ドル）⇒32年（100円＝約20ドル）

B　**低為替の放置による輸出の激増**

1932年，綿織物の輸出はイギリスを抜き，世界第１位となる。

---

③財政膨張政策（軍需インフレ政策）と生産の回復

軍事費を中心に財政投資。公共土木（どぼく）事業の実施，赤字国債の発行など。

---

④重化学工業の発達

A　鉄鋼業

日本製鉄会社（1934年，半官半民）

☆製鉄大合同により成立した国策会社。鋼材の自給が可能となる。

B　化学工業

新興（しんこう）財閥の化学コンビナートが発達。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑤新興財閥の登場

高度な技術力により**重化学工業**を中心に発達。**軍部の強力な支持と軍需インフレを背景に朝鮮・満州へ進出**したが，金融機関をもたず資金を市場調達するなど自己資本の力が弱かった。

A　**日産コンツェルン⇒鮎川義介**（あいかわよしすけ）

日本産業会社・満州重工業開発会社を中心とし，**満州**における重化学工業の独占支配をはかり，三井・三菱に次ぐ第３位の財閥に成長。

B　**日窒（にっちつ）コンツェルン⇒野口遵**（したごう／したがう）

日本窒素肥料会社・朝鮮窒素肥料会社が中心。**朝鮮**の水力発電・化学工業を開発。

C　日曹（にっそう）コンツェルン⇒中野友礼（とものり）

日本曹達（ソーダ）会社を中心とする。

D　理研コンツェルン⇒大河内正敏（おおこうちまさとし）（第３代理化学研究所所長）

☆理化学興業を中心とする。

E　その他

森コンツェルン（森興業（こうぎょう）・昭和電工株式会社），中島飛行機など

---

⑥既成（きせい）財閥の重化学工業への進出

1933年ごろから漸進的（ぜんしんてき）に進出。しかし，重化学工業化は大量の原料輸入とそれに見合う輸出の増進を必要としたため，市場・資源問題が深刻化した。

---

⑦列強の回復と反発

A　**アメリカ**は世界恐慌の危機を**ニュー=ディール政策**（1933年～）で克服。

☆**フランクリン=ローズヴェルト大統領**が主導した，“新規蒔（ま）き直し”。

B　**イギリス**などによる，日本に対する**“ソーシャル=ダンピング”**〔不当な賃金切り下げによる投売り（なげうり）〕との非難。

☆イギリス・フランス・アメリカは**“ブロック経済圏”**（他国からの輸入を抑え，本国と植民地ブロックの中で市場を確保しあう〔ポンドブロック・フランブロック・ドルブロック〕）を形成し，日本に対抗。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑧輸入の増大

綿花・機械・屑鉄（くずてつ）・石油などのアメリカへの依存度が高まる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 45 講　確認テスト

1　ニューヨークのウォール街で世界恐慌が発生した年は？

①　1927 年　②　1929 年　③　1930 年　④　1931 年

2　1930 年，金解禁を実施した浜口雄幸内閣の大蔵大臣とは？

①　片岡直温　②　高橋是清　③　井上準之助　④　結城豊太郎

3　1930 年～ 31 年の金解禁時，金流出に拍車をかけた財閥の行いとは？

①　官有物払下げ　②　米の買い占め

③　繭の買い占め　④　ドル買い

4　1931 年，浜口雄幸内閣が出した，不況カルテルの結成を助長し統制経済の先駆となった法とは？

①　工場払下げ概則　②　重要産業統制法

③　輸出入品等臨時措置法　④　国家総動員法

5　金輸出が再禁止された年とは？

①　1930 年　②　1931 年　③　1932 年　④　1933 年

6　1930 年，“国家改造”をめざし秘密結社桜会を結成した陸軍将校とは？

①　橋本欣五郎　②　相沢三郎　③　甘粕正彦　④　河本大作

7　1931 年の柳条湖事件後に発覚した，陸軍大臣荒木貞夫を首相とする軍部内閣樹立をめざすクーデタ未遂事件を何というか？

①　三・一五事件　②　四・一六事件

③　三月事件　④　十月事件

8　1932 年，“一人一殺”を掲げる血盟団の首謀者として逮捕された人物とは？

①　頭山満　②　北一輝　③　井上日召　④　橘孝三郎

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

9　1932 年に発生した，“憲政の常道”の終焉を告げる事件とは？

①　血盟団事件　　②　五・一五事件

③　士官学校事件　　④　二・二六事件

10　朝鮮に進出した新興財閥「日窒コンツェルン」の創設者とは？

①　鮎川義介　　②　野口遵　　③　中野友礼　　④　大河内正敏

11　“製鉄大合同”により，半官半民の国策会社である日本製鉄会社が成立した年は？

①　1931 年　　②　1934 年　　③　1937 年　　④　1938 年

12　1935 年，陸軍皇道派の相沢三郎中佐により殺害された，統制派の軍務局長とは？

①　林銑十郎　　②　渡辺錠太郎　　③　永田鉄山　　④　東条英機

13　1931 年，柳条湖事件が発生した月日とは？

①　５月９日　　②　６月４日　　③　７月７日　　④　９月 18 日

14　1932 年，“五族協和”“王道楽土”をうたい新京〔長春〕を首都に建国宣言された満州国の執政とは？

①　袁世凱　　②　段祺瑞　　③　張作霖　　④　溥儀

15　1933 年，国際連盟脱退を表明した日本代表とは？

①　斎藤実　　②　内田康哉　　③　松岡洋右　　④　近衛文麿

解答

1	②	2	③	3	④	4	②	5	②
6	①	7	④	8	③	9	②	10	②
11	②	12	③	13	④	14	④	15	③

© RECRUIT HOLDINGS

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第46講　日中戦争と総動員体制

1　枢軸陣営の結成

（すうじく）

①イタリア〔ファシストーイタリア〕

1922年　**ファシスト党**を率いる**ムッソリーニ**が合法的に政権を奪取。史上初のファシズム政権が成立。

1935年　エチオピアを侵略，翌年併合。

1936年　スペイン内戦に介入

1937年　国際連盟を脱退

---

②ドイツ　〔ナチスードイツ〕

1933年　**ナチス〔国民社会主義ドイツ労働者党〕**を率いる**ヒトラー**が合法的に政権を奪取。ワイマール憲法を破棄しナチズムを確立，**国際連盟も脱退**。

1934年　ヒトラー，“第三帝国”の総統に就任。

1935年　ヴェルサイユ条約を破棄，再武装を宣言。

☆ゲルマン民族の生存のためには，他国への侵略も肯定されると主張。

1936年　スペイン内乱に介入

---

③枢軸国の結成

1936年　スペイン内戦勃発

☆ドイツ・イタリアが協力して右翼のフランコ将軍派を援助（vs反ファッショ人民戦線＝ソ連が援助）。これを機会に両国は連携を強め，**ベルリン＝ローマ枢軸**とよばれるようになった。

日独防共協定

☆ソ連を仮想敵国とする反共産主義軍事協定。

1937年　日独伊三国防共協定

☆同年，**イタリアも国際連盟を脱退**。日本･ドイツは国際的孤立を解消。

1938年　ドイツ，オーストリアを併合。

☆**枢軸〔ファシズム〕陣営（日独伊）・自由主義陣営（米英仏）・社会主義〔共産主義〕陣営（ソ連）**の三大陣営の対立が次第に表面化。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　“昭和ファシズム”期の内閣

①広田弘毅(こうき)内閣（1936年～37年，文官）

1936年　**軍部大臣現役武官制を復活**

コム＝アカデミー事件⇒講座派学者に対する弾圧

日独防共協定

西安(シーアン)事件

☆中国国民党の**張学良が蔣介石を軟禁**，中国共産党の周恩来との間で**内戦停止・抗日民族統一戦線**結成を約束させる。⇒翌年，第二次国共合作へ。

---

②宇垣一成(かずしげ)内閣の流産（1937年，陸軍）

1937年　陸軍の長老宇垣一成に組閣の大命が下るが，その結束力を恐れた陸軍内部の反対（軍部大臣現役武官制を利用して陸相を推挙せず）で流産。

☆宇垣は加藤高明内閣の陸相時（1925年）に４個師団削減を行ったため，陸軍内部の反発を買っていた。

---

③林銑十郎(せんじゅうろう)内閣（1937年，陸軍）

陸軍統制派の“越境(えっきょう)将軍”林銑十郎が組閣。結城豊太郎(ゆうきとよたろう)蔵相が軍部と財閥の調整（“軍財抱合(ぐんざいほうごう)”財政）をはかったが，総選挙で政党勢力に敗北し総辞職に追い込まれた。

1937年　文化勲章の制定

文部省『**国体の本義**』を編纂配布

---

④第一次近衛文麿(ふみまろ)内閣（1937年～39年，華族）

政財界・軍部・国民の期待を担(にな)う革新政治家として，貴族院議長を辞して組閣。

1937年　**盧溝橋(ろこうきょう)事件**⇒**日中戦争**の勃発

第二次上海(シャンハイ)事変

第二次国共合作

国民精神総動員運動の開始

日独伊三国防共協定の締結

国民政府の首都南京を占領

矢内原事件

第一次人民戦線事件⇒労農派の弾圧

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

1938年　第一次近衛声明

第二次人民戦線事件⇒労農派の学者に対する弾圧

国家総動員法

電力国家管理法

張鼓峰（ちょうこほう）事件

河合事件

第二次近衛声明

第三次近衛声明

---

⑤平沼騏一郎（きいちろう）内閣（1939年，枢密院）

1939年　賃金統制令

ノモンハン事件

国民徴用令

アメリカ，日米通商航海条約破棄を通告⇒1940年発効

独ソ不可侵条約の締結

---

⑥阿部信行（のぶゆき）内閣（1939年～40年，陸軍）

1939年　**第二次世界大戦開戦**

☆ドイツがポーランドへ侵入，英仏に対し宣戦を布告。ドイツはソ連とポーランドを二分割した後も連戦連勝するが，**日本政府は不介入方針をとった。**

価格等統制令

---

⑦米内光政（よないみつまさ）内閣（1940年，海軍）

1940年　津田事件

汪兆銘（おうちょうめい）の新国民政府成立

米の供出（きょうしゅつ）制実施

砂糖・マッチ・木炭（もくたん）などの切符制開始

パリ陥落（かんらく）⇒フランスがドイツに降伏

☆日本国内にドイツと結ぶ対米英戦覚悟の南方進出論が急浮上。

近衛文麿による**新体制運動**の開始⇒“バスに乗り遅れるな”

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3　馬場財政（広田内閣）

「**“広義国防国家”の建設**」をスローガンとし，軍部に従属。⇒準戦時体制

①成立

陸軍統制派の強い干渉で成立。

---

②施策

A　**軍部大臣現役武官制の復活（1936年）**

B　軍備拡張計画の推進

「帝国国防方針」の改定により，アメリカ・ソ連を仮想敵国とする軍備拡張計画を推進。軍需インフレ財政〔馬場財政〕により，財政が膨張。

C　**「国策の基準」**の決定

五相会議（首相・外相・蔵相・陸相・海相）で決定。軍備の拡張により大陸・南方〔仏印・蘭印〕のブロック化をはかる。

☆大陸進出（北進論）とともに南方進出（南進論）をも国策に掲げる。

D　**日独防共協定の締結（1936年）**

E　**華北分離工作**の推進

---

③結果

軍部（国内改革の不徹底が不満）と政党（軍備拡張による国際収支悪化が不満）との双方の反発により総辞職。

☆寺内寿一陸相と立憲政友会の浜田国松が議会で“腹切り問答”を展開。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

4　日中戦争〔支那(シナ)事変・日華事変〕の展開

①背景

A　**日本**

広田弘毅内閣による華北分離工作の推進。

B　**中華民国**

西安事件（1936年）による国共（蔣介石(しょうかいせき)と毛沢東(もうたくとう)・周恩来(しゅうおんらい)）の接近。

---

②発端⇒盧溝橋(ろこうきょう)事件（1937年７月７日）

支那駐屯(ちゅうとん)軍が**北京郊外**の**盧溝橋**で中国軍と衝突。**第一次近衛文麿内閣は不拡大方針をとるが軍部はこれを無視**，軍事行動を拡大。

---

③展開

1937年　現地ではひとまず停戦が成立したが，このさい抗日運動を屈服させ華北の資源・市場を獲得しようとの意図から，内閣もついに派兵を決定し“**北支事変**”と称した。

↓↓↓

第二次上海事変を契機に戦火は中国各地に拡大。日本政府は“**支那事変**”と改称，**大本営**を設置し，**宣戦布告のないまま**中国に対する全面的な侵略戦争に突入した。

☆**中国では第二次国共合作により抗日民族統一戦線が成立。**

↓↓↓

国民政府の首都**南京**を占領⇒**南京事件**起こる

☆蔣介石の国民政府は武漢(ぶかん)～**重慶(じゅうけい)**へと退きつつ抗戦を続けたので，日本の予想に反して戦争は長期化した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

1938年　**第一次近衛声明**（１月）⇒「**国民政府を対手とせず**」

☆駐華ドイツ大使トラウトマンによる和平工作が挫折したため，日本自ら和平の道を閉ざし，国民政府内に蔣介石に代わる人物が現れることを期待した。

第二次近衛声明（11月）

☆戦闘が持久戦となりつつあるなか，この戦争の目的は日・満・華3国連帯による「“**東亜新秩序**”建設」にあると声明。国民政府左派の要人**汪兆銘**〔**精衛**〕を重慶から密かに脱出させた。

第三次近衛声明（12月）

☆汪兆銘に親日政権を樹立させるため，中国の新政権に対する根本方針として“**近衛三原則**”（善隣友好・共同防共・経済提携）を発表。しかし，期待された国民政府からの大量離脱は起こらなかった。

1940年　汪兆銘，南京に**新国民政府**〔**南京政府**〕を樹立

☆日本の傀儡政権にすぎず，中国国民からは黙殺された。

---

④結果

日本の中国支配は“点と線”（都市と鉄道）に留まり，米・英・仏の援助を受けて抵抗を続ける国民政府との戦闘は泥沼化していった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

5　日中戦争下の国内体制

①背景

A　準戦時体制の長期化⇒**戦時体制〔総力戦体制〕**への転換

B　軍事費の増大による財政膨張(ぼうちょう)とあいつぐ増税

☆赤字国債発行・紙幣増発によるインフレーションの進行。

C　国際収支の危機

---

②目標

A　内閣の強化による政治勢力の一元化

B　全国民による戦争協力体制の確立

☆1940年には内閣情報局を設置，出版物・演劇・マス＝メディアの総合的統制をめざした。

C　経済統制の強化

☆“不要不急”物品の生産・輸入を厳しく統制(1940年，七・七禁令)。

---

③経過

1937年　いわゆる“戦時三法”の制定⇒政府による直接経済統制の開始

☆臨時資金調整法・軍需工業動員法の適用に関する法律・輸出入品等(とう)臨時措置(そち)法。

企画院の設置(**近衛文麿①内閣**)

☆経済統制強化の中心機関として内閣に直属。物資動員計画や国家総動員法の立案を推進。

国民精神総動員運動

☆1939年以降，毎月１日(ついたち)を「興亜奉公日」(1942年からは大詔奉戴日(だいしょうほうたいび))とし，「挙国一致・尽忠報国(じんちゅうほうこく)・堅忍持久(けんにんじきゅう)」を３目標に運動が展開されたが，期待したほどには高揚(こうよう)しなかった。

1938年　**国家総動員法**　(**近衛文麿①内閣**)⇒軍部の強い要求で**企画院が立案**。

☆**戦時における人的・物的資源の統制運用及び報道統制などを，政府が議会**の承認なしに，勅令で行うことができるようにした。

電力国家管理法(**近衛文麿①内閣**)

☆電力の供給を国家が管理。民間の電力会社を単一の国策会社に統

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

合し，政府による私企業への介入を強める契機となった。

産業報国会の結成⇒労働組合は解散

農地調整法の制定

1939年　**賃金統制令**　**(平沼騏一郎内閣)**⇒国家総動員法にもとづく勅令

☆以後，地域別・男女別・職業別・年齢別・経験別に賃金の公定化が進んだ。

国民徴用令　**(平沼騏一郎内閣)**⇒国家総動員法にもとづく勅令

☆**軍需工業などへの強制動員**(いわゆる白紙召集)が始まる。

価格等統制令(阿部信行内閣)　⇒国家総動員法にもとづく勅令

☆価格を据え置き，値上げを禁止して**公定価格**制を実施。しかし実際には物資不足とインフレにより**闇価格**が横行した。

1940年　**米の供出制**を実施(米内光政内閣)

☆前年の米穀配給統制法をうけて，**農村から米を強制的に買い上げ，食糧を確保**する政策。

砂糖・マッチ・木炭の**切符制**を開始

☆42年からは衣料も切符制，味噌・醤油が通帳制となる。

大政翼賛会の結成**(近衛文麿②内閣)**

☆**近衛文麿**が始めた**新体制運動**の結果として，**すべての政党が解散して成立。**

☆**総裁を総理大臣**，支部長を道府県知事とし，のち**大日本産業報国会**・大日本青少年団・大日本翼賛壮年団・**大日本婦人会**・部落会・町内会・**隣組**を傘下に置く，**官製の“上意下達”機関**となった。

☆当初はナチス・ファシスト党のような政治組織をめざしたが，近衛への権限集中に対する懸念や内部の意見対立などで挫折した。

大日本産業報国会の結成⇒産業報国会を改組

☆**すべての労働組合を解散**，総裁は厚生大臣。

皇紀二千六百年記念式典

☆神武天皇即位(前660年)を記念。

1941年　**米の配給制**を開始

国民学校令(近衛文麿②内閣)

☆**“皇国民の錬成”**をめざし，尋常小学校を**国民学校**初等科と改称。義務教育を８年間とする。教科書『臣民の道』などを使用，皇国史観にもとづく歴史教育が実施された。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 46 講　確認テスト

1　1922 年，イタリアで合法的に政権を奪取したファシスト党の党首とは？

①　ムッソリーニ　　②　ヒトラー

③　スターリン　　④　フランコ

2　1936 年，蔣介石を軟禁して西安事件を起こし，国共内戦を実現した中国国民党の幹部とは？

①　張作霖　　②　張学良　　③　周恩来　　④　汪兆銘〔精衛〕

3　1936 年，広田弘毅内閣が復活させた制度とは？

①　学制　　②　徴兵制　　③　師団制　　④　軍部大臣現役武官制

4　広田弘毅内閣の五相会議で決定したものとは？

①「帝国国防方針」　　②「国策の基準」

③「国体の本義」　　④「臣民の道」

5　1937 年に組閣の大命を受けたが，陸軍内部の反対で果たせなかった人物とは？

①　荒木貞夫　　②　真崎甚三郎　　③　山梨半造　　④　宇垣一成

6　盧溝橋事件の発生により，日中戦争〔支那事変〕が始まった年は？

①　1931 年　　②　1933 年　　③　1937 年　　④　1941 年

7　1937 年に発生し，日中戦争の戦火を一気に拡大させた事変とは？

①　甲申事変　　②　満州事変

③　第一次上海事変　　④　第二次上海事変

8　1938 年，中華民国に対し三次にわたる声明を発した首相とは？

①　広田弘毅　　②　林銑十郎　　③　近衛文麿　　④　平沼騏一郎

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

9　日中戦争の目的とされたものとして，最もふさわしいものを一つ選べ。

① 脱亜入欧　② 広義国防国家の建設
③ 東亜新秩序の建設　④ 大東亜共栄圏の建設

10　1937年に近衛文麿内閣が設置した，物資動員計画・国家総動員法（1938年）の立案などを推進する，内閣の直属機関とは？

① 拓務省　② 企画院　③ 内閣情報局　④ 公安調査庁

11　1937年からスタートした，「国民精神総動員運動」のスローガンとして不適切なものを一つ選べ。

① 八紘一宇　② 挙国一致　③ 尽忠報国　④ 堅忍持久

12　国家総動員法にもとづく勅令として不適切なものを一つ選べ。

① 電力国家管理法　② 賃金統制令
③ 国民徴用令　④ 価格等統制令

13　1939年，前年の米穀配給統制法をうけて阿部信行内閣が実施した，農村から米を強制的に買い上げ食糧を確保する制度とは？

① 供出制　② 配給制　③ 切符制　④ 食糧管理制度

14　近衛文麿が大政翼賛会を結成するさいの運動を何というか？

① 護憲運動　② 五・三〇運動
③ 国民精神総動員運動　④ 新体制運動

15　すべての労働組合が解散し結成された，大政翼賛会の下部組織とは？

① 日本工業倶楽部　② 大日本産業報国会
③ 大日本青少年団　④ 大日本翼賛壮年団

解答

1	①	2	②	3	④	4	②	5	④
6	③	7	④	8	③	9	③	10	②
11	①	12	①	13	①	14	④	15	②

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第47講　第二次世界大戦

1　北進計画の挫折と南進政策への転換

①日ソ間の紛争

ソ満蒙国境の不明確さから，日ソ両国はしばしば紛争を起こしていた。

☆軍部内には，限定的な戦闘を行い，日中戦争に対するソ連の意図を偵察しようという意見が高まっていた。

1938年　**張鼓峰（ちょうこほう）事件**　（近衛文麿①内閣）

☆朝鮮に近い満ソ国境不明確地帯で**日ソ両軍が激突，日本が敗北した。**

1939年　**ノモンハン事件（平沼騏一郎内閣）**

☆**満蒙（まんもう）国境付近**で日本軍とソ連・モンゴル人民共和国軍が激突。**ソ連の大戦車軍団に日本軍が大敗を喫した。**

アメリカ，日米通商航海条約の破棄を通告，経済封鎖を開始（翌年発効）。

☆日中戦争における日本の姿勢に抗議していたため。

↓↓↓

ノモンハンでソ連との激戦中に，**独ソ不可侵（ふかしん）条約**が締結される。

☆前年のドイツ提案により，日独伊三国防共協定を，英仏をも仮想敵国にする軍事同盟に発展させるべきか否（いな）かを評議していた**平沼騏一郎内閣**（有田八郎（ありたはちろう）外相）**は大衝撃を受け，方向性を見失い総辞職した。⇒「欧州の天地は複雑怪奇…」**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②南進政策への転換

第二次近衛文麿内閣以降の内閣は，南進政策へ転換。対米英戦を覚悟の上で，ドイツとの提携を強化。

A　理由

あ　**軍需物資（石油・ゴム・ボーキサイトなど）の不足**

☆日中戦争の長期化およびアメリカによる経済封鎖（ふうさ）の影響。

い　南方の植民地（仏印（ふついん）・蘭印（らんいん））が宗主国を喪失

☆ヨーロッパにおけるドイツの快進撃により，フランス・オランダが降伏。

う　米英による，仏印（ふついん）・ビルマ経由の**“援蔣（えんしょう）ルート”遮断（しゃだん）**の意図。

☆その他の援蔣ルートには，香港（ホンコン）（英），新疆（しんきょう）（ソ）経由などがある。

B　経過

1939年　　阿部信行内閣成立

☆この年ヨーロッパで勃発した第二次世界大戦には不介入の方針。

1940年　　米内光政内閣成立

☆引き続き欧州対戦不介入方針をとるが，議会における**斎藤隆夫（立憲民政党）**の**反軍演説**を契機に，軍部による政界「親英米派」攻撃が始まる。⇒斎藤は衆議院議員を除名される。

↓↓↓

枢密院議長を退いた**近衛文麿**が「**新体制運動**」推進を表明。

☆近衛文麿の首相就任を期待する陸軍は，軍部大臣現役武官制を利用（畑俊六（しゅんろく）陸相が辞任）して米内内閣を総辞職に追い込む。

↓↓↓

第二次近衛文麿内閣成立⇒「**大東亜共栄圏**」建設がスローガン。

☆組閣に先立ち，欧州大戦不介入方針からの転換，ドイツ・イタリア・ソ連との提携強化，積極的な南進政策を決定。

↓↓↓

北部仏印進駐，日独伊三国（軍事）同盟締結。

☆**南進政策を実行**し，**アメリカを仮想敵国とする軍事同盟**をベルリンで調印したことにより，**米英との対立は決定的となる**。態度を硬化させたアメリカは，日本に対する**屑鉄（くずてつ）・鉄鋼**・航空機用ガソリン**の輸出を禁止**するとともに，中国に対する援助を強化した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　開戦前夜の情勢

①第二次近衛文麿内閣（1940年７月～41年７月）

A　**日米関係の悪化**

あ　**日米通商航海条約破棄通告（1939年）⇒1940年に発効**

☆「**ＡＢＣＤ包囲陣**」による経済封鎖の開始。

い　**北部仏印進駐，日独伊三国同盟締結（1940年）**

☆アメリカ，日本に対する**屑鉄・鉄鋼**・航空機用ガソリンの輸出を禁止。

B　**日米交渉**開始（1941年４月）

野村吉三郎駐米大使と**ハル国務長官**。

C　**日ソ中立条約（1941年４月）**

松岡洋右外相とモロトフ外相がモスクワで調印

☆**有効期限５年，破棄のためには満期一年前の不延長通告が必要。**

☆松岡外相の強硬方針（＝日独伊ソによる四国協商構想）により，日米交渉は難航。

D　**独ソ戦争開始**（1941年６月）

ドイツが突如，独ソ不可侵条約を無視。

☆ドイツのバルカン半島進出が，独ソ関係を緊張させていた。

E　情勢の推移にともなう**帝国国策要綱**（1941年７月２日の**御前会議**）

対米英戦覚悟の南方進出と，情勢有利の場合のソ連攻撃を決定（＝南北併進）。

↓↓↓

満ソ国境における約70万人の**関東軍特種演習〔関特演〕**実施

☆結局は南進計画の実行となり翌月に中止されたが，ソ連の大軍を満ソ国境に釘付け，独ソ戦におけるソ連の被害を甚大にし，中立条約を結ぶ日ソ関係に悪影響を及ぼした。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②第三次近衛文麿内閣（1941年７月～10月）

対米強硬方針を貫こうとする松岡外相解任のため，いったん総辞職して再組閣。

A　日米交渉再開（1941年７月～）

日本の撤兵問題で難航。

B　**南部仏印進駐（1941年７月）**

「ＡＢＣＤ包囲陣」による対日経済封鎖の打開をめざす。

☆アメリカは**在米日本資産凍結**（７月）・**対日石油禁輸**（８月）措置をとり，日米関係が険悪化。

☆イギリスも日本に日英通商航海条約破棄を通告。

C　**帝国国策遂行要領（1941年**９月６日の**御前会議）⇒大本営政府連絡会議**が作成

10月上旬（じょうじゅん）までに対米交渉がまとまらない場合の開戦（英･蘭を含む）を決定。

↓↓↓

アメリカは，日本軍の中国からの全面撤退・日独伊三国同盟の事実上の死文化を要求。

☆日米ともに妥協点を見い出せないまま，10月半ばを迎える。

↓↓↓

日米交渉継続派の近衛文麿首相と，交渉打切り・開戦を主張する東条英機陸相が対立。10月16日に第三次近衛文麿内閣は総辞職。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③東条英機内閣（1941年10月～44年7月）

９月６日の御前会議の決定を白紙還元することを条件に，重臣会議の中心であった**内大臣木戸幸一**が**東条英機**陸相を首相に推挙。

☆東条首相は内相・陸相も兼任，外相は東郷茂徳（しげのり）。

A　日米交渉の継続

特命全権大使来栖三郎（くるすさぶろう）も渡米し（第二次近衛文麿内閣時から）交渉に参加していたが，国内では，開戦決意の対米最終案が決定。

☆11月５日の**御前会議**で交渉打切りが決定。

B　**ハル＝ノート**（**1941年**11月26日）⇒**満州事変以前の状態への復帰を要求**

あ　満州国・汪兆銘（おうちょうめい）政権〔新国民政府〕の否認

い　中国・仏印からの全面的無条件撤退

う　日独伊三国同盟の実質的破棄

C　**御前会議**で開戦が決定　（1941年12月１日）

D　**太平洋〔大東亜〕戦争開戦（1941年12月８日）**

あ　陸軍による英領マレー半島コタバル奇襲上陸

い　海軍による**ハワイ奇襲〔真珠湾攻撃〕⇒連合艦隊司令長官山本五十六**（いそろく）

☆当日，攻撃開始後に米・英に対する宣戦布告がずれ込む。

☆西海岸に住む日系アメリカ人10万人以上が各地の収容所に入れられたので，1988年，レーガン大統領が収容者に対する謝罪・補償を行った。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈***Note***〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3　太平洋戦争〔大東亜戦争〕

①東条英機内閣（1941年～44年，陸軍）

1941年　陸軍によるマレー半島コタバル上陸

海軍による真珠湾攻撃

太平洋〔大東亜〕戦争開戦⇒名目は「**大東亜共栄圏**〔大東亜新秩序〕」の建設

☆実際は，戦争遂行のために必要な物資の獲得が最大の目的であり，占領地では軍政と日本語使用強制などの政策のもとに圧政・収奪も行われた。

マレー沖海戦⇒イギリス東洋艦隊の主力に打撃を与える

香港(ホンコン)占領

1942年　米領フィリピンのマニラを占領（１月）

英領マレー占領（２月）

英領シンガポール占領⇒数千人～数万人の華僑(かきょう)・華人(かじん)を虐殺

日系アメリカ人の強制収用開始（２月）

食糧管理法の制定

オランダ領東インド〔蘭印(らんいん)〕占領（３月）

ビルマのラングーン占領（３月）⇒のち泰緬(たいめん)鉄道を建設

翼賛(よくさん)選挙（４月）

☆翼賛政治体制協議会の推薦者が多数当選（381／466）。議会は政府の提案を承認するだけの機関に成り果てる。当選議員は**翼賛政治会**（のち大日本政治会，総裁は阿部信行）を結成。

☆鳩山一郎・尾崎行雄・片山哲・芦田均(ひとし)ら85名は非推薦ながら当選。

企業整備令（５月）

米領フィリピン占領（５月）⇒米軍捕虜に対し“バターン死の行進”?

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ミッドウェー海戦（６月）

☆日本機動部隊が大敗北。**制海・制空権を失い戦局が悪化。**

アメリカ，ソロモン諸島のガダルカナル島上陸作戦開始（８月）。

横浜事件

☆特別高等警察がねつ造した言論弾圧事件。総合雑誌『中央公論』『改造』が廃刊となる。

大東亜省の設置（11月）

1943年　**ガダルカナル島撤退（２月）**

アッツ島玉砕（５月）

学徒動員〔勤労動員〕開始（６月）⇒中等学校以上の男子学生

☆その他，朝鮮人・中国人，占領地の人々も**強制連行**・動員され，内地・中国・樺太・南洋などで労働を強いられる。

女子挺身隊（９月）⇒14歳以上25歳未満の**未婚の女子を勤労動員**

イタリア新政府降伏（９月）⇒戦局は連合国の守勢から攻勢へと転換

☆９月30日の御前会議では，千島・小笠原・マリアナ・カロリン・西ニューギニア・ビルマを含む**絶対国防圏**まで防衛ラインを後退させることを決定した。

大東亜会議（11月）

☆**東京**に日本・満州国・南京の汪兆銘政権・フィリピン（ラウレル大統領）・タイ（ワンワイ＝タヤコン）・ビルマ（バー＝モウ）・自由インド仮政府（チャンドラ＝ボース）の代表が集結。アジアの欧米植民地からの脱却を唱え結束を誇示，「大東亜共同宣言」を発表。

カイロ会談（11月）⇒米・英・中が**カイロ宣言**を採択

テヘラン会談（12月）⇒米・英・ソがノルマンディー上陸作戦を協議

学徒出陣（12月）⇒文科系学生の徴兵猶予を停止

☆朝鮮では1943年，台湾でも44年に徴兵制が施行。また，戦地には**従軍慰安婦**も集められた。

1944年　マリアナ沖海戦に敗北（６月）

印領インパール作戦失敗（７月）⇒援蔣ビルマルート遮断に失敗

サイパン島陥落（７月）⇒絶対国防圏の一角が崩壊

☆サイパンなど**マリアナ諸島陥落の責任を負い，東条英機内閣は総辞職。**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②小磯国昭内閣〔海軍米内光政と連立〕（1944年～45年，陸軍）

1944年　**大本営政府連絡会議**にかわり**最高戦争指導会議**を設置。

☆首相の権限を強化。

学童疎開〔集団疎開〕の開始（８月）

フィリピンの**レイテ島海戦**〔比島沖海戦〕に敗北（10月）

☆**神風**（しんぷう）**特別攻撃隊〔特攻隊〕**や人間魚雷（ぎょらい）も出撃，戦艦武蔵を失う。

本格的な**本土空襲**開始（11月）

☆Ｂ29型爆撃機などの焼夷弾（しょういだん）により，主要都市が無差別爆撃される。

☆都市では建築物の強制取り壊しや**防空壕**（ぼうくうごう）の掘削（くっさく）が行われ，軍需工場の地方移転や住民の縁故（えんこ）疎開も行われた。

1945年　アメリカ軍，フィリピンを奪回（１月）

アメリカ軍，硫黄島（いおうとう）**に上陸（２月）**

ヤルタ会談（２月）⇒米英ソが**ヤルタ協定**を締結

国民勤労動員令（３月）

東京大空襲（３月10日）

☆約300機の爆撃により，一夜で約10万人が焼死した。

アメリカ軍，沖縄本島に上陸（４月）

☆沖縄は“捨て石”扱い。軍人10万人の他に，**民間人10万人が犠牲となる。**⇒日本軍による**住民虐殺**や**集団自決**も行われた。

☆男子中学生は**鉄血勤皇隊**（てっけつきんのうたい），女学生は**女子学徒隊**（**ひめゆり部隊**など）として戦闘に参加。沖縄救援に向かった世界最大の戦艦**大和**（やまと）も撃沈（げきちん）される。

小磯内閣は蔣介石との和平工作に失敗。軍部の本土決戦論と対立して総辞職した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③**鈴木貫太郎**（かんたろう）**内閣（1945年，海軍）**⇒戦争終結を期待され成立

1945年　**ソ連，日ソ中立条約不延長を通告（４月）**。

ドイツ降伏　（５月）

沖縄戦終結　（６月）

花岡事件　（６月）

☆秋田県の花岡鉱山で中国人労働者が蜂起。

ポツダム会談（７月）⇒米英中の名で**ポツダム宣言**を採択（のちソも）

アメリカ，広島に原爆投下（８月６日）⇒世界初の原子爆弾投下

ソ連参戦（８月８日）

☆**日ソ中立条約の破棄と日本への宣戦を布告**。翌９日に満州・朝鮮・樺太（からふと）へ侵攻。満蒙開拓団・満蒙開拓青少年義勇軍など在満日本人の悲劇（関東軍はすでに撤退していた），**シベリア抑留**（よくりゅう）**問題・中国残留孤児**（こじ）**問題**などの発生。

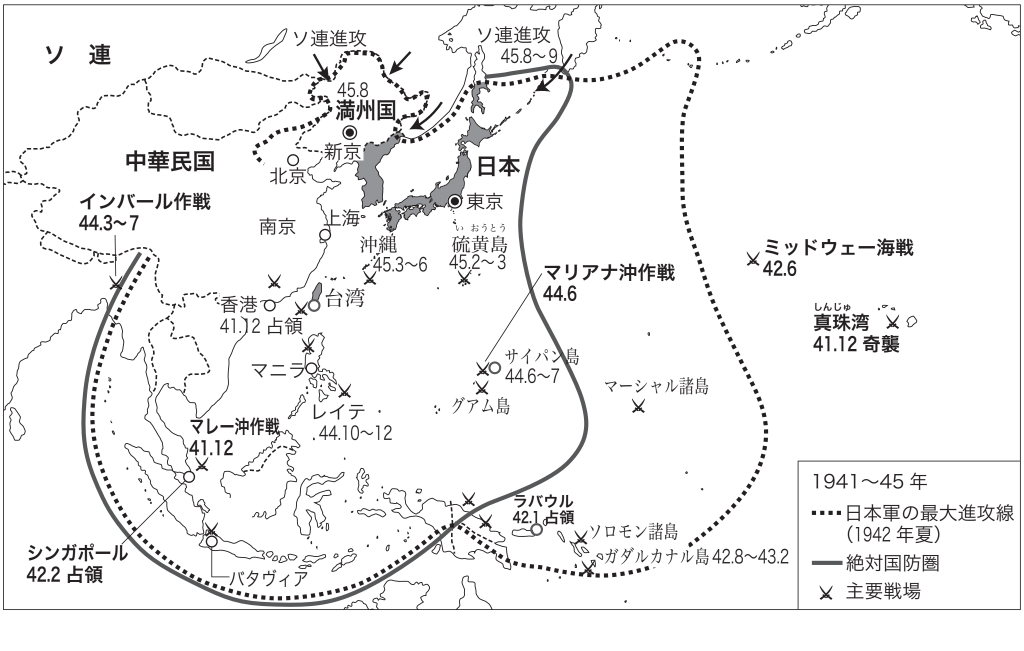
アメリカ，長崎に原爆投下（８月９日）。

ポツダム宣言受諾（じゅだく）**（８月14日）**

☆日本，昭和天皇の“聖断”により**無条件降伏**を最終決定。

昭和天皇による**玉音放送**（ぎょくおん）**（８月15日）**

☆正午のラジオ放送で戦争終結を国民に発表。現在の終戦記念日。



© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

4　戦争処理会談

①カイロ会談（1943年11月，エジプト）

カイロ宣言を採択。

フランクリン=ローズヴェルト（米）・チャーチル（英）・蔣介石（中）。

A　侵略目的の領土の不拡大

B　南洋諸島の日本からの剥奪（はくだつ）

C　満州・台湾・澎湖（ほうこ）諸島の中国帰属

D　朝鮮の独立

E　無条件降伏受諾（じゅだく）までの**日本に対する徹底的攻撃**

---

②ヤルタ会談（1945年２月，ソ連クリミア半島）

ヤルタ協定を締結。

フランクリン=ローズヴェルト〔米〕・チャーチル〔英〕・スターリン〔ソ〕。

A　ドイツの戦後処理問題

B　**秘密協定**として，ドイツ降伏から２〜３カ月後の**ソ連の対日参戦**と，ソ連への南樺太返還および千島列島の譲渡（じょうと），旅順・大連の自由港化を約束。

---

③ポツダム会談（1945年７月，ドイツのベルリン郊外）

ポツダム宣言を発表（**米・英・中の名で，のちソも参加**）。

トルーマン〔米〕・チャーチルのちアトリー〔英〕・スターリン〔ソ〕。

A　ヨーロッパの戦後処理問題

B　アメリカは対日方針をイギリスに提案

☆軍国主義の絶滅・連合国の日本占領・カイロ宣言にもとづく領土制限・戦争犯罪人の処罰と民主化の促進などを掲げ，日本の**無条件降伏**を勧告。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第47講　確認テスト

1　1939年，満蒙国境付近で関東軍とソ連・モンゴル軍が激突，日本が大敗した事件とは？

①　尼港〔ニコライエフスク〕事件　②　平頂山事件
③　張鼓峰事件　④　ノモンハン事件

2　1939年，ドイツがポーランドに侵攻し第二次世界大戦開戦となった時の内閣は？

①　平沼騏一郎内閣　②　阿部信行内閣
③　米内光政内閣　④　第二次近衛文麿内閣

3　1936年の「粛軍演説」に続き，1940年に「反軍演説」を行い衆議院議員を除名された，立憲民政党の代議士とは？

①　田中正造　②　島田三郎　③　浜田国松　④　斎藤隆夫

4　1940年，北部仏印進駐・日独伊三国（軍事）同盟締結に際し，アメリカが日本に対し輸出を禁止したものとして不適切なものを一つ選べ。

①　屑鉄　②　鉄鋼　③　航空用ガソリン　④　石油

5　1941年から日米交渉にあたったアメリカ国務長官とは？

①　ジョン＝ヘイ　②　ノックス　③　ランシング　④　ハル

6　1941年，第二次近衛文麿内閣の松岡洋右外相が締結した日ソ間の条約とは？

①　日ソ基本条約　②　日ソ中立条約
③　日ソ共同宣言　④　日ソ漁業条約

7　1941年，東条英機陸相を首相に推挙した重臣とは？

①　西園寺公望　②　平沼騏一郎
③　伊東巳代治　④　木戸幸一

8　1941年，太平洋戦争〔大東亜戦争〕が開戦した月日とは？

①　4月28日　②　8月15日　③　9月2日　④　12月8日

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

9　いわゆる「翼賛選挙」が行われた年は？

①　1941 年　②　1942 年　③　1943 年　④　1945 年

10　1942 年，日本機動部隊が大敗北した戦いを何というか？

①　日本海海戦　②　マレー沖海戦

③　ミッドウェー海戦　④　レイテ島海戦

11　1942 年，特別高等警察がねつ造した言論弾圧事件とは？

①　大逆事件　②　森戸事件　③　滝川事件　④　横浜事件

12　1943 年，日本軍が“玉砕”＝全滅したアリューシャン列島の島とは？

①　ガダルカナル島　②　アッツ島

③　サイパン島　④　硫黄島

13　1943 年，大東亜会議が行われた都市とは？

①　東京　②　南京　③　マニラ　④　ハノイ

14　1945 年，ポツダム宣言に当初参加した国名として不適切なものを一つ選べ。

①　アメリカ　②　イギリス　③　ソ連　④　中華民国

15　1945 年，アメリカが広島に原爆を投下した月日とは？

①　８月６日　②　８月８日　③　８月９日　④　８月 14 日

解答

1	④	2	②	3	④	4	④	5	④
6	②	7	④	8	④	9	②	10	③
11	④	12	②	13	①	14	③	15	①

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第48講　戦後の民主化

1　内閣と重要年代

①東久邇宮稔彦内閣〔国体護持内閣〕(1945年，皇族)

1945年　**連合国軍総司令部〔ＧＨＱ〕**の設置

降伏文書調印（９月２日）⇒東京湾内の米艦**ミズーリ号**上にて

☆**重光葵外相・梅津美治郎参謀総長**が調印

プレス＝コードおよびラジオ＝コード指令

☆GHQの最高司令官が発する**ポツダム勅令**（のちポツダム政令）は憲法を超える拘束力をもち，一切の批判は許されなかった。

人権指令〔自由制限撤廃指令〕

☆治安警察法・治安維持法・特別高等警察の廃止，政治犯の即時釈放，**天皇制に関する自由な議論の奨励**など。

☆東久邇宮内閣は実行をためらい総辞職。

---

②幣原喜重郎内閣（1945年～46年，官僚）

1945年　**五大改革指令**

☆**①婦人の解放②労働組合結成の奨励③教育の自由主義化④圧政的諸制度の撤廃⑤経済の民主化。**

衆議院議員選挙法の改正（12月）

神道指令〔国家と神道の分離指令〕

1946年　**天皇の人間宣言**〔神格否定詔書・新日本建設に関する詔書〕（１月１日）

☆「現御神」としての天皇の神格を自ら否定。

金融緊急措置令

戦後初の総選挙（４月）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③第一次吉田茂内閣（1946年～47年，日本自由党）

1946年　**日本国憲法の公布（11月３日）**

傾斜（けいしゃ）生産方式の決定

1947年　復興金融金庫の設立

二・一ゼネスト禁止指令

民主党の成立⇒日本進歩党を改組（かいそ）し強化，衆議院の第一党となる。

国民協同党の成立⇒協同民主党（もと日本協同党）が中心となり成立

初の参議院選挙〔通常選挙〕

☆任期は６年で３年ごとに半数を改選。

新憲法施行に備えた戦後２回目の総選挙⇒いずれも過半数を獲得できず

☆**第１党　日本社会党（片山哲ら）**⇒参議院でも第１党

第２党　日本自由党（吉田茂ら）

第３党　民主党　　（芦田均（ひとし）ら）

第４党　国民協同党（三木武夫（みきたけお）ら）

☆この後，**日本社会党・民主党・国民協同党の３党が連立**して**片山哲内閣**が発足。

日本国憲法の施行（５月３日）

---

④片山哲内閣（1947年～48年，日本社会党）⇒中道（ちゅうどう）政治

わが国初の社会主義政党政権として組閣。国民の耐乏（たいぼう）生活を前提とした反社会主義的政策をとらざるを得なかった。

1947年　労働省の設置

過度経済力集中排除法

1948年　社会党両派〔右派・左派〕の対立により退陣⇒炭鉱国家管理問題

☆**連立体制は崩さないまま，民主党の芦田均が組閣。**

---

⑤芦田均内閣（1948年，民主党）⇒中道政治

1948年　民主自由党の成立（総裁＝吉田茂）⇒日本自由党を改組

昭和電工(疑獄)事件により退陣

☆政界からGHQまでを巻き込んだ，復興金融金庫の融資をめぐる贈（ぞう）収賄（しゅうわい）事件。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　日本の占領方式

①“ましな占領”

実質的には**アメリカ軍単独占領による間接統治**方式。この事が，日本をドイツのような分裂に追い込まず自由主義陣営に組み入れることにつながり，また，日本人の占領軍への抵抗を緩和(かんわ)することとなった。

A　朝鮮半島北部・南樺太・千島(ちしま)列島
　ソ連軍が直接軍政により統治。

B　**朝鮮半島南部・奄美(あまみ)諸島・小笠原諸島・琉球諸島**
　アメリカ軍が直接軍政により統治。

C　台湾・澎湖(ほうこ)諸島
　中国に返還。

---

②極東委員会〔ＦＥＣ〕(1946年，ワシントンに設置)

A　**連合国による日本占領政策の最高機関。**「中間指令」権をもつ**アメリカ政府**に基本方針を伝える。

B　**米・英・ソ・中**・仏・蘭・カナダ・オーストラリア・ニュージーランド・インド・フィリピンの11カ国(1949年にビルマ・パキスタンが参加)。
　☆**米・英・ソ・中の４カ国は拒否権をもつ。**議長国はアメリカ。

---

③連合国軍総司令部〔ＧＨＱ〕(1945年，東京に設置)

A　日本占領のために設けられた連合国軍の総司令部。**アメリカ軍のみで構成。**

B　**最高司令官〔ＳＣＡＰ(スキャップ)〕**は**マッカーサー**元帥(げんすい)

C　**日本政府**に**指令・勧告**を発し，**間接統治**方式をとる。

---

④対日理事会〔ＡＣＪ〕(1946年，東京に設置)

A　日本占領に関するＧＨＱ・ＳＣＡＰの諮問(しもん)機関

B　**米・英・ソ・中の４カ国。**議長国はアメリカ。
　☆農地改革を除き，大きな影響力をもたず。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3　婦人の解放⇒五大改革①

①衆議院議員選挙法改正（1945年12月，幣原喜重郎内閣）

20歳以上の男女に選挙権が発生（全人口の50.4％）

☆大選挙区制を採用，被選挙権は25歳以上。

---

②戦後初の総選挙　　　（1946年４月，幣原喜重郎内閣）

39名の女性議員が誕生。

第１党　日本自由党（旧立憲政友会系）　⇒鳩山一郎・吉田茂ら

☆翼賛選挙（1942年）時の非推薦議員を中心に結成。

第２党　日本進歩党（旧立憲民政党系）　⇒町田忠治ら

☆翼賛政治体制協議会（のち大日本政治会）所属議員を中心に結成。

第３党　日本社会党（旧無産政党を統合）⇒片山哲ら

その他　日本協同党　⇒山本実彦

日本共産党（合法化）　⇒徳田球一・野坂参三ら

↓↓↓

日本自由党は，ＧＨＱの後押しにより日本進歩党の協力を得て，選挙後に公職追放となった鳩山一郎にかわる**第一次吉田茂内閣**を成立させる。

☆**戦後初の政党内閣。**

---

③法の改正　　　（1947年）

旧刑法・旧民法の一部改正⇒新刑法・新民法では，法的には**男女平等**に。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈***Note***〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

4　労働組合結成の奨励⇒五大改革②

①労働三法の制定

A　**労働組合法**　（1945年，幣原喜重郎内閣）

労働三権（団結権・団体交渉権・争議権）の保障，労働委員会の規定。

B　**労働関係調整法**　（1946年，第一次吉田茂内閣）

斡旋（あっせん）・調停・仲裁（ちゅうさい）などの争議調整法や，争議行為の制限を規定。

C　**労働基準法**　（1947年，第一次吉田茂内閣）

１日８時間・週48時間労働，年次有給休暇，女子・年少者の深夜就業禁止など，労働条件の最低基準を規定。

---

②メーデーの復活（1946年，第一次吉田茂内閣）

A　戦後初のメーデー（５月１日）

1936年以来のメーデー

B　**食糧メーデー**　（５月19日，共産党の指導による「飯米（はんまい）獲得人民大会」）

約25万人が参加，ＧＨＱはこれを「暴民デモ許さず」と否認。

---

③労働組合の結成（1946年，第一次吉田茂内閣）

戦前に最高40万人であった労働組合員は，1948年には660万人に達した。

☆教職員・国鉄職員など官公庁労働者の組織化が進み，民間でも各企業を単位に全従業員が参加する形式（＝**企業別組合**）で，労働組合が次々に結成された。

A　**日本労働組合総同盟**　〔総同盟〕（＝右派）

都道府県別に連合，**日本社会党系**。

B　**全日本産業別労働組合会議〔産別〕**　（＝左派）

産業別に統合，**日本共産党の指導**。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④ＧＨＱ・政府の方針転換⇒労働運動の抑圧へ

A　**二・一ゼネスト計画（1947年，第一次吉田茂内閣）**

公務員を中心に，賃上げと吉田内閣打倒をめざしたが，**前日にＧＨＱの中止指令が出て不発に終わった。**

B　**労働省**の設置　（**1947年，片山哲内閣**）

C　**政令201号**　（**1948年，芦田均（ひとし）内閣**）

国家公務員の争議〔ストライキ〕を禁止

D　**国家公務員法の改正（1948年，第二次吉田茂内閣）**

政令201号を法律化。国家公務員の争議権・団体交渉権を剥奪（はくだつ），かわりに人事院を設置。

☆さらに，行政機関職員定員法〔定員法〕による人員整理を強行。

---

⑤国鉄三大怪事件（1949年，第三次吉田茂内閣）

国鉄人員整理の発表直後のため，国鉄労働組合と日本共産党の関与によるとみられ，労働運動は大打撃を受けた。

A　**下山（しもやま）事件（東京都）**

国鉄総裁下山定則（さだのり）が，常磐線（じょうばんせん）綾瀬駅付近において轢（れき）死体で発見される。

B　**三鷹（みたか）事件（東京都）**

中央線三鷹駅構内で無人電車が暴走。国鉄労（ろうそ）組員が犯人とされ，人員整理反対闘争が大打撃を受けた。

C　**松川事件（福島県）**

東北本線松川駅付近で列車が脱線・転覆。国鉄労組員・共産党員が検挙されたが，のちに無罪が確定した。

---

⑥労働組合の分裂

日本労働組合総評議会〔総評〕の結成（1950年）

☆激しいレッド・パージの過程で，ＧＨＱの支援を受け産別会議から右派が分裂，総同盟と合同して結成。**日本社会党支持**を掲（かか）げ勢力を拡大した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

5　教育の自由主義化⇒五大改革③

①教育改革指令（1945年～）

A　軍国主義・超国家主義的教育の禁止

B　**教職追放**

1946年～47年に出された“ポツダム政令”で，職業軍人・軍国主義者・超国家主義者約11万人が追放される。

C　**修身・日本歴史・地理の授業一時停止**

1947年からの新学制により，**社会科**として再出発。

D　その他

墨塗り教科書（すみぬ）・**青空教室**など。

---

②アメリカ教育使節団の来日（1946年，幣原喜重郎）

ＧＨＱの要請でニューヨーク州教育長官らが来日，教育の民主化を勧告。

☆日本側は教育刷新（さっしん）委員会を結成。

---

③教育基本法　　（1947年，第一次吉田茂内閣）

教育の機会均等，男女共学の原則，**義務教育９年制**など。

☆のち2006年に改正（第一次安倍晋三内閣）。

---

④学校教育法　　（1947年，第一次吉田茂内閣）

六・三・三・四制の新学制が発足。

☆大学も大幅な増設により大衆化（＝新制大学）し，女子大学生も増加した。

---

⑤教育勅語の失効（1948年，芦田均内閣）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑥教育委員会法　（1948年，芦田均内閣）

　教育行政の地方分権化をはかり制定。都道府県・市町村ごとの教育委員会発足(ほっそく)は第二次吉田茂内閣（1948年）。当初は**公選制**であったが，のち新教育委員会法により，地方公共団体首長による**任命制**となった（1956年，第三次鳩山一郎内閣）。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

6　圧政的諸制度の撤廃⇒五大改革④

①戦犯容疑者の逮捕（1945年，東久邇宮稔彦内閣～）

極東国際軍事裁判所が東京に設置され“**Ａ級戦犯**”７名が，ソ連を除く世界各地で“Ｂ・Ｃ級戦犯”984名が死刑，475名が終身刑となる。

Ａ　**Ａ級戦犯**⇒「平和に対する罪」に問われた戦争犯罪人。

Ｂ　Ｂ級戦犯⇒戦時国際法を侵した非人道的行為の命令者。

Ｃ　Ｃ級戦犯⇒戦時国際法を侵した非人道的行為の実行者。

---

②暗黒政治の排除（1945年，幣原喜重郎内閣）

Ａ　政治犯の釈放⇒日本共産党員の徳田球一ら

Ｂ　**治安警察法・治安維持法の廃止**

Ｃ　秘密警察である**特別高等警察〔特高〕の廃止**

Ｄ　**内務省の廃止**（1947年）

---

③公職追放令（1946年，幣原喜重郎内閣）⇒1950年に解除

Ａ　政界・官界・財界・言論界などの公職から戦争犯罪人・職業軍人・超国家主義者ら約21万名を排除（～1948年５月）。

Ｂ　超国家主義団体の解散

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④極東国際軍事裁判〔東京裁判〕
（1946年～48年，第一次～第二次吉田茂内閣）

A　起訴(きそ)されたＡ級戦犯容疑者28名の裁判⇒東京市ヶ谷の旧陸軍省で開廷
裁判長はオーストラリアのウェッブ，首席検事はアメリカのキーナン。

B　25名全員（松岡洋右ら２名は病死・大川周明は発狂）が有罪
東条英機・広田弘毅(こうき)ら７名は絞首刑(こうしゅけい)。未起訴のＡ級戦犯容疑者（岸信介(きしのぶすけ)・笹川良一(ささかわりょういち)ら）は全員釈放。日本占領の円滑化(えんかつか)を考慮し，**昭和天皇の戦争責任は追及せず。**

C　**インドのパル判事らは全員無罪を主張**
この裁判は原爆投下など連合国側の所業(しょぎょう)は不問とされたため“勝者の裁(さば)き”の一面をもち，また旧植民地代表の意見が十分に反映されないなどの問題点を残した。
☆オランダのレーリンク判事は「この裁判を平和探求の手掛かりに」という意見を出した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

7　経済の民主化Ⅰ（財閥解体）⇒五大改革⑤

①目的

軍国主義の温床・潜在的な戦争遂行力である財閥を解体。

☆持株の分散・人的結合の排除。

☆株式所有による財閥の傘下（さんか）企業支配を一掃しようとした。

---

②経過

1945年　四大財閥をはじめとする15財閥の資産凍結・解体を指令

1946年　**持株会社整理委員会**の発足⇒“株式の民主化”が進行

☆指定された持株会社および制限会社として指定を受けた企業・財閥家族の所有する有価証券の譲渡を受けて，一般に売り出す。

1947年　**独占禁止法〔独禁法〕（第一次吉田茂内閣）**

☆正式名称は「**私的独占**の禁止及び**公正取引**の確保に関する法律」。監視機関として**公正取引委員会〔公取委〕**が設置される。1948年以降しばしば緩和（かんわ）されながらも**現存する**。

過度経済力集中排除法（片山哲内閣）

☆財閥系に限らず，各産業部門の巨大独占企業の分割・再編成を命じる。しかし占領政策の転換により，翌年に指定を受けた**325社**のうち，実際に分割された企業はわずか**11社**（**日本製鉄**・三菱重工業など）にすぎなかった。

1948年　財閥同族支配力排除法（片山哲内閣）

☆財閥家族と近い関係にある人物の役員就任を禁止。

---

③結果

財閥の中心である大銀行が解体されず，不徹底に終わる。

☆過度経済力集中排除法で分割を免れた財閥系銀行が中心となり，やがて新たな六大**企業集団**が形成されていった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈*Note*〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

8　経済の民主化Ⅱ（農地改革）⇒五大改革⑤

①目的

軍国主義の温床である寄生地主制を解体する。

☆寄生地主制の解体・自作農の創設。

---

②経過

1945年　農地改革指令　（幣原喜重郎内閣）

1946年　第一次農地改革案（幣原喜重郎内閣，松村謙三（けんぞう）農相）

A	**法　律**	**農地調整法改正**（1945年）
B	**不在地主**	**小作地の保有は認めず**
C	**在村地主**	小作地の保有は**５町歩（北海道は10町歩）**を限度とする
D	自小作地	自小作地の保有は無制限とする
E	**譲渡方法**	**地主・小作間の協議売買**
F	**農地委員会**	**地主５：自作５：小作５**の割合で選出
G	**小作料**	**金納，小作人の希望で物納も可**
H	結　果	**ＧＨＱは改革不徹底として再改革を指令**

1946年～第二次農地改革　（第一次吉田茂内閣，和田博雄（ひろお）農相）

A	**法　律**	農地調整法再改正・**自作農創設特別措置（そち）法**
B	**不在地主**	**小作地の保有は認めず**
C	**在村地主**	小作地の保有は１**町歩（北海道は４町歩）**を限度とする
D	自小作地	自小作地の保有は３町歩（北海道は12町歩）を限度とする
E	**譲渡方法**	**国家が強制買収のうえで，小作人に売却**
F	**農地委員会**	**地主３：自作２：小作５**の割合で選出
G	**小作料**	**金納**，最高限度は田25％・畑15％
H	結　果	全耕地約500万町歩中，小作地240万町歩の８割にあたる200万町歩が解放され，小作地の比率は改革前の47％から10％へと減少。小作農の比率は改革前の27％から５％へと減少した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③結果（1950年までにほぼ完了）

全小作地の80％以上を解放，自作農が大量に創出される。

☆従来の大地主の経済力や社会的地位も，相対的に下落した。

---

④問題点

A　**山林地主の残存**

B　水利権の民主化は実現せず

C　地主保有地の一部残存

☆家族分与が可能であったため。

D　**農業経営規模の零細化**

---

⑤その他

1946年　日本農民組合〔日農〕の再結成

1947年　全国農民組合の結成⇒日本農民組合から右派が分裂

各地に**農業協同組合〔農協，現在のＪＡ〕**が発足

1952年　農地法

☆従来の農業関連法を一本化したもの。農地改革の成果を維持しようとした。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

9　日本国憲法

①制定の経過

1945年　ＧＨＱによる**幣原喜重郎内閣**への憲法改正指示

Ａ　**憲法問題調査委員会**の設置（**政府**）⇒委員長は**松本烝治**（じょうじ）国務大臣

憲法改正案（天皇の統治権を基本的に認める「**憲法改正要綱**（ようこう）」）の作成にあたる。

Ｂ　**憲法研究会**の結成（**民間**）⇒高野岩三郎・森戸辰男・鈴木安蔵（やすぞう）ら

国民主権にもとづく立憲君主体制をとる「**憲法草案要綱**」を日本政府・ＧＨＱに提出。

Ｃ　日本共産党が「人民共和国憲法草案」を発表

Ｄ　高野岩三郎が「日本共和国憲法私案要綱」を発表

天皇制〔君主制〕を否定，大統領制〔共和制〕を唱える。

1946年　最初の**政府案は民主化が不徹底として，ＧＨＱに拒否される**（２月）。

☆ＧＨＱ自らマッカーサー三原則（天皇は元首・戦争放棄・華族の政治権力の否定）にもとづく英文の「マッカーサー草案」を提示。

幣原内閣，ＧＨＱ案に手を加え和訳し政府原案として発表（３月）。

政府原案，**枢密院**の審議を受ける（４月）。

帝国議会の審議・修正・可決，枢密院の可決を受ける（６月～）。

☆第一次吉田茂内閣が日本国憲法として公布（11月３日）

1947年　**日本国憲法の施行　　（５月３日）**

文部省『あたらしい憲法のはなし』発行

☆中学１年生用の準教科書。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②内容と特色

A　条数

前文と11章103条

B　**前文**

憲法全体の基本原理となる主権在民・平和主義・民主主義・国際協調主義などの理念を示す。

C　**三原則**

あ　**主権在民〔国民主権〕（第１条）**

い　**平和主義〔戦争放棄・戦力の不保持・交戦権の否認〕（第９条）**

う　**基本的人権の尊重　（第11条〜第13条）**

D　**天皇　（＝象徴（しょうちょう）天皇制）**

日本国の**象徴**，日本国民統合の**象徴**。

☆国政に関して機能をもたず，内閣の助言と承認のもとに**国事行為**のみを行う。

E　**国会　（＝立法）**

国権の最高機関，国の唯一の**立法機関**。

☆**衆議院・参議院の二院制**をとる（**衆議院の優越**）。

F　**内閣　（＝行政）**

国会に対し連帯して責任を負う〔**議院内閣制**〕

☆内閣総理大臣は，国会で国会議員の中から指名される。

☆国務大臣の過半数は国会議員でなければいけない。

G　**裁判所（＝司法）**

違憲審査権をもつ**最高裁判所**の下に，下級裁判所（高等・地方・家庭・簡易）を設置。

☆最高裁判所裁判官は**国民審査**を受ける。

H　憲法の改正

国会で発議のうえ，**国民投票**で決定する。

☆2007年，国民投票法が成立（第一次安倍晋三（しんぞう）内閣）。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③法律・制度の民主化

A　**皇室典範**（てんぱん）　（1947年）

太平洋戦争後に廃止されていたが復活

B　**地方自治法　（1947年）**⇒日本国憲法と同時に施行

あ　**地方自治体首長の公選制**

☆ＧＨＱの指示で内務省は廃止。

い　リコール〔解職請求〕制などの承認

C　**国家公務員法（1947年）**

国家公務員は，天皇の官吏（かんり）から国民全体の奉仕者へと転換。

☆1948年，**政令201号**により改正され，争議権･団体交渉権が剥奪（はくだつ）される。

D　刑法の一部改正〔新刑法〕（1947年）

あ　皇室に対する大逆罪（たいぎゃく）・不敬罪（ふけい）の廃止

い　妻の不倫のみを罰する姦通罪（かんつう）の廃止

E　**民法の改正〔新民法〕**　（1947年）

あ　**戸主（こしゅ）制度・家督（かとく）相続制度の廃止**

い　「家」よりも個人の人格を尊重

う　夫婦・兄弟・男女の平等（婚姻・相続など）

F　刑事訴訟法の全面改正　（1948年）

あ　人権尊重の精神を導入

い　証拠主義・黙秘権（もくひけん）の承認など

G　**警察法の公布・施行**　（1947・48年）

警察機構の地方分権化をはかる

あ　**自治体警察**

☆市と人口5000人以上の町村に設置。

い　**国家地方警察**

☆自治体警察の設置されない地域を管轄。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　経済の混乱と再建

①終戦時の経済状態

A　軍需産業の崩壊

☆鉱工業生産は戦前の３分の１以下にまで落ち込んだ。

B　軍人の**復員**・海外民間人の**引揚げ**（ひきあ）・軍需工場の閉鎖などによる失業者の急増（1945年秋の時点で約1400万人）

☆海外の軍人310万人・民間人320万人が日本へ引揚げ（～1956年）。

☆ソ連に降伏した約60万人の軍人・居留民の**シベリア抑留**（よくりゅう）**問題**が発生。

☆満州引揚げの際，**中国残留孤児**（こじ）**問題**・残留婦人問題が発生。

C　生活の困窮（こんきゅう）（衣食住の欠乏⇒**買い出し**・**闇**（やみ）**買い**）

空襲などによる戦災のため，防空壕（ぼうくうごう）・バラック小屋での“タケノコ生活”を余儀なくされる。

☆さらに1945年は記録的凶作であった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②経済の再建

A　**幣原喜重郎内閣　（1945年～46年）**

戦後の混乱

☆極度の物不足・預貯金引き出し・通貨増発などによる悪性インフレが発生。

☆朝鮮人・中国人労働者を失ったことによる石炭生産の激減。

1946年　金融緊急措置令（そち）

紙幣の流通量を減らすため，**預金封鎖**（～48年）・**新円切り換え**（100円を新１円とする）を実施。富裕者に財産税を賦課（ふか）。

☆効果は一時的にすぎなかった。

B　**第一次吉田茂内閣（1946年～47年）**

アメリカの援助

A　**ガリオア資金〔占領地域行政救済資金〕**

国民生活の救済が目的　（1945年～51年）

B　**エロア資金　〔占領地域経済復興援助資金〕**

経済の復興・自立が目的（1949年～51年）

1946年　経済安定本部の設置

敗戦後の経済危機克服のための政策を企画・立案。

☆のち経済審議庁（1952年），**経済企画庁**（1955年～2001年）へと改組。

傾斜生産方式の決定⇒のち片山・芦田内閣で実行

☆**石炭・鉄鋼**・電力・化学肥料・海運などの重要産業に集中投資。

☆経済安定本部の有沢広巳（ありさわひろみ）らの発案で，石橋湛山（たんざん）蔵相が決定。

1947年　復興金融金庫〔復金〕の設置

傾斜生産や経済復興に必要な資金を融資するが，過剰融資＋価格差補給金＋赤字財政により，**復金インフレ**を引き起こす。

☆1949年，ドッジ＝プランにより資金融資を停止され，のち日本開発銀行に吸収される（1952年）。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 48 講　確認テスト

1　1945 年 9 月 2 日，ミズーリ号上で降伏文書に調印した外相とは？

①　有田八郎　②　松岡洋右　③　東郷茂徳　④　重光葵

2　1946 年，日本占領の最高機関である極東委員会が設置された都市は？

①　ワシントン　②　ニューヨーク　③　東京　④　横浜

3　1946 年，戦後初の総選挙を行った内閣とは？

①　鈴木貫太郎内閣　②　東久邇宮稔彦内閣

③　幣原喜重郎内閣　④　第一次吉田茂内閣

4　1945 年～ 47 年に制定された“労働三法”として不適切なものを一つ選べ。

①　労働争議調停法　②　労働組合法

③　労働関係調整法　④　労働基準法

5　不発に終わった「二・一ゼネスト」が計画されたのは何年のことか？

①　1945 年　②　1946 年　③　1947 年　④　1948 年

6　1949 年の“国鉄三大怪事件”として不適切なものを一つ選べ。

①　横浜事件　②　下山事件　③　三鷹事件　④　松川事件

7　終戦後，授業停止になった科目として不適切なものを一つ選べ。

①　修身　②　日本歴史　③　地理　④　国語

8　極東国際軍事裁判〔東京裁判〕で全員無罪を主張して帰国したインドの判事とは？

①　ウェッブ　②　キーナン　③　パール　④　ダレス

9　東京裁判で絞首刑となった，唯一の文民とは？

①　近衛文麿　②　広田弘毅　③　大川周明　④　笹川良一

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　1947 年, 巨大独占企業分の分割･再編のため制定された, 現存しない法とは？

①　日本銀行法　　②　独占禁止法

③　過度経済力集中排除法　　④　会社更生法

11　1946 年，第二次農地改革にあたり新たに制定された法とは？

①　農地調整法　　②　食糧管理法

③　自作農創設特別措置法　　④　農業基本法

12　1945 年，憲法問題調査委員会の委員長となった，幣原喜重郎内閣の国務大臣とは？

①　松本烝治　　②　松村謙三　　③　和田博雄　　④　河野一郎

13　1947 年，地方自治法施行にともない廃止された省とは？

①　拓務省　　②　内務省　　③　逓信省　　④　商工省

14　1946 年，幣原喜重郎内閣が預金封鎖・新円切換え・富裕者への財産税賦課などを定めた法令とは？

①　支払猶予令　　②　金融緊急措置令

③　独占禁止法　　④　財閥同族支配力排除法

15　1946 年，傾斜生産方式を決定した第一次吉田茂内閣の大蔵大臣とは？

①　石橋湛山　　②　池田勇人　　③　三木武夫　　④　宮沢喜一

解答

1	④	2	①	3	③	4	①	5	③
6	①	7	④	8	③	9	②	10	③
11	③	12	①	13	②	14	②	15	①

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第49講　国際社会への復帰

1　内閣と年表

①第二次吉田茂内閣（1948年～49年，民主自由党）

占領政策の転換⇒冷戦〔冷たい戦争〕の激化，とくに中国情勢の変化とともに，アメリカは「非軍事化・民主化」を基調とした対日占領政策を「経済復興」へと転換した。

☆**日本を一刻も早く西側陣営〔自由主義陣営〕に組み込むために，民主化よりも経済の再建を優先。**

☆陸軍長官ロイヤル演説，陸軍次官ドレーパー報告（1948年）

1948年　経済安定九原則実行指令⇒**財政の再建とインフレの収束をめざす**

☆日本経済の一刻も早い復興・安定・自立のため，ＧＨＱが①**予算の均衡**（きんこう）②**徴税**（ちょうぜい）**の強化**③**資金の貸出制限**④**賃金の安定**⑤物価の統制⑥貿易・為替（かわせ）管理の改善⑦輸出の振興（しんこう）⑧生産の増強⑨食糧集荷の改善を指令。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②第三次吉田茂内閣（1949年～52年，民主自由党〔のち自由党〕）

1949年　**ドッジ=ライン〔ドッジ=プラン〕**（～52年）

☆経済安定九原則の実施にあたり，ＧＨＱがデトロイト銀行頭取の**ドッジ**を招請（しょうせい）。ドッジは当時の日本経済を，アメリカの援助と価格差補給金（政府の援助）の二本足で辛うじて立つ“竹馬（たけうま）経済”と酷評。**１円の赤字も許さない超均衡予算を設定**し復興金融金庫の融資を停止，国民には増税と耐乏生活を要求する**デフレ財政**を展開した。

☆また，**１ドル＝360円の単一為替レートを設定**し，のち**固定為替相場制**をスタートさせ，ドルを基軸（きじく）通貨とする**ブレトン=ウッズ体制**に日本を組み込んでいった。

↓↓↓

いわゆる**ドッジ=デフレ〔安定恐慌〕**が発生，行財政整理＋企業整備により失業者が急増した。⇒国鉄三大怪事件の発生

シャウプ勧告

☆コロンビア大学教授の経済学者**シャウプ**を中心とする税制使節団が来日し，①**直接税中心主義**②地方税の独立③法人税の引き下げ④税制機構の合理化からなる税制改革を勧告。**間接税が整理され直接税（とくに所得税）中心の新税制がスタート**した。

1950年　自由党の成立（総裁＝吉田茂）　⇒民主自由党を改称

国民民主党の成立　⇒民主党と国民協同党が合同

日本共産党中央委員の公職追放⇒レッド=パージの前兆

朝鮮戦争の開始⇒**特需景気（1950年～53年）**の始まり

☆繊維（せんい）・金属を中心とする“糸（いと）へん・金（かね）へん”景気によりドッジ=デフレから脱出。政治的には“**逆コース**”が進行。

レッド=パージ

警察予備隊の設置

公職追放の解除

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

1951年　**サンフランシスコ講和会議**

サンフランシスコ平和条約，日米安全保障条約の締結。

日本社会党，左右両派に分裂。

1952年　改進党の結成⇒国民民主党を改組

吉田茂首相，衆議院を抜き打ち解散。

---

③第四次吉田茂内閣（1952年～53年，自由党）

1952年　**保安隊**の設置

1953年　バカヤロー解散

☆衆議院予算委員会における吉田茂首相の失言から内閣不信任案提出。解散直後，**鳩山一郎**は分党派自由党を結成し対立が激化。

---

④第五次吉田茂内閣（1953年～54年，自由党）

1953年　朝鮮戦争の休戦

奄美(あまみ)諸島の返還

1954年　第五福龍丸事件

ＭＳＡ協定〔日米相互防衛援助協定〕の締結

防衛庁・自衛隊の設置

造船疑獄事件（1953年～）⇒のちこの事件が原因で吉田内閣は退陣

☆検察庁が自由党幹事長佐藤栄作を逮捕請求したが，法務大臣犬養健(たける)が指揮権を発動して阻止。吉田内閣に対して批判が集中した。

日本民主党の結成（総裁＝鳩山一郎）

☆改進党・自由党反吉田派・日本自由党などが合同。左右社会党とともに内閣不信任案を提出。

---

⑤第一次鳩山一郎内閣（1954年～55年，日本民主党）

衆議院解散を条件に，左右両社会党の支持を取り付けて組閣。

☆早期解散で民意を問うための選挙管理内閣。官僚出身者を重視する吉田茂と違い，政党政治家を積極的に登用。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑥第二次鳩山一郎内閣（1955年，日本民主党）

総選挙の結果，日本民主党が第１党となったが，過半数は割り込んだ。

1955年　**日本社会党の再統一**（委員長＝鈴木茂三郎（もさぶろう））

☆憲法改正阻止・革新陣営結束をめざし左右両派が再統一。議会の３分の１以上の勢力を占める。

保守合同により自由民主党が成立（総裁＝鳩山一郎）

☆日本民主党（総裁＝鳩山一郎）と自由党（総裁＝緒方竹虎）が合同。**自由民主党が議会の約３分の２を，日本社会党などの革新勢力が約３分の１を分け合う“55年体制”**がスタート，**1993年まで継続。**

---

⑦第三次鳩山一郎内閣（1955年～56年，自由民主党）

「**自主憲法制定**」「**再軍備**」「**自主外交**」を政治目標とする。日ソ国交回復を機に引退，総辞職した。

1956年　**憲法調査会**の発足

国防会議の発足⇒首相が議長

経済白書「もはや戦後ではない」と記載

教育委員会法の改正〔新教育委員会法〕

日ソ漁業条約⇒河野（こうの）一郎農相

日ソ共同宣言

☆**鳩山一郎首相**と**ブルガーニン首相**が**モスクワ**で調印。日本は80番目に**国際連合に加盟**することとなった。

①日ソ間の戦争状態の終結と国交の回復。

②**日本の国際連合加盟をソ連が支持。**

③日本に対する賠償請求の放棄。

④**平和条約締結後の歯舞（はぼまい）群島・色丹（しこたん）島の返還を約束。**

---

⑧石橋湛山（たんざん）内閣（1956年～57年，自由民主党）

自由民主党初の総裁選挙で総裁となるが，病のためわずか65日で総辞職した。

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑨第一次岸信介（のぶすけ）内閣（1957年～58年，自由民主党）

岸内閣は，再軍備化のため第一次防衛力増強計画を策定し，復活した日本の経済力を背景に「**日米新時代**」を唱えて相互協力体制の強化をはかり，安保条約の改定交渉を進めた。

1957年　茨城県東海村の原子力研究所が原子炉の運転を開始
※同年，オーストリアのウィーンを本部にＩＡＥＡ〔国際原子力機関〕発足。
国連安全保障理事会の非常任理事国に初当選

---

⑩第二次岸信介内閣（1958年～60年，自由民主党）

1958年　安保改定の日米交渉開始⇒藤山（ふじやま）愛一郎外相
☆旧安保のもつ片務的規定や不備を改善し，より対等な形式を整えた日米関係を実現し，日本の国際的地位の向上をめざそうとした。

警察官職務執行（しっこう）法〔警職法〕改正案，審議未了・廃案に終わる。
☆安保改定にともなう混乱を事前に予測して警察官の権限強化をはかったが，革新政党・労働組合・一般市民らの強い反対をうけて挫折した。

勤務評定反対闘争〔勤評闘争〕の激化
☆この年，教職員の勤務評定を全国一斉に実施。

ミッチー〔正田美智子（しょうだみちこ）〕ブーム

1959年　**安保改定阻止国民会議**の結成
☆日本社会党・総評を中心に日本共産党も参加，反対闘争を展開。

皇太子明仁（あきひと），正田美智子と結婚

三井三池（みいけ）炭鉱争議の開始（～60年）⇒“総資本対総労働の対決”
☆282日間にわたるストライキの末に組合側が敗北。階級闘争意識にもとづく大争議の時代が終了したことを象徴。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

1960年　**日米相互協力及び安全保障条約〔新安保〕**の締結

☆**岸信介首相が訪米，ワシントンで調印**（10カ条）。

①**アメリカの日本防衛義務**を明記

☆防衛範囲を日本及び“極東”にまで拡大。

②**在日米軍の重大行動に関する事前協議制**の確認

☆発議権はアメリカにあるが，2017年現在実施はなし。

③**日本及び在日米軍基地への攻撃に対する共同行動**

☆“安保巻き込まれ論”の発生。

④相互の防衛力強化と経済協力促進

⑤**条約期限は10年間とする**（自動延長により継続）

☆以後どちらかの通告で１年以内に条約は失効。

日米行政協定にかわる**日米地位協定**の締結

☆防衛分担金を廃止⇒1978年以降は“思いやり予算”を設定。

民主社会党（のち民社党）の成立⇒委員長は西尾末広（すえひろ）

☆日本社会党から右派が分裂。

岸内閣，新安保の批准を**衆議院で強行採決**

☆“安保改定阻止”に加え，“民主主義擁護（ようご）・岸内閣打倒”をスローガンとする労働者・学生・市民らの大規模な運動が巻き起こり，連日にわたりデモが国会を包囲。労働者の全国的ストなども繰り返された。＝**60年安保闘争**

ハガチー事件によりアイゼンハワー大統領の訪日（ほうにち）中止

全学連〔全日本学生自治会総連合〕の国会乱入

☆東大生樺美智子（かんばみちこ）が死亡。

新安保批准は参議院で承認を得ないまま自然成立。条約の発効を見届け，混乱の責任をとり岸内閣は総辞職。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑪第一次池田勇人内閣（1960年，自由民主党）

もと大蔵官僚“経済の池田”が組閣。「**寛容と忍耐**」「**政経分離**」を唱え，憲法改正を政治課題とせず，“政治の季節から経済の季節へ”移行。また，初の女性閣僚として中山マサを厚相に登用した。

1960年　日本社会党委員長浅沼稲次郎暗殺事件

---

⑫第二次池田勇人内閣（1960年～63年，自由民主党）

1960年　「**国民所得倍増計画**」の発表⇒**高度経済成長政策**の開始

1961年　**農業基本法**の制定

☆農業の近代化と構造改善をはかり一応の成果（農業生産の多様化・大規模農家の拡大）を得たが，専業農家は大幅に減少した。

国民皆保険・皆年金制度の実現

1962年　新産業都市建設促進法の施行

第１次全国総合開発計画〔全総〕の決定

☆15カ所の新産業都市，６カ所の工業整備特別地域を指定。

日中準政府間貿易〔ＬＴ貿易〕の開始

---

⑬第三次池田勇人内閣（1963年～64年，自由民主党）

1964年　**東海道新幹線**（東京～新大阪間）の開通

夏季オリンピック東京大会開催

☆アジア初のオリンピック開催。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑭第一次佐藤栄作内閣（1964年～67年，自由民主党）

戦後最長の７年８カ月におよぶ長期政権。池田内閣がほとんど行わなかった外交的懸案に積極的に取り組んだ。

☆また，「所得倍増」を掲げた前内閣との差異を明確にするため「社会開発」をスローガンとした。

1964年　**公明党**（こうめいとう）の結成

☆新興宗教団体の**創価学会**（そうかがっかい）による。

1965年　**ベトナム戦争**の本格化⇒アメリカによる**北爆**（ほくばく）開始

☆佐藤内閣はアメリカのアジア政策に協力。韓国・台湾・南ヴェトナムとの結合・連携を強化。

☆作家の小田実（まこと）らによるベ平連〔ベトナムに平和を！市民連合〕の結成など，反戦運動が高まる。

日韓基本条約⇒当時の韓国大統領は**朴正熙**（パクチョンヒ）（両国ともに強行採決）

☆椎名悦三郎（しいなえつさぶろう）外相と外務部長官李東元が東京で調印。**日本は大韓民国を「朝鮮にある唯一の合法的な政府」と確認。**

☆基本条約とともに，漁業，請求権・経済協力，在日韓国人の法的地位，文化協力の４協定が結ばれた。

名神高速道路の全通

☆モータリゼーションの象徴。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑮第二次佐藤栄作内閣（1967年～70年，自由民主党）

1967年　**非核三原則**の表明

☆「（核兵器を）**“もたず・つくらず・もちこませず”**」

公害対策基本法の制定

東京都知事に革新系の**美濃部亮吉**（りょうきち）が当選

☆京都府・大阪府など**“革新自治体”**“革新首長”が誕生。

1968年　米原子力空母（くうぼ）エンタープライズが佐世保（長崎県）に寄港

☆従来の革新政党を批判する新左翼を中心に，激しい反対運動が展開される。

佐藤・ジョンソン会談

☆日米共同コミュニケを発表。

小笠原返還協定の締結

日中覚書（おぼえがき）貿易の開始

ＧＮＰ〔国民総生産〕が自由世界第２位となる

大学紛争〔学園紛争〕がさかんになる

☆全共闘（ぜんきょうとう）〔全学共闘会議〕運動の展開。

1969年　**佐藤・ニクソン会談**

☆「**核ぬき・本土なみ**」の72年返還の約束で沖縄祖国復帰をうたう，日米共同声明を発表。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑯第三次佐藤栄作内閣（1970年～72年，自由民主党）

1970年　**大阪で万国博覧会開催**

新日米安全保障条約，自動延長⇒70年安保闘争

米の減反政策開始

1971年　**沖縄返還協定の調印**

中華人民共和国，国際連合に加盟。⇒台湾の中華民国は国連代表権を失う

アメリカ大統領ニクソン，北京訪問計画発表〔第１次ニクソン＝ショック〕

☆キッシンジャー大統領補佐官が訪中。

ドル＝ショック〔第２次ニクソン＝ショック〕

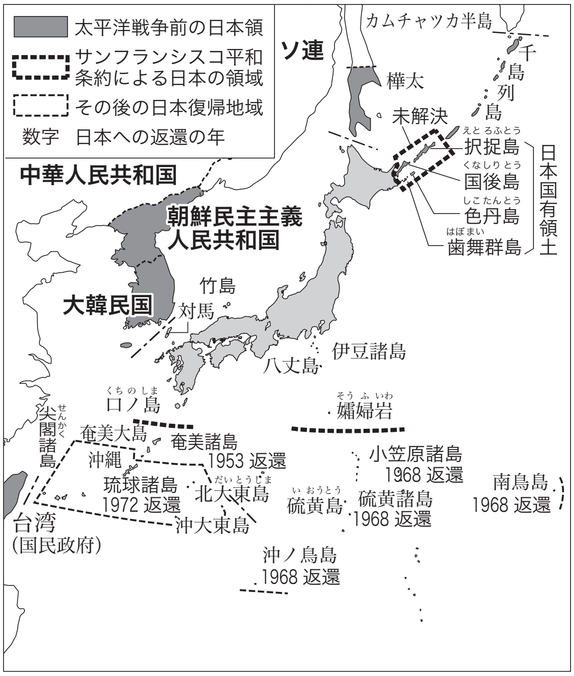
☆**「新経済政策」（金・ドル交換停止**・10％の臨時輸入課徴金賦課，90日間の賃金・物価の凍結）を発表。

☆10カ国蔵相会議〔スミソニアン会議〕で，**１ドル＝308円〔スミソニアン＝レート〕へ円を切り上げる**ことが決定。

1972年　**冬季オリンピック札幌大会開催**

アメリカ大統領ニクソン，中国を訪問。

沖縄返還協定の発効（５月15日）



© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　冷戦〔冷たい戦争〕

自由主義・資本主義陣営〔西側諸国〕と社会主義・共産主義陣営〔東側諸国〕の対立。

1945年　サンフランシスコ会議（６月）⇒国際連合憲章を採択

日本，ポツダム宣言を受諾（８月14日）。

☆ＧＨＱのマッカーサーによる**五大改革指令**（９月）。

国際連合の成立（10月24日）⇒51カ国が参加，**本部はニューヨーク。**

中華民国で国共内戦が再開

☆**中国国民党⇒蔣介石**（しょうかいせき），**中国共産党⇒毛沢東**（もうたくとう）・周恩来（しゅうおんらい）

1946年　**イギリス前首相チャーチル**による，**“鉄のカーテン”**演説。

1947年　**トルーマン=ドクトリン**

☆**アメリカ大統領トルーマン**が，徹底的な共産主義「封じ込め」政策の必要を唱える。

マーシャル=プランの発表

☆アメリカ国務長官が発表した，全ヨーロッパの経済復興援助計画。ソ連・東欧諸国はその受入れを拒否。

コミンフォルム〔共産党情報局〕の結成

☆ソ連・東欧諸国の情報交換組織。

1948年　アメリカ陸軍長官ロイヤルによる日本の占領政策転換演説

☆日本に**経済安定九原則**の実行を指令。

ソ連によるベルリン封鎖

大韓民国・朝鮮民主主義人民共和国の成立⇒**北緯38度線**を境とする

☆**韓国初代大統領は李承晩**（イ スンマン）**（首都＝ソウル）**

☆**北朝鮮初代首相（のち主席）は金日成**（キムイルソン）**（首都＝平壌**（ピョンヤン）**）**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

1949年　COMECON(コメコン)〔経済相互援助会議〕の成立
☆マーシャル＝プランに対抗する，社会主義陣営の経済協力機構。
☆この年，ソ連が原子爆弾の製造に成功。

NATO(ナトー)〔北大西洋条約機構〕の成立
☆アメリカと西欧諸国の共同防衛組織

ドイツ連邦共和国〔西ドイツ〕・ドイツ民主共和国〔東ドイツ〕の成立
中華人民共和国の成立(国家主席⇒毛沢東〔首都＝北京(ペキン)〕)
☆アメリカに支持されていた**中国国民党の蔣介石は台湾に逃れ，総統として中華民国を存続(首都＝台北(タイペイ))**。

1950年　米韓相互防衛援助協定の締結
中ソ友好同盟相互援助条約の締結
☆中華人民共和国が東側陣営に加わる。
朝鮮戦争の開始
☆南を**国連軍**(アメリカ中心)，北をソ連と**中国人民義勇軍**が支援。

1951年　**サンフランシスコ平和条約の締結**
☆日本は自由主義陣営とのみ**単独講和**，同時に**日米安全保障条約**を締結。

1953年　**板門店(はんもんてん)で朝鮮戦争の休戦協定調印**
ソ連のスターリン死去⇒**フルシチョフ**による平和共存路線へ

1954年　アメリカ，太平洋ビキニ環礁(かんしょう)において水爆実験を実施。
☆日本の第五福龍丸が被爆。

平和五原則⇒中華人民共和国の**周恩来**首相とインドの**ネルー**首相が発表

ジュネーヴ国際会議⇒ジュネーヴ協定〔インドシナ休戦協定〕の締結
☆ベトナムはフランスから北緯17度線で南北分断独立。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

1955年　**アジア・アフリカ会議〔バンドン会議〕**の開催

☆インドネシアの**バンドン**で開催，**第三世界**が大きな役割をもち始める。

☆平和十原則を発表。

西ドイツのＮＡＴＯ加盟

ＷＴＯ〔ワルシャワ条約機構〕の結成

☆ソ連と東欧７カ国の共同防衛組織。

ジュネーヴ四巨頭会談

☆**アメリカ大統領アイゼンハワー**，**ソ連首相ブルガーニン**，イギリス首相イーデン，フランス首相フォールが軍縮問題で会談，**“平和共存”**・**“雪どけ”**への期待が高まる。

第１回原水爆禁止世界大会

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3　“逆コース”の進行

1950年　**朝鮮戦争**の開始⇒アメリカは日本を国連軍の中継地（ちゅうけいち）として利用。

レッド＝パージ⇒官公庁・企業で**共産主義者の追放**を実施

☆すでに共産党内ではコミンフォルム批判により党内に対立が起きていたが，このパージを契機に分裂状態に陥（おちい）った。

警察予備隊の設置**（吉田③内閣）**

☆米軍出動後の日本の治安維持にあたる。

公職追放解除の決定

☆1952年，サンフランシスコ平和条約発効にともない，公職追放令を廃止。戦犯の釈放も含め58年に完了，鳩山一郎・石橋湛山・岸信介らも政界に復帰した。

1951年　アメリカ講和特使ダレスの来日

☆アメリカは，日本をアジアにおける自由主義陣営の拠点とするため，**単独講和**を急いだ。

☆国内では**単独講和論（自由主義陣営のみ）と全面講和論（社会主義陣営を含む）が対立**。安倍能成（よししげ）・南原繁（なんばらしげる）・大内兵衛（ひょうえ）や日本社会党・日本共産党は全面講和運動を展開。

ＧＨＱ総司令官・国連軍総司令官マッカーサーの解任

☆朝鮮戦局のゆきづまり打開をはかり満州爆撃を主張したため，戦争拡大を恐れるトルーマン大統領と衝突し解任された（後任は**リッジウェイ中将（ちゅうじょう）**）。

サンフランシスコ講和会議（日本全権＝吉田茂）

☆議長はアメリカ国務長官アチソン。**日本と48カ国との間でサンフランシスコ平和条約が調印**され，日本は主権を回復。**しかし，奄美・小笠原・沖縄の各諸島はアメリカの施政権下に置かれた。**

☆連合国のうち，**①インド・ビルマ・ユーゴスラビアは出席を拒否②ソ連・ポーランド・チェコスロバキアは出席したが調印せず③中華人民共和国・中華民国〔台湾〕は英米の対立から招聘（しょうへい）されず。**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

日米安全保障条約の締結⇒サンフランシスコ平和条約と同日

☆**占領解除後もアメリカ軍の日本駐留（ちゅうりゅう）を継続。①アメリカの日本防衛義務欠如②期限の不明確③**“極東”についての明確な定義がない**④国内紛争に際しアメリカ軍の介入を認める（＝内乱条項）**などの問題が残存。

日本社会党の分裂

☆サンフランシスコ平和条約・日米安全保障条約の締結により，左派（両方に反対）・右派（安保条約にのみ反対）に分裂。

ベネチア国際映画祭で黒沢明（あきら）「羅生門」がグランプリ受賞

1952年　**日米行政協定**の締結⇒日米安全保障条約にもとづく協定（国会承認はなし）

☆**日本は米軍に基地を無償提供，駐留費用も分担**（＝防衛分担金）。

☆国内では**米軍基地反対闘争（内灘（うちなだ）闘争〔石川県〕・砂川（すながわ）闘争〔東京都〕な**ど）が起こる。

日華平和条約⇒台湾の中華民国政府との講和条約

☆のち1972年の日中共同声明により無効となる。

皇居前広場事件〔血のメーデー事件〕（５月１日）

☆独立回復後初の第23回メーデーで起きた，デモ隊と警官隊の大乱闘。２名が射殺される。

日印平和条約⇒インドとの講和条約

☆インドは日本に対する賠償請求権を放棄。

☆賠償金は，戦時中日本の占領下に置かれ，戦後独立したフィリピン・ビルマ〔現ミャンマー〕・インドネシア・南ベトナムには1976年までに支払ったが，権利を放棄した国が多数あった**（サンフランシスコ平和条約では被害国の賠償請求権を承認）**。

破壊活動防止法〔破防法〕の制定⇒もと団体等規制令（1949年）

☆皇居前広場事件〔血のメーデー事件〕を契機に成立。

☆暴力主義的破壊活動を行った団体に対する取締まりを規定，調査機関として**公安調査庁**を設置（極左・極右の活動を取締まることが主目的）。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

保安庁の設置

☆警察予備隊が改組され，**保安隊**となる（**吉田④内閣**）。

内灘闘争（石川県）の開始（～53年）

1953年　池田・ロバートソン会談

☆日本の再軍備についての基本合意が成立。

奄美諸島の返還

1954年　**第五福龍丸事件**

☆アメリカが**太平洋ビキニ環礁**（かんしょう）で実施した**水爆実験**により，日本の漁船が危険区域外で“**死の灰**”を浴びる。

ＭＳＡ協定〔日米相互防衛援助協定など４協定の総称〕の締結

☆アメリカの相互安全保障法〔ＭＳＡ〕により，経済援助（兵器や農産物）を受けるかわりに日本の防衛力増強を約束。

警察法の改正〔新警察法〕

☆従来の自治体警察・国家地方警察を廃止。道府県警察を設置し，**警察庁**を中心とする警察制度の中央集権化を推進。

☆東京都の警察機構として**警視庁**を設置。

教育二法の制定

☆教職員の政治活動･政治教育を禁止，愛国心教育の必要が強調される。

☆日本教職員組合〔日教組（にっきょうそ）〕はこれに反対。

防衛庁・自衛隊の設置（**吉田⑤内閣**）

☆ＭＳＡ協定の締結にともない，陸上・海上・航空の３自衛隊を設置。

☆「専守防衛」にあたる自衛隊の最高指揮権は内閣総理大臣に属し，文民の防衛庁長官が統括することとなった。

☆防衛庁は2007年に**防衛省**へ昇格（安倍①内閣）。

日ビルマ平和条約

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

1955年　**第１回原水爆禁止世界大会**⇒**広島**で開催，原水爆禁止運動へと発展。

第１回日本母親大会の開催

砂川闘争（**東京都**）の開始（～57年）

1956年　**教育委員会法の改正**〔**新教育委員会法**〕

☆教育委員の選出が，住民による**公選制**から地方自治体首長による**任命制**となる。教育委員会の権限も縮小された。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

4　戦後の経済成長

外国技術の積極的導入・外資提携による**“技術革新”**が起き，あいつぐ**設備投資**により生産量が激増。

☆**終身雇用制・年功序列型賃金・企業別労働組合による労資協調**の３点を特徴とする**日本的経営**が確立。

1950年～ 特需景気（～53年）
日本輸出銀行の設置

1951年　鉱工業生産が戦前の水準を上回る
☆綿織物などの軽工業が中心。
日本開発銀行の設置

1952年　ＩＭＦ〔国際通貨基金〕・ＩＢＲＤ〔世界銀行・国際復興開発銀行〕に加盟
日本輸出入銀行の設置
企業合理化促進法の制定

1955年～ 神武景気（～57年）⇒高度経済成長のスタート
戦前のＧＮＰ〔国民総生産〕を越える
「春闘」方式スタート
ＧＡＴＴ〔関税と貿易に関する一般協定〕に加盟
☆ドルを基軸通貨（金1オンス＝35ドルで金兌換を保障）とし，自由・無差別・多国間交渉主義を原則とするＩＭＦ・ＧＡＴＴ体制（**ブレトン＝ウッズ体制**）に組み込まれた。

1956年　経済白書に“もはや戦後ではない”と記載

1957年～なべ底不況（1958年まで）

1958年～ 岩戸景気　（1961年まで）
☆**“三種の神器”（白黒テレビ・電気洗濯機・電気冷蔵庫）**の登場。

1960年　第二次岸信介（のぶすけ）内閣により「貿易為替（かわせ）自由化計画大綱」が作成される。
☆以後，**貿易の自由化**が進行。

第二次池田勇人内閣により，**高度経済成長政策**がスタート。
☆**“国民所得倍増”**がスローガン。

1962年　ＬＴ貿易〔日中準政府間貿易〕の開始
☆**廖承志（りょうしょうし）・高碕達之助**の頭文字をとり命名。第二次池田勇人内閣の“政経分離”政策による。

1963年　**オリンピック景気（～64年）**

ＧＡＴＴ12条国から**11条国（国際収支を理由に輸入制限をできない＝貿易の自由化を原則とする）に移行。**

中小企業近代化促進法・中小企業基本法制定

1964年　**ＩＭＦ**14条国から**８条国（国際収支を理由に為替管理を行えない＝為替の自由化を原則とする）に移行。**

ＯＥＣＤ〔経済協力開発機構〕に加盟，資本の自由化を義務付けられる。

1965年　40年不況

☆翌年，戦後初の赤字国債発行。

いざなぎ景気〔ベトナム特需〕**（～70年）**

☆**“新三種の神器〔３Ｃ〕”（カー・クーラー・カラーテレビ）**の登場。

1968年　西ドイツを抜き，**アメリカに次ぐＧＮＰ資本主義国第２位の経済大国**となる。

☆「消費は美徳」とする**消費革命**が起き，**核家族**化した人々に**中流意識**も発生。

1970年　八幡（やはた）製鉄と富士製鉄が合併

☆新日本製鉄となる。

1972年　**列島改造ブーム（～73年）**

流通革命

☆中内功（いさお）が設立したスーパーマーケットのダイエーが三越を抜き，売上高１位となる。

5　高度経済成長政策（1960年～）

①重化学工業を中心に**技術革新**と**設備投資**が進み，石油化学工業・電子工業などの新産業部門が急成長。

②石炭エネルギーから石油エネルギーへの転換が進行⇒**エネルギー革命**
☆**石油化学コンビナート**の造成。

③新幹線・高速自動車道など，大量高速輸送網（もう）の建設。

④第一次産業から第二・第三次産業への大規模な労働力移行が進行して**産業構造が高度化**，国内市場を拡大しつつ輸出競争力を飛躍的に高める。

⑤アメリカなどの要望に沿い貿易の自由化・資本の自由化を進め，**開放経済体制**に移行。
☆1960年代後半から**貿易黒字**を続け，70年代半ば以降，深刻な**貿易摩擦（まさつ）問題**を引き起こす。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

6　国内における高度経済成長の問題点

①公害問題

大量消費社会が形成されていく過程で生産面の技術革新はあっても，それにともなう有害な副産物への対処技術は未(いま)だ有していなかった。

A　**四大公害訴訟(そしょう)**⇒1973年，すべて原告側が勝訴。

あ　**水俣病（熊本県水俣市）**

有機水銀が原因

い　**イタイイタイ病（富山県神通川下流域）**

カドミウムが原因

う　**第二〔新潟〕水俣病（新潟県阿賀野川下流域）**

有機水銀が原因

え　**四日市ぜんそく（三重県四日市市）**

亜硫酸(ありゅうさん)ガスが原因

B　典型七公害

騒音，振動，悪臭，大気汚染，水質汚濁(おだく)，土壌汚染，地盤沈下(じばんちんか)

1967年　**公害対策基本法**の制定

☆企業利潤(りじゅん)を第一とした上での環境保全との調和論。

1970年　公害対策基本法を全面改正

☆第一条の「経済調和条項」を削除。

1971年　**環境庁**の設置

☆2001年から**環境省**として再編。

1993年　**環境基本法**の制定

②人口問題

A　**都市の過密問題**・ドーナツ化現象・スプロール化現象

☆核家族の住むニュータウンの建設が各地で進む。

B　**農村の過疎問題・兼業農家の増加**⇒農業の停滞と食糧自給率の低下

③その他

交通渋滞問題，巨大企業と中小企業との企業間格差の問題化，過労死問題・高等教育の大衆化と受験戦争など。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 49 講　確認テスト

1　1949 年，前年に指令された経済安定九原則を実行するため来日，当時の日本経済を“竹馬経済”と酷評したデトロイト銀行頭取とは？

①　マーシャル　②　ロイヤル　③　ドッジ　④　シャウプ

2　1951 年のサンフランシスコ講和会議で，出席しながら平和条約に調印しなかった国として不適切なものを一つ選べ。

①　チェコスロバキア　②　ソ連　③　ポーランド　④　インド

3　破壊活動防止法制定の契機となった，1952 年５月１日の出来事とは？

①　下山事件　②　内灘闘争

③　皇居前広場事件　④　第五福竜丸事件

4　1953 年にアメリカから返還された地域とは？

①　奄美諸島　②　小笠原諸島　③　沖縄諸島　④　尖閣諸島

5　1954 年，最終的に第五次吉田茂内閣を退陣に追い込んだ疑獄事件とは？

①　帝人事件　②　昭和電工（疑獄）事件

③　造船疑獄事件　④　ロッキード事件

6　高度経済成長のスタートとなった，1955 年～ 57 年の好景気とは？

①　特需景気　②　神武景気

③　岩戸景気　④　オリンピック景気

7　“保守合同”により自由民主党が成立した年は？

①　1954 年　②　1955 年　③　1956 年　④　1960 年

8　1956 年，国際連合加盟の直接的根拠となった国際条約とは？

①　日米安全保障条約　②　日華平和条約

③　日ソ共同宣言　④　日中共同声明

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

9　1956 年，自由民主党初の総裁選挙に勝利し組閣した人物とは？

①　鳩山一郎　②　石橋湛山　③　岸信介　④　池田勇人

10　“60 年安保闘争”の最中，初の訪日計画が中止となったアメリカ大統領とは？

①　トルーマン　②　アイゼンハワー

③　ケネディ　④　ジョンソン

11　1961 年，農業経営の近代化と構造改善をはかり制定された法とは？

①　農会法　②　農地調整法　③　食糧管理法　④　農業基本法

12　1964 年，アジア初のオリンピック東京大会に合わせて開業された交通機関とは？

①　東京国際空港〔羽田空港〕　②　東海道新幹線

③　名神高速道路　④　青函トンネル

13　1965 年，日韓基本条約を締結した大韓民国の大統領とは？

①　李承晩　②　金日成　③　朴正煕　④　金大中

14　1967 年に表明された国是“非核三原則”として不適切なものを一つ選べ。

①　もたず　②　つくらず　③　もちこませず　④　使わず

15　日本が西ドイツを抜き，アメリカに次ぐＧＮＰ資本主義国第２位となった年は？

①　1967 年　②　1968 年　③　1970 年　④　1973 年

解答

1	③	2	④	3	③	4	①	5	③
6	②	7	②	8	③	9	②	10	②
11	④	12	②	13	③	14	④	15	②

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第50講　現代の日本

1　内閣と年表

①第一次田中角栄内閣（1972年，自由民主党）

首相就任前から「**日本列島改造論**」を唱え，就任後は「決断と実行」を掲(かか)げた"今太閤(いまたいこう)""コンピュータ付きブルドーザー"。

☆いわゆる列島改造ブームが起き，多大なインフレをともなう好景気となる。ドル＝ショック緩和(かんわ)をはかる政府は金融緩和を行ったが，その行き過ぎから地価が高騰(こうとう)し始めた。

1972年　日中共同声明（田中角栄首相と周恩来首相が北京で調印）

☆ソ連と軍事衝突を起こすほど中ソ関係が悪化していた当時，**日中国交正常化**することには大きな意味があった。

①日本は戦争責任を認め，反省する態度を表明する。

②「戦争状態の終結」という表現はとらず，「両国間の不正常な状態を終わらせる」という表現をとる。

③中華人民共和国が中国の唯一の合法政府であることを承認。

☆日本は台湾〔従来の中華民国〕と断交。

④中華人民共和国政府は対日賠償請求権を放棄する。

⑤日中両国はアジア・太平洋地域での**覇権**(はけん)を認めない。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②第二次田中角栄内閣（1972年～74年，自由民主党）

1973年　**変動為替相場制**への移行

☆1976年に国際的に認知される（キングストン体制へ）。

第四次中東戦争の勃発

第一次石油危機〔オイルショック〕

☆ＯＡＰＥＣ〔アラブ石油輸出国機構〕による石油戦略。

⇒石油輸出の制限・価格の４倍引上げ

☆資本主義国に大打撃，日本でも**“狂乱物価”**が国民生活を直撃。

田中角栄首相，スタグフレーション状態の中，**金脈問題**で失脚。

---

③三木武夫内閣（1974年～76年，自由民主党）

土地利権にからむ金脈問題で退陣した田中角栄内閣にかわり，「クリーン政治」を売りとして組閣。

☆**ロッキード事件**の発覚と田中前首相の逮捕により自民党の内部対立が激化し，総選挙で過半数割れを起こし退陣した。⇒いわゆる“三木おろし”

1974年　**ＧＮＰ，戦後初のマイナス成長**

☆ドル＝ショックとオイル＝ショックにより高度経済成長は終焉，翌年から**低成長〔安定成長〕時代**に突入。

⇒企業は**“減量経営”**やオフィス・工場のオートメーション化で対処。

1975年　**第一回主要先進国首脳会議〔サミット〕**

☆フランスのパリ郊外ランブイエにて。

1976年　**ロッキード事件，問題化**

☆前首相田中角栄・元運輸政務次官佐藤孝行・大物右翼児玉誉士夫らを逮捕。

新自由クラブの結成⇒河野洋平ら

☆自民党は分裂状態となる。

「防衛計画の大綱」決定

☆**防衛費をＧＮＰ１％枠内に留めることとする。**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④福田赳夫内閣（1976年～78年，自由民主党）

“保革伯仲”状態が到来するなかで「内需拡大」を唱え組閣したが，これを機に野党側から自民党に接近する党も現れた。

1978年　**日中平和友好条約**（園田直外相と黄華外交部長が北京で調印）

☆アジア・太平洋地域における“覇権反対”の意思を表明。この条約は第三国との関係に影響を与えない。

ガイドライン〔日米防衛協力のための指針〕を決定

---

⑤第一次大平正芳内閣（1978年～79年，自由民主党）

自民党総裁選で福田首相を破り組閣。“保革伯仲”状態が続くなかで第二次石油危機に対処し，財政再建をめざした。

1979年　イスラム革命〔イラン革命〕の勃発

第二次石油危機

元号法の制定⇒一世一元の制の法律化

☆戦後の改革により，法的根拠が失われていた。

第１回東京サミット

---

⑥第二次大平正芳内閣（1979年～80年，自由民主党）

1980年　大型間接税である一般消費税導入に失敗⇒衆議院を解散

大平首相，初の衆参同日選挙の期間中に急死

☆“弔い合戦”となった選挙は自民党の圧勝に終わる。

---

⑦鈴木善幸内閣（1980年～82年，自由民主党）

超緊縮財政による「増税なき財政再建」をめざしたが，税収不足・貿易摩擦問題により景気は低迷した。

1981年　**第２次臨時行政調査会〔臨調〕**の発足⇒会長は**土光敏夫**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑧第一次中曽根康弘内閣（1982年～83年，自由民主党）

「戦後政治の総決算」を唱え，経済力を背景に政治大国化をめざし，西側の安全保障体制への傾斜を強めた。

☆日米韓関係の緊密化や防衛費の増額をはかる一方，「新保守主義」の世界的潮流のなかで臨調路線にもとづく行政・税制・教育改革を推進した。

1983年　参議院議員選挙に初の比例代表制採用

---

⑨第二次中曽根康弘内閣
（1983年～86年，自由民主党・新自由クラブ）

1985年　ＮＴＴ〔日本電信電話株式会社〕（もと日本電信電話公社）・ＪＴ〔日本たばこ産業株式会社〕（もと日本専売公社）の設立

男女雇用機会均等法の制定（翌年施行）

プラザ合意⇒五カ国蔵相・中央銀行総裁会議による

☆ニューヨークのプラザホテルにおける，Ｇ５〔米日独英仏〕の合意。**“双子の赤字〔財政・貿易赤字〕”に悩むアメリカに対し，ドル切下げ断行を決定，日本は円高不況に突入。**

中曽根康弘首相以下全閣僚，初の靖国（やすくに）神社公式参拝

☆ナショナリズムの喚起をめざしたが，国内のみでなく中国・韓国からも“軍国主義復活”との非難を浴びる。

1986年　第２回東京サミット

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑩第三次中曽根康弘内閣（1986年～87年，自由民主党）

1986年　新自由クラブ解党，自民党に復党。

土井たか子，日本社会党委員長に就任。

防衛費，対ＧＮＰ１％枠を突破。

1987年　**ルーブル合意**⇒Ｇ７〔米日独英仏伊加〕による

☆これ以上のドル下落は好ましくないとして，為替相場の安定をはかる。

バブル景気のスタート（～91年）

☆企業や金融機関でだぶついた資金が，国内外の不動産市場や株式市場に流入したことが主たる要因となった。

ＪＲ６＋１社（もと日本国有鉄道）の設立

☆**国鉄の分割民営化**。

大型間接税である売上税（うりあげぜい）の導入に失敗

---

⑪竹下登（のぼる）内閣（1987年～89年，自由民主党）

1988年　アメリカ，スーパー301条を制定。⇒翌年，日本にも適用。

☆不公正貿易の障壁除去の交渉が決裂した場合，アメリカが一方的に関税を引き上げることができるというもの。

リクルート事件，問題化（～89年）。

☆リクルートコスモス社の未公開株譲渡（じょうと）事件。

消費税の導入を柱とする，税制改革関連法案が可決

1989年　昭和天皇崩御，**平成**と改元。⇒皇太子明仁（あきひと）が即位

税率３％で消費税スタート

日本，**ＯＤＡ〔政府開発援助〕**負担額が世界最大規模となる。

日米構造協議の開始（～90年）

☆貿易・通商摩擦問題の根幹にある，日米双方の社会・経済システムの改革についての協議。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑫宇野宗佑（そうすけ）内閣（1989年，自由民主党）

1989年　参議院議員選挙で与野党逆転

☆宇野首相個人の女性スキャンダルもあり，２カ月余りで失脚。

---

⑬第一次海部俊樹（かいふとしき）内閣（1989年～90年，自由民主党）

1989年　**日本労働組合総連合会〔連合〕**結成

☆労使協調路線をとる民間の労働組合が1987年に結集し，総評がそこへ合流。社会党系労働組合の全国組織。

全国労働組合総連合〔全労連〕結成

☆連合を右派的と批判する総評の反主流派が結成，共産党系労働組合の全国組織。

全国労働組合連絡協議会〔全労協〕結成

☆連合・全労連に行かない・行けない，中間派労働組合の連絡・共闘組織。

マルタ会談により東西冷戦終結

ベルリンの壁崩壊

---

⑭第二次海部俊樹内閣（1990年～91年，自由民主党）

1990年　**東西ドイツ統一**

1991年　**湾岸戦争**勃発

☆日本はアメリカを中心とする対イラクの**多国籍軍**などに130億ドルの戦費支援を行う。

バブル経済の崩壊

☆異常な株価･地価高騰時代の終焉，以後**複合不況**に悩むこととなる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑮宮沢喜一内閣（1991年～93年，自由民主党）

1991年　**東京佐川急便事件**，ゼネコン汚職事件問題化。

ソ連の解体

1992年　日本新党の成立⇒細川護熙ら

ＰＫＯ〔国連平和維持活動〕協力法の制定

自衛隊カンボジア派遣

1993年　第３回東京サミット

自民党分裂，新党さきがけ・新生党の結成。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈*Note*〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　内閣と年表（55年体制崩壊以後）

①細川護熙（もりひろ）内閣（1993年～94年，日本新党）

1993年　55年体制の崩壊

☆総選挙で自民党が大敗，保守新党が躍進して**非自民８党派連立内閣**が成立。

ＧＡＴＴウルグアイラウンド〔新多角的貿易交渉〕妥結（だけつ）

☆コメ市場の部分的開放が決定（1999年に関税化）。

環境基本法の制定

1994年　政治改革関連４法案成立

☆衆議院に**小選挙区比例代表並立制**導入を決定。

国民福祉税導入に失敗，政治資金疑惑もあり総辞職。

---

②羽田孜（つとむ）内閣（1994年，新生党）

予算を成立させるが，社会党の連立拒否などにより総辞職。

---

③村山富市（とみいち）内閣（1994年～96年，日本社会党）

自社さ（自民党・日本社会党・新党さきがけ）連立内閣

☆公約放棄などから国民の政治不信が一層高まり，1995年の統一地方選挙では東京都・大阪府で無党派の知事が当選した。

1994年　新進党の結成

1995年　阪神・淡路大震災

地下鉄サリン事件

☆オウム真理教代表の麻原彰晃（あさはらしょうこう）逮捕。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④橋本龍太郎①②内閣（1996年～98年，自由民主党）

自社さ連立内閣から自民党単独内閣へ

1996年　金融ビッグバン

薬害エイズ事件

社会民主党の結成⇒日本社会党を改称

民主党の結成⇒鳩山由紀夫・菅直人（かんなおと）ら

1997年　**消費税５％となる**

ガイドライン〔日米防衛協力のための指針〕改定＝**新ガイドライン**

アイヌ文化振興法〔アイヌ新法〕の成立

地球温暖化防止京都会議⇒**京都議定書**の締結

アジア通貨危機

1998年　**冬季オリンピック長野大会**開催

自民党，参院選で過半数割れを起こし橋本内閣退陣。

---

⑤小渕恵三（おぶちけいぞう）内閣（1998年～2000年，自由民主党）

自民党単独のち自自公（自民党・自由党・公明党）連立内閣に改造

1999年　情報公開法

新ガイドライン関連法（**周辺事態法**など）

男女雇用機会均等法改正

男女共同参画（さんかく）社会基本法

国旗・国歌法

通信傍受（ぼうじゅ）法

新農業基本法〔食料・農業・農村基本法〕

---

⑥森喜朗（よしろう）①②内閣（2000年～01年，自由民主党）

自公保（自民党・公明党・保守党）連立内閣

2000年　朝鮮半島で初の南北首脳会談開催

☆韓国の金大中大統領と北朝鮮の金正日総書記。

2000円札（さつ）の発行

九州・沖縄サミット開催

介護保険制度スタート

2001年　**中央省庁の再編（１府12省庁）**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑦小泉純一郎①②③内閣（2001年～06年，自由民主党）

「聖域なき構造改革」をかかげ自公保連立で組閣（のち保守党が自民党に合流）。大胆な規制緩和政策など，小さな政府をめざす広範な新自由主義改革を強力に推進した。

2001年　**アメリカ同時多発テロ**
　テロ対策特別措置法
2002年　日朝平壌宣言⇒小泉首相が訪朝，金正日総書記と会談
　☆日本人拉致被害者５名が帰国。

　不況の深刻化
2003年　イラク戦争
　イラク復興支援特別措置法
　民主党と自由党（小沢一郎党首）が合併
　景気拡大の始まり（～08年）
2004年　新潟県中越（ちゅうえつ）地震
2005年　**愛知万博〔愛・地球博〕開催**
　郵政民営化法
2006年　小泉首相，終戦記念日に靖国神社参拝

---

⑧安倍晋三（あべしんぞう）①内閣（2006年～07年，自由民主党）

自公連立政権

2006年　**改正教育基本法**
2007年　**防衛省**発足（ほっそく）⇒防衛庁を格上げ
　国民投票法
　参議院選挙敗北後，首相の体調悪化により突如の政権投げ出し。

---

⑨福田康夫内閣（2007年～08年，自由民主党）

自公連立政権

2008年　後期高齢者医療制度⇒75歳以上が対象
　北海道・洞爺湖（とうやこ）サミット開催
　内閣改造後，またしても突如の政権投げ出し。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑩麻生太郎（あそうたろう）内閣（2008年～09年，自由民主党）

自公連立政権

2008年　アメリカ発の世界同時不況⇒**リーマン＝ショック**

2009年　裁判員制度スタート

　　　　衆議院総選挙で自公ともに歴史的敗北，民主党圧勝。

---

⑪鳩山由紀夫（ゆきお）内閣（2009年～10年，民主党）

民社国連立政権

民主党が政権交代を成し遂げたが，各種の課題が山積みで退陣。

---

⑫菅直人（かんなおと）内閣（2010年～11年，民主党）

民国連立内閣

2011年　**東日本大震災**

　　　　東京電力福島第一原発事故

---

⑬野田佳彦（よしひこ）内閣（2011年～12年，民主党）

民国連立政権

2012年　消費税８％のち10％へのアップが決定

---

⑭安倍晋三②③内閣（2013年～，自由民主党）

自公連立内閣

2013年　インフレ政策「アベノミクス」スタート

2014年　消費税８％となる

2015年　「安保法案」制定

　　　　ＴＰＰ〔環太平洋経済連携協定〕大筋合意

2016年　熊本地震

　　　　伊勢志摩サミット開催

　　　　参院選で「18歳選挙権」発生

　　　　天皇の「生前退位」の是否が話題に

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第50講　確認テスト

1　“今太閤”“コンピュータ付きブルドーザー”とよばれ，1972年〜73年にインフレをともなう「列島改造ブーム」を引き起こした，新潟県出身の首相とは？

①　田中角栄　②　三木武夫　③　福田赳夫　④　大平正芳

2　日本が変動為替相場制に移行した年は？

①　1971年　②　1973年　③　1985年　④　1987年

3　1973年，第一次石油危機の契機となった出来事とは？

①　ベトナム戦争勃発　②　第四次中東戦争

③　第一回サミット　④　イラン革命

4　1978年，福田赳夫首相が締結した国際条約とは？

①　日ソ共同宣言　②　日韓基本条約

③　日中共同声明　④　日中平和友好条約

5　1981年，第二次臨時行政調査会〔臨調〕の会長となった経済界の重鎮とは？

①　松下幸之助　②　本田宗一郎

③　高碕達之助　④　土光敏夫

6　1980年代前半，アメリカ大統領レーガン・イギリス首相サッチャーと連携し“新保守主義”を推進した首相とは？

①　鈴木善幸　②　中曽根康弘　③　竹下登　④　宇野宗佑

7　1985年，“双子の赤字”に悩むアメリカに対し，ドル切り下げを決定したG5〔米日独英仏〕の合意とは？

①　スミソニアン合意　②　キングストン合意

③　プラザ合意　④　ルーブル合意

8　1985年，中曽根康弘首相以下の全閣僚が初の公式参拝を行った神社とは？

①　伊勢神宮　②　靖国神社　③　出雲大社　④　明治神宮

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

9　1987年～91年の好景気を何というか？

①　いざなぎ景気　②　バブル景気

③　ＩＴバブル　④　アベノミクス

10　1989年，竹下登内閣が導入した当時の消費税率とは？

①　１％　②　３％　③　５％　④　７％

11　1989年，東西冷戦が終結した歴史的会談とは？

①　テヘラン会談　②　ヤルタ会談

③　ジュネーブ会談　④　マルタ島会談

12　1991年に発生した国際紛争とは？

①　イラン・イラク戦争　②　フォークランド紛争

③　湾岸戦争　④　アフガン戦争

13　1993年，自由民主党の宮沢喜一にかわり組閣した細川護熙の所属政党とは？

①　日本新党　②　新生党　③　新党さきがけ　④　日本社会党

14　2001年，中央を１府12省庁に再編した首相とは？

①　橋本龍太郎　②　小渕恵三　③　森喜朗　④　小泉純一郎

15　2009年，総選挙で大勝し組閣した民主党の首相とは？

①　麻生太郎　②　鳩山由紀夫　③　菅直人　④　野田佳彦

解答

1	①	2	②	3	②	4	④	5	④
6	②	7	③	8	②	9	②	10	②
11	④	12	③	13	①	14	③	15	②

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

Ⓒ RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。